7月 JULY
JUL.1 2002 No.1

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660



2002~2003RIテーマ



2002~2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井上暎夫



ガバナー　井上暎夫

プロフィール

第2660地区ガバナー

井　上　暎　夫

生年月日　1937年（昭和12年）２月３日

住　　所　〒666-0111
川西市大和東１丁目100番地６

最終学歴　関西大学経済学部卒業

職　　歴　1960年　古川公認会計士事務所入所
1962年　税理士登録
1967年　税理士井上暎夫事務所開設

そ の 他　関西大学特別奨学生
1975年　社団法人吹田青年会議所理事長
1976年　吹田市吹田まつり実行委員長
1977年　社団法人日本青年会議所財政特別委員長

ロータリー歴　1973年６月　吹田北（現千里）ＲＣ入会チャーターメンバー
1975～76年　幹事
1985～86年　幹事
1993～94年　会長
1994～95年　ライラ実行委員長
1997～98年　地区代表幹事
1998～99年　４地区連合地区大会財務委員長
2000～01年　地区ガバナー補佐、地区規定・情報委員長
ポール・ハリス・フェロー　米山功労者
職業分類　税理士



ガバナー就任に際して

ガバナー　井上　暎夫



ロータリーが生まれ、やがて100年を迎えます。ポールハリスが最初に始めた時の原則は相互扶助であります。その後、公衆便所を寄贈した話は有名ですが、これが最初の社会奉仕となりました。しかしこの事がやがて、親睦派と奉仕派の対立を生みます。また相互扶助即ち物質的な利益から精神的な職業倫理の必要性が議論されるようになりました。職業奉仕の考え方から11ヶ条の道徳律採択がされました。しかしここでまた行動派と理論派の大論争を迎えます。あまりにも有名な決議23－34が採択されて論争に終止符が打たれます。創立から18年目、ロータリーの基本理念が定まり、ロータリーのバックボーンとなりました。時代時代に対応しながら、いろいろな困難を乗り越え、しかし確実にロータリーは発展を続けてきました。

しかし、やがて迎える100周年を目前にして私たちは大きな危機を招来しました。ここ２～３年で実に全メンバーの35％にあたる40万人の会員を失いました。今世界のロータリークラブの16％が会員20名以下のクラブであります。昨年の地区大会で私は計らずも次のような問題提起を致しました。『あまりにも増強を叫ぶあまりロータリーは最も大切な物を失いしつつあるのではないか、ロータリーがロータリーでなくなるのではないか。21世紀のロータリー活動の最優先課題は世界規模の拡大強化か、地域に根ざしたクラブの自主性を再確認することか』が要旨でした。

アナハイムに行きまして、次年度は時計の振り子のように原点に戻り、かつての基本理念に根ざしたロータリーになる予感を感じて帰ってきました。一つが1994～95年の会長でしたビル・ハントレー氏の演説です。「私たちはロータリーの理想の守護者である。威厳、品位、人間性と慎みという時代を超えた原則を、先頭にたって再確認しなければならない。職業奉仕こそその他のあらゆる奉仕団体と一線を画す原則である。もう一つの原則は友情の力である。時代を超えた原則を無視してはロータリーの価値観はなくなり、ロータリーの存在はなくなる。」と訴えました。もう一つは勿論2002年～03年のＲＩ会長をつとめられるビチャイ・ラタクル会長（当時エレクト）の方針です。2002年～2003年国際ロータリーのテーマは

Sow the seeds of Love　***慈愛の種を播きましょう***

ロータリーにおける最善の親睦、奉仕は常に愛の真心からでたものです。まさに慈愛こそ、すべてロータリーの仕事を背後から支えて、これを最善のものにする原動力です。

ロータリーはクラブが核心です。まず最初に、自分のクラブに慈愛の種を播きましょう。そして自分の職場に、さらに自分の地域社会に、そして最後に、世界に播きましょう。その播いた種が、また子孫を残して拡大する事を夢見ましょう。慈愛の種を播くことは奉仕の機会を見つけることであります。

これがテーマに対するメッセージです。そして、包容力溢れるお人柄を感じさせる、慎み深く諄々と諭すようなスピーチを聞きました。

ロータリーに不満を持つ人がいます。しかしロータリーはその様な人によって支えられているのではありません。完全を求めませんが、各自がそれぞれ最善を尽くす事を期待しております。

ロータリアンとして、ロータリーの仕事をするのは、クラブとその会員であって、地区ガバナーでも、RIの理事でも会長でもありません。私たちのクラブこそがロータリーの核心です。クラブを充実させるために、私達はトップダウンではなく、草の根レベルから立ち上がって働きます。ボトムアップとは私があなたに守るべき新たな規則や手続き、達成すべき目標水準を与えるのではありません。ボトムアップで働くようお願いし、私もそうします。

これがその時のスピーチの一節であります。ロータリーの基本に立ち返り、ロータリーの核心はクラブにあり、RIはクラブの連合体である事を再認識し、トップダウンでなくボトムアップ、草の根レベルから立ち上がってロータリーの活動が始まる事をはっきり明言されました。そして、強調事項として、充実したクラブの管理、会員増強および退会防止、識字率の向上、職業奉仕の4項目が、新しくプログラムを作る必要はなく、そのような事に力を注ぐ代わりに今あるプログラムの実行に掛かりましょうとの趣旨で掲げられました。

私は、ビチャイ・ラタクルRI会長のロータリーを簡素にというメッセージをうけ次のような方針を提案します。

会員の皆さんに、

多くの知り合いを作ってください。

ＲＣの会合を通じ、多くのロータリーアンに会って下さい。すばらしいロータリアンに出会えます。

感動を体験ください。

奉仕は心と心のつながりをつくります。奉仕の機会をみつけ行動してください。

クラブの皆さんに、

特色あるクラブを目指してください。

先ず、自分のクラブの奉仕対象地域を明確にして下さい。同じ地域に複数のクラブがあります。横並びでよいでしょうか。効率的なクラブ運営も奉仕活動も助け合えないでしょうか。

事業、専門職務の道徳的水準を高めるためのプログラムを用意ください。

ロータリーは職業人の集まりです。高い職業倫理はロータリーの独自性を保ちます。

地区の皆さんに、

クラブが十分に活動できるように力を貸してください。

地区組織をスリム化しました。その上予算も減りました。地区委員会の皆さんには大変な努力を強いております。地区の実情と地区本来の役割にご理解ください。

具体的な諸問題につきましては

増強について

地区から増強を前面に打ち出しての目標設定は致しません。クラブは各自で目標を立ててください。現在の会員数を維持する、あるいは年間純増1名のクラブがあるかも知れません。これとて立派な目標です。増強の基本はまず退会防止であり、このことをクリアーしないと純増は達成できません。ロー

タリアンにとってクラブは一番大切な存在です。クラブが今どのような状況にあるのかクラブが一番判っていることです。それぞれの事情に応じて目標を決めてください。ビル・ハントレーは基本原則に帰り、時代を超えた価値観が戻れば増強は達成できると語りました。彼の基本原則は奉仕と友情の力です。時代を超えた原則の推進は回り道ですが増強への道ではないかと考えます。

ポリオの募金について

ロータリー財団は今年度の最優先事業にポリオ撲滅の完結を掲げました。ポリオはこのプログラムが始まる以前1985年には127カ国35万件の発症事例がありましたが、2001年には10カ国441件と激減しております。しかし、今なお現存している10カ国はいずれも紛争国でワクチンより投与のために莫大な資金を必要とする段階を迎えております。ロータリーは創立100周年を祝う世界の人々への贈り物にポリオの完結を宣言しております。この事業の完結のための総事業費は4億ドル、その20%をロータリーが約束をしました。8千万ドルを如何に集めるかが大きな課題でロータリー財団はこの事業の完結を優先活動としました。WHOやアメリカをはじめとする各国政府、重要パートナーである世界銀行、ビルゲイツ財団、国連財団ともに約束を果たす責務があります。地区はこの責務に対して努力をいたします。しかし、最初から一人幾らの目標は設定いたしません。ニコニコ箱を充てる、親睦会の登録料を浮かせる、安価な例会の食事などそれぞれのクラブでお考え下さい。ロータリーの約束をはたすため募金のアイデアを出して下さい。

識字率向上について

私たちの地区内では識字率が問題となる現実はありません。従いまして、取り組むべき対象は海外であり具体的には世界社会奉仕活動となります。これから取り組まれるクラブにつきましては検討の対象にこの問題を加えてください。単独で不可能なら近隣クラブを巻き込んで下さい。ガバナー補佐が力になって頂けます。また資金につきましても地区に相談ください。沢山ではありませんが資金を用意いたしました。

続きまして地区からのお願いです。

地区の改革

本年度より私は地区組織を、9部門27委員会から7部門16委員会と2会議にして地区組織のスリム化を計りました。また地区ガバナー指名委員会のメンバーがパストガバナー全員だったものをRIの推奨である直前から遡り5人のパストガバナーにして頂くようにしました。また、ガバナー事務所の移転をして地区資金の削減に努めます。地区で始めてのリーダーシップ・プラン導入により8人のガバナー補佐の任命を終え、補佐によるクラブ協議会の出席、そして合同で開催されるクラブ例会への公式訪問とあたらしいシステムでの始動となります。今までと異なるいろいろな変化が起こります。地区内ロータリアンのご協力をお願いいたします。

地区財政

会員の減少により地区の予算規模を13年前の水準に戻さなければなりません。そのため、先ほどお話しました地区の改革に手を付けました。しかし、もう一つ深刻な問題があります。予算では前年度を終えた段階で地区資金は97万円しかない状態です。今、地区では青少年交換、ＧＳＥ、ＲＹＬＡ、ニコニコキャンプ、などの事業をしております。万が一の事態に全く対応が出来ない状況です。このため今年に限り1人1,000円の資金の拠出をお願いし地区基金会計の創設を致しました。青少年交換ファンドより200万円組入れました。会員の皆さまのご理解をお願い致します。

教育問題

日本ガバナー会では、国内の全クラブに対し次のような呼びかけをすることにしました。教育改革国民会議は「人間性豊かな日本人を育成する」ことを提案し、例えば

・教育の原点は家庭にあることを自覚する
・学校は道徳を教える事をためらわない
・奉仕活動を全員が行うようにする

などの実施を希望しています。ロータリーは各々の地域社会でこのことに積極的に関わっていこうと。その様な決意を示す事によって教育問題の起爆剤になりたいと願うからです。当地区では特別委員会を設けこの問題に取り組んだ経緯があります。私は文部科学省が『心のせんせい』配置事業に取り組むことに呼応して、地元の学校にロータリアンが先生として登録することはどうかと考えております。クラブの職業奉仕と青少年奉仕が共同で取り組める問題ではと思います。日本ガバナー会での協議結果を報告いたしますのでその時点でのクラブの検討をお願い致します。

ＲＩ理事、ロータリー・ゾーン研究会、国際大会

当地区の菅生パスト・ガバナーが理事として就任され、２年の任期でお務めを頂きます。日本のロータリーのため、そしてわが2660地区のためのご活躍を祈念し地区あげてのご支援を願い申し上げます。そして、11月リーガ・ロイヤルホテルにてロータリー・ゾーン研究会がＲＩ会長をお迎えして行われます。吉川パスト・ガバナーを実行委員長に準備が行われます。地区としましても可能な限りの協力をいたしますのでご理解をお願いします。もう一つは地区内で行われます2004年国際大会の国内実行委員会委員長に近藤パスト・ガバナーが就任され、開催直前年度としてその準備が本格化します。オンツー国際大会の任務を、新しく設けました地区国際奉仕委員会にお願いし、ブリスベンへの参加により関西大会（英文ＯＳＡＫＡ）を側面から支援していきたいと思います。どうか、2003年の国際大会への積極的な参加をクラブ単位で検討ください。

本年度よりリーダーシッププランの導入が始まります。合同例会やガバナー補佐によるクラブ協議会出席を踏まえての対応など初めてのガバナーとしての戸惑いもあります。ここに列挙いたしました以外にも種々の問題を抱えて、１年間ガバナーとしての責務を果たさねばならない重圧を痛いほど感じております。地区の為になるならばとひたすら考えての決断とは云え、歴代ガバナーの皆さまと比べて全ての面での劣等は疑うすべもありません。この上はご指導ご鞭撻を願うのは勿論でありますが自らを励まし任務に当たる決意であります。どうかあたたかい寛容の精神にてご支援を賜りますよう地区内の皆さまにお願い申し上げます。

最後になりましたが、エレクト就任以来絶えず温かい友情にて支えて頂きました千里ロータリークラブの皆さまに心よりの感謝を申し上げ引き続き任務完結まで倍旧のご支援をお願い申し上げます。

寺田和之直前ガバナーへの感謝

国際ロータリー第2660地区
2002～2003年度ガバナー　井上　暎夫

寺田直前ガバナーがお務めされた2001～2002年度は　MANKIND IS OUR BUSINESS　人類が私たちの仕事です　の国際ロータリーのテーマの難解さとリチャード D．キング会長の強烈なる個性に圧倒された幕開きでした。チャールズ・ディケンズの著書「クリスマス・キャロル」の一説から引用されたこのテーマの翻訳についてはその後沢山の訳し方がロータリーの友に投稿されるに及び大きな話題と難しさが強調されました。また、年度のキャンペーンとして　Rotary's Global Quest　ロータリーの全世界での探求　毎月１人の新会員　そして2005年までに世界の会員数を150万人にすると言う極めて野心的な目標が掲げられました。指導者は鷲である。群れをなさず一人空高く舞う。今までに経験をしたことのない戸惑いを日本のロータリアンは私を含め感じました。そして、その前年度にはシカゴで規定審議会が開催され未曾有の多くの件数と今までのロータリーを大きく変化させるような案件が決議され、その最初の適用年度となりました。ロータリーがよしあしは兎も角大きく変わるのではとの懸念を抱かせた年度でもありました。

この様な大変難しい年度にも拘わらず、寺田直前ガバナーは難解なテーマを「人類の幸福に貢献することは私たちの責務である」と説明され、テーマの意図する理想、会長の方針の解釈に熱意を持って尽力され、混乱ない地区運営を果たされました。また、世界のロータリー、日本のロータリーの大半が導入をしているリーダーシップ・プランについてはエレクト時代よりその導入の必要性を力説され、地区協議会の決議の後、松本パスト・ガバナーを推進委員長に任命され当地区での骨子、補佐の任命とリードされ、当地区の特殊性に鑑み導入については反対意見の大変多い中、自らの意思を貫かれ信念とも言える指導力で2002年～2003年度よりの導入を決定され、ここに至るまでのご尽力に対し心より感謝申し上げます。また、次年度の地区改革に最大のご理解を頂き、年度中のガバナー事務所引越しも実現でき次年度立ち上げがスムーズに出来ましたこともつきましても、重ねて感謝申し上げます。財界でのご活躍と幾多の経験に基づきロータリーの合理性や改革の必要性については持ち前の持論を駆使され、常に貴重なご意見を頂きました。地区改革もまだその緒に着いたに過ぎないとの認識を致しております。改革には継続が必要です。どうか今後ともご指導啓蒙にお力を頂き第2660地区の発展にご尽力をお願い申し上げます。



慈愛の種を播きましょう

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん：

私たち一人一人にとって、ロータリーは皆それぞれ違った特別の意味を持っています。クラブ内における温い友情を大事に育てる人が居るでしょう。一方また、奉仕と援助を必要としている人々に尽くす機会を、とりわけ高く評価する人も居るでしょう。いずれにせよ、大部分の人々は、世界中隅から隅まで奉仕という点で極めて効率よく私たちを結びつけている国際的精神に、ロータリーの価値を見出しているのです。

まさしくただ今現在、ロータリーの名において、数え切れないほど沢山の活動が行われています。ただ、たとえ私たちが何をするにしても、その中には終始変らぬ一つの基本があります。

それは、ロータリーにおける最善の親睦、奉仕は、常に愛の真心から出たものだ、ということです。ひとたび慈愛の心が私たちの行動に吹きこまれると、私たちは時間や金の犠牲などに躊躇しておられません。私たちはより多くの事を成し、より多くのものを与えようと奮い立たされます。まさに慈愛こそ、すべてロータリーの仕事を背後から支えて、これを最善のものにする原動力なのです。

かつてマザー・テレサがこう言いました：「どれだけ沢山の物を与えるかではない、大事なのはどれだけ満ち溢れる慈愛をこめて与えるかです」と。私たちの行動が慈愛に発するものであるなら、それは正真正銘一層効果的なものとなり、奉仕を受ける人々の心情に深く深く沁み透るでしょう。

私たちロータリアンは、自分自身十分に慈愛の心を備えているのですが、私たちの前途に横たわる壮大な目標を達成するためには、私たちの信条と負託を共有してくれる人々がもっと沢山必要なのです。私たちの組織の永続を確実なものにする最善の方途は、出来るだけ沢山の人々の心に**慈愛の種を播く**ことです。

されば2002-03年度、全ロータリアンに向かって私が強くお願いしたいのは、正にこの一語です：**慈愛の種を播きましょう**——あなたのクラブに、あなたの職場に、あなたの地域社会に、そして世界中ありとあらゆる場所に。

ロータリーは慈愛の種を播く無数の道を示す

国際ロータリーとロータリー財団のプログラムによって——私はあなたがた自身のインスピレーションと自発的創意で、上意下達ではなく、草の根レベルから立ち上がって動くことを強く求めるものですが——私たちの専門的能力を最も必要としている所に、私たちは一役買って出ることが出来るので

す；即ち若者たちが現在の困難を乗り越えて、明日の指導者になれる様に応援する；国境を越えた奉仕の協力態勢を発展させる；またポリオ撲滅に関する私たちの誓約を完遂する、など…

私たちのクラブや地区内でも、私たちは身辺地帯の改善から、更に広い地域社会に対する力強い貢献に到るまで、さまざまの方策があります。

私たちは新しいプログラムやプロジェクトを作る必要はありません；私たちは現在あるものに一層多く関わりを持ち、直接自分で手をつけることに、今すぐ取りかかれるのです。奉仕というものが愛の真心から発し、自分の経験に裏打ちされている限り、私たちは単なる小切手を書くのではありません；私たちは自分の人生にロータリーを書きこむのです。

私の願いは、2002-03年度、真実ロータリー奉仕の喜びをすべてのロータリアンに直接味わって頂くこと

その喜びは、あなたの指導に従ってひたすら読み方を覚えようと、勉強に熱中している子供から来るかも知れません。それはまた、あなたの地区が開発した小規模融資計画のお蔭で、子供を養える様になった仕合わせな母親を目のあたりにした時に得られるものかも知れません。あるいはまた、あなたのクラブが先鞭をつけた職業訓練プロジェクトによって、生産的な仕事に就くことが出来た男女の誇らしげな顔を見て覚える喜びかも知れません。

奉仕の喜びの極致を実感する道は、それこそ様々でしょうが、何れにせよ、それには私たちの時間と能力を全面的に捧げなければなりません。ロータリーにこんな投資をしても、あなたは決して後悔する破目にはならぬ、と私は保証します。ひとたびあなたが、他の人々の生活を変え、彼等に希望をもたらして絶望の淵から救い出し、冷淡な風潮に慈愛を吹きこむ、という機会を経験すれば、あなたは自分がロータリアンであることの意義を十分に感得するでしょう。

2002-03年、ロータリーを簡素に、と私はロータリアンを激励する

実際問題として、ロータリーの奉仕の理想は、その手段、方法の多様性によって、どの様にも解釈出来ます。それをこれ以上複雑にする必要はありません。ロータリーは他人に対する奉仕を通じての親睦という機会に提供するものです。この心に訴える単純な呼びかけが、男女を動かし奮い立たせるのです。

慈愛の種を播けば、その幾つかは殆どすぐにも芽を出し始めるでしょう。そして野の花の様に、自分で種を飛ばし、大気の流れに乗って慈愛を播き広めることが出来るのです。また残りの種は、もう少し育成に時間がかかるでしょう。然しこの種を慈愛献身のロータリー的行動に浸しこめば、必ず人道的奉仕という大豊作の収穫が得られる、ということを私は保証します。

何処に慈愛の種を播くのか？ どうすれば最も効果的か？

機会はあなたの周り、到る所にあります。

まず最初に、自分のクラブに慈愛の種を播く

良いクラブの親睦とは、会員同士が相手に対して示し合う慈愛と関心の上に成立つものです。あなたは同僚ロータリアンについてどれだけ良く知っていますか？もっとよく知ろうと努めてみましょう。相手の家族のこと、仕事のこと、また相手の希望や夢についてもっと学びましょう。あなたのクラブに暖かい歓待の雰囲気があれば、専門職や管理職の新人を引き入れ、今の会員達を巻き込んで、これを活性化することが出来ます。強力なクラブ奉仕というロータリーの基本原則を復活させることによって、ロータリーの原点に立ちもどりましょう。

自分の職場に慈愛の種を播く

今日のグローバル化した経済取引の市場は度外れて没人間的なものになっています。人々は協力し加勢してくれる専門的人脈との結びつきを必要としているのです——言うまでもなくそれこそロータリーの理想に対する品質保証でもあります。もしあなたが慈愛の種を社員、顧客、競争相手に播けば、破壊的過当競争を終結させ、ロータリーが信奉する高度の道徳的水準を維持することが出来るでしょう。

地域社会に慈愛の種を播く

これは、クラブ会員の知識、技能、個人的興味を十分に活用し、野心的な奉仕プロジェクトを開発することによって出来るでしょう。その様な意義深いプロジェクトを通じてロータリアンは、クラブ活動に慈愛という個人的スタンプを押すことが出来ます。そしてまた、それがロータリー奉仕活動の価値を充全に発揮することにもなります。私たちの播いた種が私たちの地域社会で育ち始めるにつれて、他の地域社会も私たちの尽力に与りたいと願ってくるでしょう——そしてロータリーもまた成長してゆくのです。

そして最後に、世界の慈愛の種を播く

慈愛無くしてこの苦難に満ちた世界に平和をもたらすことなど望むべくもありません。ロータリアンとして私たちは、国際親善奨学生、研究グループ交換チーム、ロータリー・ボランティアを通じて慈愛の種を播くことが出来ます。私たちはまた、餓えた人々に食を与え、病める人を治療し、ホームレスに簡易宿泊施設を与えるなどして、海を越え国境を越えて慈愛を注ぐことが出来ます。
ロータリーを通じて実現される清潔な飲み水、身近かな健康管理、世界の子供達に対する教育、そして全人類に対する基本的生存の充足ということ、その中に私たちの慈愛は自ずから光り輝くのです。



ビチャイ・ラタクル

2002-03年度国際ロータリー会長

タイ、バンコク、トンブリ・ロータリー・クラブ、ビチャイ・ラタクル氏



2001－02年度国際ロータリー会長エレクト
1993－94年度RI国際大会委員会委員長
1990－92年度国際ロータリー理事
1991－92年度理事会、執行委員会委員長
1985－86年度ロータリー財団管理委員

ビチャイ・ラタクル氏は、バンコクと香港で教育を受け、バンコクのラムカムヘーン大学ならびにカリフォルニア州のケンジントン大学で政治学の名誉博士号を取得しました。

1969年よりタイ議会の議員として9回の任期を務め、民主党の指導者、外務大臣、副首相、下院の議長および委員長を歴任しています。また、国連に多数のタイ代表団を送り込んでいます。ラタクル氏は、国際協力タイ親善代表です。

ラタクル氏は、ボーイスカウトタイ連盟の名誉副会長でもあります。ラタクル氏は、対汚職委員会、麻薬取締委員会、全国監査委員会、および第13回アジア・オリンピック組織委員会の委員長を務めました。

ラタクル氏は、これまでにタイの国王から最高位の栄誉、日本の天皇、フィリピン、韓国、オーストリア、およびニカラグアの大統領から数々の勲章を受賞しています。

1958年にトンブリ・ロータリー・クラブの創立会員になって以来、地区ガバナー、国際協議会討論リーダー、委員会委員ならびに委員長、財団管理委員、国際ロータリーの執行委員会委員長を務めてきました。ラタクル氏は、国際的な人道的および教育的プログラムの支援を称えられ、ロータリー財団の功労表彰状と特別功労賞を受賞しています。現在は、外交関係グループの委員長で、2002－2003年度に国際ロータリーの会長を務めます。

ラタクル氏とラタクル夫人には、3人の子供と5人の孫がいます。氏の楽しみは、園芸、ゴルフ、読書です。

2001年8月

識字率向上月間によせて

国際奉仕部門担当　パスト・ガバナー　**柏木　尚**



ご承知のように毎年７月は、ＲＩでは、「識字率向上月間」として、さまざまなプログラムを推奨しています。

特に今年度の会長のビチャイ・ラタクル氏は、「慈愛の種を播きましょう」というすばらしいテーマの中で、種は播けば、その幾つかは、自ら芽を出し始め、野の花は、自分で種を飛ばし、自ら大気の流れに乗せて、広めていくことでしょう。と言っています。この言葉は、単に識字率向上月間のみならずロータリーのすべての奉仕活動に大変示唆に富んでおり、啓蒙される言葉ではないでしょうか。

私はもともと「識字率向上」というのは、単に字が読めない人々に字が読めるようにするという単純な問題ではないと考えています。わが国では、江戸時代から所謂「読み書き・ソロバン」という言葉で表わすように、人間が社会生活を営むための必修条件として庶民に対し、「寺小屋」が中心になって、子供たちに教え学ぶ機会を与えていました。それがだんだん定着して近代になり明治政府は全国各地の市町村を単位に、小学校を建て小学校教育に大きなエネルギーと時間を費やし、すべての国民の義務教育とし発展させました。そのお陰で私たち日本人は、ほとんどその必要性がないものになっています。まさに100年の計画を創ってくれた先達に感謝せねばなりません。

しかし世界に目を移しますと未だ字の読めない、書けない、計算ができない人々がなんと８億人もいると伺っております。

私たちロータリアンは、このような現状をよく理解して、各クラブにおかれましては、いくつかのクラブと手を組んで、識字率向上のためのプログラムを立ち上げて下さい。

地区ＷＣＳ委員会では、皆様方のプログラムのお手伝いを喜んでさせて頂きます。

世界の苦難に満ちた人々に、真の平和をもたらすために、廻り道のようですが基本的な生存条件のひとつとして受け止め、真剣に考え取りくんで行く必要があるのではないでしょうか。

2002～'03年度のための地区協議会

〔2002.4.20(土)　10:00～16:15　於：大阪国際会議場〕

井上ガバナー年度におけるRI第2660地区・地区協議会が千里ＲＣホストのもと、地区内86ＲＣの会長・幹事をはじめ、「ＳＡＡ」、「クラブ奉仕」、「職業奉仕」、「社会奉仕」、「青少年奉仕」、「国際奉仕」、「ロータリー財団」、「米山奨学」の各委員長、各クラブ10名の方々が出席義務者として研修のため参集された。午前10時より、井上ガバナー・エレクト、寺田ガバナー、11名のパスト・ガバナー、若林ガバナー・ノミニー、永野次期地区アドバイザー、瀧川次期ＲＩ100年祭担当、６名のガバナー補佐、25名のリーダー、サブリーダーをはじめ約800名の実出席を得て本会議が開会。

「国歌」、「奉仕の理想」斉唱のあと、北垣ホストクラブ会長による歓迎の挨拶、ガバナー・エレクトによる来賓およびリーダーの紹介があった。

本会議のメインプログラムである次年度の方針が井上ガバナー・エレクトより示された。

2002～'03年度のテーマ

Sow the seeds of Love

慈愛の種を播きましょう

とともに、2002～03年ＲＩ会長ビチャイ・ラタクル氏のメッセージに盛り込まれた意向も踏まえて

・会員の皆様に

多くの知り合いを作ってください。

感動を体験ください。

・クラブの皆様に

特色あるクラブを目指してください。

事業、専門職務の道徳的水準を高めるためのプログラムを用意ください。

・地区の皆さんに

クラブが十分に活動できるように力を貸してください。

と示されました。

又、増強については目標の設定はしない。各クラブで目標を立てること。退会防止が増強の基本であること。ポリオの募金についても目標の設定はしませんが、ロータリーの約束を果たすため募金のアイデアを出し、協力してくださいとお願いがありました。

地区の改革

地区組織を９部門27委員会から７部門16委員会にスリム化を計り、またガバナー事務所の移転をして地区資金の削減に努めることが示されました。

地区財政

会員の減少に伴い、地区の予算規模を13年前の水準に戻さなければならないこと、７月１日からの新年度の事業遂行に資金不足のため支障が出そうなことについて実情が開示され、各クラブでの真剣な討議を要請されました。

教育問題

日本ガバナー会では、「ロータリーは各々の地域社会で教育問題に積極的にかかわっていこう」と言う決意を示し、各クラブでアクションを起こすよう促されました。

RI理事、ロータリー・ゾーン研究会、国際大会

菅生パスト・ガバナーがＲＩ理事エレクトに正式就任されたこと、11月にリーガ・ロイヤルホテル

でＲＩ会長をお迎えしてロータリー・ゾーン研究会が行われること、又2004年国際大会の国内実行委員会委員長に近藤パスト・ガバナーが就任され開催直前年度としてその準備が本格化すること等、説明がありました。

以上、井上エレクトより示されました。

2004年国際大会について

午前の本会議の締めくくりに近藤パスト・ガバナーが2004年国際大会について、４地区で合同して開催するわけであるが、大阪ドーム、大阪国際会議場、リーガ・ロイヤルホテル等の施設を使い、ほとんどの会議が行われることでも有るので、2660地区の会員の皆様に自分達の大会であると言う気持ちを持ってご協力いただきたいと呼びかけられました。

正午からの昼食は各部門別会議室に別れて摂られ、同じ部門の他クラブの方々と情報交換などを通じて懇親を深められた事でしょう。

午後１時から８部門に分かれて部会別会議がリーダー、サブリーダーのもと討論が行われました。その後、メインホールで全員が集合し、会長部門では次年度の予算案及び地区資金会計の創設が承認された旨また各部門別リーダーよりそれぞれの報告がされた。協議会の締めくくりとして井上ガバナー・エレクトからの総括があり、寺田ガバナーが所感を述べられ、来る新年度に向けての決意を新たにして、定刻の午後４時15分に無事終了しました。この会議をホストするにあたり、寺田ガバナーを始め関係各位の皆様のご協力に対し心より感謝いたします。

（地区協議会実行委員会委員長　坂口　治男）

会長エレクト研修セミナー（ＰＥＴＳ）

会長エレクト研修セミナー（ＰＥＴＳ）は2002年３月23日(土)、大阪薬業年金会館において開催された。今回よりＰＥＴＳはガバナー・エレクトが主催することになり、当日は寺田ガバナー、井上ガバナー・エレクト、若林ガバナー・ノミニーとパスト・ガバナーの方々、次年度より新しく就任されるガバナー補佐の方々および2660地区86クラブの会長エレクトが出席された。

セミナーは寺田ガバナーの開会挨拶に引き続き、井上ガバナー・エレクトから次年度ＲＩのテーマ『慈愛の種を播きましょう』および次年度ＲＩの方針についてご説明があった。

午後はまず2004年国際大会について、ホスト委員会実行委員長近藤パスト・ガバナーよりご説明があり、そのあと井上暎夫ガバナー・エレクトより「次年度の重要課題」と題して、次年度地区運営についての方針・決意を述べられた。

さらにセミナーは戸田パスト・ガバナーの「クラブ会長に期待するもの」、中野パスト・ガバナーの「リーダーシップ養成の必要性」、吉川パスト・ガバナーの「会長年度の心得」と続き、最終討論の場では、会長エレクトの方々から活発なご意見、パスト・ガバナーからも有益なご発言をいただき、井上ガバナー・エレクトのご返答、ご発言など時間が不足するほどであった。最後に井上ガバナー・エレクトの閉会挨拶でセミナーを終了した。

セミナー終了後懇談会が開かれた。懇談会はＩＭの組毎のテーブルに、担当のガバナー補佐を囲んで意見交換、情報交換がなされ、和やかな雰囲気のなかにお開きとなった。

（千里ＲＣ　矢橋　弘嗣）

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区　地区資金予算

自　2002年７月１日
至　2003年６月30日

作成日　2002年４月10日
承　認　2002年４月20日

ガバナー　井上暎夫
地区財務委員長　藤満宣夫
地区会計　金子薫

地区運営資金

【収入の部】　（単位：円）

科目	金額
１．地区資金　8,000円×4,800名	38,400,000
２．ＲＩ助成金	1,800,000
３．雑収入	3,000,000
収入合計	43,200,000

【支出の部】

科目	金額
A．負担金	
１．ガバナー会	960,000
２．ロータリー文庫	1,440,000
小計	2,400,000
B．会議費	
１．地区チームＬＴＳ	70,000
２．会長エレクトＴＳ	800,000
３．合同地区委員会	1,000,000
４．財団セミナー	450,000
５．ＤＧＰＧＧＥ会議	1,800,000
６．Ｇ補佐・地区幹事会	100,000
７．ＧＥ国際協議会	830,000
８．予備費	200,000
小計	5,250,000
C．ガバナー事務所費	22,210,000
D．エレクト事務所費	5,000,000
E．ガバナー月信費	6,000,000
F．ガバナー補佐経費	800,000
G．アドホック・Ｒ研究会	1,000,000
H．総予備費	500,000
支出合計	43,160,000
年度収支差額	40,000
前期繰越金	971,000
次期繰越金	1,011,000

ガバナー事務所経費

科目	金額
１．家賃・光熱費	5,220,000
２．給料・手当	8,820,000
３．コンピューター関係	360,000
４．ＤＧ交通会合費	900,000
５．印刷費	1,800,000
６．交通通信費	1,800,000
７．文献費	180,000
８．事務用品費	1,080,000
９．什器備品費	300,000
10．雑費	1,350,000
11．予備費	400,000
合計	22,210,000

地区活動資金

【収入の部】　（単位：円）

科目	金額
１．地区資金1人7,500円×4,800名	36,000,000
２．雑収入	0
収入合計	36,000,000

【支出の部】

科目	金額
A．地区委員会活動費	
１．ＤＧ指名(委)	135,000
２．意義ある業績賞(委)	45,000
３．クラブ奉仕部門	
クラブ奉仕(委)	600,000
拡大・増強(委)	270,000
情報・広報(委)	1,340,000
４．職業奉仕部門	
職業奉仕(委)	180,000
５．社会奉仕部門	
社会奉仕(委)	1,200,000
６．青少年奉仕部門	
新世代合同委員長会議	50,000
青少年活動(委)	2,400,000
ローターアクト(委)	4,500,000
インターアクト(委)	2,400,000
７．国際奉仕部門	
国際奉仕(委)	150,000
世界社会奉仕(委)	440,000
青少年交換(委)	300,000
８．ロータリー財団部門	
ロータリー財団統括会議	100,000
財団情報・増進(委)	50,000
財団奨学金・学友(委)	1,850,000
研究グループ交換(委)	4,900,000
財団人道的補助金(委)	290,000
９．米山奨学部門	
米山奨学(委)	500,000
10．予備費	700,000
小計	22,400,000
B．青少年交換ファンド	12,000,000
C．ＲＩ会長ＤＧ強調事業費	1,600,000
支出合計	36,000,000
年度収支差額	0
前期繰越金	0
後期繰越金	0

	2001年７月期初	2001年12月末
クラブ数	86クラブ	86クラブ
会員数	4,871名	4,867名

地区大会資金

【収入の部】　（単位：円）

科目	金額
１．地区資金 10,500円×4,800名	50,400,000
２．雑収入	500,000
収入計	50,900,000

【支出の部】

科目	金額
１．大会運営費	50,210,000
２．ＲＩ会長関係費	430,000
３．直前ＤＧ記念品	260,000
支出計	50,900,000
年度収支差額	0

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区　地区基金会計及び特別会計予算

地区基金会計

【当期組入額】　（単位：円）

科　　目	金　額
1．地区拠出金	4,800,000
2．青少年交換ファンドより	2,000,000
組　入　計	6,800,000
次期繰越金	6,800,000

（地区事業に関わる緊急時対策資金）

特別会計

1．事務局移転会計

【収入の部】

科　　目	金　額
1．敷金返還	6,776,700
2．2000～01地区大会残金	2,000,000
収　入　計	8,776,700

【支出の部】

科　　目	金　額
1．原状回復工事	945,000
2．廃棄処分引越し費用	500,000
3．新事務局 保証金	3,000,000
4．造作・什器備品費	4,300,000
5．雑費	31,700
支　出　計	8,776,700
収支差額	0

2．青少年交換ファンド

委員会：青少年交換委員会
委員長：近　藤　眞　道

【収入の部】　（単位：円）

科　目	摘　要	金　額
前年度繰越金（概算）	うち緊急時対策特別準備金2,000,000円	9,000,000
各クラブよりのファンド受入金	2,500/人×4,800名	12,000,000
派遣学生プログラム参加費	100,000円/人×15名	1,500,000
受入学生研修旅行負担金	30,000円/人×15名	450,000
行事参加登録料収入		840,000
会合費ＹＥＯ自己負担額		395,000
研修旅行自己負担額		1,600,000
収入の部　合計		25,785,000

【支出の部】

科　目	摘　要	金　額
受入クラブへのファンド戻し金	800,000円×15名	12,000,000
会議費		270,000
会合費		980,000
行事参加費		2,300,000
研修旅行費		2,900,000
通信費		200,000
事務局雑費一部負担		120,000
ローテックス運営費		500,000
派遣学生各種費用	制服、ローテックス入会金他	1,500,000
緊急時対策保険料		390,000
精神科ドクター顧問料		120,000
印刷費		200,000
雑費		200,000
支出の部　合計		21,680,000
地区基金への組入	緊急時対策準備金として	2,000,000
差引　次期繰越金		2,105,000

3．世界社会奉仕基金

委員会：世界社会奉仕委員会
委員長：長　澤　利　治

【収入の部】　（単位：円）

科　目	摘　要	金　額
特別基金		4,500,000
収入の部　合計		4,500,000

【支出の部】

科　目	摘　要	金　額
支援金	貧困な地域に対する援助を財団補助金を有効に使用し、プロジェクトをクラブと共に進めていく	4,500,000
支出の部　合計		4,500,000
差引　次期繰越金		0

4．米山奨学生活動費

委員会：米山奨学委員会
委員長：中　澤　章　好

【収入の部】　（単位：円）

科　目	摘　要	金　額
(財)米山記念奨学会より	50,000円×49名	2,450,000
収入の部　合計		2,450,000

【支出の部】

科　目	摘　要	金　額
米山活動費		2,450,000
支出の部　合計		2,450,000
差引　次期繰越金		0

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区　地区資金予算（本会計）

自　2002年７月１日
至　2003年６月30日

作成日　2002年４月10日
承認日　2002年４月20日

ガバナー　井上暎夫
地区財務委員長　藤満宣夫
地区会計　金子薫

【収入の部】　（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額
RI交付金	1,800,000	2,000,000
地区資金　15,500円×4,800人	74,400,000	73,050,000
雑収入	3,000,000	3,000,000
01～02ガバナーエレクト事務所より返戻金	—	3,000,000
合計	79,200,000	81,050,000

【支出の部】　（単位：円）

科目		予算額	前年度予算額
委員会活動費		22,400,000	26,190,400
	地区ガバナー指名委員会	135,000	135,000
	意義ある業績賞委員会	45,000	45,000
クラブ奉仕部門	クラブ奉仕委員会	600,000	—
	拡大増強委員会	270,000	—
	情報・広報委員会	1,340,000	—
	規定・情報委員会	—	423,000
	親睦活動委員会	—	243,000
	会員増強委員会	—	180,000
	拡大委員会	—	200,000
	広報・雑誌委員会	—	1,800,000
職業奉仕部門	職業奉仕委員会	180,000	180,000
	ボランティア委員会	—	180,000
社会奉仕部門	社会奉仕委員会	1,200,000	600,000
	環境保全委員会	—	95,400
青少年奉仕部門	新世代合同委員長会議	50,000	—
	青少年活動委員会	2,400,000	2,600,000
	ローターアクト委員会	4,500,000	5,220,000
	インターアクト委員会	2,400,000	2,799,000
国際奉仕部門	世界社会奉仕委員会	440,000	590,000
	青少年交換委員会	300,000	400,000
	国際奉仕委員会	150,000	—
	国際交流・平和委員会	—	135,000
ロータリー財団部門	ロータリー財団統括会議	100,000	—
	財団情報・増進委員会	50,000	—
	財団奨学金・学友委員会	1,850,000	—
	研究グループ交換委員会	4,900,000	5,520,000
	財団人道的補助金委員会	290,000	—
	ロータリー財団委員会	—	120,000
	財団情報委員会	—	520,000
	財団増進委員会	—	180,000
	財団国際親善奨学生委員会	—	1,404,000
	財団学友委員会	—	675,000
	ポリオプラス委員会	—	45,000
	財団人道的援助委員会	—	288,000
米山奨学部門	米山奨学委員会	500,000	576,000
特別奉仕部門	交通問題特別委員会	—	792,000
	国際大会特別委員会	—	45,000
	委員会活動予備費	700,000	200,000
会議費		5,250,000	7,524,000
	地区チームLTS	70,000	—
	会長エレクトTS	800,000	—
	合同地区委員会	1,000,000	—
	財団セミナー	450,000	—
	G補佐・地区幹事会	100,000	—
	地区委員会	—	3,790,000
	DG・PG会議費	1,800,000	1,800,000
	G.E.国際会議参加補助	830,000	830,000
	地区大会補助	—	180,000
	R.I.会長記念品代	—	144,000
	同上歓迎会	—	333,000
	直前ガバナー記念品代	—	260,000
	地区協議会補助	—	180,000
	予備費	200,000	7,000
日本国内地区ガバナー会　200円×4,800人		960,000	974,000
ロータリー文庫協力費　300円×4,800人		1,440,000	1,461,000
地区大会分担金		—	14,610,000
青少年交換ファンド分担金　2,500円×4,800人		12,000,000	—
ガバナー補佐経費		800,000	—
アドホック・R研究会		1,000,000	—
RI会長DG強調事業費		1,600,000	—
ガバナー月信印刷費		6,000,000	6,300,000
ガバナー事務所経費		22,210,000	23,396,000
共通及び緊急予備費		500,000	350,000
次期ガバナー・エレクト事務所経費引当金		5,000,000	5,000,000
合計		79,160,000	85,805,400
年度内収支合計		40,000	▲ 4,755,400
前期繰越金		971,000	5,726,592
次期繰越金		1,011,000	971,192

	2001年７月期初	2001年12月末
クラブ数	86	86
会員数	4,871人	4,867人

（単位：円）

ガバナー事務所経費内訳		
科目	予算額	前年度予算額
借室料・光熱費	5,220,000	5,740,000
賃金給料	8,820,000	8,546,000
コンピューターシステム費	360,000	600,000
ガバナー交通会合費	900,000	900,000
印刷費	1,800,000	1,800,000
交通通信費	1,800,000	1,800,000
文献費	180,000	180,000
事務用消耗品費	1,080,000	1,080,000
什器備品費	300,000	1,000,000
雑費	1,350,000	1,350,000
予備費	400,000	400,000
合計	22,210,000	23,396,000

国際ロータリー主要年間行事

月　　日	行　　事　　名	
7　月	識字率向上月間	(Literacy Promotion Month)
8　月	会員増強および拡大月間	(Membership and Extension Month)
9　月	新世代のための月間	(New Generations Month)
10　月	職業奉仕月間	(Vocational Service Month)
10　月	米山月間	(Yoneyama Month)
11　月	ロータリー財団月間	(The Rotary Foundation Month)
11月4日～11月10日	世界インターアクト週間	(World Interact Week)
1　月	ロータリー理解推進月間	(Rotary Awareness Month)
2　月	世界理解月間	(World Understanding Month)
2月3日～2月9日	家族週間	(Family Week)
2月23日	ロータリー創立記念日・世界理解と平和の日	(Rotary Anniversary・World Understanding & Peace Day)
3月10日～3月16日	世界ローターアクト週間	(World Rotaract Week)
4　月	ロータリーの雑誌月間	(Rotary's Magazine Month)
6　月	ロータリー親睦月間	(Rotary Fellowship Month)

2002～2003年度国際ロータリー第2660地区　年間カレンダー

年　月　日	行　事　名	会　場
2002年7月6日(土)	合同地区委員会	ヴィアーレ大阪
8月9日(金)～11日(日)	少年少女ニコニコキャンプ	大阪府立総合青少年野外活動センター（能勢） ホストクラブ：大阪淀川
10月5日(土)	ロータリー財団セミナー	大阪ＹＭＣＡ会館
2003年1月26日(日)～2月2日(日)	2003年国際協議会	アナハイム（アメリカ）
3月1日(土)	地区チーム研修セミナー	大阪ＹＭＣＡ会館
3月22日（土）	PETS（会長エレクトセミナー）	大阪ＹＭＣＡ会館
4月19日(土)	2003～2004年度のための地区協議会	大阪国際会議場
5月3日(土)～5日(月)	ライラ（初級・上級）	大阪府立青少年海洋センター（淡輪） ホストクラブ：大阪船場
5月9日(金)～10日(土)	2002～2003年度地区大会	リーガ・ロイヤルホテル／大阪国際会議場
5月18日(日)	ローターアクト年次大会	三井アーバンホテル大阪ベイタワー ホストクラブ：大阪御堂筋
6月1日(日)～4日(水)	2003年国際大会	ブリスベーン（オーストラリア）
6月8日(日)	インターアクト年次大会	未　定　ホストクラブ：大阪南 ホスト校：清風学園インターアクトクラブ

報告書送付先及び送金先

国際ロータリー世界本部	Rotary International, One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL, U.S.A. 60201-3698
国際ロータリー日本事務局	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3　NS3ビル1階 奉仕室 ☎(03)3903-3161　地区・クラブ関係のお問い合わせ 財団室 ☎(03)3903-3192　ロータリー財団関係のお問い合わせ 経理室 ☎(03)3903-3183　出納関係のお問い合わせ 資料室 ☎(03)3903-3194　文献、資料の注文、お問い合わせ 各室共通 FAX(03)3903-3781
財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3　abc会館8階 ☎(03)3434-8681（三井住友銀行京橋支店　口座No.普0920373）FAX(03)3578-8281
ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3　abc会館8階 ☎(03)3436-6651（三井住友銀行浜松町支店　口座No.普6326314）FAX(03)3436-5956
国際ロータリー第2660地区 会計 金子 薫（かねこ かおる）	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F ☎(06)6264-2660（ＵＦＪ銀行 吹田支店　口座No.普5343577）

主要報告書

報　告　事　項	期　　日	報　　告　　先
1．半期報告	7月1日 1月1日	① 国際ロータリー日本事務局 ② (写)ガバナー　③ (写)クラブに保管
2．クラブ出席率報告	翌月14日午前中までに必着	ガバナー事務所
3．クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
4．充填未充填職業分類表	8月31日	ガバナー事務所
5．効果的なロータリー・クラブを計画するための指針	2002年7月1日	所定の用紙3部に記入して、ガバナー・エレクト事務所に1部 ガバナー補佐に1部、1部はクラブに保管
6．地区大会提出・信任状証明書	2002年3月末日	直前の半期人頭分担金支払時会員数25名毎に1名またはその端数13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。 （ガバナー事務所より送付された指定用紙）
7．新入会員、退会者、会員の住所または種類の変更	その都度	① RI世界本部（英文・所定の用紙） ② ガバナー事務所
8．クラブ会長、幹事、例会場、日時、事務所等の変更届	その都度	① 国際ロータリー日本事務局 ② ガバナー事務所　③ ロータリーの友事務所
9．RI文献購入申込 各R.C.常備の注文用紙にて	その都度	RI世界本部（英文の文献） 国際ロータリー日本事務局（和文の文献）
10．次年度クラブ会長、幹事報告（公式名簿・記載資料）	クラブ役員選挙後2週間以内に	① 国際ロータリー日本事務局 ② (写)ガバナー　③ (写)ガバナー・エレクト
11．全国会員名簿のための校正（送られてきたゲラ刷を校正し返送する）	2　月	全国ＲＣ名簿編集室 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-4-8 ステアーズビル2階 ☎(03)5332-3605　FAX(03)5332-3606
12．国際大会提出・信任状証明書（会長・幹事のサインが必要）	4　月	国際大会出席者の代議員またはその代理者（ガバナー・エレクトなど）用紙はRIより直接各クラブに送付される。 会員50名以上のクラブは50名毎に1名またはその端数26名以上の場合はさらに1名を選ぶ。（RI定款第9条第3節a）

主要送金

送　　金	期　　日	送　付　先
1．人頭分担金1人当り半年分 $17.50 ・7月2日より10月1日まで ・1月2日より4月1日までに中途入会した会員 $8.75	7月1日・1月1日 10月1日・4月1日	三井住友銀行 新宿御苑前支店 普通6733244 国際ロータリー日本事務局長 大島四郎
2．規定審議会のための追加人頭分担金1人当り $1.00	7月1日	
3．「The Rotarian」の購読料 半年分 $6.00	7月1日・1月1日	
4．ロータリー財団への寄付 寄付金は1人 $10.00以上 新入会員は入会時 $10.00 その他の寄付は随時送金	7月1日	①三井住友銀行 本店営業部 普通0968049 ②東京三菱銀行 本店 普通1528228 国際ロータリー日本事務局長 大島四郎
（註1）1.2.3.4.とも『米ドル建振込』の場合 但し、振り込元口座もドル建であること （註2）ドル紙幣による現金書留も可	三井住友銀行 新宿御苑前支店 普通預金0000167 国際ロータリー日本事務局長　大島四郎	
5．地区運営資金・地区活動資金・地区大会資金 1人当り半年分 ¥9,000 中途入会者及び新クラブ設立の場合 ・7月2日より10月1日まで及び1月2日より4月1日までに入会した会員に対し ¥6,000 （従来の地区大会分担金、青少年交換ファンドを含む）	7月1日・1月1日 10月1日・4月1日	第2660地区会計
6．地区大会資金 1人 ¥8,000	1月1日	
7．2004年国際大会積立金 半年分 ¥2,000	7月1日・1月1日	
8．地区基金のための拠出金 1人 ¥1,000	7月1日	
9．財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は1人当り各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日・1月1日	ロータリー米山記念奨学会
10．「ロータリーの友」購読料 半年分 ¥1,260（消費税含む） （但し、中途入会者については雑誌を受け取った月より月割1部¥210計算）　＊請求書が「友」より各クラブへ送付されるので、確認してから振込こと。	7月1日・1月1日	ロータリーの友事務所

2002～2003年度　I.M.日程一覧表

組	開催年月日	ホストクラブ	所　属　ク　ラ　ブ	クラブ数	ゼネラルリーダー
1	2003年 2月15日(土)	豊中ー 大阪国際空港	池田、池田くれは、箕面、箕面中央、豊中、 豊中南、豊中ー大阪国際空港、豊中千里	8	寺田 パスト・ガバナー
2	2003年 2月1日(土)	吹田西	茨木、茨木東、茨木西、千里、千里メイプル、 摂津、吹田、吹田江坂、吹田西、高槻、 高槻東、高槻西	12	柏木 パスト・ガバナー
3	2003年 1月18日(土)	寝屋川東	大東、大東中央、枚方、枚方くずは、門真、 交野、守口、守口イブニング、寝屋川、 寝屋川東、四条畷	11	中川 パスト・ガバナー
4	2003年 2月8日(土)	八尾中央	東大阪、東大阪中央、東大阪東、東大阪みどり、 東大阪西、大阪柏原、八尾、八尾中央、八尾東	9	中野 パスト・ガバナー
5	2003年 2月22日(土)	大阪北	大阪ちゃやまち、大阪中央、大阪堂島、大阪北、 大阪北梅田、大阪リバーサイド、大阪西、 大阪大淀、大阪西北、大阪そねざき、大阪梅田、 大阪梅田東、大阪ユニバーサル・シティ	13	熊澤 パスト・ガバナー
6	2002年 11月16日(土)	新大阪	大阪、大阪東、大阪東淀、大阪城、大阪城東、 大阪中之島、大阪大手前、大阪城北、大阪天満橋、 大阪鶴見、大阪淀川、新大阪	12	吉川 パスト・ガバナー
7	2003年 3月29日(土)	大阪南西	大阪フレンド、大阪本町、大阪御堂筋、大阪南、 大阪難波、大阪なにわ、大阪南西、大阪西南、 大阪船場、大阪心斎橋、大阪うつぼ	11	大森 パスト・ガバナー
8	2003年 3月8日(土)	大阪天王寺	大阪阿倍野、大阪阪南、大阪平野、大阪イブニング、 大阪城南、大阪咲洲、大阪住之江、大阪住吉、 大阪天王寺、大阪東南	10	近藤 パスト・ガバナー

2002～2003年度　ガバナー公式訪問日程

… 7 月 …

10 水　八尾
11 木　交野
12 金　高槻東
16 火　大阪鶴見
17 水　大阪そねざき
19 金　大阪城南
22 月　大阪堂島
23 火　大阪本町
25 木 ● 高槻西

… 8 月 …

1 木　大阪難波
2 金 ▲ 大阪天王寺・大阪住吉
6 火　大阪東南
7 水　枚方くずは
9 金　大阪大手前
21 水　大阪西南
27 火　大阪阪南
28 水　大阪城北
29 木　大阪御堂筋

… 9 月 …

2 月　東大阪中央
3 火　枚方
4 水　豊中千里
6 金　八尾東
9 月 ▲★ 吹田西・吹田江坂
11 水　大阪フレンド
12 木　大阪中央
13 金　大阪城東
19 木　大阪リバーサイド
20 金 ▲ 大阪船場・大阪心斎橋
25 水 ▲ 茨木・茨木東・茨木西
26 木 ▲★ 大阪平野・大阪イブニング

… 10 月 …

1 火 ● 八尾中央
2 水　守口
3 木 ● 東大阪みどり
4 金 ▲ 寝屋川・寝屋川東
7 月　大阪北梅田
8 火　大阪柏原
9 水　池田
15 火　大阪西北
16 水　新大阪
17 木 ● 箕面
22 火　大阪南
23 水 ▲ 東大阪・東大阪西
25 金　大阪淀川
30 水　大阪城

… 11 月 …

1 金　摂津
7 木　大阪天満橋
11 月　大阪南西
12 火 ▲ 大阪大淀・大阪梅田
15 金 ★ 大阪うつぼ
18 月 ▲ 大阪住之江・大阪咲洲
19 火 ▲ 大東・大東中央

… 12 月 …

2 月　大阪東淀
4 水　大阪阿倍野
5 木　門真
6 金　大阪梅田東
9 月　大阪西
11 水　大阪北
12 木　豊中南
13 金　大阪

… 1 月 …

16 木 ● 守口イブニング
17 金　箕面中央
21 火　豊中
23 木　吹田
24 金　大阪ユニバーサルシティ
27 月 ● 池田くれは
29 水 ★ 四条畷
30 木 ● 千里メイプル

… 2 月 …

3 月　大阪ちゃやまち
5 水　高槻
6 木 ★ 大阪なにわ
13 木　大阪中之島

… 4 月 …

3 木　東大阪東
4 金　豊中ー大阪国際空港
10 木　大阪東
15 火　千里

▲印 合同公式訪問　★印 例会開始18時　●印 例会開始18時30分

第2660地区各ロータリークラブ ホームページ・E-mailアドレス

クラブ名	ホームページ	E-mail
東大阪	www.kansai.ne.jp/rotary/	rcmail@lime.ocn.ne.jp
東大阪東	—	hohrc@pearl.ocn.ne.jp
東大阪みどり	—	aaq55460@hkg.odn.ne.jp
枚方	www.kitaosaka-cci.go.jp/rotary/	h-rc@kitaosaka-cci.go.jp
枚方くずは	www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc	kuzuha-rotary@kcat.zaq.ne.jp
池田	www.wombat.or.jp/ikeda-rc/	ikeda-rc@wombat.or.jp
交野	—	katanorc@oak.ocn.ne.jp
箕面中央	www5.ocn.ne.jp/~minoh-c/	mc-rc@sirius.ocn.ne.jp
守口	www2h.biglobe.ne.jp/~mrcisc/	mrcisc@mxp.mesh.ne.jp
守口イブニング	—	m-evening@msj.biglobe.ne.jp
寝屋川	www4.ocn.ne.jp/~neya.rc/index.htm	neya.r.c@arion.ocn.ne.jp
寝屋川東	www.neyagawaeast-rc.com	info@neyagawaeast-rc.com
大阪	—	osakarc@pop21.odn.ne.jp
大阪阿倍野	—	osakaabeno@livedoor.com
大阪中央	—	rc-central@nifty.com
大阪堂島	—	dojimarc@violin.ocn.ne.jp
大阪阪南	—	osakahannan-rc@msj.biglobe.ne.jp
大阪東	—	osaestrc@silver.ocn.ne.jp
大阪平野	—	hiranorc@lily.ocn.ne.jp
大阪本町	—	osakahommachi-rc@mb.neweb.ne.jp
大阪イブニング	—	evening@theia.ocn.ne.jp
大阪城南	—	johnan25@crocus.ocn.ne.jp
大阪城東	—	jrc@onyx.dti.ne.jp
大阪柏原	www4.ocn.ne.jp/~okrotary/	okrc@pearl.ocn.ne.jp
大阪北	www1.neweb.ne.jp/wb/osaka-n-rc/	osaka-n-rc@mb.neweb.ne.jp
大阪北梅田	www.kita-umeda2660rc.org	kitaumeda-rc@pop06.odn.ne.jp
大阪御堂筋	www.midosujirc.com	info@midosujirc.com
大阪中之島	—	aaj07820@pop06.odn.ne.jp
大阪なにわ	—	naniwarc@theia.ocn.ne.jp
大阪南西	—	nanseirc@poppy.ocn.ne.jp
大阪西	—	osaka-w@cronos.ocn.ne.jp
大阪大手前	www.pure.ne.jp/~otemae/	otemaerc@pure.ne.jp
大阪大淀	www.osaka-oyodo-rc.com/	oyodo-rc@h7.dion.ne.jp
大阪リバーサイド	www3.ocn.ne.jp/~osriver/	osrvsdrc@lily.ocn.ne.jp

クラブ名	ホームページ	E-mail
大阪咲洲	—	sakishima-rc@syd.odn.ne.jp
大阪西北	www3.ocn.ne.jp/~osknwrc	osk1nwrc@pearl.ocn.ne.jp
大阪西南	—	senanrc@pearl.ocn.ne.jp
大阪船場	—	semba@cocoa.ocn.ne.jp
大阪城北	—	shirokita@mue.biglobe.ne.jp
大阪そねざき	—	sonezaki@alpha.ocn.ne.jp
大阪住之江	—	rotary@happy.interq.or.jp
大阪住吉	www.joy.hi-ho.ne.jp/sumiyoshi-rc/	sumiyoshi-rc@joy.hi-ho.ne.jp
大阪天満橋	—	temmabashirc@par.odn.ne.jp
大阪天王寺	www.tennoji-rc.gr.jp	trcosaka@sage.ocn.ne.jp
大阪東南	—	tounanrc@chive.ocn.ne.jp
大阪鶴見	www.rc-osaka-tsurumi.com/	rcosatrm@cf.mbn.or.jp
大阪梅田	—	umeda-rc@gao.ne.jp
大阪梅田東	—	umeda-e@kisweb.ne.jp
大阪うつぼ	www.sun-inet.or.jp/~utsuborc/	utsuborc@sun-inet.or.jp
大阪淀川	—	yodog-rc@orion.ocn.ne.jp
大阪ユニバーサルシティ	—	ucrc@nifty.com
千里	—	senri-rc@giga.ocn.ne.jp
千里メイプル	—	maplerc@lime.ocn.ne.jp
摂津	www.settsu-rc.gr.jp	info@settsu-rc.gr.jp
吹田	www.sutv.zaq.ne.jp/suitarotary/	suitarotary@sutv.zaq.ne.jp
吹田江坂	—	esakarc@mbox.inet-osaka.or.jp
吹田西	www.geocities.co.jp/WallStreet-Bull/3941/	src@jasmine.ocn.ne.jp
高槻西	www.net0726.or.jp/~t-westrc/	aef02524@nifty.com
豊中	www.rctoyonaka.org	jtrc2660@sun-inet.or.jp
豊中南	www.infomart.or.jp/ooaana/tsrc/	tsrc@mail.infomart.or.jp
豊中千里	www.orthosystems.co.jp/toyonakasenri-rc/	toyonaka@interlink.or.jp
八尾	www4.ocn.ne.jp/~yao.rc	yao.rc@cello.ocn.ne.jp
八尾中央	—	yaocent@pop21.odn.ne.jp

RI世界本部ホームページ
www.rotary.org
ロータリー・ジャパン・ウェブ委員会ホームページ（日本語によるロータリーの公式ウェブサイト）
www.rotary.or.jp

文　庫　通　信（177号）

新年度にあたり改めてご挨拶申しあげます。

本ロータリー文庫には常々一方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。今更申し上げるまでもなく、［ロータリー文庫］は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、32年の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。

ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、１万８千余点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。

ロータリーの研究や諸活動のため、ぜひご利用くださるようお待ちいたしております。

☆　利　用　方　法　☆

文庫資料は自由に閲覧出来ますが、電話や書信によるお問合せも承ります。お問合せは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

（文庫資料をご希望の場合は）

- 発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介致します。
- 絶版のものは実費（１枚20円＋送料）でコピーサービスを致します。
- 重複資料はご希望により無料進呈致します。
- ビデオテープは実費（１巻800円＋送料）でダビングを致します。

（貸 出 し）

- 視聴覚資料（スライド・フィルム）は予約制（申し込み用紙有）で貸出し致します。

（登録資料の紹介）

- 「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしてありますので、ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申込みください。
- 「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。
- 「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

（ご 寄 贈）

- 個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様のお役に立てさせて頂きます。

ロ　ー　タ　リ　ー　文　庫

〒105-0011 東京都港区芝公園２-６-３ abc会館７階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館＝午前10時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

2002～2003年度　地区幹事担当一覧表

矢橋　弘嗣（千　　里）	代表幹事	統括	
岩知道寿夫（　〃　）	副代表幹事	公式訪問	地区チーム研修
北垣　次彦（　〃　）	クラブ奉仕	I.M.	
神島　博昭（　〃　）	職業奉仕		
木下　迪男（　〃　）	社会奉仕		
粉川　雅至（　〃　）	青少年活動	ローターアクト	
小谷　澄信（　〃　）	事務所管理		
稲邑　清也（　〃　）	国際奉仕	外国文書	
朝比奈秀夫（　〃　）	ロータリー財団		
藤井　克彦（　〃　）	米山奨学会		
門間　　進（　〃　）	地区協議会		
新原　健市（　〃　）	地区協議会	ＰＥＴＳ	
西田　泰晤（　〃　）	地区協議会	諸会合	拡大
神前　俊彦（　〃　）	ロータリーの友		
奥谷　英夫（　〃　）	ガバナー月信		
川瀬甲子雄（　〃　）	地区大会		
寺井　明納（　〃　）	地区大会		
川上　浩邦（吹　　田）	地区大会		
小中　義博（大　阪　東）	事務連絡		
藤満　宣夫（千　　里）	財務委員長		
下地　民男（大　　阪）	財務委員		
林　　恭造（大　阪　東）	財務委員		
金子　　薫（千　　里）	会計		

お ね が い

○ガバナー事務所へのご連絡はFAXまたはE-mailにてお願い致します。早急にFAX、文書でご連絡いたします。

○投稿は原稿（写真付の場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月10日迄に、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコン、ワープロでお願いいたします。
掲載の採否、字数の整理ならびに止むを得ない掲載月の変更等については当方にご一任下さい。

○物故会員の連絡は速報でお願いいたします。ガバナーからの弔電をお送りいたします。

編 集 後 記

○ロータリークラブの会員減少が続くという逆風の中、2002年～2003年の新しい年度がスタートしました。井上ガバナーのロータリークラブ活動への熱い思いが、2660地区の各クラブ会長、幹事に十分伝わることが「月信」の役割であることを自覚して編集にあたる所存です。

○今年度の「月信」につきましては、１号及び13号は地区内全会員に無料で配布させていただきます。２号～12号は各クラブ会長並びに幹事及び事務局用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布いたします。２号～12号につきましては、ご希望の会員に有料（年間2,200円）配布とさせて頂きます。

○緊縮予算の中、「月信」のファイル、表紙共に簡素になりましたが、内容は充実したものにするために、皆様のご協力をお願い申しあげます。

○ロータリークラブ加入歴２年半で「月信」担当の重責を担うことになりましたが、千里ＲＣの地区幹事諸兄のご教示を仰ぎながら、ガバナー事務所スタッフの協力を得て取り組んでまいります。不慣れから誤りも多いかと存じますが、お許し下さい。

（奥　谷）

今月の表紙

小さな出会い（万博日本庭園）

７月　蓮（万博日本庭園）

インド原産と云われている。中国では花の君子と呼ばれ、わが国でも記紀万葉から詩歌にうたわれた。

蓮咲いて風その上をその下を　　伊　丹　三樹彦
咲く蓮を約せしごとく対しけり　　轡　田　　進
蓮の花小さき羽音をみごもれる　　大　串　　章
（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口 健 会員

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	長谷川桃子

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL 06－6264－2660
FAX 06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

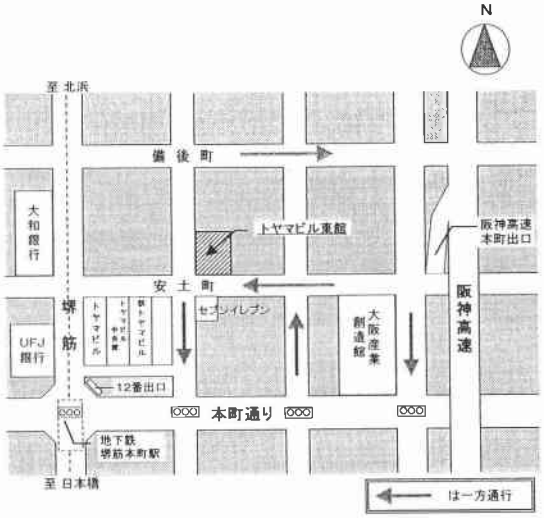
○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　８月12日～15日
年末年始　12月27日～１月３日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。





国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

8月 AUGUST
AUG.1 2002 No.2

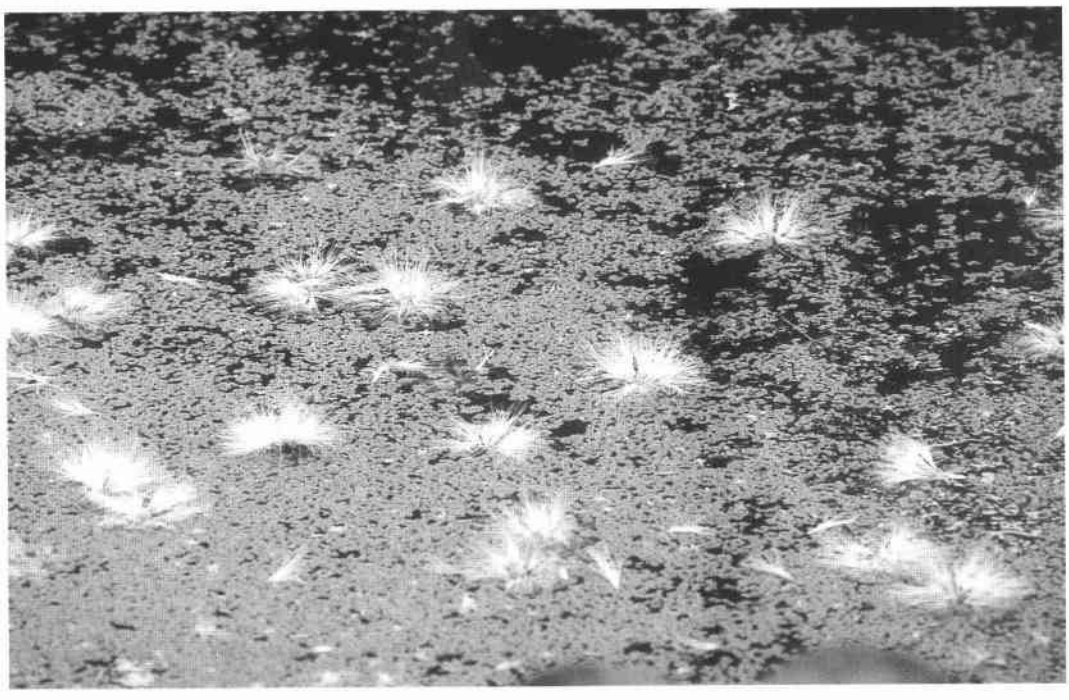
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう

2002~2003RIテーマ



2002~2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井上暎夫

目　　次

増強月間に思うこと …… 井　上　暎　夫 …… 1
2003－2004年度ガバナー・ノミニー候補者推薦について …… 2
「会員増強・拡大月間に寄せて」 …… 吉　川　謹　司 …… 2
会員増強とクラブ奉仕 …… 岩知道　寿　夫 …… 4
地区クラブ奉仕部門３委員長会議報告
…… 井　上　家　昌・岩知道　寿　夫・奥　田　太加幸 …… 5
青少年交換プログラム …… 近　藤　眞　道 …… 6
2002～2003年度　研究グループ交換派遣チーム決定 …… 野　村　浩　司 …… 7
トルコ盲学校訪問から帰りました …… 大　谷　　透・瀧　田　浩　彦 …… 8
2002学年度米山奨学生　オリエンテーション報告 …… 中　澤　章　好 …… 10
各クラブ創立日・認証日一覧表 …… 11
各クラブ入会金・年会費・ビジターフィー一覧表 …… 13
文庫通信 …… 15
『ロータリーの友』英語版“THE ROTARY-NO-TOMO”
2002－03年度分ご予約受付中 …… 16
敬　弔 …… 17

今月の表紙

花模様（万博日本庭園）

８月　合歓の花（万博日本庭園）
　本州、四国、九州、韓国、台湾、中国、さらに南アジアに広く分布する、朝夕の景、また水に散り道に散り敷くさまもよい。

花合歓に夕べ近づく空の色　　高　橋　克　郎
水音の中まで日暮れ合歓の花　　大　野　紫　陽
合歓の木の下で泳ぐは大胆に　　台　　迪　子
（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口 健 会員

増強月間に思うこと

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　井上　暎夫



ロータリアンは私を含め、たとえ他の与件に問題が出なくても最後には肉体的な理由により、ロータリーを去らなくてはならない時が来ます。

このため、ロータリークラブの組織体維持のため絶えず新入会員を受け入れなければならない宿命にあります。

問題は組織体維持を最優先として、兎も角入会を受け入れることがよいかが問われなければなりません。

それは数のみで必ずしも組織体を維持できるとは思わないからです。

もう一点、クラブのメンバーが多いことが全てに勝る事なのかを考えねばなりません。

私はその意味で増強、拡大が最重点目標とする昨今の現状を憂う一人であります。このことはガバナー指名以前からの私の考えでありこの考えを変える気はありません。

また、現状のように一つのクラブ所在地域に複数のクラブが存在する現況を考えると、一つ一つのクラブは個性あるクラブになる事がその地域にとって存在価値があるはずです。

嘗て云われた均整の取れたクラブは同じ様なクラブを求めることになるのではと思います。個性あるクラブは必ずメンバー数に大小が出るのが当然のことでしょう。重要な事は数で云えばクラブの指導者が現状の会員数がそのクラブにとって適正な数であるかを、理想に近づいているかを検証する事でしょう。

そして、数年後の会員年齢がどのようになり会員構成がどのように変化するかを確かめる事でしょう。

数のほかにもう一つ検証すべき重要な事はクラブの職業分類の現状を確かめ、クラブが目指す理想な形とどのようになっているかを確認する事です。

増強月間にあたりクラブの指導者たる皆さんにお願いしたい事はクラブの現況について今一度の点検です。

月間に入り闇雲に新入会員の獲得に取り掛かることもそれなりに意義がありますが、先ず現状の把握に努めていただきたいと思います。

増強はクラブが考える事であり、結果として地区、ＲＩの会員数が増える事に繋がる事であり、ＲＩ、地区が会員数の増加を求めてクラブを叱咤激励することではないと私は考えます。

従って、ゾーン毎の、地区ごとの或いはクラブ毎の増加率を書き並べ、数の多いほど優秀クラブとする考え方は、現状の会員数が理想するクラブにとっては何の意味も持ちません。会員増強に現状維持も立派な目標であります。

会員数の増加を良とする考えをとっても、クラブが活性化し一段と高い理想を求めた結果でない限り、その事を伴わず数のみを追った増強はロータリーの衰退の芽となるのではと危惧します。

クラブの将来に今一度思いを馳せ、もし今増強がクラブにとり重要と認識されたクラブは自信を持って増強に励んでください。

増強の目標はクラブごとに掲げられるべきです。

2003－2004年度ガバナー・ノミニー候補者推薦について

2002年８月１日

国際ロータリー第2660地区
各ロータリークラブ会長様

国際ロータリー第2660地区
ガバナー　　井上　暎夫
地区ガバナー指名委員会
委員長　　寺田　和之

2003－2004年度ガバナー・ノミニー候補者推薦書提出の要請

地区ガバナー指名委員会の規定により、地区内各クラブで2003～2004年度ガバナー・ノミニー候補者がおられましたら、９月30日までにガバナー指名委員会委員長（地区ガバナー事務所）あてに必着するよう提案してください。なお、地区ガバナーの資格条件については、**国際ロータリー細則15条15.070.15.070.1.～15.070.6.**の条件をみたすものであることを要します。

また、地区ガバナー指名委員会が地区ガバナー・ノミニー候補者の選択を行うにあたっては、その選択の範囲は地区内クラブによって提案された氏名に限定されるものではない、ということをご了承下さい。

国際ロータリー細則　第13条　13.020.4.（参照）

「会員増強・拡大月間に寄せて」

会員の増強・拡大は、クラブの結束と新たな活力の源泉

クラブ奉仕部門担当　パスト・ガバナー　**吉川　謹司**



８月は「会員増強・拡大月間」です。「手塩にかけて育て上げる子供のように、慈愛を持ってクラブを向上させなければならない」――ビチャイ・ラタクルＲＩ会長は、そう語っておられます。奉仕の理想を達成するため手を携えて進める仲間を一人でも多く増やすことは、クラブの向上に大きな力となると思います。

ここ数年当地区会員数の推移を見ますと、残念ながら、年間数パーセントずつ会員が減少しています。特に昨年度は、日本国内第三ゾーンが他の国内ゾーンに比べ会員減少が目立ったようです。

もちろん各クラブが手をこまねいておられたわけではなく、クラブ増強委員長さんを中心に、退会防止、会員増強のためさまざまな企画を立てられ、日々多大な努力をされておられます。あるクラブでは一昨年度、１年間で15名の会員増強を達成されました。

皆様のご参考になればと思い、ここにその活動の内容をご紹介いたしますと――

まずクラブ会長さんが不退転の決意として、「本年度会員増強20名達成」を宣言されました。そして、年度内例会における会長時間約40数回を利用し、毎回必ず、会員増強の依頼をされました。さらにグループ別に班を作り、班長を選出して、何度もグループ会議を持つことにより、会員のモチベーションの底上げを図られました。また、クラブ独自でロータリーの内容、クラブの概略、奉仕活動の実績などを記載した『入会の栞』を制作し、各種企業団体の個人に配布されました。当初は、クラブ会員の中に「20名は目標が高すぎる。達成は不可能だ」との声が聞かれ、スタートから数ヵ月の間は、しらけムードさえ漂ったようです。ところが徐々に入会する方が出てきて、既存の会員を刺激する効果も生み、活動が次第に熱を帯びて、年度前半で15名増強が達成されました。クラブ会長さんが年度始めに「クラブにとって何が大切か」「本年度は何を重点目標にするか」を明らかにされ、リーダーシップを発揮されることがいかに大切かを、このエピソードは教えてくれていると思います。

また、「会員増強だけでも大変で、拡大まではとても手が廻らない」と言う声をよく聞きますが、拡大に成功されたクラブのお話を伺いますと、そのご苦労が実に大きなものであったことか推察できると同時に、スポンサークラブとして新たな挑戦を試みることが、クラブ内の結束を高め、新たな活力を生み出すことにつながるのがよくわかります。その過程で得られる貴重な体験と喜びは、会員一人ひとりの誇りを育て、クラブ発展の確かな礎になるとの感想が聞こえてきます。「増強か、それとも拡大か」といった二者択一で考えるのではなく、両者を表裏一体のものとしてとらえることが大切ではないでしょうか。

さらに、退会防止は最近特に留意しなければならない問題であり、見方を変えれば、退会者を出さないことが純増への基本であることは言うまでもありませんが、にもかかわらず、入会後に「毎週例会に出席しなければならないとは思っていなかった」とか「自分の仕事で手が一杯で、ボランティアをやる暇はない」と不満を述べるケースがありました。これらは極端な例ですが、会員の増強に取り組むに当たっては、まず勧誘の際に、ロータリーが奉仕活動を通じた自己研鑽の道場であり、多くの会員と交流して得られる友情と経験が、みずからの仕事の質を高める良いチャンスとなることを充分に説明することが大切です。そして入会後は、ロータリーの真の魅力を理解してもらえるまで、クラブとして温かくサポートし、友情を育める環境を整える――そうした体制作りに務めていただきたいと思います。近年、社会的行動力に優れた女性が目立っていることを考えますと、女性会員が活躍しやすい環境を整えることも重要でしょう。各クラブで事情は異なると思いますが、女性会員が単なる数合わせに終わらないよう、男性会員とともに活躍される場を整備し、より大きなロータリーの輪を広げていただきたいと願っております。

暑さ厳しい折りですが、各クラブ会員の皆様には叡智を結集していただき、クラブのさらなる発展と、実り多い年度となりますよう、祈念いたします。

会員増強とクラブ奉仕

拡大・増強委員会　委員長　　**岩知道寿夫**（千里）

今年度の地区の強調事項として、井上ガバナーは「充実したクラブの管理」と「会員増強及び退会防止」を挙げておられます。この２つのテーマは実は同一の目的に沿った、異なる２面、しかもそれらは相互補完的な関係にあることは知られている通りであります。すなわち、「充実したクラブの管理」を実現しようとするならば「会員増強と退会の防止」は不可欠の条件となりますし、一方「会員増強と退会防止」はクラブの充実なしには成し得ない、という関係にあります。

2002～2003年度ＲＩのビチャイ・ラタクル会長は次のように宣言しています。「ロータリアンとしてロータリーの仕事をするのは、クラブとその会員であって、地区ガバナーでもＲＩの理事や会長でもありません。私たちのクラブこそがロータリーの核心です。」と。ロータリーの原点を再度クラブにおける活動にあるとするＲＩ会長の見解は、一見これまでのＲＩ方針と異なるように聞こえるかもしれませんが、ロータリーはそのようにあるべきだとする立場は広く受け入れられるものであり、井上ガバナーの方針も同じ観点から発せられたものと考えられます。

地区拡大・増強委員会の今年度活動方針は「特色あるクラブを目指せるクラブ支援」とします。そして今年度の特徴として、①地区としての増強目標は設定しません。②その代わり、クラブが主体的に増強目標を設定し、地区はそれを尊重します。③クラブは増強に加えて今年は特に退会防止に力点を置いて下さい。④クラブ奉仕部門の他の委員会との連携を強めクラブの活性化に取り組みます。⑤拡大については特別な候補を設けず現状のクラブの充実を目指します。そのための活動として本年は特に、「クラブ奉仕部門３委員会合同セミナー」を皮切りに、クラブ奉仕への取り組みを積極的に行い、退会防止への実際的なプログラムを検証していきます。

会員増強及び退会防止は優れて重要なクラブ奉仕活動そのものです。クラブの会員増強委員会は職業分類、会員選考委員会等との連携をとりつつ、新しい会員を迎える努力を共に進んで行ってください。増強と退会防止は、クラブ自体を充実させると同時にクラブの活動を多彩で強力なものに変えていくことになります。そしてそのことが、ロータリアンとしての喜びに繋がるのだと確信します。

地区クラブ奉仕部門３委員長会議報告

クラブ奉仕委員会　委員長　**井上　家昌**（東大阪東）
拡大・増強委員会　委員長　**岩知道寿夫**（千　　里）
情報・広報委員会　委員長　**奥田太加幸**（大阪北梅田）

本年度３委員会の基本的活動方針に付きましては、本年１月より数回に亘り、吉川担当パスト・ガバナーのご出席のもとに開催してまいりました。その結果、

１．ＲＩ方針のクラブ奉仕部門の強調事項は、「充実したクラブ管理」と「会員増強と退会防止」があり、ビチャイ会長メッセージは「ロータリーの仕事をするのはクラブとその会員であって、クラブを充実させるために、トップダウンではなく草の根レベルからのボトムアップで私達が働くよう」要請されております。

２．これを受けて地区井上ガバナーは、地区組織の改革、スリム化と地区予算の削減策をもとにロータリーの簡素化を打ち出されました。

３．クラブ３委員会の方針としては

(1)　**（クラブ奉仕委員会）**各クラブの運営・親睦規定等の運用状況や問題点に付き、情報を収集・交換・分類整理の上、クラブへの情報提供を行う。

(2)　**（拡大・増強委員会）**地区内新クラブの結成のための計画立て援助や、地区会員増強長期計画の策定と増強要請。増強セミナーの開催。

(3)　**（情報・広報委員会）**地区内クラブ情報活動の内容を地区内外のロータリアン・地域社会・報道関係への伝達、ＩＴ担当設置によるＲＩ情報の伝達のスピード化・各種情報の共有化

(4)　クラブ奉仕部門３委員会の協力の密接化とガバナー補佐との連絡を良くする。

であります。具体的には８月３日地区クラブ奉仕３委員会合同セミナーを開催致します。

目的は、各クラブのクラブ奉仕委員長にご出席願い、クラブ運営全体についてバズセッション形式による会員参加のセミナーを考えております。

青少年交換プログラム

2003～2004年度　派遣学生募集要項

青少年交換委員会　委員長　　**近藤　眞道**（高槻西）

次代を担う若人に、国境を越えて他国で寝食を共にしながら勉強する機会を与えることは、その国の人々と理解を深め、ひいてはロータリーの目指す世界の親善と平和に役立つ最も有意義な奉仕活動であります。それぞれのロータリアンが、知恵と力を出し合って、この価値ある奉仕活動に参加して下さいますようお願い申し上げます。

次年度（2003～2004年度）の青少年交換学生を下記の要項で募集します。

青少年交換学生には、地区内のロータリアンの子弟のみならず、親戚や関係者の子弟、または来日学生達がお世話になった高等学校からの推薦などにより応募できます。この機会に、ロータリアンの子弟が応募できる唯一のプログラム、青少年交換への参加をお勧めします。

記

1．主な交換相手国

①カナダ	②米　国	③ブラジル	④メキシコ	⑤フィンランド
⑥ベルギー	⑦フランス	⑧ドイツ	⑨ハンガリー	⑩ノルウェー
⑪チェコ	⑫ポーランド	⑬インド	⑭東南アジア諸国	⑮その他

2．交換期間と募集人数

2003年８月に出発し、期間は約１年間。

募集人数は、予算の都合で12～15名を限度とし、採用は青少年交換委員会において決定致します。

3．交換内容

それぞれの派遣地域でホームステイをし、現地の高等学校に通学する。

現地語を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年大使としての国際理解と親善に努める。

4．費　　用

プログラム参加費（￥100,000）、交換地までの往復旅費と保険料、現地での諸雑費は、本人（保護者）の負担とします。彼地での生活費と教育費（高校）の全額、及び少々のお小遣いは、ホストロータリークラブが負担します。

5．応募資格

1）出発時、15～18才の高校生であること。（交換地区により異なります）

2）健康で志操正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること。学業成績は、学年の1/3以内の者。（在学高等学校により差があるので、相談に応じます）

3）学校長の推薦と、１年間の休学許可が得られる学生であること。

4）ロータリークラブの推薦が得られる学生であること。

6．応募期限

2002年９月末日

7．応募案内

応募者はスポンサーロータリークラブを通じて、地区青少年交換委員会に申し込んで下さい。

なお、申込書は地区交換委員会事務局まで請求下さい。

8．来日学生の受入

原則として、派遣学生を送り出したロータリークラブは、交換相手地区よりの来日学生を受入れなければなりません。

＊問合せ先（青少年交換委員会事務局）

〒569-0804　高槻市紺屋町１－１　グリーンプラザタカツキ１号館402

TEL:0726－84－8080　　FAX:0726－84－8081　　E-mail:aef02524@nifty.com

2002～2003年度　研究グループ交換派遣チーム決定

研究グループ交換委員会　委員長　　**野村　浩司**（大阪そねざき）

本年度の研究グループ交換は、英国イングランド西北部第1050地区（マンチェスターとその近郊）と行います。2002年９月13日から約４週間研修を致します。

団員の募集を各クラブおよび産経新聞を通じて行い、応募者の面接を行ったところ次の方々の派遣を決定いたしました。

・団長　中西　和也　　㈱チックスコーポレーション　取締役相談役／千里メイプルＲＣ所属
・団員　太呉まどか　　関西記念病院　栄養士／枚方ＲＣ推薦
　　佐野　友美　　大阪市経済局企画部庶務課　事務職員／大阪ちゃやまちＲＣ推薦
　　小池　重一　　大阪府土木部道路環境課　主査／大阪うつぼＲＣ推薦
　　岡田　清重　　大阪市消防局　福島消防署／大阪心斎橋ＲＣ推薦


中西 和也


太呉 まどか


佐野 友美


小池 重一


岡田 清重

トルコ盲学校訪問から帰りました

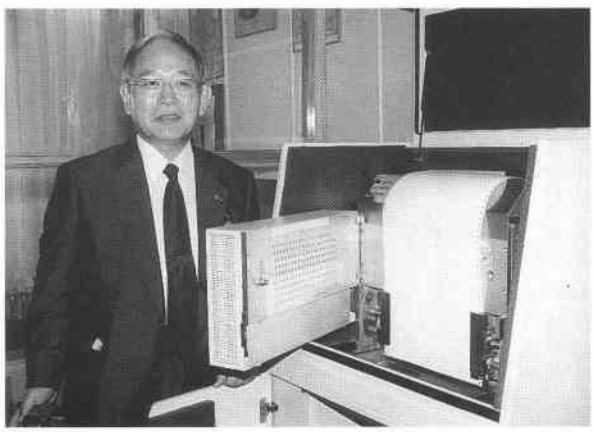
2001～2002年度　財団人道的援助委員会　委員長　**大谷　　透**（大 阪 西 南）
2001～2002年度　世界社会奉仕委員会　委員長　**瀧田　浩彦**（東大阪中央）

5月25日にトルコ訪問9日間の旅に出発し、6月2日朝帰って参りました。直行便はサッカーワールドカップの為に帰国便が取れず、止むなくパリ経由イスタンブール行きとなりました。夜中に到着後ホテルへ、古代文明の宝庫イスタンブールは城塞都市でボスポラス海峡を挟んで北側（ヨーロッパサイド）と南側（アジアサイド）に分かれている。人口6,000万人のうちイスタンブールには1,200万人が住んでいる。その97%がアジアサイドに住んでいるとの事。全員初めてのトルコ訪問なので3日間はモスクや美術館、博物館と古代文明の遺物の数々又城壁や砦の上に登り、アジアサイドや遙か黒海の彼方を望んでローマ、ヴィザンチン、オスマントルコと移り変る歴史の色々を学び、トルコ地震の被害状況、援助の実態も併せて学び、5月28日に首都アンカラへ飛びました。空港には、ポーターを連れてAnkara－Gaziosman－pasa RCの会長MuratOzとEla夫人、前々会長Ali Akinci、Ziya Erünlü会員とRotary Youth Exchange Student斎藤千代美さんが出迎えてくれました。29日にはケマル・アタチュルク記念館に参詣、軍人で幾多の戦争により王制を廃し共和制にし、アラビア語表記をアルファベット表記に変えたりとトルコ共和国の発展に力を尽くされた偉人で、トルコ国民挙って心の底から尊敬している事が良く判った。午後ゴレンネラー・エレメンタリー・スクール・フォー・ザ・ブラインドに到着、盲学校には沢山の盲学生（140人）集合、来賓も多数来られ、14：00から式典が始まった。ＲＣ会長の挨拶に始まり、校長のスピーチ、教育大臣のスピーチ、大谷人道的援助委員長の心暖まるスピーチのあと、盲学校生徒20数人の混声合唱のパフォーマンスは出席者に大変な感動を与えた。そのあと同行の大阪府立盲学校の横田　陽先生の手でパワーポイントコンピューターによる府立盲学校の紹介、学校の位置、コンピューター操作の実態、他校との音声コンピューターによる交流、テニス、運動会や多彩な行事の模様を写し出し、それを喰い入る様に見詰める姿は印象的だった。

それからコンピューター室のテープカットのあと、12台の援助したトーキングコンピューターの並んだ様は見事なもので、それを待ち望んでいた盲学生たちが1日も早く使いこなして欲しいと切に願うものである。点字用コンピューターや印刷機など揃っているが、トーキングコンピューターは大変喜んでくれた。その夜の例会では私のスピーチで1925年生まれで77才で、もう出る幕は無さそうだが



ゴレンネラー盲学校の贈呈式


大谷前委員長　ゴレンネラー盲学校にて



ガジオスマンーパサＲＣ　例会風景



瀧田前委員長とガジオスマンーパサＲＣ元会長アリ・アキンチ氏

う暫くは頑張ります、と云った所、突如盛大な拍手が湧き起こった。これには私も驚かされた。例会に外国人が７人もメークアップしたのも前代未聞の事で、その上日本人好きのトルコの人達には喜ばれた事は間違いない。此のクラブはアンカラ・ガジ・オスマンパサＲＣで43人の会員の平均年齢も40代と若い人が殆んどで、会員の旦那の代りに奥さんが出席したり、イスラム教徒ではあるが１日５回の礼拝も１回しか出来ないとか、服装も生活も全く西欧的で、人懐こく陽気な人達だがロータリー活動には目を見張るものがある。ライラ、チェスとコンピューターのトレーニングセンター設置、ＲＣＣ活動、奨学金援助、青少年交換と巾広い活動をしている。それに我々７人に対し、あちこちの案内、昼食、夕食とホテルの送迎と３日間に亘るそのホスピタリティーには全く頭の下がるものがあった。

プロジェクトは下記

ＭＧ－19839プロジェクト明細

Ｄ－2660　ＤＤＦ	＄ 4,000
Ｄ－2430　ＤＤＦ	＄ 4,000
Ｄ－2660　ＷＣＳ	＄ 4,115
大阪柏原ＲＣ	＄ 1,885
Ankara－GaziosumanpasaRC	＄ 2,000
ＷＦ（同額補助）	＄16,000
合　　計	＄32,000

“Goreneller Elementary School for the blind”に12台のTalking Computerを寄贈した。

以上、人道的援助委員会……大谷委員長、中西副委員長、白方委員
世界社会奉仕委員会…瀧田委員長、有江委員
大阪府立盲学校教員…横田　陽氏、大谷夫人　　計７名が訪問した。

参考　ＤＧ－1067　　＄5,000（ディスカバリーグラントを受領した。）

2002学年度米山奨学生　オリエンテーション報告

地区米山奨学委員会　委員長　　**中澤　章好**（大阪住吉）



日　時　　2002年５月27日(月)
　　オリエンテーション　　13：00～16：00
　　懇　　親　　会　　16：00～18：00
場　所　　新阪急ホテル
参加者　　ガバナー　　寺田　和之
　　米山奨学会地区担当理事　　近藤　雅臣
　　地区担当パスト・ガバナー　　中野　董夫
　　ガバナー・エレクト　　井上　暎夫
　　地区米山奨学委員長　　中澤　章好
　　地区米山奨学副委員長　　山本　和雄
　　〃　　小竹　靖二
　　地区米山委員　　小山　隆三
　　〃　　北田他実夫
　　〃　　山本　喬一
　　〃　　池原　保三
　　〃　　北川　　哲
　　奨学生37名（うちＣＹ３名）　カウンセラー36名

2002年５月27日(月)新阪急ホテルにて寺田ガバナーの挨拶の後、オリエンテーションが開始しました。

最初に(財)ロータリー米山記念奨学会のビデオ“よねやま”との絆を皆様に見ていただき奨学事業の素晴らしさを理解していただきました。その後米山奨学会地区担当理事近藤Ｐ・Ｇより「ロータリーの歴史と目的」「米山奨学事業とは・米山奨学事業の特色」「米山奨学生の心得」特に米山奨学事業を支える大きな柱として、世話クラブの役割はきわめて重要であり、カウンセラーは奨学生の心の支えです。カウンセラーがいかに適切に、そして温かく奨学生の面倒を見ていただくかで、この事業の成否が決まります。また例会に出席し、カウンセラーやロータリアンとのふれあいを通じて国際交流と相互理解を深め、ロータリーの奉仕の心を共に学ぶ等パワーポイントを使用され他重要なポイントも含め解説していただき、同時にカウンセラーにも米山奨学事業をご理解願いました。

閉会の言葉として地区担当中野Ｐ・Ｇより激励の挨拶をいただきオリエンテーションを閉会しました。

その後、奨学生とカウンセラーがもっと親密に接していただく為、懇親会を開催し井上Ｇ・Ｅに挨拶と乾杯をお願いしスタートしました。

そして、奨学生とカウンセラーともどもに自己紹介をしていただき、和気あいあいの内に会が終了しました。

奨学生には今後一層の勉学に励んでいただき、各クラブにおかれましては奨学生をどうかよろしくご指導をお願い申し上げます。

各クラブ創立日・認証日一覧表

2002年６月20日現在

クラブ名	創立年月日	認証日	創立記念周年
大東	1967年12月26日	1968年１月24日	
大東中央	1996年３月14日	1996年４月16日	
東大阪	1957年６月４日	1957年６月17日	
東大阪中央	1972年２月20日	1972年３月３日	
東大阪東	1965年３月４日	1965年４月28日	
東大阪みどり	1998年９月24日	1998年10月28日	
東大阪西	1985年３月18日	1985年３月29日	
枚方	1961年２月28日	1961年４月３日	
枚方くずは	1974年５月30日	1974年６月25日	
茨木	1959年12月23日	1960年２月９日	
茨木東	1974年２月14日	1974年３月８日	
茨木西	1993年12月８日	1993年12月21日	
池田	1954年４月24日	1954年５月４日	
池田くれは	1984年４月16日	1984年４月24日	
門真	1969年４月17日	1969年６月13日	
交野	1984年６月25日	1984年６月28日	
箕面	1969年４月17日	1969年５月９日	
箕面中央	1980年６月13日	1980年６月13日	
守口	1961年３月20日	1961年４月24日	
守口イブニング	2000年11月２日	2000年11月22日	
寝屋川	1969年４月18日	1969年４月25日	35周年
寝屋川東	1995年４月29日	1995年５月31日	
大阪	1922年11月17日	1923年２月10日	80周年
大阪阿倍野	1979年５月９日	1979年６月６日	
大阪ちゃやまち	1992年１月27日	1992年２月20日	
大阪中央	1984年１月26日	1984年２月６日	
大阪堂島	1987年６月15日	1987年６月29日	
大阪フレンド	1999年６月３日	1999年６月23日	
大阪阪南	1969年６月10日	1969年６月21日	
大阪東	1957年６月６日	1957年６月17日	
大阪東淀	1970年６月26日	1970年８月10日	
大阪平野	1975年２月20日	1975年３月29日	
大阪本町	1991年３月26日	1991年４月12日	
大阪イブニング	1986年１月23日	1986年２月17日	
大阪城	1988年５月11日	1988年５月30日	
大阪城南	1969年５月30日	1969年６月13日	
大阪城東	1973年４月27日	1973年６月７日	30周年
大阪柏原	1970年６月１日	1970年６月17日	
大阪北	1952年12月16日	1953年１月16日	50周年
大阪北梅田	1992年１月20日	1992年２月17日	
大阪御堂筋	1993年１月28日	1993年３月９日	10周年
大阪南	1952年12月16日	1953年１月16日	50周年

クラブ名	創立年月日	認証日	創立記念周年
大阪中之島	1992年10月29日	1992年11月20日	10周年
大阪難波	1976年8月5日	1976年8月27日	
大阪なにわ	1984年2月23日	1984年3月5日	
大阪南西	1974年6月10日	1974年6月17日	
大阪西	1957年6月4日	1957年6月17日	
大阪大手前	1983年3月18日	1983年4月6日	20周年
大阪大淀	1973年2月22日	1973年3月20日	30周年
大阪リバーサイド	1980年4月10日	1980年4月29日	
大阪咲洲	1995年10月11日	1995年10月31日	
大阪西北	1969年5月27日	1969年6月13日	
大阪西南	1969年5月21日	1969年6月9日	
大阪船場	1988年5月23日	1988年6月3日	
大阪心斎橋	1970年11月10日	1970年11月19日	
大阪城北	1977年6月29日	1977年6月20日	
大阪そねざき	1994年3月2日	1994年3月16日	
大阪住之江	1975年3月24日	1975年4月27日	
大阪住吉	1961年2月14日	1961年4月7日	
大阪天満橋	1967年11月4日	1967年12月21日	35周年
大阪天王寺	1988年9月10日	1988年9月26日	
大阪東南	1985年11月26日	1985年12月10日	
大阪鶴見	1984年7月10日	1984年8月6日	
大阪梅田	1977年6月29日	1977年7月30日	
大阪梅田東	1988年5月20日	1988年6月1日	15周年
大阪うつぼ	1981年4月17日	1981年4月28日	
大阪淀川	1961年1月14日	1961年3月28日	
大阪ユニバーサルシティー	2001年3月27日	2001年5月2日	
千里	1973年6月12日	1973年6月28日	30周年
千里メイプル	1998年6月13日	1998年6月24日	5周年
摂津	1970年9月26日	1970年10月9日	
四条畷	1977年11月30日	1978年2月3日	
新大阪	1985年5月8日	1985年5月17日	
吹田	1958年12月18日	1959年4月15日	
吹田江坂	1990年2月27日	1990年3月15日	
吹田西	1980年6月12日	1980年6月13日	
高槻	1954年6月15日	1954年7月6日	
高槻東	1973年3月1日	1973年4月19日	30周年
高槻西	1989年6月15日	1989年6月27日	
豊中	1959年6月16日	1959年6月27日	
豊中南	1969年6月5日	1969年6月13日	
豊中－大阪国際空港	1972年2月23日	1972年3月2日	
豊中千里	1986年2月5日	1986年2月20日	
八尾	1961年3月28日	1961年5月3日	
八尾中央	1982年12月7日	1982年12月15日	20周年
八尾東	1973年2月23日	1973年5月2日	30周年

（註）大阪ＲＣは1949年4月13日に再認証

各クラブ入会金・年会費・ビジターフィー一覧表

2002年6月20日現在

クラブ名	入会金	年会費	ビジターフィー	備考
大東	¥150,000	¥240,000	¥3,000	
大東中央	¥100,000	¥240,000	¥3,000	
東大阪	¥160,000	¥320,000	¥4,500	
東大阪中央	¥100,000	¥285,000	¥4,500	
東大阪東	¥150,000	¥320,000	¥4,000	
東大阪みどり	¥150,000	¥320,000	¥4,000	
東大阪西	¥100,000	¥300,000	¥4,000	
枚方	¥200,000	¥250,000	¥3,000	
枚方くずは	¥200,000	¥280,000	¥3,000	
茨木	¥150,000	¥280,000	¥3,500	
茨木東	¥100,000	¥260,000	¥3,000	
茨木西	¥150,000	¥290,000	¥4,500	第3例会日は¥3,000
池田	¥250,000	¥300,000	¥3,500	
池田くれは	¥200,000	¥260,000	¥3,500	
門真	¥100,000	¥300,000	¥3,500	
交野	¥150,000	¥110,000	¥3,000	
箕面	¥150,000	¥204,000	¥3,300	食事代金は別途
箕面中央	¥200,000	¥336,000	¥4,500	
守口	¥150,000	¥280,000	¥4,000	
守口イブニング	¥100,000	¥300,000	¥4,000	
寝屋川	¥100,000	¥290,000	¥3,000	
寝屋川東	¥100,000	¥276,000	¥3,000	
大阪	¥200,000	¥320,000	¥4,700	
大阪阿倍野	¥150,000	¥300,000	¥4,500	最終例会日は¥2,800
大阪ちゃやまち	¥200,000	¥300,000	¥4,800	月2回は¥2,800
大阪中央	¥250,000	¥300,000	¥4,000	
大阪堂島	¥200,000	¥300,000	¥4,500	
大阪フレンド	¥250,000	¥360,000	¥4,800	年6回は¥3,800
大阪阪南	¥100,000	¥320,000	¥4,500	第2・第4例会日は¥2,500
大阪東	¥200,000	¥280,000	¥4,700	
大阪東淀	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪平野	¥200,000	¥360,000	¥4,500	第4例会日は¥2,800
大阪本町	¥200,000	¥260,000	¥3,800	
大阪イブニング	¥150,000	¥320,000	¥3,500	
大阪城	¥200,000	¥370,000	¥4,000	
大阪城南	¥100,000	¥160,000	¥4,500	食事代は別途
大阪城東	¥150,000	¥340,000	¥4,600	
大阪柏原	¥100,000	¥280,000	¥3,000	
大阪北	¥150,000	¥250,000	¥4,200	
大阪北梅田	¥300,000	¥300,000	¥4,400	最終例会日は¥3,000
大阪御堂筋	¥300,000	¥300,000	¥4,800	
大阪南	¥150,000	¥300,000	¥4,500	

クラブ名	入会金	年会費	ビジターフィー	備考
大阪中之島	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪難波	¥200,000	¥330,000	¥4,500	第4例会日は¥2,700
大阪なにわ	¥150,000	¥360,000	¥4,800	
大阪南西	¥200,000	¥300,000	¥4,500	最終例会日は¥2,700
大阪西	¥150,000	¥270,000	¥4,000	
大阪大手前	¥200,000	¥350,000	¥4,700	
大阪大淀	¥200,000	¥320,000	¥4,800	
大阪リバーサイド	¥200,000	¥300,000	¥3,800	
大阪咲洲	¥200,000	¥300,000	¥4,500	最終例会は¥3,500
大阪西北	¥200,000	¥260,000	¥4,700	月1回は¥3,300
大阪西南	¥150,000	¥280,000	¥4,700	
大阪船場	¥150,000	¥320,000	¥4,800	
大阪心斎橋	¥150,000	¥300,000	¥4,800	
大阪城北	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪そねざき	¥250,000	¥320,000	¥4,700	
大阪住之江	¥200,000	¥340,000	¥4,500	
大阪住吉	¥150,000	¥320,000	¥4,500	
大阪天満橋	¥200,000	¥300,000	¥4,700	
大阪天王寺	¥200,000	¥360,000	¥4,500	第1例会日は¥2,800
大阪東南	¥150,000	¥120,000	¥4,600	
大阪鶴見	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪梅田	¥200,000	¥320,000	¥4,800	
大阪梅田東	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪うつぼ	¥100,000	¥352,000	¥4,000	
大阪淀川	¥200,000	¥280,000	¥4,000	
大阪ユニバーサルシティー	¥200,000	¥240,000	¥4,500	
千里	¥200,000	¥240,000	¥4,500	
千里メイプル	¥150,000	¥300,000	¥4,000	
摂津	¥100,000	¥270,000	¥3,000	第3例会日は¥2,000
四条畷	¥100,000	¥240,000	¥3,000	
新大阪	¥200,000	¥320,000	¥4,000	
吹田	¥150,000	¥240,000	¥3,000	
吹田江坂	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
吹田西	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
高槻	¥120,000	¥260,000	¥3,000	
高槻東	¥120,000	¥280,000	¥3,000	
高槻西	¥120,000	¥280,000	¥3,000	
豊中	¥100,000	¥320,000	¥3,700	
豊中南	¥200,000	¥320,000	¥3,700	
豊中－大阪国際空港	¥150,000	¥300,000	¥3,000	
豊中千里	¥200,000	¥320,000	¥4,500	
八尾	¥100,000	¥270,000	¥2,500	
八尾中央	¥100,000	¥300,000	¥3,000	第3例会日は¥4,500
八尾東	¥100,000	¥290,000	¥2,500	

文　庫　通　信（178号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、１万８千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆　興味ある文献から　☆

◎「私の宣言」　アーサー・フレデリック・シェルドン（1911年８月23日全米ロータリークラブ連合会議事録：田中 毅ＰＧ邦訳）　４ｐ
［申込先：ロータリー文庫（コピー）］

◎「三つの山脈　ロータリーの百年」　津田 進　千曲川R.C.　2002　40ｐ
［申込先：千曲川R.C.　FAX(0267)86-5925］

◎「ロータリーの奉仕の意義」　坂田元記　1988　８ｐ
［申込先：ロータリー文庫（コピー）］

◎「自問自答の採点表」　D.365　1971　３ｐ　（「職業奉仕の勘どころ」より抜粋）
［申込先：ロータリー文庫（コピー）］

◎「奉仕の理想探求語録集」　長崎東R.C.　2002　60ｐ
［申込先：長崎東R.C.　FAX(095)821-5857］

◎「良き市民とは……その心得十ヵ條」　伊藤次郎左衛門編輯　21ｐ
［申込先：ロータリー文庫（コピー）］

◎「我が国の福祉」　寛仁親王殿下　2002　９ｐ　（D.2590地区大会講演）
［申込先：ロータリー文庫（コピー）］

◎「本当に可愛がるとは」　川嶋 優　2002　９ｐ　（D.2710地区大会講演）
［申込先：ロータリー文庫（コピー）］

◎「小学校でお話しする「ロータリーの綱領」［ロータリーの目的］」　佐藤千壽　2001　１ｐ　（ロータリーの友）
［申込先：ロータリー文庫（コピー）］

◎「我々は、青少年のために何が出来るか？」　津田健三　2002　６ｐ　（D.2500地区大会講演）
［申込先：ロータリー文庫（コピー）］

ロ　ー　タ　リ　ー　文　庫

〒105-0011 東京都港区芝公園２-６-３ abc会館７階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

『ロータリーの友』英語版
“THE ROTARY－NO－TOMO”
2002－03年度分ご予約受付中

“THE ROTARY－NO－TOMO”では、日本のロータリーや日本の社会の紹介をしています。『ロータリーの友』誌からの転載をはじめ、海外向けの独自の記事も掲載しています。

海外の姉妹クラブ、ロータリアン、友人、知人にお送りください。

ＧＳＥメンバー、ロータリー財団国際親善奨学生、青少年交換学生などを通して、関係クラブ・地区などの方々にプレゼントしてください。

また、インターアクターやローターアクターをはじめ、日本の高校生や大学生に、英語の学習を通して、日本のロータリーや日本文化を知ってもらうのにもご利用いただけます。

2002－03年度は、

No.57（2002年11月）・No.58（2003年４月）発行の予定です。

価格　１部　　500円

１口　1,000円（No.57・58各１部年間申し込み）

いずれも、送料込み・消費税別

ご注文は、７月15日付でクラブあてに送付の注文書をご利用ください。

ロータリーの友事務所

〒105-0011　東京都港区芝公園２－６－３　ａｂｃ会館８階

ＴＥＬ　03－3436－6651　　ＦＡＸ　03－3436－5956

敬　弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

藤立啓一君



大阪城北RC
平成14年６月17日逝去
（享年63歳）

1938年（昭和13年）12月29日生
1977年（昭和52年）11月２日入会
1985－1986年　国際奉仕委員長
1986－1987年　職業奉仕委員長
1983－1984年　親睦委員長
ポール・ハリス・フェロー

伊藤秀哉君



大東中央RC
平成14年２月８日逝去
（享年59歳）

1942年（昭和17年）７月３日生
1998年（平成10年）10月１日入会
2000－2001年　広報・雑誌委員長
2001－2002年　副幹事
ポール・ハリス・フェロー

山西嘉一郎君



東大阪東RC
平成14年５月29日逝去
（享年93歳）

1909年（明治42年）11月27日生
1965年（昭和40年）３月４日入会
（チャーターメンバー）
1969－1970年　広報委員長
1972－1973年　会員増強委員長
1975－1976年　ＳＡＡ委員長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー
※37年間ホームクラブ皆出席

木田正六君



吹田RC
平成14年５月30日逝去
（享年78歳）

1924年（大正13年）１月６日生
1986年（昭和61年）２月20日入会
1988－1989年　出席委員長
1989－1990年　ロータリー財団委員長
1990－1991年　職業奉仕委員長
1992－1993年　米山奨学委員長
1993－1994年　世界社会奉仕委員長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

山田秀雄君



大阪鶴見RC
平成14年６月７日逝去
（享年70歳）

1931年（昭和６年）８月18日生
1987年（昭和62年）１月６日入会
1989－1990年　出席委員長
1990－1991年　会員増強委員長
1992－1993年　S.A.A委員長
1993－1994年　職業奉仕委員長
1994－1995年　環境保全委員長
1995－1996年　職業分類委員長
1997－1998年　社会奉仕委員長
1998－1999年　米山奨学委員長
1999－2000年　クラブ奉仕委員長
2000－2001年　副会長
2001－2002年　会長エレクト
2002－2003年　会　長
米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

月信７月号の変更・訂正

◆地区組織図

削除　青少年交換委員会

委員　大門　康剛（交　　野）

インターアクト委員会

委員　田中　謙吉（大阪南西）

追加　社会奉仕委員会

委員　髙士　雅次（大 阪 西）

インターアクト委員会

委員　吉中　春美（大阪南西）

青少年活動委員会

委員　久保　義誓（茨　　木）

◆P.21　第2660地区各ＲＣホームページ・E-Mailアドレス

大阪阿倍野ＲＣ　E-Mailアドレス

osakaabeno@livedoor.com

→　abenorc@nifty.com

◆P.27　ロータリークラブ一覧表

大阪阿倍野ＲＣ

クラブ会長　岡野　嘩昌　→　岡田　嘩昌

ホームページ、E-Mailアドレスの開設・変更のお知らせ

東大阪みどりＲＣ

ホームページ開設

http://www8.ocn.ne.jp/~midorirc/

メールアドレス変更

midori.1126@proof.ocn.ne.jp

大阪フレンドＲＣ

メールアドレス開設

osakafriend-rc@soleil.ocn.ne.jp

大阪阪南ＲＣ

メールアドレス変更

osaka_hn_rc_1969@msj.biglobe.ne.jp

交野ＲＣ

ホームページ開設

http://www9.ocn.ne.jp/~katanorc/

公式訪問日程変更

四条畷ＲＣ

（旧）2003年１月29日（水）

（新）2002年11月19日（火）

大東・大東中央・四条畷　合同公式訪問

編 集 後 記

○署中お伺い申し上げます。冊子の編集は初めての経験ですので、忌憚のないご意見やご指導をお待ちしております。

○ガバナー月信の表紙の写真は、千里ＲＣの坂口健会員に毎号提供していただきます。写真愛好家の坂口会員は、地元の万博日本庭園に咲く四季折々の草花を長年にわたって撮影されており、その中から特にお勧めの作品を表紙に掲載させて頂きます。７月号は季節の花「蓮」でした。８月号は「合歓の花」です。毎号の表紙を楽しみにして下さい。

○今月は「会員増強．拡大月間」です。当地区では、年間数パーセントずつ会員が減少しておりますが、井上ガバナーは地区からの目標設定はせず、クラブで目標を立てて取り組むことを強調しておられます。今月は、2660地区の全クラブが、充実したクラブの運営と奉仕活動に全員で取り組む月間にしたいものです。

（奥　谷）

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	長谷川桃子

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL 06－6264－2660
FAX 06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　８月12日～15日
年末年始　12月27日～１月３日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。





国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

9月 SEPTEMBER
SEP.1 2002 No.3

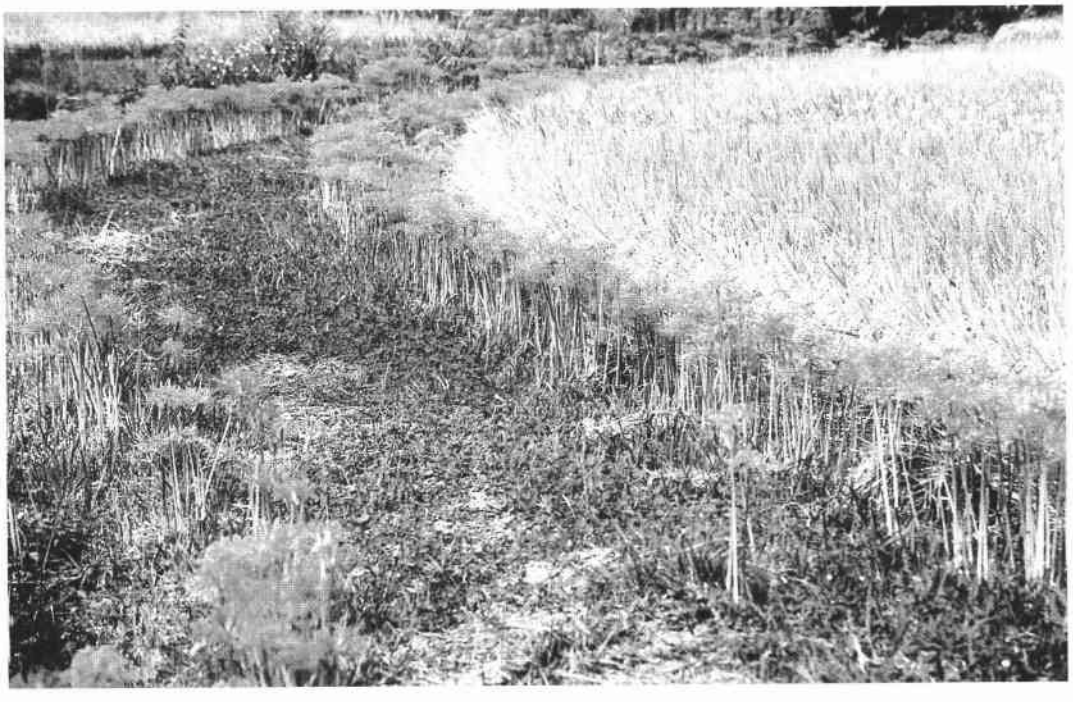
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう

2002~2003RIテーマ



2002~2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井上暎夫

目　　次

新世代のための月間 …… 井上暎夫 …… 1
第１回ガバナー会の報告 …… 井上暎夫 …… 2
ガバナーよりお知らせ …… 3
バルセロナ国際大会に参加して …… 小中義博 …… 4
地区新世代合同委員長会議について …… 中川章三 …… 5
第１回クラブ世界社会奉仕委員長会議 …… 長澤利治 …… 6
第１回ローターアクト提唱正副委員長会議 …… 石田肇 …… 7
国際ロータリー第2660地区 2002～2003年度 合同地区委員会 …… 矢橋弘嗣 …… 8
第１回ロータリーの友委員会 …… 神前俊彦 …… 9
2002～2003年度のための地区協議会収支報告 …… 10
文庫通信 …… 11
2002年７月度　会員数・出席報告 …… 12
第2660地区各ロータリークラブ　ホームページ・E-mailアドレス …… 13
敬　弔 …… 15

今月の表紙

実りの秋（能勢）

９月　曼珠沙華（能勢）

曼珠沙華とは赤い花を表わす梵語である。昔は人里近く、畦や堤などに多くみられた。秋の彼岸頃に咲くのでひがん花とも云う。

曼珠沙華見るに数歩を距てけり　　黛　　執
近よりてわが息かかる曼珠沙華　　村上冬燕
斜面より咲き眞っすぐに曼珠沙華　　山崎ひさを
（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口 健 会員

新世代のための月間

全員で取り組もう新世代のためのプログラム

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　　井上　暎夫



ロータリーは新世代を30歳までと位置付け、９月を「新世代のための月間」と指定しました。この９月に各クラブは「各ロータリアンは青少年の模範」（Every Rotarian an example to youth）の標語をクラブ会報や広報資料に使用するよう奨励されています。新世代のニーズを健康、人間の価値、教育、自己開発とし、この基本的なニーズを支援するためのプロジェクトに着手するよう要請されております。

私たちロータリーは新世代のためのプログラムを既にたくさん持っております。インターアクト、ローターアクト、ライラ、青少年交換、などです。ビチャイＲＩ会長は就任に際し、ロータリーは奉仕に対するプログラムをたくさん持ち、今から新しいプログラムをつくる必要はない。時間的余裕もない、今あるものから直ちに実行しようと呼びかけました。地区内のプログラムの現状はどうでしょうか。例えば、ローターアクトについては提唱クラブと地区だけが関心事です。恥ずかしい事ですが、私はこの事を地区の委員会に出て初めて気が付きました。全てのクラブが提唱クラブになる必要もありません。この事は特色あるクラブを目指してくださいとの呼びかけでご理解いただけると思います。しかし、提唱以外のクラブも関心を持ち支援する必要があります。新世代のプログラムの必要性に異を唱える人はいません。ロータリーが持つプログラムについてはいろいろな意見があることも承知しております。でも、民主的な方法で変更されるまではロータリーのプログラムとして認めなければなりません。地区は意義のないライラのホストを押し付けてくるとの苦情を聞いた事があります。地区でＲＡＣ、ＩＡＣを提唱していないクラブにライラやニコニコキャンプのホストをお願いしていた理由は幾つかある新世代のプログラムの内どれかを実施して欲しいという背景があったからです。提唱クラブ以外のクラブの皆さん、同じ奉仕地域にある提唱クラブや親子孫の関係や、同じＩＭ組内にある提唱クラブにＲＡＣの会員を紹介し、ロータリーの新世代プログラムに参加しましょう。同じ様な方法で、インターアクトクラブの支援に参加いただいても歓迎です。また、周年を迎えられるクラブの皆さんがこの月間を機にライラやニコニコキャンプのホストを検討されることも素晴らしい事です。

具体的プログラムの実施をクラブに押し付ける事に私は賛成いたしません。しかし、全てのプログラムについてＮＯを唱えるクラブがあれば自らの意思によりＲＩに加盟されたのですから、一定の民主的手続きによって決められた事については従う義務があり構成員の責務である事をお話しなければなりません。

ある時期、地区内のローターアクターは500人近くを数えました。今、300人がやっとです。会員数１桁のクラブが10クラブもあります。ロータリーが支援する新世代プログラムと呼ぶのも恥ずかしい現状です。今、私も含め地区内の大半が無関心であったと反省しなければなりません。新世代のための月間を迎え、このプログラムの意義と現状をもう一度見直し、クラブ単位でなく、先ず一人のロータリアンとして考える時間を持とうではありませんか。「ロータリアンは青少年の模範」の標語を、胸を張って掲げられるように。

第１回ガバナー会の報告

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　**井上　暎夫**

2002年７月８日午前10時、東京プリンスホテルにおいて板橋敏雄ＲＩ理事および菅生浩三ＲＩ理事の下で第１回ガバナー会が開催されました。慣例によりD2580前川Ｇが議長に、副議長にD2750松崎Ｇ、D2780鹿島Ｇ、と私が選出され議事に入りました。

１．本会の顧問に両ＲＩ理事に委嘱する件を決定。
２．本年度予算案を承認。
３．国際大会協力金については実行委員会の設置により、一部ガバナー事務所にて振込の保留をしていた件はこれを解除。
４．愛知万博の協力金については各地区にて対応しガバナー会にて賛否は問わないことに決定。
５．教育改革にロータリーが協力する件は各地区がそれぞれ出来る事から手をつけるにして全員の賛同がえられ、これを受け日本全体の重要な問題との認識を継続させるため本会に青少年育成委員会を設置する事を決定。
６．関場ＰＧを青少年交換委員会の委員長に委嘱、引き続き次年度より輸送委員会を廃止する事などの報告。
７．ロータリージャパンウェブ委員会田中ＰＧより報告。
８．ロータリー日本財団設立につき岩井ＰＧより、取敢えず本年度中に特定非営利法人を立ち上げる予定と報告。
９．識字率向上につき重田ＰＧが説明、ビチャイＲＩ会長の重点事業であることを強調。
10．中山ＰＧにロータリーの友委員会の新委員会を委嘱。挨拶。
11．ロータリー文庫委員長牧野ＰＧ体調不良のため前委員長石井ＰＧが活動状況を報告。

次回を11月29日、（ロータリーゾーン研究会の前日）大阪にて開催することを決定し散会しました。

ガバナー会青少年育成委員会規約

１．設置目的
　青少年育成活動情報の交換
２．委員会の構成
　青少年育成にかかわる委員
３．委員会の形式
　ガバナー会の下部組織としガバナー会の監督下におく
４．ガバナー会の権限
　①　規約の制定及び改正権はガバナー会にある
　②　必要であれば委員を任期途中で解任できる
　③　必要であれば委員長名で臨時会議を開催する事ができる
　④　ガバナー会が必要ないと認めれば会を解散できる
５．事業内容の限定
　全国青少年育成のための情報交換の場を提供
６．名称
　①　ガバナー会青少年育成委員会
　②　英文名　Japan Youth Development Committee〈JYDC〉
７．委員
　委員長１名、副委員長１名、委員、顧問
８．委員の任期
　①　それぞれの役職において任期は１年とする。再任はさまたげないが３年以内とする。ただし顧問はこの限りにあらず。
　②　ガバナー会が不適当と判断すれば任期途中であっても解任できる。この場合、ガバナー会は直ちに後任の委員を指名する。
９．委員の選出方法
　①　正・副議長の合意の上、下記選出する
　②　ガバナーの中から、議長、副議長若干名、各ゾーンより１名。ガバナー・エレクトから、次期議長候補。直前ガバナーから、議長。パスト・ガバナーから若干名を選出する。
10．委員長並びに副委員長の選出方法
　①　委員長、副委員長は委員会にて互選する。但し、副委員長はガバナーの中より選出する。
　②　顧問は委員会が必要と認めたとき若干名を委嘱できる。
11．委員長の任務
　①　委員長
　　a　全国青少年育成のための情報交換の場を設置するための企画、実施
　　b　会議終了後、速やかにガバナー会に報告する
　②　副委員長
　　委員長不在のとき代理を務める
12．委員会
　必要に応じ委員長または議長がこれを召集する
13．事務局
　ガバナー会におき事務局が事務を行う
14．資金
　必要な資金をガバナー会が拠出する
15．予算
　委員長は新年度開始前に予選案を提案する
16．決算
　委員長は年度終了と同時に決算書を作成しガバナー会に提出する
17．認める経費
　①　会議会場費
　②　地区より必要経費を支弁されない委員の交通費、宿泊費等
　③　必要であれば会議参加者への昼食費、茶菓代
　④　会議開催通知などの通信費
18．施行
　2002年７月８日より施行する

ガバナーよりお知らせ

・識字率向上プロジェクトについて

アナハイムで同席しました第3250地区（インド）ガバナーより書簡を頂きました。

下記プロジェクトについて取り組みを検討されますクラブはお申し出下さい。スポンサークラブ拠出金について地区よりも補助を致します。

インド第3250地区における識字率向上のためのマッチング・グラント プロジェクト一覧

	プロジェクト名	簡単なプロジェクト内容	実施場所	インドの相手クラブ(地区)名	スポンサー(日本)拠出予定金額	プロジェクト合計金額
1	聾学校へ器具の援助	聴力測定器、聴力補助器具、備品を支援	Dhanbad Jharkhand	RC Dhanbad 3250地区DDF	$5,185	&20,739
2	本、教材、スポーツ用具の援助	4つの学校へ提供する	Patna Mid-Town Bihar	RC Panta Mid-Town	$4,000	$14,921
3	化学実験室と本の援助	科学実験室と学校図書館の本を提供	Ranchi Jharkhand	RC Ranchi	$1,870	$7,480
4	飲料水、勉強机、教材、教科書	教育と保険のためのPramod Kr. Rai記念センターへ提供	Muzaffarpur Bihar	RC Muzaffarpur	$2,500	$6,000
5	学校に必要な基本的施設の援助	備品、電気設備が整っていない学校へ提供	Dhanbad Jharkhand	RC Sindri North	$1,408.50	$5,634
6	本、制服、備品援助	教育設備、本、制服、運動場のための備品を提供	Muzaffarpur Bihar	Rotary Muzaffarpur	$1,800	$4,974
7	コンピューターセンター	才能のある貧しい学生へコンピューター教育を提供	Chapra Bihar	RC Chapra	$1,005.25	$4,021
8	学校に必要な基本的施設の援助	基本的施設が整っていない学校を支援	Chapra Bihar	RC Chapra	$885.20	$3,541
9	リハビリ補助器具と備品の援助	ポリオに侵されている子供のための学校を支援	Ramgarh Jharkhand	RC Ramgarh	$1,400	$2,800

・ガバナー補佐のクラブ協議会について

リーダーシッププランに基づき、ガバナー補佐によるクラブ協議会の出席を始めております。出席させて頂くクラブ協議会を必ず開催下さい。

従来のガバナー出席による協議会と同様のご協力をお願い致します。既に開催頂きましたクラブへは感謝申し上げます。

バルセロナ国際大会に参加して

地区幹事　　小中　義博（大阪東ＲＣ）





スペイン第二の都市・バルセロナに着いたのは2002年６月22日、国際大会開催の前日でしたが、空港にもホテルにも特に歓迎の印も掲示もなく、拍子抜けでした。

バルセロナはスペインの中でもヨーロッパ的な町並みが広がるカタルーニャ州の州都で、マドリッドとは趣がかなり異なります。言語もカタルーニャ語で、道路標識、駅名などはスペイン語と併記しています。大会会場は、スペイン広場から南の丘陵地帯に散在しており、本会議場はモンジュイックの丘の上にあるサン・ジョルディ館、オリンピックの時の屋内競技場です。「登録会場」や「友愛の家」は麓にあるわけで落差100メートル、一部エスカレーターも有るものの、30度を越す炎天下なのですから、大変です。バルセロナオリンピックのマラソンで有森裕子選手が息を切らせて登った坂道には、シャトルバスが走っていましたが長蛇の列でした。６月23日、開会本会議。17,000名収容の会場はほぼ一杯。郷土の祭りを思わせるダンスやアクロバットのエンターテイメントは珍しいものでしたが、高度なものではなく、恒例の加盟国国旗入場は平凡でした。キング会長のスピーチは力強く１時間にもわたりましたが、唯世界最大のＮＧＯを目指そうと言う事だけで、新味は有りません。最後に、喜劇俳優ジェリー・ルイス氏の子供達に対する人道的な活動を称え、ロータリー名誉賞が授与され、氏もすっかり丸くなった顔で会場を笑わせていました。６月24日以降の本会議ではゴルバチョフ氏の講演や、各種表彰や事業報告などがなされましたが、総じて感動的な行事は無く、井上ＧＥ（当時）等少なくなっている日本のロータリアンが最後に感銘を受けたのは、最終日６月26日のビチャイ・ラタクル次期会長（当時）のスピーチだったようです。氏は会員増強や、財団寄付には殆ど触れず、「ロータリー活動の原点」「ボトムアップ」「職業倫理」「人類愛」と精神性の高い内容を訴え、今後のロータリー活動に希望を与えました。ホスト委員会の発表によると、登録総数146ヵ国、19,004名、この内アメリカ5,663名、日本1,557名、スペイン767名との事でした。ホスト国スペインの参加数の少ないのに驚きますが、スペイン全土のロータリアン数は4,200名程度だそうですから、大会運営も大変だったろうと思います。大阪大会に期待しましょう。

地区新世代合同委員長会議について

青少年奉仕部門　担当パスト・ガバナー　新世代合同委員長会議　議長　　中川　章三



従来青少年奉仕活動を担当しているのは、青少年活動委員会、ローターアクト委員会、インターアクト委員会であり、また国際奉仕部門からは、青少年交換委員会である。それからロータリー財団や米山奨学からの、少し青少年というには年齢が高いかもしれないが、研究グループ交換、財団奨学生、米山奨学生も、それぞれ別個の部門で縦の線で奉仕活動を活発に行ってきたのであった。

しかし、各委員会は何をしているのか？漠然とは分かっているがその詳細は知らず、お互いに連携がないに等しい状態である。つまり今まで縦の関係はあっても、横の関係はないに等しかったと言ってよい。即ち、横の関係が弱いために青少年の奉仕活動を充分に発揮することが出来なかったといってよい。だから、新世代合同委員長会議が目的とするところのものは、７月６日開催された合同地区委員会で述べたように、各委員会の委員長を委員としてひとつの会議を構成し、お互いに連絡を取り合いながら、活動状況について話し合い、理解を深めながら青少年活動をより活性化せしめることにあると考える。

活動計画としては、年に２～３回に会議を開催し、即ち年度始め、終わり、及び中間に開催したいと考えている。尚この８月には青少年活動委員会の「少年少女ニコニコキャンプ」、インターアクト委員会の海外研修が行われたので、その後で開催したいと考えている。

因みに、本会議は、①青少年活動委員会、②ローターアクト委員会、③インターアクト委員会、④青少年交換委員会、⑤財団奨学金・学友委員会、⑥研究グループ交換委員会、⑦米山奨学委員会の７委員会によって構成されており、各委員会の活動状況によっては、お互いに連絡して活動に参加することになっている。

第１回クラブ世界社会奉仕委員長会議

地区世界社会奉仕委員会　委員長　**長澤　利治**（茨木ＲＣ）

日時：平成14年７月13日(土)　ＡＭ９:30～11:30　於 薬業年金会館601号室

出席役員		出席委員			
ガバナー	井上　暎夫	副委員長	植村宏一郎	委員	園　　侯一
担当パスト・ガバナー	柏木　　尚	委員アドバイザー	瀧田　浩彦	委員	芦邊　康徳
部門担当幹事	稲邑　清也	委員	有江　　健	委員	三村　恵造





当地区86クラブ国際奉仕委員長、及び世界社会奉仕委員長119名参集の下、第１回目の委員長会議が開催されました。

まず、井上ガバナー及び柏木担当パスト・ガバナーよりＷＣＳの重要性について挨拶があり、続いて主催者側より、地区ＷＣＳ委員に配属になる以前までの個人のボランティアについて、さらに瀧田アドバイザーによりＷＣＳを進める際の資金調達と補助金についての説明がありました。特に財団補助金を使用する際の注意事項、さらに今年度より補助金の内現金が半額支給になる等、変更点を報告しました。

有江委員より、昨年度ＷＣＳ活動報告から完了のプロジェクト、又保留案件につき説明、さらに世界社会奉仕助成金３件の内で実行された２件の説明がありました。

前年度、瀧田委員長、有江委員がＲＩキング会長の要請でベトナムを訪問した際のビデオを上映（ベトナムに車椅子の贈呈とベトナム・ロータリークラブ実現に向けて）しました。この訪問こそ正に、当地区内ＷＣＳ活動が活発に行われている結果であります。

続いて植村副委員長より、今年度クラブ依頼プロジェクトの一例として、６月訪問のカンボジアの現状についてビデオ上映がありました。

最後に、特別会計収支について三村委員より説明があり、その中で、今年度プロジェクトを実行されないクラブは特別基金に入金のお願いと、仮に途中でプロジェクトを実行されたクラブに対しては地区に対し連絡をいただければ、そのクラブへ返金する旨の説明がありました。

以上をもってご報告と致します。

第１回ローターアクト提唱正副委員長会議

ローターアクト委員会　委員長　　石田　　肇（東大阪東ＲＣ）



去る2002年７月13日(土)ＹＭＣＡ会館にて、井上Ｇご臨席の下、ローターアクトクラブ提唱26クラブの各委員長・副委員長及び地区委員の皆様にお集まりいただき、第１回ローターアクト提唱正副委員長会議を開催いたしました。

井上Ｇ、北山地区青少年活動委員長の挨拶に続き、私より今年度の地区ローターアクト委員会の活動方針の説明と、地区ターゲットである「ＯＮＥ」の解説、そして今年度地区の行事予定・各提唱クラブへの要望事項・ローターアクトが抱える問題点についてインフォメーションを行いました。

特に会員増強については、井上Ｇのご挨拶にもありましたが、ロータリアンが期首にて約225名、前期より減少しております関係も有り、大きく影響して、今年度はローターアクトの会員数が減少しております。クラブによっては６～７名の会員数にて活動しておりますクラブもあり、例会の開催にも支障をきたす場合がある現状を（ローターアクターは少ない人数でも熱心に活動をしております）提唱クラブの正副委員長様に認識していただき、すみやかな会員数の確保をお願いいたしました。

又、昨年度の３月２～３日に開催されました全国ローターアクト研修会のホストを当地区が受け、おかげさまで大成功を収めさせていただいた報告と、2004年の国際大会のプレコンベーション等に関する情報を岩津地区委員（国際大会実行委員会第４部会ローターアクト担当委員長）より進行状況を説明いたしました。

昨年度の海外研修が、アメリカにおける同時テロの影響で中止になりました。本年度は2004年の国際大会の勉強もかねて、2003年５月29日～６月２日にかけて本年度の国際大会が開催されるブリスベーンに行かせていただく報告と、昨年参加予定者で今年ＯＢ・ＯＧになったローターアクトの会員が参加を希望した場合、所属しておりました提唱クラブの援助金の協力をお願いいたしました。

各クラブの皆様方からは、アンケートを下に今年度の活動計画を発表していただき、会員減少の実状を、或いはローターアクト活動の問題点等の発表をしていただきました。会員増強に関しましては、ほとんどのクラブの委員長様が具体的な目標数字をあげられ、あらゆる手段を講じて会員を確保することを、本年度の最重点課題にするとの力強い報告をいただきました。



ローターアクトクラブは提唱ロータリークラブの支援なしでは存続できないことを皆様にご理解いただき、継続的な支援と助言をお願いし、各クラブの今年度の活発な活動と各地区行事への提唱ロータリークラブの出席と協力をお願いし、最後に松林地区インターアクト委員長の感想・粉川青少年部門担当地区幹事の講評をいただき、閉会いたしました。

国際ロータリー第2660地区 2002～2003年度 合同地区委員会

地区代表幹事　**矢橋　弘嗣**（千里ＲＣ）

井上暎夫ガバナーが就任されて最初の公式行事としての、国際ロータリー第2660地区2002～2003年度合同地区委員会は、井上暎夫ガバナー主催のもと、2002年７月６日(土)午後、ヴィアーレ大阪において開催された。

本年度から第2660地区では地区委員会の組織が大幅に改変され、ガバナー指名委員会、意義ある業績賞委員会のほか７部門２会議16委員会が設けられた。また合同委員会の会場は各委員会ごとに丸テーブルを囲んで着席し、委員長は中央演壇での発言という形で合同委員会は進められた。

ガバナーの点鐘によって始められた合同地区委員会は、まず井上ガバナーから就任のご挨拶をいただいた。井上ガバナーは「“慈愛の種を播きましょう”という本年度ＲＩのテーマにもとづき、ビチャイ・ラタクルＲＩ会長の“ボトムアップ”の精神をうけて、各委員会は、各クラブの奉仕活動を活性化するような活動をお願いしたい」と挨拶された。

ご退任になる寺田直前ガバナーからは「第2660地区全会員の皆様のご協力で無事任期をまっとうする事が出来て感謝しています。今後は地区のため、各クラブのために努力をしたい」とご挨拶をいただいた。

次いで、ガバナー指名委員会からはガバナー候補者の推薦と、意義ある業績賞委員会として賞にふさわしい業績・人の推薦を、２委員会を担当される寺田直前ガバナーより依頼された。

引き続き７部門２会議16委員会から本年度活動計画の発表があったが、井上ガバナーの要望で活動計画書に記載されていることは資料をご覧頂くとして、委員長には委員会の運営方針、特に新しい取り組みについての発表をお願いし、ご協力頂いた。

情報・広報委員会から「ガバナー月信を2660地区のホームページに収載している」

青少年活動委員会から「ニコニコキャンプの運営にＩＭ６組全クラブの協力を得た」

財団人道的補助金委員会から「第２次ポリオ・プラス・キャンペーンへの協力依頼」など、僅か15分の休憩を挟んで２時間にわたって委員長発表は繰り広げられた。

委員長発表のあと、地区大会委員長、ロータリーの友委員、地区財務委員長から夫々発言があり、井上ガバナーより、2002年８月９日からマレーシア・クアラルンプルで開催される『国際ロータリー会長主催アジア会議』のご案内があった。

最後に本年度からＲＩ理事に就任された菅生浩三パスト・ガバナーからご抱負、ＲＩ理事会の雰囲気などをお話ししていただき、2002～2003年度地区合同委員会は閉会した。





第１回ロータリーの友委員会

ロータリーの友地区委員　**神前　俊彦**（千里ＲＣ）

〔2002年７月８日(月) 12:00～16:30　於：東京プリンスホテル〕
菅生浩三ＲＩ理事、各地区Ｇ、
ロータリーの友新旧地区委員　120人













第１回ゆえ、新地区委員のためのオリエンテーションは、昼食を含みたっぷり３時間でした。先ず常任委員が『ロータリーの友』を創刊50周年を期に７月号から従来のＢ５版からＡ４変形版に変更するなど、リニュウアルした目的について次のような説明をされました。

① 印刷と共に電子情報（ネット配信）による速報性の強化
② コンピュータ編集による作業の効率化
③ 投稿欄の改新などによるコストダウン
（全体120ページから80ページへ削減など）

皆さんもご覧になったように、７月号は以前より見やすくなった上、年間２千万円の節約になるとのことです。ただ、ページ数を減らすために、これまで投稿されたものは全て掲載していたのを、一部事務所でセレクトすることの了解を求められました。

余談ではありますが、各委員の自己紹介では「あまり読んでいませんが、これを機に勉強します」は良いほうで「受け取ってすぐにゴミ箱に捨てていた」は正直の上に何か２文字が付くようです。それを受けてか、常任委員から『ロータリーの友』はＲＩから認められた公式地域雑誌であり、会員は購読の義務がある。内容については、地区委員がＧの委託を受けての会員同士の公開討論の場で、ＲＩをはじめ各ＲＣの情報の宝庫とも言える。最盛期は14万部を発行していたが、現在は12万５千部で、この原因はＲＣ会員数の減少にある。新人教育も大切だと思うので“新人会員のページ”を８月号から新設するとの補足説明があったように、この『ロータリーの友』をより多くの会員に読んでもらうための努力が必要だと痛感した次第です。某顧問の「寝るときはベッドの枕元、すぐに眠くなる。旅する時は前座席の網袋へ、未知のロータリアンから声が掛かり友が増える」けだし名言。

2002～2003年度のための地区協議会収支報告

と　き：2002年４月20日(土)
於　　：大阪府立国際会議場
ホスト：千里ロータリークラブ

種別	科　　目	詳　　細	決　算　額
収入の部	各ＲＣ登録料	@150,000×86ＲＣ	12,900,000
	地区補助費		180,000
	計		13,080,000
支出の部	会場費(含：昼食)	室料、設備費、昼食代他	5,372,555
	記録費	テープ起し、編集、印刷、送料	1,632,750
	会合費	打ち合わせ会合費	326,126
	印刷費	案内文、プログラム、名札、文献印刷費	341,130
	通信費	郵送料	38,165
	雑費	ピアノ謝礼、振込手数料他	119,188
	小　計		7,829,914
剰　余　金			5,250,086
計			13,080,000

※剰余金5,250,086円については、2660地区資金本会計に繰り入れさせていただきましたことをご了承ください。

文　庫　通　信　（179号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、１万９千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆　新世代の人達に聞いてほしい講話　☆

◎「私の転機～ロータリーが果した役割」　池ノ上 克 他　2002　25ｐ
（D.2730地区大会シンポジウム）

◎「人生の選択」　大橋巨泉　2002　14ｐ　（D.2610地区大会講演）

◎「人間一人では生きられない」　高橋尭昭　2002　２ｐ　（D.2830地区大会講演）

◎「21世紀に向けての新世代奉仕」　重田政信　2001　９ｐ　（D.2500地区大会講演）

◎「歴史の中から見たリーダーの条件」　童門冬二　2002　８ｐ　（D.2790地区大会講演）

◎「自然保護大国でなければ21世紀は生き残れない－クマの棲む豊かな森を次世代へ」
森山まり子　2002　16ｐ　（D.2680地区大会シンポジウム）

◎「国際宇宙ステーションの世紀　守ろう地球　めざそう宇宙」　菊山紀彦　2002　14ｐ
（D.2680地区大会講演）

◎「小説家の頭」　阿刀田 高・阿刀田慶子　2002　19ｐ　（D.2720地区大会講演）

◎「人類への貢献」　奥貫一之 他　2002　33ｐ　（D.2510地区大会フォーラム）

◎「これからの日本」　竹村健一　2002　11ｐ　（D.2820地区大会講演）

◎「子どもたちは今「命を育て、心を結ぶ」」　横川遊亀壽　2002　17ｐ
（D.2670地区大会講演）　［上記申込先：ロータリー文庫（コピー）］

◎「二十一世紀の教育を考える」　2002　61ｐ　（D.2660ＩＭ記録誌）
［申込先：大阪城北R.C.　FAX(06)6352－6207

ロ　ー　タ　リ　ー　文　庫

〒105-0011 東京都港区芝公園２-６-３ abc会館７階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

2002年7月度　会員数・出席報告

クラブ名	7月期初会員数	7月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大東	67	67	0	0	0	0	5	97.89	87.34
大東中央	28	29	11	1	0	1	4	84.80	75.90
東大阪	72	73	0	1	0	1	5	90.06	69.71
東大阪中央	49	50	0	1	0	1	5	93.20	80.00
東大阪東	78	78	0	0	0	0	4	91.91	80.83
東大阪みどり	44	44	3	0	0	0	4	84.66	67.61
東大阪西	51	51	0	0	0	0	4	85.79	68.18
枚方	44	47	0	4	1	3	4	97.87	80.49
枚方くずは	55	55	0	0	0	0	5	97.20	78.90
茨木	38	39	1	1	0	1	5	89.60	81.60
茨木東	45	45	4	0	0	0	4	90.00	66.11
茨木西	37	37	8	0	0	0	4	97.30	86.04
池田	42	42	3	0	0	0	5	71.71	69.89
池田くれは	43	43	2	0	0	0	5	88.89	84.45
門真	32	32	1	0	0	0	4	89.58	85.00
交野	35	36	0	1	0	1	4	86.11	83.34
箕面	38	38	1	0	0	0	4	90.18	80.36
箕面中央	38	38	0	0	0	0	4	85.09	75.44
守口	79	79	5	0	0	0	4	88.91	79.66
守口イブニング	34	34	5	0	0	0	4	83.83	76.47
寝屋川	49	50	2	2	1	1	4	94.45	86.31
寝屋川東	25	25	0	0	0	0	5	91.30	73.92
大阪	272	273	0	1	0	1	3	76.85	59.88
大阪阿倍野	29	29	4	0	0	0	5	88.58	76.32
大阪ちゃやまち	40	40	0	0	0	0	4	93.92	76.88
大阪中央	62	63	1	1	0	1	4	96.92	72.74
大阪堂島	45	45	1	0	0	0	5	84.00	70.51
大阪フレンド	20	21	10	1	0	1	5	87.29	75.76
大阪阪南	59	59	1	0	0	0	5	92.44	86.22
大阪東	137	138	0	1	0	1	4	89.00	67.74
大阪東淀	46	46	6	0	0	0	4	94.95	88.64
大阪平野	34	35	4	1	0	1	4	100.00	84.62
大阪本町	43	43	1	0	0	0	5	92.22	81.11
大阪イブニング	25	26	3	1	0	1	4	80.50	75.60
大阪城	16	16	0	0	0	0	5	81.00	70.00
大阪城南	72	73	0	1	0	1	4	100.00	83.97
大阪城東	62	63	3	2	1	1	4	87.35	71.59
大阪柏原	45	45	4	0	0	0	5	87.08	83.88
大阪北	162	160	0	0	2	−2	5	82.10	62.62
大阪北梅田	47	47	2	0	0	0	5	81.70	73.19
大阪御堂筋	38	38	0	0	0	0	4	90.44	77.94
大阪南	164	165	0	1	0	1	5	86.94	68.80
大阪中之島	41	41	0	0	0	0	4	91.45	81.58
大阪難波	66	66	0	0	0	0	4	95.08	73.11

クラブ名	7月期初会員数	7月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大阪なにわ	51	52	1	1	0	1	4	100.00	89.88
大阪南西	50	50	7	0	0	0	4	85.46	76.36
大阪西	93	94	0	1	0	1	5	96.93	77.62
大阪大手前	57	57	0	0	0	0	4	89.89	84.58
大阪大淀	56	56	0	0	0	0	4	76.02	67.35
大阪リバーサイド	35	36	3	1	0	1	4	89.30	73.82
大阪咲洲	25	25	2	0	0	0	5	79.20	63.20
大阪西北	63	63	0	0	0	0	4	98.41	66.00
大阪西南	100	100	11	0	0	0	5	100.00	75.40
大阪船場	53	52	0	0	1	−1	5	97.00	80.00
大阪心斎橋	60	60	0	0	0	0	4	96.74	72.08
大阪城北	66	66	1	0	0	0	5	83.90	76.16
大阪そねざき	64	64	40	0	0	0	5	93.13	78.44
大阪住之江	33	33	0	0	0	0	4	100.00	79.92
大阪住吉	55	55	7	0	0	0	4	86.65	69.54
大阪天満橋	86	86	0	0	0	0	4	86.98	76.96
大阪天王寺	31	31	0	0	0	0	4	91.38	82.76
大阪東南	50	50	0	0	0	0	5	93.48	77.60
大阪鶴見	46	46	0	0	0	0	5	90.50	83.57
大阪梅田	54	54	0	0	0	0	5	91.25	77.50
大阪梅田東	43	43	0	0	0	0	4	85.46	76.15
大阪うつぼ	45	45	2	0	0	0	4	93.94	76.52
大阪淀川	45	46	2	1	0	1	4	97.26	78.60
大阪ユニバーサルシティー	20	19	3	0	1	−1	4	70.83	62.50
千里	56	56	0	0	0	0	5	92.14	68.21
千里メイプル	29	29	2	0	0	0	4	90.39	76.93
摂津	41	41	0	0	0	0	4	100.00	86.77
四条畷	22	22	0	0	0	0	5	82.85	52.38
新大阪	40	40	1	0	0	0	4	93.42	83.13
吹田	76	76	4	0	0	0	4	98.39	87.50
吹田江坂	44	44	2	0	0	0	5	93.81	87.14
吹田西	57	59	0	2	0	2	5	100.00	85.09
高槻	55	55	2	0	0	0	4	94.90	87.92
高槻東	45	47	0	2	0	2	4	93.78	86.38
高槻西	36	36	0	0	0	0	4	96.62	91.74
豊中	48	48	1	0	0	0	5	97.50	85.00
豊中南	41	41	1	0	0	0	4	90.27	77.07
豊中大阪国際空港	28	30	0	2	0	2	4	86.82	73.70
豊中千里	38	38	3	0	0	0	5	80.60	71.30
八尾	81	84	0	4	1	3	5	97.76	83.53
八尾中央	34	34	1	0	0	0	5	84.28	81.83
八尾東	46	46	4	0	0	0	4	80.80	75.70

クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
86	4646	4673	186	35	8	27		90.2	77.3

第2660地区各ロータリークラブ ホームページ・E-mailアドレス

クラブ名	ホームページ	E-mail
大東	—	d-rc@galaxy.ocn.ne.jp
大東中央	—	dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
東大阪	www.kansai.ne.jp/rotary/	rcmail@lime.ocn.ne.jp
東大阪東	—	hohrc@pearl.ocn.ne.jp
東大阪みどり	www8.ocn.ne.jp/~midorirc/	midori.1126@proof.ocn.ne.jp
東大阪西	www9.ocn.ne.jp/~hon-rc/	hon-rc@soleil.ocn.ne.jp
枚方	www.kitaosaka-cci.go.jp/rotary/	h-rc@kitaosaka-cci.go.jp
枚方くずは	www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/	kuzuha-rotary@kcat.zaq.ne.jp
茨木	www.ibaraki-rc.com	jimukyoku@ibaraki-rc.com
茨木東	—	ierotary@beach.ocn.ne.jp
茨木西	www5.ocn.ne.jp/~ibanisi/	ibanisi@theia.ocn.ne.jp
池田	www.home.cs.puon.net/ikeda-rc/	ikeda-rc@cs.puon.net
門真	—	rc-kadoma@bz3.hi-ho.ne.jp
交野	www9.ocn.ne.jp/~katanorc/	katanorc@oak.ocn.ne.jp
箕面	www7.ocn.ne.jp/~mino-orc/	mino-orc@abeam.ocn.ne.jp
箕面中央	www5.ocn.ne.jp/~minoh-c/	mc-rc@sirius.ocn.ne.jp
守口	www2h.biglobe.ne.jp/~mrcisc/	—
守口イブニング	—	m-evening@msj.biglobe.ne.jp
寝屋川	www.neyagawa-rc.com	neya.r.c@arion.ocn.ne.jp
寝屋川東	www.neyagawaeast-rc.com	info@neyagawaeast-rc.com
大阪	www.osaka-rc.org/	secretariat@osaka-rc.org
大阪阿倍野	—	abenorc@nifty.com
大阪中央	—	rc-central@nifty.com
大阪堂島	—	dojimarc@violin.ocn.ne.jp
大阪フレンド	—	osakafriend-rc@soleil.ocn.ne.jp
大阪阪南	—	osaka_hn_rc_1969@msj.biglobe.ne.jp
大阪東	—	osaestrc@silver.ocn.ne.jp
大阪平野	—	hiranorc@lily.ocn.ne.jp
大阪本町	—	osakahommachi-rc@mb.neweb.ne.jp
大阪イブニング	www6.ocn.ne.jp/~evening/	evening@theia.ocn.ne.jp
大阪城南	www6.ocn.me.jp/~jonan/	johnan25@crocus.ocn.ne.jp
大阪城東	—	jrc@onyx.dti.ne.jp
大阪柏原	www4.ocn.ne.jp/~okrotary/	okrc@pearl.ocn.ne.jp
大阪北	www1.neweb.ne.jp/wb/osaka-n-rc/	osaka-n-rc@mb.neweb.ne.jp
大阪北梅田	www.kita-umeda2660rc.org	kitaumeda-rc@pop06.odn.ne.jp
大阪御堂筋	www.midosujirc.com	info@midosujirc.com
大阪南	—	osaka-south@southtower.co.jp
大阪中之島	—	nakanoshima-rc@pop06.odn.ne.jp
大阪なにわ	—	naniwarc@theia.ocn.ne.jp

クラブ名	ホームページ	E-mail
大阪南西	—	nanseirc@poppy.ocn.ne.jp
大阪西	—	osaka-w@cronos.ocn.ne.jp
大阪大手前	www.pure.ne.jp/~otemae/	otemaerc@pure.ne.jp
大阪大淀	osaka-oyodo-rc.com/	oyodo-rc@h7.dion.ne.jp
大阪リバーサイド	www3.ocn.ne.jp/~osriver/	osrvsdrc@lily.ocn.ne.jp
大阪咲洲	—	sakishima-rc@syd.odn.ne.jp
大阪西北	www3.ocn.ne.jp/~osknwrc	osk1nwrc@pearl.ocn.ne.jp
大阪西南	—	seinanrc@pearl.ocn.ne.jp
大阪船場	—	semba@cocoa.ocn.ne.jp
大阪心斎橋	—	s-rotary@galaxy.ocn.ne.jp
大阪城北	www.osaka-shirokita-rc.jp/	shirokita@mue.biglobe.ne.jp
大阪そねざき	—	sonezaki@alpha.ocn.ne.jp
大阪住之江	rotary.eg-inc.co.jp/	rotary@happy.interq.or.jp
大阪住吉	www.joy.hi-ho.ne.jp/sumiyoshi-rc/	sumiyoshi-rc@joy.hi-ho.ne.jp
大阪天満橋	—	temmabashirc@par.odn.ne.jp
大阪天王寺	www.tennoji-rc.gr.jp	trcosaka@sage.ocn.ne.jp
大阪東南	—	tounanrc@chive.ocn.ne.jp
大阪鶴見	www.rc-osaka-tsurumi.com/	rcosatrm@cf.mbn.or.jp
大阪梅田	—	umeda-rc@gao.ne.jp
大阪梅田東	—	umeda-e@kisweb.ne.jp
大阪うつぼ	www.sun-inet.or.jp/~utsuborc/	utsuborc@sun-inet.or.jp
大阪淀川	—	yodog-rc@orion.ocn.ne.jp
大阪ユニバーサルシティ	—	ucrc@nifty.com
千里	—	senri-rc@giga.ocn.ne.jp
千里メイプル	—	maplerc@lime.ocn.ne.jp
摂津	www.settsu-rc.gr.jp	info@settsu-rc.gr.jp
四條畷	www.mirai-x.com/nawateri.html	—
吹田	www.sutv.zaq.ne.jp/suitarotary/	suitarotary@sutv.zaq.ne.jp
吹田江坂	—	esakarc@mbox.inet-osaka.or.jp
吹田西	www.geocities.co.jp/WallStreet-Bull/3941/	src@jasmine.ocn.ne.jp
高槻西	homepage3.nifty.com/t-westrc/index.html	aef02524@nifty.com
豊中	www.rctoyonaka.org	jtrc2660@sun-inet.or.jp
豊中南	www.infomart.or.jp/ooaana/tsrc/	tsrc@mail.infomart.or.jp
豊中千里	www.orthosystems.co.jp/toyonakasenri-rc/	toyonaka@interlink.or.jp
八尾	www4.ocn.ne.jp/~yao.rc	yao.rc@cello.ocn.ne.jp
八尾中央	—	yaocent@pop21.odn.ne.jp

RI世界本部ホームページ
www.rotary.org
ロータリー・ジャパン・ウェブ委員会ホームページ（日本語によるロータリーの公式ウェブサイト）
www.rotary.or.jp

敬　　弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

内山　　理君



大阪北RC
平成14年７月21日逝去
（享年73歳）

1930年（昭和５年）３月21日生
1984年（昭和59年）11月21日入会
1992－1993年　会報委員長

援助を求めています

◇アフリカ南部の飢餓救済

モザンビーク、ザンビア、ジンバブエなどアフリカ南部の飢餓は深刻で危機的な状況にあります。デビット・ローパーＲＩ理事より資金援助の依頼が寄せられました。

例えば、飢餓救済例会として食事代の節約などによりご協力下さるクラブは、ガバナー事務所までご連絡ください。

2002～2003年研究グループ交換派遣チームのお知らせ

中西 和也会員（千里メイプルＲＣ）を団長とする研究グループ５名は2002年９月13日(金)、第1050地区（英国イングランド北西部、マンチェスター市など）に向け関西国際空港を出発し、10月14日(月)に帰国致します。

なお、第1050地区チームは2003年３月21日(金)に来日します。

事務所移転のお知らせ

大阪南西ＲＣ

〒556-0014　大阪市浪速区大国１－３－20
居仁(いよし)ビル３階　３Ｂ

※電話・FAX・E-mailに変更はありません。

ご改名のお知らせ

地区ローターアクト委員会　委員
大森　保延　改め
大森　保子(やすこ)（茨木西）

大阪南ローターアクトクラブ例会場変更のお知らせ

［新例会場］大阪ＹＭＣＡ会館
〒550-0001
大阪市西区土佐堀１－５－６
TEL（06)6441－0894

※例会時間は今まで通り19:30～21:00です。

訂正とお詫び

2002～2003年度地区委員会活動計画書　P.12
追加　　地区社会奉仕委員会委員
的　場　年　昭（箕面）

編 集 後 記

○原稿執筆者の方々には原稿締め切り日を遵守して頂き、毎月１日に各クラブに月信を届けることが出来るように心掛けております。

○地区情報・広報委員会の活動として、地区ＨＰがすでに開設されておりますが、今年度よりガバナー月信をホームページに掲載を始めました。

○月信は予算の都合で、ご希望の会員（約680名）に有料（年間2,200円）で購入頂いておりますが、パソコンをお持ちの会員は、毎月１日に更新されます地区のホームページでもお読みいただけます。

○因に、千里ＲＣの会員でメールアドレスを持っている方は25名で約45％です。大阪東ＲＣでは約40％と聞いています。

（奥　谷）

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	長谷川桃子

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL 06－6264－2660
FAX 06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　８月12日～15日
年末年始　12月27日～１月３日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。





国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

10月 OCTOBER
OCT.1 2002 No.4

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう

2002~2003RIテーマ



2002~2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井 上 暎 夫

目　　次

職業奉仕および米山月間に寄せて …… 井　上　暎　夫 …… 1
ガバナーよりお知らせ …… 井　上　暎　夫 …… 2
職業奉仕月間にあたって …… 寺　田　和　之 …… 3
米山月間にあたり …… 近　藤　雅　臣 …… 4
意義ある業績賞について …… 寺　田　和　之 …… 5
2002～2003年度少年少女ニコニコキャンプ報告
…… 北　山　孝　和・岡　田　義　昭 …… 6
2002～2003年度クラブＧＳＥ委員長会議報告 …… 野　村　浩　司 …… 7
クラブ奉仕部門３委員会合同セミナー報告
…… 井　上　家　昌・岩知道　孝　夫・奥　田　太加幸 …… 8
ロータリーの友監査報告書 …… 9
2002年８月度会員数・出席報告 …… 10
文庫通信 …… 11
敬　弔 …… 12

今月の表紙

秋雨（紀北 大畑地区）

10月　蜜柑と民家（和歌山）

一般にミカンとして親しまれているのは温州ミカンである。日本の果樹の中では栽培面積、生産額とも最も多い。江戸時代、紀州はミカン栽培が盛んであった。

蜜柑山南へ袖を両開き　　山　口　誓　子
蜜柑山祭りのごとき日暮れかな　　渡　辺　恭　子
蜜柑摘む隣の山と声交し　　北　　さとり
（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口 健 会員

職業奉仕および米山月間に寄せて

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　　井上　暎夫



10月は職業奉仕と米山の月間であります。職業奉仕は国際ロータリーの４大奉仕の１つであり、ひとりひとりのロータリアンだけではなく、クラブも、職業奉仕の理想を日常実践するように強調するためこの月間がRI理事会によって定められました。米山は日本独自の奨学事業であり、1983年に10月を米山月間と決められました。

職業奉仕について

ロータリーを他の奉仕団体と区別する最たるものがこの職業奉仕であり、金看板といわれる所以です。そして、職業奉仕の理想に込められているものは

１．あらゆる職業において最も高度の道徳水準を守り、推進すること
２．自己、ロータリアンの職業のみならず、あらゆる有用な職業の社会に対する価値を認めること
３．自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること

であります。

本年度RI会長は強調事項の１つに職業奉仕を掲げられました。会員に職業における高い倫理基準の遵奉、クラブには職業奉仕の原則に徹する事を奨励されました。「高い倫理基準は決して時代遅れではない。また、すべての有用な職業を代表する人をロータリークラブに勧誘して欲しい。勧誘によってその職業の重要性を認識する事になり職業奉仕の目標を達成する第１歩となる」と。RIの職業奉仕月間プログラムの４）に空席の職業分類に会員を入会させるとあります。新しい職業奉仕の切り口として会長のメッセージの実践を地区内の皆さんに呼びかけます。

さて、ロータリーに職業奉仕の概念がいつ頃から取り入れられたかと、思いを馳せるとアーサー・F・シェルドンにたどり着きます。「商売は利益を上げねば成り立たない。経営者が利益の獲得に真剣になるのは当然である。その利益はどうすれば得られるのか。社会のニーズやアイデアの他に相手の身になって考えるサービスの心の適用、信頼関係により信用という精神的なものが築かれ事業の永続と繁栄がもたらされる」と説きました。

会長、幹事そして会員の皆さま、10月を迎え、ロータリアンとして自己の職業についてもう一度考える機会とされては如何でしょうか。I serve実践の第１歩として。

米山について

1953年東京RCが募金を始め、翌年ソムチャード君が第１号の奨学生として来日してからやがて50年を迎え、今や民間で最大の留学生奨学団体と呼ばれるようになりました。時代の変遷とともにこの米山奨学事業の見直しについては、ロータリアンの間で幾度となく議論が重ねられてきました。そして、2001年６月の理事会、評議員会の承認を得て2002年４月より「変わる“よねやま”～新制度」が展開されています。この方針の基礎となったのが、1999年に行われた基礎調査であります。目的については、①優秀な学生を支援②母国の発展③コミュニケーション能力となり、かつての目的と云われてきた困窮学生の援助は４位になりました。救貧（慈善事業）からの脱却を多くのロータリアンが望んでいる事がうかがわれます。従って奨学金の使途も勉学・研究以外に異文化理解、人物交流に使われるようになりました。生活維持より充実した留学生活に費やされることにより、国際交流に役立つようとの意図に変わってきております。

募集方法も本年より大学推薦制度が全国的にスタート、また韓国、台湾の海外学友会選考委員会の海外での募集、選考も導入されました。世界に開かれた奨学事業を目指し、「渡日前採用奨学金」「RI財団と連携した米山奨学金」の制度化が検討されます。

ただ、変わる米山がまだまだ浸透していないのが現状です。このことの理解が十分得られていないため、米山は困窮者のための奨学金ではないかとの批判があり寄付の協力が寄せられないのは不幸な事であります。本月間ではこの点の理解が得られるよう努めたいと思います。そして予てより望みの「渡日前採用奨学金」が１日も早くスタートすることを願っております。

ガバナーよりお知らせ

2004年国際大会（関西）について



2002年８月20日事前会議、21日～23日ＲＩオオサカ・コンベンション委員会がリーガ・ロイヤルホテルにて、マジアベＲＩ会長エレクト、レイシー財団副管理委員長、フタ事務総長、マローニ会長エレクトエイド、板橋ＲＩ理事、菅生ＲＩ理事、千委員長、今井副委員長、近藤委員（ホスト実行委員長）ほか委員・顧問７名の出席の下で開催されました。

ＲＩ側からもテレサ・ゼネラルマネージャー以下６名、ホスト側から吉川事務総長、と私（財務長）、総務委員（JTB、ジェイコム）が陪席しました。

この委員会で大会会場、大会日程、大会ロゴ、大会予算案等多くの案件が協議されました。

決定事項の詳細は議事録が承認された後となりますが、日程につきましては下記の通りです。

姉妹クラブ、友好クラブとの大阪での交流企画の取り組みを早めに計画した頂き海外より多くの参加にご協力をお願い致します。

2004年５月22日（土）　京都ディ（大会前プログラム）
23日（日）　開会式　歓迎
24日（月）　第２回本会議　2003～04年の祝事
25日（火）　第３回本会議　ロータリー財団
26日（水）　第４回本会議　閉会式

他地区地区大会について

本年９月14日第2780地区（神奈川県）を最初に、地区大会が始まっております。本年中に23地区、来年に12地区が開催されます。

参加ご希望のメンバーはガバナー事務所までお問い合わせください。

なお、当地区は2003年５月９日～10日です。

今からスケジュールの確保をお願い致します。

米山のクラブ創立記念特別寄付について

クラブ創立記念特別寄付制度が発足し、今回守口イブニングＲＣが創立１周年記念に際して行われた特別寄付に対し、クラブ表彰されることとなりました。１回10万円以上が対象となりますので、本年創立記念をお迎えのクラブはご検討をお願いします。

職業奉仕月間にあたって

職業奉仕部門　担当パスト・ガバナー　　寺田　和之



2001～2002年度の地区ガバナーとして、公式訪問をはじめ、年間重要行事のため連日地区各地を東奔西走している７月中旬、日本事務局から各地区ガバナー事務所に、2001年６月理事会の議事録の抜粋と決定事項が送付され、大きなショックを受けたことを今日でもはっきり記憶しております。

“ROTARY”の歌詞にも使われているHe Profits Most Who Serves Best（最もよく奉仕する者、最も多く報いられる）という第２モットーの廃止すなわち、使用禁止の連絡でした。発表と同時に、日本各地区から大きな反響が起こり、文書でRI会長へ懇請されたものの写しや、メールで国際ロータリー理事、板橋敏雄氏に対し『直近の理事会で取り消し復活を提案するように』との要請、パスト・ガバナーやガバナーの署名入りの意見書が大量に発信されたとのことでありました。第２モットーの言葉の中のHeが性差別用語に該当するという点とProfitには企業利益と解される恐れがあるというのが不適当と判定された理由との情報も流れました。

幸い2001年11月の理事会で、日本を中心とした復活提案が全員の賛成で可決され、第２モットーは次の機会にHeをTheyまたはOneに変えることで一件落着し、今日に至っております。

この出来事は表面的には些細な用語に対する見解の相違に過ぎないように見えるかもしれませんが、実は、職業奉仕の精神的基盤になっているところの『Service Above Self』と言うロータリーの原点である友愛の精神に通じ、古くには第１モットーであった『He Profits Most Who Serves Best』の理念が揺らいだとの見方も有力でした。

ロータリアンひとりひとりが、ロータリー精神の出発点に戻り、自らの職業に倫理感を持って取り組み、『We Serve』ではなく『I Serve』によって職業奉仕活動を社会全体にひろげて行くべきではないでしょうか。

四つの奉仕に優劣や軽重をつけるべきではありませんが、職業奉仕が、奉仕と友愛の調和をはかるべきロータリアンにとって、永遠の命題であると考えられます。この月間を一つの踏み台として一歩前進しようではありませんか。

米山月間にあたり

(財)ロータリー米山記念奨学会　地区担当理事
米山奨学部門　担当パストガバナー　**近藤　雅臣**



米山記念奨学会も島津パスト・ガバナーが新たに理事長に就任され、新しい年度が始まっています。ご承知のように米山奨学金制度はロータリーにおいてわが国独自の奨学制度であり、皆様のご理解と協力により、わが国最大の民営奨学制度として多くの海外の有為な青年の成長に寄付し、国際親善と協力に役立ってきました。しかし、時代の推移に伴う社会的変動、価値観の変遷、経済的変動など多くの因子が複合して、その制度のあり方に大きな影響を与える状況となりつつあります。果たしていままでと同じ考え方、同じ選抜方法、金額、数の配分などで良いのかという問題が提起されます。奨学会では既に大学推薦をはじめ多くの試みが実行されていますが、これだけで良いのかというご意見も多々あるようです。私がこれまでガバナー訪問で指摘されましたことは、

1．在日の外国人のみが対象となっている。優秀でありながら来たくてもこられない学生を100％とはいかないまでも選出すべきである。
2．留学生の出身国に偏りがあるのではないか。
3．奨学生の人数を減らしても、もう少し奨学金を増やしても良いのではないか。
4．奨学生期間を終えるとロータリーと無縁になる人もいるので、あらかじめ出身国でその学生の世話クラブをお願いできれば良いのではないか。

その他多くのご意見が寄せられていますが、これらを参考にしてより良い、そして効果的な奨学制度になればと願っています。幸い、今年末大阪でロータリー研究会が開催され、その際はじめて米山奨学制度につい意見交換ができる場を作って頂いています。建設的な討論が行われ、それが実行されて行くことに大いなる期待をしている次第です。最後に皆様から多額のご寄付を頂いていますが、当地区は残念ながら成績が良くありません。学生数が成績により増減しますので更なる努力をお願い致します。

米山奨学会 地区の実績

○2001年７月～2002年６月
普通寄付　26,865千円　　特別寄付　70,525千円　　１人当り平均寄付額　20,055円
寄付総額　35地区中第３位　　平均寄付額　第５位
○2003学年度　地区奨学生採用数（YU・YM・YD）全国926名中42名　　新規採用数　28名

意義ある業績賞について

意義ある業績賞委員会　委員長　　寺田　和之（大阪）

ロータリークラブの、有意義で卓越したロータリー活動に対して、RIから『意義ある業績賞』が贈呈されます。そのために、各地区ガバナーは受賞クラブを選び、RIに選定を証明する手続きをとることになっていますが、本年度の第2660地区における選定の基準及び手続きは次の通りであります。（申請手続きについては2001年版手続要覧P.71参照）

◆選定基準

受賞資格を有するのはクラブのプロジェクトのみであること、また推薦できるのは1地区につき1クラブのみであることに留意してください。既に意義ある業績賞を受賞したことのあるプロジェクトは資格がありません。RI意義ある業績賞に推薦するプロジェクトを選定する前に次の選定基準を満たしているかどうか確かめてください：

・プロジェクトは、地元の問題またはニーズを対象とするものか？（どのように意義あるものであっても、国際奉仕プロジェクトは本賞を受賞する資格はありません）。
・プロジェクトは、単なる金銭的な奉仕でなく、クラブ会員の大半または全員が直接参加するようなものか？
・プロジェクトはクラブの大きさ、入手できる資源に釣り合ったものか？
・プロジェクトは地域社会にロータリーのイメージを高揚するものか？
・プロジェクトは他のロータリー・クラブがこれを模範とすることができるか？
・プロジェクトは当該年度に始められたものである必要はないが、現に実施中、もしくは、その表彰が行われる現ロータリー年度に完了するものか？

◆選考手続

次は意義ある業績賞受賞候補プロジェクトを選定するに当っての推奨手続です：

・8月1日までに、地区ガバナーは地区選考委員を選任し、この選考委員会が表彰プロジェクトの申請書を受理することを告知する。地区ガバナーは、この委員会の職権上の委員となるものとする。
・地区ガバナーは、その月信で、選定基準と共に（上記参照）、この委員会に関する発表を行い、申請書を委員会が受理する締切日を公示するものとする。推薦書式は地区ガバナーから入手できる。
・地区選考委員会は、2月1日までに会議を開き、5プロジェクトまでを限度として受賞候補プロジェクトを選び、これを3月1日までに届くよう地区ガバナーに提出する。
・選考委員会が選んだ受賞候補プロジェクトの中から、地区ガバナーは地区選考委員会と協議の上、1つのプロジェクトを選定する。
・地区ガバナーは自分の行った選定を2003年3月14日までに届くようRI会長宛に提出する。3月14日を過ぎて到着した申請書は審査に付されないものとする。
・3月14日の締切日前に受理した意義ある業績賞は、選考委員会で審議に付されるものとする。

2002－2003年度少年少女ニコニコキャンプ報告

青少年活動委員会　委員長　　北山　孝和（大阪中央）
ニコニコキャンプ実行委員会　委員長　　岡田　義昭（大阪淀川）



第2660地区「少年少女ニコニコキャンプ」は大阪淀川RCのホストにより、去る８月９－11日に少年少女ニコニコキャンプが能勢町の大阪青少年野外活動センターで開催され、無事終了しました。

子供が立派に育つためには、家庭、学校以外の地域社会において周囲に適応できることが必要であり、今年度のニコニコキャンプは、児童たちが新しい友達と仲良く共同生活ができることを目的としました。もちろん従来のライラ・RACの指導力を養成する目的は従来とかわりません。

キャンプ当日、児童103名（登録108名、５名当日欠席）、来賓として酒井センター所長、ロータリーから井上Ｇはじめ、若林ＧＥ、中川ＰＧ、地区役員４名、ロータリアン51名（内ホストクラブ28名）が参加し、ライラ・RAC関係者35名、センタースタッフ９名が児童の指導にあたってくださいました。

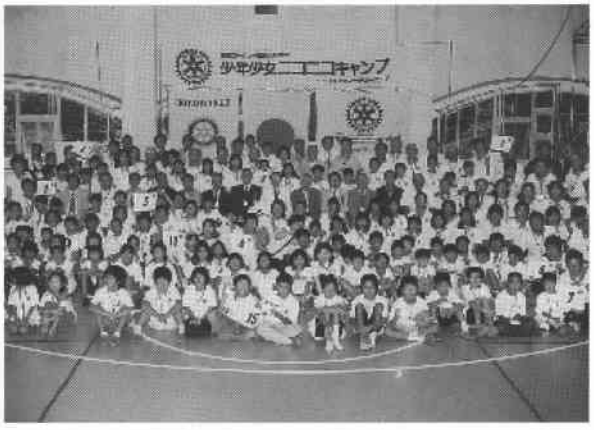
児童たちが班旗の作成、野外での食事の準備、調理、夕食、あとかたづけ、ファイアーキャンプ、共同作業による工作、餅つき、花火大会、早朝起床後の山登りなど、自然に接し、いろいろ経験して、新しい友達ができたことと推察しています。残念ながら３日目の朝、もやのために日の出をみることができませんでしたが、それでも午前４時に起床、皆で山登りができたとは大変意義があったと思います。

またRACの方々も、ライラ・センターのスタッフとともに行動して、児童たちの指導力養成に役立ったものと信じています。本当に皆さん児童たちの面倒を、愛情をもってよくみてくださいました。

今年度は井上Ｇご指導のもとに、ニコニコキャンプ事業に対して、ホストクラブが所属するIMが資金的に援助する方針が新しく実施されました。

これによってホストクラブの財政的負担が軽減され、大変活動しやすくなりました。今後ともこの方式を継続して行きたいと思います。





2002～2003年度クラブGSE委員長会議報告

GSE（研究グループ交換委員会）委員長　**野村　浩司**（大阪そねざき）

2002年７月27日(土)薬業年金会館601号室において14:00－16:00まで今年度の第一回GSEクラブ委員長会議が開催され活動計画が発表された。岩城GSE委員の司会により井上Gが挨拶に立ち、出席者95名に大変暑い中の出席に対して感謝を述べられ、GSE活動の参加への重要性、特に当地区の会員の著しい減少により本年度の緊迫した予算についての理解と協力をお願いされた。中野ロータリー財団担当PGの挨拶後、野村GSE委員長が挨拶及び本日の出席者の紹介をおこなった。その中で今年度の新しい委員が６名紹介された。新しい委員：若林GE（大阪東）吉田（枚方）後藤（大阪北）田中（大阪西北）松井（大阪天王寺）加藤（八尾）の方々です。

＜GSE派遣に付いて＞

2002～2003年度は国際ロータリー第1050地区英国中東部マンチェスター方面との交換を実施することになっており、当地区よりの派遣団長、及び団員の紹介がおこなわれた。出発は9月13日関空発。中西団長はじめ団員のGSE参加への熱意が自己紹介の中から伝わって大きな期待が寄せられた。素晴らしい結果を出していただくことを期待しています。野村委員長よりロータリー財団の３本柱、教育的プログラム、人道的プログラム、そしてこの文化交流プログラム、つまりGSE（研究グループ交換）に付いての歴史的説明があり、当地区の過去のGSE活動は世界でも高く評価されていること等の説明があった。

＜受入に付いて＞

2003年３月14日(金)到着、４月13日(日)帰国予定。受入システムの詳しい説明と実行委員長及び副委員長クラブの指名が次の通り紹介された。

ＩＭ	実行委員長クラブ	副委員長クラブ
１・２組	池田くれはRC	茨木RC
３・４組	八尾東RC	枚方RC
５・６組	大阪西北RC	大阪鶴見RC
７・８組	大阪心斎橋RC	大阪城南RC

松岡GSEコーディネーターよりコンピューターによるGSE委員会のホームページの紹介と、2000－2001年度GSEオランダ第1560地区チームの当地区での記録ビデオを約10分間上映された。その後2001－2002年度 米国、ウイスコンシン州、ミルウォーキー第6270地区の団員土佐邦之君（大阪府職員）の貴重な体験スピーチを聞くことが出来た。

野村委員長から、1998－1999年度カナダ、トロント第7070地区への派遣団員、余田佳子氏（交野RC推薦）の専門分野のオルガンでGSEの研究成発表のためオルガンリサイタルを来る2002年11月16日、ドーンセンターにて開催を予定しており、第2660地区及びGSE委員会が後援を行うことを紹介された。GSE団員としての参加者が、このように研究成果を発表されることは2660地区のロータリアンにとって大変喜ばしいことです。地区の皆さんでおおいに応援してあげてください。

質疑応答の際、手が上がり、この会議に出席して大変勉強が出来たとの意見をいただいた。

この日は本当に暑い中、14:00－16:00まで出席者の皆さんは熱心に参加して下さいました事を感謝いたします。

最後に若林委員（GE）の閉会の挨拶にてこの日の会議が無事に終わりました。有難うございました。

クラブ奉仕部門３委員会合同セミナー報告



クラブ奉仕委員会　委員長　**井上　家昌**（東大阪東）
拡大・増強委員会　委員長　**岩知道寿夫**（千　　里）
情報・広報委員会　委員長　**奥田太加幸**（大阪北梅田）

日時：2002年８月３日(土)　於：薬業年金会館

本セミナーは、井上G、吉川担当ＰＧ、地区81クラブのクラブ奉仕委員長のご出席のもと、各クラブの最も関心の高いテーマを選んでいただき、テーマ別のバズ・セッション形式により行いました。各クラブ主体に自由な具体的発言をいただき、大変有意義な意見交換の場となりました。地区３委員会の委員の皆様のご協力をいただき、各テーマ毎の「とりまとめ」の主なものは次の通りです。尚詳細は地区ホームページをご覧下さい。

テーマ１　予算編成を含むクラブ財政について（参加７クラブ）

① 年会費の引下げ、特に例会費（食事費）の引下げ検討。
② ニコニコ箱予算で少人数クラブは負担大、奉仕活動の見直しを。
③ 事務局の給料、退職金等の就業規則の作成。派遣社員の採用。
④ 周年行事予算は10周年単位にウェイトをおき、予算を切り詰める。

テーマ２　理事会運営・規定運用を含むクラブ運営について（参加９クラブ）

① クラブの財政事情により、奉仕活動があまり行えない。会員の平均年齢の高齢化により、活動がマンネリ化している。
② 理事会の決定事項が会員に徹底しないし、理事会メンバーにもその認識が薄い。
③ 会長・幹事の力量や任務の引継ぎが不十分なため、クラブ運営が年度によって変わり、スムーズに行かない。
④ 全般的に古参会員がよく気を使ってくれるため、理事会運営もスムーズに行っている。

テーマ３　魅力ある例会づくり等を含む退会防止について（65クラブ）

【退会防止】

① 新会員の退会が増える傾向、防止の重点を新会員におくべき、出来るかぎり声をかけ合い、話し合い、面倒を見るように。(一声運動)
② 1998年細則推奨の新会員顧問（カウンセラー制度）の完全実施
③ 新会員への入会インフォメーションを十分に。よく知らされていないため、退会時に不愉快な思いをした。新会員への分かりやすいガイダンス作成必要。
④ かって退会は仕方がないと諦めていたが、今ではクラブの危機という認識を持っている。(退会防止委員会結成、５人組制による退会防止)
⑤ 会社の都合で退会が多いため、引止めは困難。

【会員増強】

① 会員数減少の中、女性会員数が増えている。多くの女性会員の勧誘を。
② 伝統あるクラブほど増強が進まない。マンネリに陥っている。
③ ロータリーは職業奉仕が中心。もっと多様な職業人を。
④ 経費を削減し、年会費を下げるべき。
⑤ 地元（地域）との関係を密接に。(区民祭・市民祭などに参加)
⑥ RI会長のことば「質を重視すれば数はおのずとついてくる」で行こう。

【例会の魅力づくり等】

① 例会の基本は卓話。例会が活気づく卓話を。(会員自身の生い立ち、会員誕生祝のとき一言スピーチ)
② 新会員について毎回各テーブルを順番に変える。会員同士偏らないよう例会指定席、毎組替え。
③ 例会では雰囲気を和らげるため、会員同士握手、ミニ体操、ロータリーソング以外の歌を習う。有料アルコールを出す。
④ 月の内、１例会はご婦人に出席してもらって好評。

監　査　報　告　書

ロータリーの友委員会
委員長　中　山　義　之　殿

平成１４年７月３０日
監事　村　山　徳　五　郎

ロータリーの友事務所の平成13年７月１日から平成14年６月30日に至る会計年度の業務運営並びに会計に関して、私は監査を行いました。特に会計に関しては、中央青山監査法人に委嘱して監査を行いました。

監査の結果、業務の運営は正当に遂行され、また、同会計年度の収支計算及び平成14年６月30日における財産状態は、それぞれ下記収支計算書及び貸借対照表のとおり相違ないことを認めました。

以上、ご報告いたします。

貸　借　対　照　表

平成14年６月30日現在

（単位：円）

資産		負債および正味財産	
現金	498,442	未払金	12,385,540
預貯金	431,344,027	未払法人税等	70,000
有価証券	8,000,000	未払消費税	2,028,100
未収金	37,262,281	前受金	1,044,789
出版物	618,264	預り金	6,187,974
出版費未決算勘定	15,737,104	退職給与引当金	25,167,500
前払金	2,923,710	特別基金	370,000,000
造作（注）	2,558,065	次期繰越余剰金	96,542,010
什器家具（注）	5,941,760		
敷金	8,542,260		
資産合計	513,425,913	負債及び正味財産合計	513,425,913

（注）減価償却累計額は5,892,865円である。

損　益　計　算　書

平成13年７月１日～平成14年６月30日

（単位：円）

収入		出版物収入	394,259,790
		広告収入	60,904,000
		雑収入	9,881,105
		収入合計	465,044,895
支出		出版費	232,366,269
		発送費	21,943,369
		事務費	38,873,154
		人件費	94,849,388
		委員会経費	14,319,867
		通信費	2,668,372
		什器家具費	4,484,969
		租税公課	40,300
		退職金	13,129,100
		退職給与引当金繰入	3,009,300
		法人税等負担額	70,000
		支出合計	425,754,088
		当期剰余金	39,290,807
		前期繰越剰余金	57,251,203
		次期繰越剰余金	96,542,010

2002年８月度　会員数・出席報告

クラブ名	７月期初会員数	８月末会員数 全員	８月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大東	67	67	0	0	0	0	3	98.61	87.50
大東中央	28	29	11	1	0	1	3	75.00	64.20
東大阪	72	73	0	1	0	1	3	87.55	85.45
東大阪中央	49	50	0	1	0	1	3	88.67	66.67
東大阪東	78	77	0	0	1	−1	4	88.34	77.31
東大阪みどり	44	44	3	0	0	0	4	87.50	68.18
東大阪西	51	51	0	0	0	0	3	81.06	66.67
枚方	44	46	0	4	2	2	4	91.35	73.64
枚方くずは	55	55	0	0	0	0	3	91.44	78.93
茨木	38	39	1	1	0	1	3	86.67	69.33
茨木東	45	46	4	1	0	1	4	92.93	63.59
茨木西	37	37	8	0	0	0	3	97.30	79.28
池田	42	42	3	0	0	0	3	73.33	70.47
池田くれは	43	43	2	0	0	0	3	90.74	83.33
門真	32	33	1	1	0	1	4	90.46	85.29
交野	35	36	0	1	0	1	4	84.03	81.25
箕面	38	38	1	0	0	0	4	90.18	75.89
箕面中央	38	38	0	0	0	0	4	86.18	78.29
守口	79	79	5	0	0	0	3	93.67	82.64
守口イブニング	34	34	5	0	0	0	4	79.41	75.00
寝屋川	49	49	2	2	2	0	4	95.54	88.83
寝屋川東	25	25	0	0	0	0	3	89.86	75.36
大阪	272	275	0	3	0	3	4	79.85	58.15
大阪阿倍野	29	29	4	0	0	0	3	92.75	76.81
大阪ちゃやまち	40	41	0	1	0	1	3	92.11	69.92
大阪中央	62	63	1	1	0	1	3	97.25	78.67
大阪堂島	45	45	1	0	0	0	3	85.18	77.78
大阪フレンド	20	21	10	1	0	1	3	95.24	77.78
大阪阪南	59	59	1	0	0	0	3	91.11	81.48
大阪東	137	138	0	1	0	1	3	91.91	72.17
大阪東淀	46	46	6	0	0	0	3	98.26	84.38
大阪平野	34	35	4	1	0	1	4	100.00	80.65
大阪本町	43	43	1	0	0	0	3	87.39	71.17
大阪イブニング	25	26	3	1	0	1	4	80.77	71.15
大阪城	16	16	0	0	0	0	3	83.33	70.83
大阪城南	72	73	0	1	0	1	4	100.00	88.21
大阪城東	62	63	3	2	1	1	4	88.42	77.77
大阪柏原	45	45	4	0	0	0	3	93.10	85.35
大阪北	162	163	0	3	2	1	3	82.80	60.70
大阪北梅田	47	47	2	0	0	0	3	85.11	72.34
大阪御堂筋	38	37	0	0	1	−1	4	89.55	73.53
大阪南	164	165	0	1	0	1	3	83.33	69.06
大阪中之島	41	41	0	0	0	0	4	91.45	80.27
大阪難波	66	67	0	1	0	1	4	93.84	73.51

クラブ名	７月期初会員数	８月末会員数 全員	８月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大阪なにわ	51	52	1	1	0	1	4	100.00	88.94
大阪南西	50	49	7	0	1	−1	4	81.06	71.21
大阪西	93	93	0	1	1	0	3	95.45	79.29
大阪大手前	57	57	0	0	0	0	4	85.33	78.26
大阪大淀	56	56	0	0	0	0	4	74.49	63.27
大阪リバーサイド	35	38	3	3	0	3	4	84.37	72.57
大阪咲洲	25	25	2	0	0	0	3	84.00	65.33
大阪西北	63	62	0	0	1	−1	3	96.77	65.33
大阪西南	100	100	11	0	0	0	3	100.00	77.67
大阪船場	53	52	0	0	1	−1	3	95.00	79.00
大阪心斎橋	60	60	0	0	0	0	4	97.28	75.00
大阪城北	66	66	1	0	0	0	3	84.70	74.70
大阪そねざき	64	64	40	0	0	0	3	90.11	77.61
大阪住之江	33	33	0	0	0	0	3	100.00	88.54
大阪住吉	55	55	7	0	0	0	4	87.21	68.18
大阪天満橋	86	86	0	0	0	0	4	86.24	75.40
大阪天王寺	31	31	0	0	0	0	4	90.52	78.45
大阪東南	50	50	0	0	0	0	3	85.33	78.67
大阪鶴見	46	46	0	0	0	0	3	95.00	86.67
大阪梅田	54	54	0	0	0	0	3	90.97	77.08
大阪梅田東	43	44	0	1	0	1	4	89.20	77.83
大阪うつぼ	45	48	2	3	0	3	4	97.16	85.55
大阪淀川	45	46	2	1	0	1	3	98.55	76.00
大阪ユニバーサルシティー	20	22	3	3	1	2	4	75.74	66.32
千里	56	54	0	0	2	−2	3	92.78	68.71
千里メイプル	29	29	2	0	0	0	4	87.50	75.00
摂津	41	43	0	2	0	2	4	98.61	83.95
四条畷	22	22	0	0	0	0	3	79.36	61.90
新大阪	40	40	1	0	0	0	3	92.20	77.50
吹田	76	75	4	0	1	−1	4	98.79	87.50
吹田江坂	44	44	2	0	0	0	3	96.83	86.51
吹田西	57	59	0	2	0	2	3	100.00	87.35
高槻	55	55	2	0	0	0	3	99.41	86.91
高槻東	45	47	0	2	0	2	4	97.30	85.13
高槻西	36	36	0	0	0	0	4	94.46	86.81
豊中	48	48	1	0	0	0	3	83.33	78.33
豊中南	41	41	1	0	0	0	4	93.05	75.69
豊中大阪国際空港	28	30	0	2	0	2	4	85.58	68.89
豊中千里	38	38	3	0	0	0	3	85.50	71.90
八尾	81	84	0	4	1	3	3	99.02	80.95
八尾中央	34	34	1	0	0	0	3	83.33	78.88
八尾東	46	46	4	0	0	0	4	85.40	79.70

クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
86	4646	4683	186	55	18	37		90.0	76.5

文　庫　通　信（180号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、１万９千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆　地区大会特別講演より　☆

◎「いま日本、日本人を考える―欧米亜比較の中で―」　五十嵐公利　2002　14ｐ
（D.2730地区大会）

◎「日本は再生する」　加納時男　2002　17ｐ　（D.2840地区大会）

◎「21世紀の世界―その問題点と展望」　明石 康　2002　5ｐ　（D.2830地区大会）

◎「「日米中ロ」四重奏の不協和音」　宮本信生　2001　9ｐ　（D.2500地区大会）

◎「ＩＴ革命によって変わるビジネスと生活」　軽部征夫　2002　20ｐ
（D.2720地区大会）

◎「21世紀の世界と日本―地方から見て―」　長谷川慶太郎　2002　21ｐ
（D.2760地区大会）

◎「日本経済のゆくえ」　水谷研治　2002　16ｐ　（D.2630地区大会）

◎「福祉はわが家から」　西川きよし　2002　7ｐ　（D.2670地区大会）

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー）］

ロ　ー　タ　リ　ー　文　庫

〒105-0011 東京都港区芝公園２-６-３ abc会館７階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

事務局移転のお知らせ

大阪北梅田ロータリークラブ

９月17日より
〒531-0076　大阪市北区大淀中１-１-20
ウェスティンホテル大阪１Ｆ
TEL・FAXの変更はありません。

軽食例会のお知らせ

東大阪東ロータリークラブ

８月より第２例会が軽食例会となっております。ビジターフィーは2,000円です。

敬　　弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

保坂康弘 君



枚方RC
平成14年８月17日逝去
（享年72歳）

1931年（昭和６年）１月８日生
1998年（平成10年）４月７日入会
1998－1999年　広報副委員長
1999－2000年　出席副委員長
2000－2001年　米山奨学委員長
2001－2002年　国際奉仕委員長
2002－2003年　広報雑誌会報委員長
米山功労者

安達昌秀 君



千里RC
平成14年８月11日逝去
（享年58歳）

1944年（昭和19年）４月20日生
1985年（昭和60年）２月５日入会
1986－1987年　会報委員長
1988－1989年　世界社会奉仕委員長
1995－1996年　青少年委員長
1996－1997年　環境保全委員長
1997－1998年　S.A.A委員長
1999－2000年　親睦委員長
2000－2001年　会計
2001－2002年　青少年委員長
準米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2002)

辻　　正	東大阪東RC
江崎　勝久	大　　阪RC

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2002)

芳田　至弘	（１回目）	東大阪東RC
石山　憲雄	（１回目）	寝　屋　川RC
亀井　信昭	（１回目）	寝　屋　川RC
清水　茂實	（１回目）	寝　屋　川RC
※内田　恵三	（２回目）	寝　屋　川RC
※入江　　実	（２回目）	大阪難波RC
大友　正常	（１回目）	大阪難波RC

※印＝２回目以上

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2002)

7/18	中西　　昇		東大阪東RC
7/24	辻　　正		東大阪東RC
7/31	黒木　一夫		大阪大手前RC
7/31	山岡　桂造		大阪大手前RC
※7/12	加藤　　勉	(2回目)	大　阪　城RC
ベネファクター			
7/5	臼井　慶勝		大阪大手前RC
7/10	福西　幸夫		大阪心斎橋RC

※印＝マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ホームページアドレス変更のお知らせ

✓大阪城南ロータリークラブ
http://www.osaka-johnan-rc.org

メールアドレス変更のお知らせ

大阪住吉ロータリークラブ
sumiyoshi-rc@arion.ocn.ne.jp

守口ロータリークラブ
mrcisc@mti.biglobe.ne.jp

八尾中央ロータリークラブ
yaocentrc@abclia.ocn.ne.jp

訂　　正

◆2001～02年度　月信13号
P.８　ポール・ハリス・フェロー

佐藤　　勉	会員	大阪西RC	6/14
瀬戸　孝太郎	会員	大阪西RC	6/14
↓			
佐藤　　勉	会員	大阪東RC	6/14
瀬戸　孝太郎	会員	大阪東RC	6/14

訂正してお詫び申し上げます。

◆月信９月号 P.12 ７月度会員数・出席報告
大阪咲洲ロータリークラブ
出席率　79.20％ → 80.00％

編 集 後 記

○毎月、ガバナーから寄せられた原稿を月信担当として目を通す度に、ロータリークラブの理念を、自己のクラブ活動や自己の職業活動の中でどう実践すればよいのか、難しいことを痛感させられます。

○クラブ奉仕部門３委員会合同セミナーでの、クラブ奉仕委員長（81名）の率直な発言と現実を踏まえた「とりまとめ」は、個々のクラブが抱える問題点を解決する方向をよく示しています。詳細は地区のホームページをご覧下さい。

（奥　谷）

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	串間　美紀

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL 06－6264－2660
FAX 06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

お知らせ

事務局員の長谷川桃子さんが８月末で退職致しました。後任として、串間美紀さんが９月より業務を引き継いでおります。

○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　８月12日～15日
年末年始　12月27日～１月３日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。
最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。





国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

11月 NOVEMBER
NOV.1 2002 No.5

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう

2002～2003RIテーマ



2002～2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井上暎夫

目　　次

ロータリー財団月間に際し財団プログラムへの積極参加を ……	井上暎夫 ……	1
ガバナーよりお知らせ ……	井上暎夫 ……	2
ロータリー財団月間に寄せて ……	中野董夫 ……	3
約束を守ろう、ポリオをなくそう ……	岡本健治 ……	4
クラブ青少年交換委員長会議報告 ……	近藤眞道 ……	5
第１回地区会員増強セミナー ……	岩知道寿夫 ……	7
第１回クラブ社会奉仕委員長会議報告 ……	古澤照男 ……	8
国際ロータリーポリオ撲滅募金活動キャンペーン報告 ……	表　康之 ……	9
英国1050地区行きＧＳＥチーム歓送会報告 ……	野村浩司 ……	10
国際ロータリー第2660地区財団国際親善奨学生帰国報告会 ……	溝畑正信 ……	11
2002～2003年度　全国統一アクトの日 ……	石田　肇 ……	12
文庫通信 ……		13
2002年９月度　会員数・出席報告 ……		14
ポール・ハリス・フェロー、米山ファンドフェロー、米山功労者、米山功労法人 ……		15
敬　弔 ……		16

今月の表紙

晩秋の里（丹東地方）

11月　柿と民家（和歌山）

カキの語源は赤木だと云われ、実が色づくと木全体が赤い木の観を写すからであろう。葉を落とした冬木には人生の歩みを反映した寂寥感がにじむ。

ふるさとの冬木のもとの忘れ鎌　　高城灯志
柿落葉桜落葉の地を隠す　　滝沢伊代次
一と村の暮れて枯木の柿ばかり　　瀧　春一
（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口 健 会員

ロータリー財団月間に際し財団プログラムへの積極参加を

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　　井上　暎夫



ロータリー財団の使命は、地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援する事です。とその声明がされています。重要な事は、国際ロータリーの努力を支援する事とある点です。使命を遂行するのは国際ロータリーであり、よく言われるRIと財団は車の両輪は誤解されやすいのではないかと思います。

さて、1917年、6代ロータリーのアーチ・C・クランフ会長が基金の創設を提案、1918年アメリカ・カンサスシティーRCが26ドル50セントを寄付し基金が始まりました。1928年その基金が5,739ドルに達し、法的に認められる事となりロータリー財団と改名されました。そして5名の管理委員が任命されました。法的および納税上の便宜の理由によりRIとは別組織としてアメリカ・イリノイ州の非営利法人となっております。1930年最初の補助金が国際小児身障者組織に対して500ドル支給され、1947年財団の教育的プログラムである奨学金プログラムが発足しました。人道的な国際プロジェクトのための同額補助金と研究グループ交換のプログラムは1965年に発足。そして、新しいプログラムとして平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センターが発足、2000年そのためのロータリー世界平和奨学金が設置されました。世界に7つのセンターが設けられ、6年間で200万ドルの予算が計上されました。学生に航空運賃、授業料、教材費、部屋代と食費などが支給される画期的なものです。1年70名の学生が7箇所に分かれ、大学院の修士課程で紛争解決のための研究をします。成果が出るまでポリオ同様気の長いプログラムとなる事でしょう。当地区はこのプログラムを2期にわたる支援を表明し、1年50,000ドルの地区財団活動資金（DDF）よりの配分を誓約してパイオニア地区となりました。

既にご存知のように寄付された資金は国際財団活動資金（WF）とDDFに配分されます。本年度地区はGSEのためDDFの資金を使用し単年度での交換を致します。寄付を頂き財団に貢献いただくことも勿論大切です。しかし、寄付をしただけでロータリーの活動を終えてはなりません。クラブから推薦した財団奨学生の世話、帰国後の交流、GSEの推薦、送り出し、相手地区からの受け入れ、マッチング・グラントを通じての国際交流、地域社会援助プログラム（CAP）を使っての社会奉仕活動、特にCAPは自国の地域社会を対象に使える試験的プログラムです。次年度から本格的なプログラムとなり、DDFの20％まで社会奉仕に使えるようになります。

これらの活動を通じて寄付しただけでは味わえない人と人の繋がり、友情、あるいは感動を体験して頂くことがロータリーの本来の活動であります。冒頭、財団はロータリーを支援するのが使命であると紹介しました。寄付をした資金を使って、われわれが活動しましょう。資金集めだけの月間で終わらせないよう、11月がロータリーの奉仕の心、慈愛の心を考え行動を決意する月間となりますよう心よりお願い致します。

最後になりましたが、本年度の財団の最優先目標がポリオの撲滅を完結するための募金への協力です。ロータリーが創立100年のお祝いに世界に贈る大きな贈り物です。この時までにあるいはウイルスを地上から駆逐することが出来ないかも知れません。しかし、地球上から忌まわしい病の発症がなくなれば、素晴らしい成果と思います。皆様のご協力をお願いいたします。

ガバナーよりお知らせ

教育問題について

この問題に取り組むためガバナー会に青少年育成員会を設置した件は９月号のガバナー月信に掲載しましたが、発足式を９月19日に正副議長と委員が出席し東京で行いました。

委員長に津田健三直前ガバナー（D2770)、副委員長に前川正一ガバナー（D2580）を選出。

① 活動骨子の確認

② 「人間性豊かな日本人を育成する」ための具体的活動案

③ 各地区青年育成にかかわる委員の全国会議組織

④ 文部大臣との会見

について、協議しました。

そして委員会としては

① 平成12年に発足した学校評議員の制度の実態を把握し、ロータリアンの参加を促進

② ロータリアンを講師として学校に派遣するための人材登録名簿の作成。

③ 教師、生徒、父母を対象とした職場体験の実施

を取り上げる事とし、地区が出来ることから実行することとなりました。また、地区に青少年育成に係わる担当を置くことも決まりました。

当地区では文部省の「心のせんせい」事業に協力するため、地区職業奉仕委員会の協力により小中学校に講話をしていただける講師の推薦を各クラブにお願いをしました。

名簿を地区で作成し、名簿を持ってクラブが地元の学校と接触していただきロータリーが心の先生を派遣する用意のあることを伝えて頂きたいと思います。

自己の職業について話す心の先生はその職業人の多様なメンバーを有するロータリーは最適であり、職業奉仕の実践としてよいプログラムであると思います。

いずれにしましても現在日本が抱える最大の問題点が教育問題にあります。全国規模で息の長い活動をロータリーが続けることによって解決の糸口にしたいと言うのが本年度35人のガバナーの熱き思いであります。クラブ会長さん、幹事さんのご理解とご協力を心よりお願い致します。

日本ガバナー会青少年育成委員会 地区担当について

千里RC　粉川 雅至 会員に委嘱しました。

ロータリー100周年（2004～05年度）RI 会長について

アメリカ・アラバマ州Shades Valley RC　グレン・エステス会員がノミニーに指名されました。

ロータリー財団月間に寄せて

ロータリー財団部門　担当パスト・ガバナー　**中野　董夫**



ロータリー財団は、1917年、米国ジョージア州アトランタで開催された国際大会において、アーチ・C・クランフが「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金をつくろう」と提案したことに始まりました。1928年になって国際大会でロータリー財団と名づけられ、1931年に信託組織となり、1983年に米国イリノイ州法の法理の下に非営利財団法人となりました。

ロータリー財団を構成する法人会員は国際ロータリーのみであり、ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」です。したがって、ロータリー財団は、国際ロータリー会長が任命し、国際ロータリー理事会が承認した13名のロータリー財団管理委員によって運営され、国際ロータリー理事会と管理委員会は密接に連絡を取り合い協力しています。

私たちのロータリー財団が地域社会や国際社会への奉仕をさらに強化し、増大していくためには、奉仕活動の充実と資金面の援助が大変重要になります。この両者のバランスがよくとれてこそ、私たちの目的が達成できるのです。

ロータリー財団のプログラムには次の３種類があります。それは**教育的プログラム、人道的補助金プログラム、ポリオ・プラス・プログラム**です。教育的プログラムには、「国際親善奨学金プログラム、国際問題研究のためのロータリー・センター・プログラム、大学教員のためのロータリー補助金プログラム、研究グループ交換プログラム」、人道的補助金プログラムには、「地区補助金、個人向け補助金、マッチング・グラント」があります。

プログラムはいろいろあるので敬遠されがちな面もあるようですが、すべてに詳しくなる必要はありませんので、ぜひ皆様のクラブでできるものを選んでご協力をお願いいたします。

援助を求めています

◆オーストリア ― 洪水

オーストリアの西部および北部では、８月、大洪水に見舞われました。所有物の被害は、米貨35億ドルと推定されています。第1920地区のガバナーは、これらの犠牲者に食料、衣料を提供し、住宅および仕事場の再建に必要な資材を購入するため、国際的な援助を要請しています。

◆ドイツ ― 洪水

ヨーロッパで起こった大洪水により、ドイツのサクソニー地方に広大な被害がもたらされました。その被害は、道路、線路、橋、店舗、住宅に及んでいます。所有物の被害は、ドイツだけでも米貨数十億ドルと推定されており、復興の兆しがまだ見えない状態です。第1880地区ガバナーはこれらの洪水犠牲者に食料および衣料を提供し、ドイツのこの地方を再建するため、国際的な援助を要請しています。

約束を守ろう、ポリオをなくそう

第2660地区ポリオ撲滅募金活動キャンペーン
エリア・コーディネーター
地区財団人道的補助金委員会
ポリオ・プラス担当チームリーダー　**岡本　健治**（大阪東南）

ロータリーの最初のポリオ予防接種プロジェクトは1979年にフィリピンで行われました。1985年、ロータリーは国連創設40周年記念式典で、世界予防接種計画に対する援助としてポリオ・プラス・プログラムを発表し、経口ポリオ・ワクチンを５年間にわたり１億人の新生児に投与するために、米貨１億2,000万ドル（１回４セント×６回×１億人×５年）の目標を設定しました。ロータリアンの善意で1988年６月には２億4,700万ドルの募金に成功し、日本では1991年６月までに約49億円の寄付を集めることに成功しました。このように、1988年までにポリオ対策が驚異的な進展を見せていたことから、世界保健機関総会は、この疾患の撲滅を全会一致で決議し、史上最大の公衆衛生事業であるWHO ポリオ撲滅推進計画（PEI）が開始されました。

ポリオ撲滅の現状：1988年以来、ポリオ常在国は125カ国から10カ国に減少しました。ポリオ症例数も1988年の推定35万人から、2000年には2,971人に減少（99.8％減）し、2001年には497人、2002年９月現在では464人の報告があり、減少がやや鈍化しています。東南アジア地域のインドでは330人と最も多く、パキスタン（30人）、アフガニスタン（４人）、ソマリア（２人）、アフリカではナイジェリア（80人）が多く、ニジェール（２人）、ザンビア（２人）、ギニア（２人）などで発生しています。一方、野生ウィルスはインド、アフガニスタン／パキスタン、ナイジェリア／ニジェールの３つの地域で蔓延しています。米州と西太平洋（中国を含む）地域に野生ポリオウィルスの根絶が認定されており、2002年にはヨーロッパ（51カ国）がポリオ根絶の認定を受けると予想され、今日ではポリオの発生を史上最低水準まで引き下げる事に成功しました。しかし、一部地域での宗教上の問題、貧困、紛争などの情勢を考慮すると、今ポリオの根絶に取り組まなければ、これまでの努力が報われなくなる恐れがあります。

世界のポリオ撲滅募金キャンペーン：世界保健機関によると、ポリオ撲滅には10億ドルが必要であるが、すでに６億ドルについては調達の見通しがついており、あと４億ドルを新たに集めることが必要です。世界銀行のローン（ODA）４億ドルを返済する場合、40％返済すれば完済とみなすという取り決めをしましたので、４億ドルを借りるには１億6,000万ドルを返済すればよいことになります。ロータリーが8,000万ドルを集め、ビル・ゲイツ財団が2,500万ドル、さらに財団のポリオ・プラス基金5,500万ドルで、合計１億6,000万ドルが調達できます。本年２月にこの計画を発表した後、政府援助金（主として英国）があり、必要額は４億ドルから２億7,500万ドルに減少しました。しかし、キャンペーンの目標額は変更せず8,000万ドルです。ポリオ撲滅が１年遅れるごとにプログラムの経費が１億5,000万ドルずつ増える可能性があります。

ロータリーは2002－03年度の8,000万ドルを目指すポリオ撲滅キャンペーンを開始しました。

今回のキャンペーンは、ポリオ・ワクチンだけでなく、撲滅のためのあらゆる対策を講じることです。

日本の募金目標は8,000万ドルの20％、1,600万ドルです。当地区では、去る４月20日に開催された02－03年度のための地区協議会で各ＲＣ会長、財団委員長の皆様に一人当り最低70ドル（約１万円）のご協力を要請いたしました。最悪の経済環境ですが、2003年９月末を目処にポリオ撲滅運動の局面を迎え、2005年、ロータリー創立100年記念には全世界がポリオから開放され、共に祝うことができるよう、各ＲＣ会員の皆様のご理解とご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

クラブ青少年交換委員長会議報告

地区青少年交換委員会　委員長　　**近藤　眞道**（高槻西）

開催日時：2002年８月24日 15：00～
場　　所：月華殿
出 席 者：国際奉仕部門担当　柏木　尚PG、地区青少年交換委員
　　クラブ青少年交換委員長
参加者数：70名

青少年交換プログラムの現状と趣旨を、交換学生のレポートや留学体験記録を基に説明。下記はそのうちの一つで、昨年９月11日の同時多発テロの際、2670地区（四国）より派遣され、NYの近郊に留学していた竹崎あゆ君と2670地区青少年交換委員長とのやり取りです。青少年交換プログラムが単なる高校生の留学制度でなく、我々の若人を我々ロータリーで立派な成人に育てることを目的にしていることが理解していただけると思います。

＜英語の上達よりも大切なこと＞

【竹崎あゆ　土佐女子高等学校】

数日前に報告書を送りましたが、お願いしたいことがあるのでメールを送ります。

私が今回アメリカで一番学んだことは、人を助け合うことの大切さでした。私の住むモントクレアは、NYに働きに行く人が多く、NY国際貿易センターのテロ事件について色々なことを聞く機会がありました。ある人は、NYへ百の手袋を送ったそうです。ある人は、百足の靴下を送ろうと店に行きました。あまりにたくさん買おうとするその人を見て、店の人が理由を訊ねました。理由を話すと、店の人はお金はいらない、といってその他たくさんのものを彼女に渡したそうです。ある小学六年の男の子は、父親と一緒に献血場へ行きました。しかし、男の子は幼すぎて献血ができないと言われました。それを聞いた男の子は、大きくなったら必ず戻ってくるといったそうです。ある女の子は、母親と一緒にクッキーを焼いて街頭で売り、その売上を寄付したそうです。ある女の子は、本を一冊読んだら三ドルください、といってお店を回りました（お金を稼げない子どもは、こういうふうに募金を求めるのがアメリカ式のようです）。一生懸命読んで、そのお金を寄付するんだと言ったそうです。TVでも、二億円を寄付した人など色々な話を聞くことができました。私の知り合いの日本人は、消防士に千個のピンバッチを送りました。天使の羽のついた、消防服を着た、天使のバッチです。そのパッケージには、たくさんの人がメッセージを書きました。「GOD BLESS YOU」「YOU ARE HERO！」他にも、手紙ほどの量のメッセージを書いた人もいます。私も書きました。

それを受け取った消防局の人とグリーフカウンセラーが彼女の経営するお店にやってきました。どんな人なのか会いたかった。あなたのやったことが、どれだけ人のことを癒したことか。

そういって、大の大人の男の人が泣いたそうです。NYの消防士の人が会いに行くという電話が今日もあったそうです。そのピンバッチを、ある消防局の人は、亡くなった消防士のお葬式のとき、家族に渡したそうです。そのバッチを見た子どもたちは、そのバッチをしっかりと握り締めました。「お父さんは天使になったんだよ」そういう意味が、そこにはこめられています。その話は広まり、NYの一番上のポストにいる人まで届きました。彼はその話を聞いて、一万三千人の消防士全員にそのピンバッチをあげたいといいました。

今、私達はその募金活動をしています。私にも何かできることはないだろうかと思い、その話を聞いて参加することにしました。お願いします。この募金に、少しでも協力していただけないでしょうか。

この募金は、100％NYの消防局の人へのバッチを買うお金として送ります。初めにバッチを送った人と一緒に、私も消防局へ行って手渡すつもりです。集まったお金は、ドルの小切手にかえて、こちらへ送ってください。アメリカにきて、このような経験ができて本当に良かったです。この機会を与えてくれたロータリーの方々には、とても感謝しています。日本にいては経験できなかったことを、英語の上達よりももっと大切なことを、学んでいます。

どうか協力をお願いします。それでは、また連絡します。

＜第2670地区委員長からの返事＞

「人を助け合うことの大切さ」を学んだことは、大変すばらしいことです。しかも歴史的大事件に遭遇し、身近な出来事として体験しているわけですね。その気持ちを一生持ちつづけてほしいと思います。

ところで、あなたから募金に協力してほしいと言う件についてアドバイスさせて下さい。

その募金をロータリーの私たちから集めることは、ロータリーの留学生であるあなたにとって、いとも簡単なことでしょう。なぜなら、ボランティア団体のロータリアンの誰一人として、あなたからのすばらしい助け合いの精神に反対する者はいないからです。しかし、それではロータリーからの募金になり、あなた自身の努力や、あなた自身の善意は薄れてしまいます。ご両親から募金のお金を送ってもらう！…に近いものがあります。

それに、日本のロータリーとしてアメリカのロータリーを通じてニューヨーク市に援助金を送ったと聞いています。あなたにとって最も大切なことは、“あなた自身の力で、努力で何ができるか”です。

アメリカの子供たちが、自分で焼いたクッキーを売ってお金を作ったり、本を読む代償としてお金を得る努力をしたりするのは、金額の多寡よりも「善意の中身に価値がある」からです。残念なことに、ロータリーの留学生であるあなたは、留学生ルールの規約でお金を得るための労働やアルバイトは禁止されています。だからこの方法しか思いつかなかったのでしょうね。

そこで、私からの提案があります。

ニューヨークの消防士さん同様、日本にも日夜命がけで働いている立派な消防士さんがいます。彼らは全員間違いなく今度の事件を自分のことのように受け止めて、心を痛めているはずです。国は違っても同じ価値のあるすばらしい仕事をしている四国（2670地区は四国管内）の消防士さんに、募金のお願いをしてみてはどうでしょうか？

もちろん、あなた自信があなた自身の言葉と情熱で努力するのです。正直言って、この案は実現できるかどうか私にも判りません。しかしアタックする価値は十分あると思います。しかもあなたの立場だからこそ可能かもしれません。万一、実現できたら、日本の消防士とニューヨークの消防士が善意の友情で結ばれたことになります。その役目をあなたが担ったことになります。すばらしい試みだと思いませんか？

下記にそれぞれの四国の市長の名前とメールアドレスを記しておきます。消防士のボスは市長になりますので、各市長さん宛てに送ってください。（以下省略）

あなたの情熱と表現力にかかっています。頑張ってください。私も結果が、本当に楽しみです。

第１回地区会員増強セミナー

地区拡大・増強委員長　　岩知道　寿夫（千　里）





去る８月31日(土)薬業年金会館にて、会員増強月間恒例の第１回地区会員増強セミナーが開催されました。当日は井上Gはじめ、クラブ奉仕部門担当の吉川PG、若林GEの臨席の下、各クラブより会員増強委員長、及び地区委員の皆様にお集まりいただき、約２時間にわたって活発な議論が展開されました。

今年度は地区から会員増強の目標を提示することなく、クラブが主体的にクラブの実情に沿った設定目標を掲げての出発となりましたが、クラブが抱える最大の課題「会員増強と退会防止」へ取り組むセミナーであっただけに、参加者の真剣な態度が印象的でした。

セミナーは、９つのテーブルに分けられたグループ毎のバズセッション形式で進められ、各テーブルには討論リーダーと書記兼レポーター役のサブリーダーが指名されて、約１時間の討論となりました。バズセッションのテーマ「ロータリーの魅力あるクラブライフとは」は、本年度の重点が退会防止にあることから、ロータリークラブとは何かを改めて考えてもらい、退会に至る道ではなく、輝かしいロータリーの道を歩むにはその道の魅力を再確認してもらおうと、設定されたものです。

リーダー、サブリーダー役に当たった皆さんは、突然の指名にも拘わらず、見事その役割を果たされ、セミナーの進行に協力いただきました。

グループ発表では、テーブルごとに特色ある進行と内容が披瀝され、そのいずれもが会員減少に見舞われている当地区のクラブの悩みを物語るものでした。しかし一方では、参加者が他クラブにおける事例に学ぼうとする意気込みは相当なもので、発言に対して参加者がメモをとる場面が目立ちました。

議論の主な内容は次の通り。①会員増強の方法としてはクラブ全体に増強ムードを高め、そのためにはチームを編成して進めるのが効果的。②退会防止では特色あるクラブづくりに努めて、例会のマンネリ化を打破し、魅力ある例会プログラムとすること。親睦活動をさらに活発にし、かつ金銭面での負担を軽減する工夫も重要。③女性会員は着実に増加しつつあり、初めて女性が入会するクラブも増加傾向にある。④退会者の再入会（呼び戻し）を促進するために入会金を免除している。等々、クラブが会員増強を実現するために苦労している姿が数多くの報告を通じて伝わる意義深いセミナーとなりました。

第１回クラブ社会奉仕委員長会議報告

地区社会奉仕委員会　委員長　　古澤　照男（豊中南）

開催日時：2002年９月３日（火）15時～17時
場　　所：大阪府赤十字センター７Ｆ「研修室」
参 加 者：ロータリアン97名　講師３名　血液センター職員10名

第１回クラブ社会奉仕委員長会議を開催し、井上Ｇ、若林ＧＥ、熊澤ＰＧ、廣瀬ＰＧをはじめ79クラブの委員長様や代理の方、また地区委員の皆様には全員出席を頂きました。残念なことですが、出席の返事を頂きながら７クラブが欠席でした。

本年度からは、以前の社会奉仕委員会と環境問題委員会に新たに交通問題委員会が加わり、社会奉仕委員会を結成する事となりました。そこで抜本的に社会奉仕委員会のあり方や考え、構成を変え、この３つの部門で何らかの形で共通した一貫性のある活動が出来るようでなければ、本来の社会奉仕委員会としてのすばらしい社会奉仕活動が出来ないと考えました。そこで社会奉仕を効果的に進めていくためには、まず現在の地域社会が「ロータリーの奉仕のエネルギーを必要としている最重要の課題は何か」を把握することから取り組まなければなりません。

平成13年交通事故調査センターより『横断歩道を渡っている途中事故に遭って死亡した人198人、青信号で横断歩道を渡っていて死亡した人160人』という調査結果が出ています。私どもが日常、社会で生活する常識として、横断歩道を渡っていながらその上法律を守って青信号で事故に遭うというのは全く不合理な話です。この不合理な社会問題を放置しておいては、安心して生活をしていくことが出来ません。

今回の委員長会議ではこの交通問題を基本として、それから派生するあらゆる問題について取り組んで行かなければなりません。

新体制における社会奉仕部門で言えば、交通事故が発生した場合、被害者の方を病院に搬送したとしても、適合する血液がなかったり、輸血用の血液が保管されていなかったりして、重大な事態になる可能性もあります。社会奉仕部門では、大阪府赤十字血液センター副所長・製剤部長 神前昌敏様に献血についてお話を頂きました。当日会場をお借りした日本赤十字社には採血車がたくさんあり、ＩＭ開催時または各クラブに出向いて頂けるようですので、出来る限りお声をかけて頂きたいと思います。特に冬場に血液が不足するようです。

環境部門では、阪神高速の側道や幹線の側道で、ボディにアイドリングストップのステッカーを貼った車が、エンジンをかけたまま停車し、昼寝をしたり昼食をとったりするため不法駐車の車がたくさん止まっており、交通事故・騒音・排気ガスによる公害の元凶となっていますので、「交通面から見た環境保全について」と題して、地球環境関西フォーラム事務総長の桝屋 正様にご講演を頂きました。

また交通問題部門につきましては、茅ヶ崎市在住の渡辺様に、交通事故でお子様をなくされたことの悲しみについて「交通遺族となって見えてきたこと。ロータリアンの皆様にお願いしたいこと」というお話をして頂き、交通事故の悲惨さ等、我々が経験したことのない悲しい現状を伺いました。従来から交通問題は、その活動も多くのクラブで理解して頂けておりませんでしたが、３人の講師の先生方のお話を伺って、なお一層交通問題を推し進めて行かなければならないと痛感しました。また出来る限りこの現状がロータリアンに伝わるようにとビデオカメラで収録しました。ガバナー事務所にて、貸し出ししておりますので、各クラブ全員でご覧頂き、86クラブが同一問題として受け取って頂きたいと思います。

最後に熊澤ＰＧに閉会の御挨拶を頂き、全員で赤十字センターの見学をして会議を終了しました。皆様のご理解、ご協力で社会奉仕活動がすばらしい成果を挙げられますようお祈り申し上げます。

国際ロータリーポリオ撲滅募金活動キャンペーン報告

エリア・コーディネーター第３ゾーン（７地区）合同セミナー

エリア・コーディネーター
ガバナー補佐　**表　　康之**（東大阪東）

2002年10月13日（日）リーガロイヤルホテル京都において、RIポリオ撲滅募金活動キャンペーン日本委員会主催のもと、セミナーが開催されました。

1986年キャンペーン以来、これまでポリオ撲滅にかけてきたロータリアンの情熱と99パーセントの達成事実を無駄にせず、残す１パーセントに向けてお互いが協力し邁進するため、①募金活動の意識とその徹底②有効な募金活動の事例紹介③地区相互間の情報交換、以上がセミナーの趣旨でありました。

基調講演として「なぜいま、ポリオキャンペーンか？」のテーマで千 宗室ＰＥＦＣ日本委員会会長が次のような内容で講演されました。ポリオ撲滅のためロータリアンは、ポール・ハリスの寛容と忍耐と慈愛の精神でこの運動を1986年にスタートし、2000年には〈99％以上撲滅〉の成果を上げて参りましたが、2002年９月今なお発症が報告されています。減少率が鈍化しているのを危惧されています。現在ウイルス保持国としては、バングラディッシュ、コンゴ、エチオピア、インド、ナイジェリア、パキスタン、アンゴラ、ソマリア、スーダン等の国がポリオ根絶重点的施策国として存在しています。この実情を理解し、2005年ロータリー創立100年を念頭にポリオ根絶のための支援を各地区の皆様に今年度の重点課題として取り組んでいただきたいと強調されました。

午後から、南園 義一ＰＥＦＣ日本委員会委員より、「私達の最大の約束、ポリオ根絶について」の講話を頂き、過去のポリオ発生から現在に至るまでの経緯を具体的事例をもって説明されました。

次に2650地区ＰＥＦＣ委員長（ＡＣ）松原 六郎様より「エリア・コーディネーターの努め！―寄せられた質問から―」の講話を、多くの事例とともにエリア・コーディネーターとしての対応策をご教示いただき、またスピーカーとして国際ロータリー日本事務局財団室 片岡 暎子室長より募金目標額8,000万ドルの使途報告がありました。

続いて2690地区ガバナー補佐（ＡＣ）梶谷 喬様がポリオという病気について専門的立場からそのメカニズムと治療法等について説明されました。また、2650地区財団担当諮問委員、宮崎 茂和ＰＧよりポリオ撲滅募金キャンペーンの方法等について一例をあげ説明されました。質疑応答を最後にＰＥＦＣ日本委員会 渡辺 好政委員の閉会の挨拶にて、合同セミナーが有意義に無事終了致しました。

英国1050地区行きGSEチーム歓送会報告

地区GSE委員会　委員長　　**野村　浩司**（大阪そねざき）

開催日時：2002年8月31日(土) 16：00～18：00
場　　所：アサヒビールビアガーデン（スーパードライ梅田）



この日は朝から大変暑い日でしたが、当地区英国行きGSEチーム団長、団員計5名の歓送会に大阪府、大阪市、大阪消防局、G、PG、団長、団員推薦クラブの会長及び財団委員長、GSE／OB・OG、総勢44名が出席されました。

加藤GSE委員の司会のもと、井上G、中野PG、野村GSE委員長の挨拶、委員長より英国行きチームの中西団長、太呉まどか、佐野友美、小池重一、岡田清重の各団員が紹介され、チームが1050地区で行うプレゼンテーションのリハーサルを各人が担当する内容に従って熱心に行いました。英語でのプレゼンテーションに出席者は大変感動しました。団員の後、中西団長が歴史的背景から英国と日本の関係の始まりについて大変興味深い英語のスピーチをされ、大いなる拍手を得られました。当地区から素晴らしいチームを送り出すことは委員長としましても大変光栄なことです。和気藹々の中、出席者全員が紹介され、特に今回はOB・OG出席者の一人一人からGSE経験を通じての励ましの言葉を英国行きGSEチームの皆様へかけて頂いて素晴らしい歓送会となりました。予定の2時間が過ぎても帰る方もなく、30分延長の後、若林GEの閉会の挨拶で歓送会を終えました。出席して頂いた皆々様に深い感謝を申しあげます。

最後にGSEチームが素晴らしい成果を持って帰国されることを期待しております。有難うございました。

当日出席者：
井上G，中野部門担当PG、大森PG、中川PG、八田G補、豊島G補
◆GSE委員会：野村、加藤、梶、後藤、田中、吉田、若林GE
◆GSE／OB・OG：松本、西村、中園、鮎川、中島、樋口、余田、鹿島、中村、佐久間、平井、梅田、平島、土佐、太田、玉井、安西、
◆1050地区行きチームメンバー：中西、太呉、佐野、小池、岡田
◆推薦クラブ：水谷、柳原、長谷川（千里メイプルRC)、河佐（大阪ちゃやまちRC)、豆村、野上（大阪うつぼRC)、鈴木（大阪心斎橋RC)
◆招待者：町野 和道（大阪市)、吉田 八左右（大阪府)、中川 進（消防局)
≪敬称略≫





国際ロータリー第2660地区財団国際親善奨学生帰国報告会

地区財団奨学金・学友委員会　副委員長　　溝畑　正信（東大阪東）



2000－01年度ならびに2001－02年度財団国際親善奨学生の帰国報告会が９月７日(土)、18時よりYMCAにおいて井上映夫G、中野董夫担当PG、佐藤俊一財団奨学金・学友委員長、溝畑正信同副委員長他４名の委員、４名の帰国奨学生、14名の2003－04年度奨学候補生、１名の文化研修生と２名の顧問ロータリアン、弓庭育子会長他12名の財団学友（PSC）会員が出席して開催されました。

１．開会挨拶・歓迎のことば

溝畑副委員長の司会のもと、佐藤委員長は開会挨拶および出席者紹介の後、今年度より地区では従来の財団国際親善奨学生委員会と財団学友委員会が合併して財団奨学金・学友委員会となり、奨学生の選考から帰国後の学友まで一貫して関わるようになったこと、無事勉学と親善大使の役割を終えて帰国した奨学生に今度は留学体験をロータリーでの卓話やPSC活動を通じて還元して欲しい、そして奨学生候補者にアドバイスをお願いしたいと述べました。次に弓庭PSC会長は帰国歓迎のことばと、帰国奨学生は財団学友（PSC）としてロータリーから受けた恩恵を社会に還元して欲しいと述べ、PSCの奨学生候補者に対するサポート体制を説明しました。

２．乾　　杯

中野董夫財団部門担当PGによる帰国歓迎の乾杯の後、歓談がなされました。

３．帰国奨学生の報告

◆城本亜紀子さん（2000－01年度財団国際親善奨学生、トルコ・マルマラ大学）――規則があってないようなお国柄だが、柔軟なところもあった。ワールドカップでは国を挙げての大騒ぎで、特にセネガルに勝った時にはお祭り騒ぎになった。滞在許可証を取るのに苦労したり、家探しなど日常生活上のことで困ったりもしたが、かえってそれがその国を知るきっかけになるので、奨学候補者の皆さんにも頑張ってほしい。

◆渋谷敦志さん（2001－02年度財団国際親善奨学生、イギリス・ロンドンインスティテュート）――成熟したすばらしいクラスメートとともにフォトジャーナリズムを学んだ。滞在中は、他のロータリー奨学生とも親交を深めた。今年７月には、アンゴラへ国境なき医師団を依頼取材に訪れた。さらに一層の勉学のため、再渡英の予定である。

◆若林翼さん（2001－02年度財団国際親善奨学生、アメリカ・UCLAロースクール）――９月11日のテロでは、アメリカ人の二面的な国民性を痛感した。クラスメートと楽しい時間を過ごし、同世代のホストロータリアンとは友達付き合いができた。留学はつらい時もあったが、海外での一人暮しは、自分の自信につながった。

◆高木美香子さん（2001－02年度財団国際親善奨学生、タイ・チュラロンコン大学）――意義ある勉学生活を送ることができた。地元のロータリークラブやNGOのミーティングでの通訳やお手伝いの仕事を通して、その場の一体感を作り上げるよい経験が得られた。

◆Lee，Seok Kiさん（来日文化研修生）――ロータリーによる留学で、ホームステイなどを通じて、日本や日本人に対する考え方がよい意味で変わり、日韓の異文化理解の重要性がよく分かった。この気持ちを持って韓国に帰りたい。



４．閉会のことば

井上映夫Gは「日本にいては見えないことが、外国での留学生活を通して見えてくることが多いと思う。奨学生の皆さんには、勉強だけではなく、国際理解に資する人材になってもらうとともに、みずからのすばらしい経験を通じてロータリーとの関わりを持って頂きたい」と挨拶されました。

2002～2003年度 全国統一アクトの日

ローターアクトのＰＲを兼ねた、うちわと缶バッジ作り

地区ローターアクト委員会　委員長　　石田　肇（東大阪東）







昨年度の全国ローターアクト研修会終了後、全地区のノミニーにて非公式に話し合いがもたれ、一昨年に引き続いて本年度も全国統一アクトの日を全地区にて実施しようということになりました。

当地区でもローターアクトの中村代表のリーダーシップの下、地区行事として９月８日(日)にローターアクトのＰＲを兼ねた、うちわと缶バッジの製作をしました。

会場は今回の行事ホスト、大阪北ＲＣローターアクト廣田委員長の会社の会議室をお借りし、午後１時に中村代表の開会点鐘、地区ローターアクト委員長・石田の挨拶続いてホスト提唱クラブの大阪北ＲＣ宮田宏章会長にご挨拶をいただき開会セレモニーを行いました。

地区内の各クラブよりロータリアン９名、ローターアクター78名、ＯＢ１名の計88名という多数の出席者を得ました。開会セレモニー終了後、全員でうちわと缶バッジの製作に取りかかりました。うちわはホストクラブがシールタイプのキットを用意しておいてくれ、裏面は事前にローターアクトクラブの活動の詳細が紹介出来るように、プリントアウトした物を使用して、表面をそれぞれ独自のアイデアでユニークな物が出来上がりました。

缶バッジはうちわと同じように独創性のある物を各自が作り、同じくホストクラブが作ってくれましたローターアクトの活動を紹介するチラシと一緒にポリ袋にいれました。

通常の地区行事では参加していただくロータリアンはセレモニーだけの参加が多いのですが、今回は全員でＰＲグッズを作るという趣旨を理解して、慣れないサインペンでのお絵かきや折り紙と取り組んでいただいたことはローターアクトの活動を理解していただけたのではないかと感じました。

その後、優秀作品の表彰を行い、地区ローターアクト磯田郁子副委員長の講評で閉会しました。

ほとんどの行事はここで終わりですが、今回は初めての試みで一般の方々にローターアクトの活動をＰＲして会員の獲得をする事が目標ですので、閉会後全員で会場を飛び出し、何組かに分かれてＪＲ梅田駅近辺でうちわと缶バッジをターゲットになりそうな若者を対象に配布しました。

最初は「自分で作った物を配る恥ずかしさ」であるとか、「手渡した物をその場で捨てられたらどうしようか」と、おそるおそる配っていましたが、意外と受け取ってもらえるのに自信を付けて大きな声でローターアクトのＰＲをしながら配布しました。

連絡先にガバナー事務所の電話番号とメールアドレスを記載しておりましたが、問い合わせの連絡には期待と不安がいっぱいでした。ところが意外にも２～３日してメールでの問い合わせを数件いただき、早速ローターアクターからコンタクトを取らせていただきました。

今回の全国統一ローターアクトの日の活動を通じて、ロータリー・ローターアクトの活動を一般の方々に知っていただくには、熱意と行動（ＰＲ）が大切だと感じました。

今後も熱意を持って充実した活動をどんどんＰＲしていきたいと存じます。

文　庫　通　信（181号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、１万９千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆　先輩ロータリアンの主張から　☆

◎「ロータリーの良さ」　山本為三郎　ロータリーの友：1954・５月　１ｐ

◎「ロータリーは何故必要か」　絹川 清　ロータリーの友：1954・12月　１ｐ

◎「ロータリアンになってどんな得（とく）があるか？(1)(2)(3)」　茂地庵
ロータリーの友：1953・10・11・12月　５ｐ

◎「会員はクラブの事業に対してどの程度の責任を負うか＜シンポジウム＞」
ロータリーの友：1962・６月　２ｐ

◎「ロータリー精神の探求」　長瀬富郎　ロータリーの友：1956・４月　２ｐ

◎「ロータリーの質と量について　いまやロータリーの原石を磨くとき」　直木太一郎
ロータリーの友：1960・８月　２ｐ

◎「ロータリーの質と量について　質と量はロータリーの車の両輪」　柏原孫左衛門
ロータリーの友：1960・８月　２ｐ

◎「‘心の温かさ’こそロータリーの推進力」　松本兼二郎　ロータリーの友：1973・６月
４ｐ

◎「指導者道―愛はおしみなく―」　佐々木統一郎　1973　３ｐ

◎「口あいてはらわたみせあう柘榴かな」　今田恵（ききて　富永賢吉）
ロータリーの友：1968・３月　４ｐ

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー）］

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園２-６-３ abc会館７階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

2002年９月度　会員数・出席報告

クラブ名	7月期初会員数	9月末会員数 全員	9月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率	クラブ名	7月期初会員数	9月末会員数 全員	9月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大東	67	67	0	0	0	0	4	98.44	89.06	大阪なにわ	51	52	1	1	0	1	4	100.00	83.17
大東中央	28	28	11	1	1	0	4	82.10	72.30	大阪南西	50	49	7	0	1	−1	3	83.62	75.40
東大阪	72	73	0	1	0	1	4	88.20	72.93	大阪西	93	95	0	3	1	2	3	94.47	75.89
東大阪中央	49	50	0	1	0	1	3	88.00	76.00	大阪大手前	57	58	0	1	0	1	4	87.50	78.26
東大阪東	78	79	1	2	1	1	4	84.63	68.93	大阪大淀	56	56	0	0	0	0	4	79.08	66.84
東大阪みどり	44	44	3	0	0	0	4	89.20	71.59	大阪リバーサイド	35	37	3	3	1	2	4	82.04	66.41
東大阪西	51	52	0	1	0	1	3	79.85	65.00	大阪咲洲	25	25	2	0	0	0	4	86.00	64.00
枚方	44	46	0	4	2	2	4	95.63	80.11	大阪西北	63	63	0	1	1	0	4	94.00	63.59
枚方くずは	55	57	0	3	1	2	4	92.74	83.11	大阪西南	100	100	11	0	0	0	4	100.00	79.25
茨木	38	39	1	1	0	1	4	93.00	85.00	大阪船場	53	52	0	0	1	−1	4	97.00	82.00
茨木東	45	46	4	1	0	1	4	95.11	59.24	大阪心斎橋	60	60	0	0	0	0	4	97.83	75.42
茨木西	37	37	8	0	0	0	4	97.37	81.76	大阪城北	66	66	1	0	0	0	4	84.40	76.40
池田	42	41	3	0	1	−1	4	74.29	65.50	大阪そねざき	64	64	40	0	0	0	4	90.63	76.96
池田くれは	43	42	2	0	1	−1	3	90.74	84.26	大阪住之江	33	33	0	0	0	0	3	100.00	84.01
門真	32	33	1	1	0	1	4	92.37	76.83	大阪住吉	55	55	7	0	0	0	4	85.06	65.11
交野	35	36	0	1	0	1	4	81.94	80.55	大阪天満橋	86	86	0	0	0	0	4	84.21	74.39
箕面	38	38	1	1	1	0	4	91.08	78.57	大阪天王寺	31	31	0	0	0	0	4	90.24	82.30
箕面中央	38	38	0	0	0	0	4	86.84	79.61	大阪東南	50	50	0	0	0	0	4	84.00	74.00
守口	79	79	5	0	0	0	4	89.55	76.53	大阪鶴見	46	46	0	0	0	0	4	89.74	79.49
守口イブニング	34	32	5	0	2	−2	4	80.06	75.42	大阪梅田	54	55	0	1	0	1	4	90.82	75.51
寝屋川	49	50	3	4	3	1	4	97.28	85.33	大阪梅田東	43	44	0	2	1	1	4	91.96	78.14
寝屋川東	25	25	0	0	0	0	4	96.74	84.09	大阪うつぼ	45	48	2	3	0	3	4	95.83	79.17
大阪	272	277	0	6	1	5	4	79.13	57.54	大阪淀川	45	46	2	1	0	1	4	97.28	75.00
大阪阿倍野	29	29	4	0	0	0	4	91.24	71.20	大阪ユニバーサルシティー	20	21	3	4	3	1	4	81.57	69.73
大阪ちゃやまち	40	41	0	1	0	1	3	89.47	75.61	千里	56	54	0	0	2	−2	4	90.74	66.20
大阪中央	62	63	1	1	0	1	4	96.83	72.50	千里メイプル	29	28	1	0	1	−1	4	89.42	75.00
大阪堂島	45	45	1	0	0	0	3	82.96	78.33	摂津	41	43	0	3	1	2	4	96.53	86.68
大阪フレンド	20	21	10	1	0	1	4	91.67	85.72	四条畷	22	21	0	0	1	−1	4	84.00	60.00
大阪阪南	59	61	1	2	0	2	4	87.92	73.64	新大阪	40	40	1	0	0	0	4	94.08	83.13
大阪東	137	137	0	1	1	0	4	92.37	63.60	吹田	76	75	4	0	1	−1	4	98.39	82.66
大阪東淀	46	45	6	0	1	−1	3	90.43	79.97	吹田江坂	44	44	2	0	0	0	4	92.27	79.76
大阪平野	34	35	4	1	0	1	4	100.00	79.04	吹田西	57	58	0	2	1	1	3	100.00	88.55
大阪本町	43	43	1	0	0	0	4	89.19	72.98	高槻	55	55	2	0	0	0	4	96.23	83.03
大阪イブニング	25	26	3	1	0	1	4	84.62	76.92	高槻東	45	47	0	2	0	2	4	94.60	87.18
大阪城	16	16	0	0	0	0	4	81.25	68.75	高槻西	36	36	0	0	0	0	4	88.89	85.42
大阪城南	72	73	0	1	0	1	4	100.00	84.43	豊中	48	47	1	0	1	−1	4	93.75	79.38
大阪城東	62	61	3	2	3	−1	4	88.67	71.47	豊中南	41	41	1	0	0	0	4	91.66	76.38
大阪柏原	45	45	4	0	0	0	4	94.23	88.46	豊中大阪国際空港	28	30	0	2	0	2	4	86.53	74.04
大阪北	162	163	0	3	2	1	4	81.50	60.74	豊中千里	38	38	3	0	0	0	4	84.40	67.90
大阪北梅田	47	47	2	0	0	0	3	87.23	77.30	八尾	81	84	0	4	1	3	4	98.89	87.35
大阪御堂筋	38	36	0	0	2	−2	4	90.15	73.49	八尾中央	34	33	1	0	1	−1	4	86.67	82.49
大阪南	164	165	0	2	1	1	3	82.54	65.34	八尾東	46	45	4	0	1	−1	4	84.30	75.00
大阪中之島	41	41	0	0	0	0	4	84.21	80.92										
大阪難波	66	67	0	1	0	1	4	92.29	73.14	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
										86	4646	4680	187	78	44	34		90.0	76.1

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2002)

重田　恵年	枚方くずはＲＣ	8/9
金馬　昭郎	枚　　方ＲＣ	8/23
村岡　正啓	大阪大淀ＲＣ	8/23
三木　一之	大阪城北ＲＣ	8/23
中川　泰一	大阪城北ＲＣ	8/23
岡本　　章	大阪中之島ＲＣ	8/30
松本　充弘	大阪中之島ＲＣ	8/30
吉井　　宏	大阪中之島ＲＣ	8/30
高野　博行	大阪中之島ＲＣ	8/30
岩上　　順	大阪中之島ＲＣ	8/30
辛川　順一	大阪中之島ＲＣ	8/30
針谷　紘一	大阪中之島ＲＣ	8/30
細川　国信	大阪中之島ＲＣ	8/30
橋野　雅彦	大阪中之島ＲＣ	8/30
権野　政雄	大阪中之島ＲＣ	8/30
中道　正伸	大阪中之島ＲＣ	8/30
犬飼　直之	大阪中之島ＲＣ	8/30
福田　忠博	大阪中之島ＲＣ	8/30
前田　隆司	大阪中之島ＲＣ	8/30
小林　俊明	大阪中之島ＲＣ	8/30
堀口　利夫	大阪中之島ＲＣ	8/30
梅原　豊和	大阪中之島ＲＣ	8/30
井戸本泰次	大阪中之島ＲＣ	8/30
下岡陽一郎	大阪中之島ＲＣ	8/30
高島　凱夫	大阪中之島ＲＣ	8/30
岡嶋　　豊	大阪中之島ＲＣ	8/30
白石　俊廣	高　　槻ＲＣ	8/30
山本　　肇	大阪中之島ＲＣ	9/13
志水　慶一	大阪中之島ＲＣ	9/13
渡辺　哲秋	大阪中之島ＲＣ	9/13
※加藤　秀逸	交　　野ＲＣ	8/9
※山口　誠治	箕面中央ＲＣ	8/9
※下川　淑子	大阪住吉ＲＣ	8/9
※村上公三郎（2回目）	大阪阿倍野ＲＣ	8/23
※竹川　修司（2回目）	大阪阿倍野ＲＣ	8/23
※松永　昭男	大阪大淀ＲＣ	8/23
※延原　久雄	大阪大淀ＲＣ	8/23
※井原　　巌（3回目）	大阪大淀ＲＣ	8/23
※杉村　章二	大阪大淀ＲＣ	8/23
※石川　　正	大　　阪ＲＣ	8/30

ベネファクター

藤井　　實	茨　　木ＲＣ	8/30
石黒　為三	大阪阿倍野ＲＣ	8/23
田中　信守	大阪城東ＲＣ	8/30
桑原　　潔	大阪城北ＲＣ	(98)12/15
服部　　貢	大阪城北ＲＣ	(00)2/9
川本　達雄	大阪城北ＲＣ	(00)11/21
立川　澄夫	大阪城北ＲＣ	8/23
永井　俊行	大阪中之島ＲＣ	9/13

※印＝マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2002)

磯田　隆平	枚　　方ＲＣ
橋本　公宏	池　　田ＲＣ
村田　治彦	大阪阿倍野ＲＣ
渡邊　純一	大阪阿倍野ＲＣ
中村　和子	大阪城東ＲＣ
吉井　　寛	大阪城東ＲＣ
大石　正守	大阪大淀ＲＣ

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2002)

森本　匡胤	（1回目）	枚　　方ＲＣ
藤井　　實	（1回目）	茨　　木ＲＣ
福山　信也	（1回目）	大阪城東ＲＣ
※前田　信夫	（2回目）	大阪難波ＲＣ
甲斐　克也	（1回目）	大　阪　西ＲＣ
長野　泰之	（1回目）	大　阪　西ＲＣ
弓削　　要	（1回目）	大阪城北ＲＣ

※印＝2回目以上

米山功労法人

貴社に米山功労法人の称号が贈られました。(2002)

学校法人奥林学園　（1回目）東大阪東ＲＣ
加納合同事務所　（1回目）東大阪東ＲＣ

敬　　弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

細江　　重 君



大阪東淀RC
平成14年９月15日逝去
（享年75歳）

1927年（昭和２年）９月11日生
1973年（昭和48年）７月２日入会
1979－1980年　幹事
1989－1990年　会長
1990－1994年　地区ロータリー財団委員
1995－1996年　米山委員長
1996－1997年　RI情報委員長
1997－1998年　国際委員長
1999－2000年　RI情報委員長
2000－2001年　米山委員長
2001－2002年　IM第６組実行委員長
米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター

ビジターフィー変更のお知らせ

大阪住吉ロータリークラブ

８月より第１例会のみビジターフィーが2,800円に変更となりました。

例会場変更のお知らせ

交野ロータリークラブ

10月24日(木)より

〒576-0052
交野市私部１－36－１　私部会館３F 301号室
TEL：072－892－9292

＊2003年１月より、クラブ事務局も同会館に移転する予定です。

メールアドレスのお知らせ

大阪ちゃやまちロータリークラブ
osa.chayamachi.rc@acca.ocn.ne.jp

大阪東淀ロータリークラブ
higashiyodo.rc@aioros.ocn.ne.jp

ガバナー・エレクト事務所開設のご案内

ガバナー・エレクト
若林　紀男（大阪東RC）
次期地区代表幹事
小中　義博（大阪東RC）

11月１日よりガバナー・エレクト事務所を開設いたしました。

●所在地
〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2662
FAX：06－6264－2661
E-mail：elect@ri2660.gr.jp

●執務時間
月曜～金曜　10:00～17:00
＊土・日・祝祭日は休ませて頂きます。

●事務局員
古本　敏子

地区大会事務局開設のお知らせ

大会委員長
近藤　雅臣（千里RC）
大会幹事
川瀬甲子雄（千里RC）

10月１日より地区大会事務局をガバナー事務所内に開設いたしました。

●所在地
〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL：06－6264－2660
FAX：06－6264－2661
E-mail：gov@ri2660.gr.jp

●執務時間
月曜～金曜　10:00～17:00
＊土・日・祝祭日は休ませて頂きます。

●事務局員
藤川　百合

月信10月号の訂正

◆P.10　8月度会員数・出席率

豊中ロータリークラブ

出席率　　88.33% → 96.67%

地区内86RC

平均出席率　90.0% → 90.1%

◆P.12　メールアドレス変更のお知らせ

八尾中央ロータリークラブ

誤）yaocentrc@abclia.ocn.ne.jp

↓

正）yaocentrc@abelia.ocn.ne.jp

編 集 後 記

○　国際ロータリーでは7月から11月まで立て続けに、主要年間行事が組まれています。

○　月信の冒頭に掲載するガバナーの、会長・幹事向けの書翰に目を通す度に、活動の詳細とロータリー活動の本質を踏まえたガバナー発言に、ただ単に毎週の例会出席だけしか念頭になかったことが反省させられます。

○　ガバナーが指摘されているように、私達は寄付しただけでロータリーの活動を終えた気分になりがちです。11月が、ロータリアン一人一人がロータリーの奉仕の心、慈愛の心を考え行動を決意する月間となれば、結果として会員の増強に繋がるのではと自問しています。

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	串間　美紀

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館6階
TEL 06－6264－2660
FAX 06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

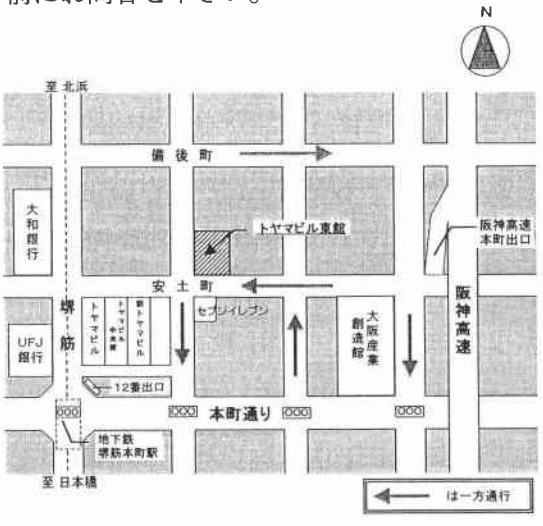
○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　8月12日～15日
年末年始　12月27日～1月3日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。





国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

12月 DECEMBER
DEC.1 2002 No.6

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう

2002~2003RIテーマ



2002~2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井上暎夫

目　　次

アナハイムから10ヶ月を経て …… 井 上 暎 夫 …… 1
ガバナーよりお知らせ …… 井 上 暎 夫 …… 2
2002－03年度　会長賞について …… 3
職業奉仕委員長会議報告 …… 辰 野 元 彦 …… 4
ロータリー財団セミナー報告 …… 居 相 英 機 …… 5
米山奨学生レクリエーション報告 …… 中 澤 章 好 …… 7
2002年10月度　会員数・出席報告 …… 8
文庫通信 …… 9
援助を求めています …… 10
ポール・ハリス・フェロー、米山功労者、米山ファンドフェロー …… 10
敬　弔 …… 11

今月の表紙

みかん山にて（紀北 大畑地区）

12月　薄と民家（美山）

イネ科の多年草、その穂は秋の風情を感じさせる。秋の七草の一つである。オバナと云えばススキの花をさす。

ひとすぢの風のとほれる芒かな　　轡 田　進
一叢れの芒粗ならず密ならず　　深 見　けんこ
芒より風はなれてはひかるなり　　倉 橋 羊 村
（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口 健 会員

アナハイムから10ヶ月を経て

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　　井上　暎夫



「あなた方は、地区ガバナーとして生涯で屈指の素晴らしい体験に備えるために、この国際協議会にお集まりになりました」と、呼びかけられたビチャイ・ラタクル国際ロータリー会長（当時会長エレクト）の感動的なスピーチを聞いてから早10ヶ月が経ちました。タイ式の挨拶であります合掌をしながら舞台に出てこられた会長はニコニコと柔和なお顔で、手を下に下げる仕草をしながら私たちに座るように促されました。皆が立ちつづけて拍手を続けた光景を今でも鮮明に覚えています。その時聞いたスピーチの感動を地区の会員の皆さまに伝えることが私の任務と言い聞かせながら現在も公式訪問を続けています。

次年度は時計の振り子が帰ってくるように世界のロータリーが原点に帰り、確実に変わる予感を感じ、そのための任務の重要性を認識しました。ロータリーの仕事をするのはクラブと会員であること、クラブを充実させるため私たちは草の根レベルから立ち上がって働くこと、ボトムアップでクラブを改善するには、クラブに確固たる指導権を与えること、を実践しクラブを充実させる事が出来ればロータリーはより輝くであろうと。そして、すべての職業における高い倫理基準の遵奉、この高い倫理基準は時代遅れにはなっていないこと、時代を超えた原則一つの基礎として重要であると言及されました。このことを忘れてはロータリーの輝きはなくなるであろうと。

大切なことはこのことをクラブに、そして会員に伝えて、もう一度一人一人の手に原則を取り戻さなくてはなりません。ロータリーの核心はクラブにあり、クラブの指導権を再び取り戻されないよう伝えなければなりません。

素晴らしい会長のメッセージを実践するために残された月日はあと６ヶ月。本年のみで終わらせてはならないために、私は自らを鼓舞し、奉仕しなければならないと痛感しております。

会長、幹事の皆さまのご理解を切に願う次第です。

今私はロータリアンになりました。
ロータリアンですと言いたいために、あるいは親睦や食事のためだけにロータリークラブに入会するためなら、入るのはやめなさい、と申し上げたい。

マザーテレサ

行動しなければ誰もロータリーマジックは体験できません。

ビチャイ・ラタクル

ガバナーよりお知らせ

① ホームページの公開情報について

現在各クラブにおきましてＩＴ化が進み、ホームページを立ち上げられるクラブが増え大変喜ばしいことです。しかし、会員名簿等の掲載につきましてはクラブにおかれまして充分協議の上お願い致します。

また、特別な情報につきましては会員しか開けないようなパスワード等の検討をお願い致します。

② クラブ委員会委員長および委員の単年度制について

そろそろ次年度の委員会構成の検討をされる時期となりました。推奨クラブ細則では職業分類、ロータリー情報については３年任期、また、他のクラブ奉仕でも必要に応じ２年の任期をもって継続性をもたせる規定云々と書かれております。

ロータリー財団、米山奨学会、世界社会奉仕等の専門的知識が要求される委員会につきましても、２年乃至３年の任期をクラブでご検討をされ、クラブ細則を変更されて対処されますことを協議ください。

推奨ロータリークラブ細則はあくまで推奨です。クラブの実情に合わせた変更をお勧めいたします。なお、設置委員会の数、種類もこの際協議ください。

③ クラブの所在地域について

クラブ定款が改正され、区域限界が所在地域に変更されていることは既にご承知の通りでありますが、言葉の変更のみではなく概念が変わっております。クラブの奉仕対象地域とお考え下さい。

会員の推薦上は周辺地域も含まれ殆ど問題は生じません。

従来、道路によって他クラブとの境界を定めた定款が多く、地区では判り易い行政上の市、区によって表現いただくよう勧めております。

また、大阪市内クラブにつきましては一部の大きなクラブの除いて１～３区程度を奨励しております。

ロータリーは地域に密着した奉仕活動が望ましく、徒に大きくして活動が伴わない定めは非現実的であります。

ご賢察の上、改正されますようお願い致します。

④ I.M.について

従来よりＩＭはパストガバナーにゼネラルリーダーをお願いいたし、その指導の下で開催致して来ましたが、より以上にクラブが主体になり多様性のあるＩＭを催しして頂きたく、ガバナー補佐のご協力による運営企画に致しました。ＩＭが多くの知り合いを作る場になるよう多くの参加者を期待致します。

2002－03年度 会長賞について

RI会長賞はすべてのクラブに受賞の機会があります。詳細・申込書はRotary Japan Web（http://www.rotary.or.jp/）にてダウンロードする事が出来ますので、ご確認のうえ是非ともお申し込み下さい。

尚、RIへの申請日の関係上、地区への締切日を**2003年3月20日必着**とさせて頂きます。1クラブでも多くのご応募をお待ちしております。

資格基準

クラブに対する表彰

2002－03年度会長賞の表彰を受けるためには、クラブは以下の目標を達成しなければなりません：

- あなたのクラブの年次会員増強目標を達成する（クラブの2002－03年度会員増強対策は、会員の純増率および退会防止率の向上、新ロータリー・クラブの提唱を含め、国際ロータリーの全般的な会員増強目標と一致するべきものとします。）；
- ロータリー財団のプロジェクトへの財政面での支援に参加する；および
- 四大奉仕の各部門当り少なくとも1つの活動から成る、よく計画されたプログラムに着手する：
  - クラブ奉仕
  - 職業奉仕
  - 社会奉仕
  - 国際奉仕

定められた期間内にこれらの目標が達成されましたら、申込書（900IB）に漏れなく記入し、あなたの地区のガバナーに送付しなければなりません。ガバナーは申込書に署名してあなたのクラブの活動が完了したことを証明し、2003年4月15日までに米国、イリノイ州、エバンストンのRI世界本部に転送しなければなりません。

職業奉仕委員長会議報告

地区職業奉仕委員会　委員長　　辰野　元彦（大阪東）

去る2002年９月28日(土)薬業年金会館にて、井上Ｇ・寺田ＰＧ・表Ｇ補佐にもご参加頂き、地区職業委員長会議を開催しました。井上Ｇから特に強調頂いたのは、「各ロータリアンの事業及び専門職務の道徳的水準を高める事（I serve)」が、職業奉仕の基本である点でした。

地区委員会からは、クラブ委員会の役割・アンケート報告などの他、「心のせんせい」への登録依頼も致しました。「心のせんせい」というのは、各分野で活躍している社会人を地域の小中学校に特別講師として派遣し、道徳教育を行おうという文部科学省の事業ですが、青少年育成に積極的に取り組もうという本年度の地区の方針に則るものです。多岐に亘る職業人で構成されるロータリーには、相応しい奉仕活動と考えます。併せて、大阪府・大阪市にて既に開始している「学校支援人材バンク」への登録もお願いしました。これも、知識・技能を有する社会人に、ボランティアとしての講師を依頼するものです。

又、吹田西ＲＣの新井 清さんからは実際にクラブで熱心に取り組んでいる「職場体験」の事例報告を頂きました。地域の学校の「総合的な学習」の時間に、ロータリアンの職場を実際に体験する機会を提供するプログラムです。

恒例のバズセッションも行いましたが、職業奉仕に関する卓話・ミニ卓話をはじめ、フォーラム・職場訪問など、各クラブで熱心に取り組んで頂いているとの印象を持ちました。「職業奉仕月間」での活動として発表のあったユニークな事例の一部を紹介しますと、

＊携帯電話のマナー向上への取り組み
＊10月の例会では「四つのテスト」の歌を歌う
＊「職業奉仕の小史」を配布しての意見発表
＊ＩＳＯ取得会社による卓話
＊創立記念例会での職場表彰
＊刑事裁判の見学
＊近江商人・日本の商道とロータリー理念との比較研究
＊会員の「座右の銘」を集めて小冊子を作成
＊地域の学校にて職業に関する講話の実施
＊地域の介護士の表彰　　などです。

以上をもって、ご報告と致します。





ロータリー財団セミナー報告

ロータリー財団統括会議
議長　**居相　英機**（八尾）



10月５日(土)午後１時30分から大阪ＹＭＣＡで、2002～2003年度 第2660地区ロータリー財団セミナーが開催されました。井上暎夫Ｇ、中野董夫ＰＧ、若林紀男ＧＥをはじめ、地区86クラブの会長、ロータリー財団委員長ほか地区財団各委員長・委員・招待生など196名が出席し、槇野進一郎、西森喜一情報・増進委員の司会で進行しました。

まず井上Ｇが「財団セミナーは、地区ガバナー主催４大行事の一つです。ＲＩ活動は一人一人のロータリアンが原点となり、究極的には国際奉仕が目的です。各クラブ会長は財団に対する理解を求めて会員全員に正確に分かりやすく伝えていただきたい」と挨拶されました。次にロータリー財団部門担当の中野ＰＧからも報告と分かりやすい解説があり、地区ロータリー財団部門４委員会の各委員長とご担当が以下のような報告と年度計画を発表されました。

１．教育的部門

財団奨学金・学友委員会　　佐藤　俊一 委員長

国際連合教育科学文化機関憲章（ユネスコ憲章）前文に基づき、2002～04年度から世界の著名７大学に国際問題を研究するロータリー・センターが設置され、世界平和奨学金がスタートしました。

また、国際親善奨学金制度で1999～2000年にボストンへ留学された元財団国際親善奨学生〔ＰＳＣ（Past Service Club)〕で細胞の再生医療の研究をされている西村浩美氏（オムロン）にスライドを交えながらの卓話をして頂きました。次にＰＳＣ会長で1997～98年度に奨学生としてタイに留学されていた弓庭育子さん（大阪外国語大学講師）がＰＳＣの活動内容等について説明されました。

２．人道的部門

財団人道的補助金委員会　中西　藤和 委員長

人道的補助金とはどのようなものなのかを詳しく説明頂きました。

世界社会奉仕（ＷＣＳ）にふさわしい人道的プロジェクトを選んで、年次寄付金の1.8倍を使い60％をＤＤＦ資金、40％をＷＦ資金に分けていますが、地域社会援助プログラムやマッチング・グラント（ＭＧ）にぜひ活用して有効に使ってほしいとお勧め頂きました。また、ＭＧ（国際間援助）について今年変更された内容の説明や申請のテクニックについてもご指導頂きました。

3．文化交流部門

研究グループ交換（ＧＳＥ）委員会　　野村　浩司　委員長

ＧＳＥのプログラムと委員会の予定、システムの歴史的な説明も頂きました。前年度の研究グループ交換は、米国ウィスコンシン州ミルウォーキー第6270地区と行いました。2002年３月16日から４週間、相手チームを受け入れ、当地区チームは５月１日から４週間の研修を行いました。派遣チームは土佐邦之、玉井達也、太田由紀、安西智栄子の各団員、団長として佐藤良和氏（大阪大手前ＲＣ）が参りました。５名からは体験報告がありました。

4．ポリオ撲滅活動キャンペーン　　岡本　健治 エリア・コーディネーター

ビデオによる解説を行いました。ポリオ撲滅の現状と世界のポリオ撲滅募金キャンペーン、ロータリー創立100年までにポリオの撲滅を証明し、宣言します。

5．財団情報・増進委員会　　山本　公平 委員長

財団プログラムを説明頂きました。

寄付のシステムについては：

① 年次寄付（一人当たり145ドル、地区では68万ドル）

② 恒久基金は運用収益のみを財団プログラムに使う基金です。1,000ドル以上寄付すればベネファクターです。恒久基金の確保はベネファクターを全国のロータリアンにお願いすることです。

③ ロータリアン一人一人の善意による年次寄付金は年度末に集計、そのうち60％が地区財団活動資金ＤＤＦ（District Designated Fund）に、40％は国際財団活動資金ＷＦ（World Fund）に分けられます。これをシェア・システムといいます。

④ 大口寄付（１名）

⑤ 特に、ポリオ撲滅基金を一人当たり70ドル（10,000円）を目標にお願いしたい。

6．総　括

ロータリー財団統括会議　　居相　英機 議長

プログラムの重要性とセミナーの内容を各クラブにお持ち帰りいただき、メンバー一人一人のレベルまでに周知徹底されることを期待しますと総括いたしました。

また、最後に若林ＧＥから閉会のご挨拶がありました。

2001～02年　地区財団寄付額

年 次 寄 付　605,722.95米ドル　　使途指定寄付　67,377.56米ドル

恒 久 基 金　48,790.00米ドル　　合　　計　721,890.51米ドル

年次寄付一人あたり　124.40米ドル（地区試算）に留まり、

5位　2640地区　171.49米ドル　　10位　2590地区　151.10米ドル

15位　2770地区　133.87米ドル　　18位　2650地区　130.32米ドル

世界20位以内には入れませんでした。目標は145米ドル

米山奨学生レクリエーション報告

地区米山奨学委員会　委員長　　**中澤　章好**（大阪住吉）

2002年10月６日(日)米山月間に因んで、当地区委員会では例年通り宝塚ファミリーランド・宝塚大劇場にて「米山奨学生とその家族及び日頃お世話になっていますカウンセラー共々お迎えしてのレクリエーション」を開催いたしました。

参加者は米山奨学生とその家族46名、学友会とその家族10名、ロータリアンとその家族60名の計116名でした。

今年の宝塚歌劇は花組公演「エリザベート　ー愛と死の輪舞(ロンド)ー」で、素晴らしく華やかな舞台でした。米山奨学生とその家族の皆様に感想を聞きますと好評で、母国ではなかなか見られず素晴らしかったと感心しておられました。

この企画は米山奨学生とその家族の皆様といつも各クラブでお世話いただいているカウンセラーとその家族の皆様が一緒に楽しんでいただき、なお一層国際理解と親睦を深めていただくことが最大の目的であります。

観劇後、ファミリーランドにて子供達と遊園地で遊んでいただき、その後懇親会を開催いたしました。

懇親会では近藤雅臣ＰＧから米山奨学事業の重要性などをお話いただき、米山奨学生から自己紹介や感想等を述べてもらい、長いようで短い楽しい１日のレクリエーションが終わりました。

最後になりましたが、米山奨学事業に温かいご支援をいただききましたことに対し、お礼を申し上げますとともに、今後とも皆様の変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げ、ご報告とします。





2002年10月度　会員数・出席報告

クラブ名	7月期初会員数	10月末会員数 全員	10月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大東	67	68	0	1	0	1	4	97.93	80.83
大東中央	28	28	11	1	1	0	5	85.10	67.30
東大阪	72	74	0	2	0	2	4	88.82	70.64
東大阪中央	49	50	0	1	0	1	3	90.67	68.67
東大阪東	78	79	1	2	1	1	5	86.85	76.00
東大阪みどり	44	44	3	0	0	0	5	85.00	62.73
東大阪西	51	52	0	1	0	1	3	82.22	67.41
枚方	44	45	0	4	3	1	4	92.50	75.00
枚方くずは	55	58	0	4	1	3	4	94.39	73.15
茨木	38	40	1	2	0	2	4	91.05	77.00
茨木東	45	45	4	1	1	0	4	93.88	62.86
茨木西	37	37	8	0	0	0	4	97.33	82.61
池田	42	41	3	0	1	−1	5	72.94	68.45
池田くれは	43	42	2	0	1	−1	3	85.72	76.19
門真	32	33	1	1	0	1	4	90.54	81.67
交野	35	36	0	1	0	1	4	89.59	84.72
箕面	38	38	1	1	1	0	4	93.75	83.93
箕面中央	38	38	0	0	0	0	4	84.21	78.29
守口	79	79	5	0	0	0	4	88.92	81.92
守口イブニング	34	32	5	0	2	−2	4	78.91	72.66
寝屋川	49	50	3	4	3	1	4	94.57	88.59
寝屋川東	25	25	0	0	0	0	5	93.63	72.96
大阪	272	281	0	11	2	9	4	76.91	52.20
大阪阿倍野	29	29	4	0	0	0	4	87.85	71.34
大阪ちゃやまち	40	41	0	1	0	1	3	90.35	75.61
大阪中央	62	63	1	1	0	1	4	96.83	69.00
大阪堂島	45	45	1	0	0	0	3	80.00	75.56
大阪フレンド	20	22	11	2	0	2	5	90.00	82.02
大阪阪南	59	61	1	2	0	2	5	91.95	77.02
大阪東	137	137	0	1	1	0	5	94.14	67.83
大阪東淀	46	46	6	1	1	0	3	89.74	83.75
大阪平野	34	35	4	1	0	1	5	100.00	75.48
大阪本町	43	44	1	1	0	1	4	92.11	79.61
大阪イブニング	25	26	3	1	0	1	5	80.77	62.31
大阪城	16	16	0	0	0	0	5	87.50	76.25
大阪城南	72	73	0	1	0	1	4	99.06	75.00
大阪城東	62	61	3	2	3	−1	4	85.84	72.53
大阪柏原	45	45	4	0	0	0	5	88.11	84.76
大阪北	162	165	0	5	2	3	4	80.00	56.73
大阪北梅田	47	47	2	0	0	0	3	84.40	70.21
大阪御堂筋	38	36	0	0	2	−2	5	92.50	83.13
大阪南	164	165	0	2	1	1	5	85.08	65.71
大阪中之島	41	42	0	1	0	1	4	91.67	83.33
大阪難波	66	67	0	1	0	1	4	89.20	67.54

クラブ名	7月期初会員数	10月末会員数 全員	10月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大阪なにわ	51	52	1	1	0	1	4	100.00	85.09
大阪南西	50	49	7	0	1	−1	3	84.12	67.46
大阪西	93	95	0	3	1	2	3	95.52	75.62
大阪大手前	57	58	0	1	0	1	4	87.28	75.97
大阪大淀	56	57	0	1	0	1	5	68.98	59.59
大阪リバーサイド	35	37	3	3	1	2	5	85.00	78.91
大阪咲洲	25	25	2	0	0	0	5	84.80	62.40
大阪西北	63	63	0	1	1	0	5	93.96	67.38
大阪西南	100	102	11	2	0	2	5	100.00	74.49
大阪船場	53	53	0	1	1	0	3	95.00	77.00
大阪心斎橋	60	59	0	0	1	−1	4	98.37	68.64
大阪城北	66	67	1	1	0	1	5	86.00	77.40
大阪そねざき	64	63	40	0	1	−1	5	87.19	68.44
大阪住之江	33	33	0	0	0	0	3	100.00	80.64
大阪住吉	55	56	7	1	0	1	4	86.23	66.48
大阪天満橋	86	87	0	1	0	1	5	88.67	75.25
大阪天王寺	31	31	0	0	0	0	4	92.86	84.82
大阪東南	50	50	0	0	0	0	5	81.20	70.40
大阪鶴見	46	47	0	1	0	1	5	86.09	74.25
大阪梅田	54	56	0	2	0	2	4	94.98	78.40
大阪梅田東	43	44	0	2	1	1	4	89.76	76.13
大阪うつぼ	45	50	3	5	0	5	4	92.69	74.60
大阪淀川	45	46	2	1	0	1	4	97.82	69.52
大阪ユニバーサルシティー	20	21	3	4	3	1	4	78.95	67.11
千里	56	54	0	0	2	−2	5	89.26	61.11
千里メイプル	29	28	1	0	1	−1	4	88.00	78.00
摂津	41	43	0	3	1	2	4	95.14	77.08
四条畷	22	21	0	0	1	−1	5	86.00	64.00
新大阪	40	41	1	1	0	1	4	94.77	79.38
吹田	76	75	4	0	1	−1	4	97.55	83.27
吹田江坂	44	44	2	0	0	0	5	92.38	74.29
吹田西	57	59	0	3	1	2	3	100.00	82.94
高槻	55	54	2	0	1	−1	4	95.35	80.06
高槻東	45	47	0	2	0	2	4	96.63	84.68
高槻西	36	35	0	0	1	−1	5	95.43	85.89
豊中	48	47	1	0	1	−1	5	95.90	75.90
豊中南	41	42	1	1	0	1	5	90.71	77.20
豊中大阪国際空港	28	30	0	2	0	2	4	84.62	77.89
豊中千里	38	38	3	0	0	0	5	85.00	73.10
八尾	81	84	0	4	1	3	4	98.53	76.53
八尾中央	34	32	1	0	2	−2	5	86.31	79.42
八尾東	46	46	4	1	1	0	4	91.00	82.00

クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
86	4646	4702	189	108	52	56		89.9	74.5

文　庫　通　信　（182号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、１万９千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆　ロータリーの奉仕活動　☆

◎「新世紀のロータリー奉仕活動について〈パネルディスカッション〉」　南園義一 他　2002　14ｐ　（D.2710地区大会）

◎「新世紀の地域社会奉仕」　仁田一也　2002　６ｐ　（D.2710合同ＩＭ）

◎「国際社会とボランティア―ロータリーへの期待とロータリアンの役割」　本間正明　2002　７ｐ　（D.2660地区大会）

◎「ロータリーは何をなすべきか〈パネルディスカッション〉」　本間正明 他　2002　７ｐ　（D.2660地区大会）

◎「ロータリーで今、変えることと変えてはいけないこと〈パネルディスカッション〉」　黒田正宏 他　2002　４ｐ　（D.2830地区大会）

◎「地域社会と地球社会をつなぐ力〈シンポジウム〉」　2002　11ｐ　（D.2810地区大会）

◎「新世紀のロータリー」　板橋敏雄・関場慶博・高橋福八　2002　６ｐ　（D.2570地区大会）

◎「新世代育成のため今なすべきロータリーの役割〈シンポジウム〉」　藤川享胤 他　2002　12ｐ　（D.2530地区大会）

◎「ロータリーの未来とそのあり方」　千 宗室　2002　６ｐ　（D.2650地区大会）

◎「ロータリー遠望」　森 三郎　2002　８ｐ　（D.2610地区大会）

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー）］

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園２-６-３ abc会館７階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

援助を求めています

◆韓国－台風および洪水

８月の末に、台風ルサが韓国の東部および南部の大部分の地域に大きな被害をもたらしました。30時間以内に降雨量は89センチを超え、各地域の都市を水浸しにしました。都市では時速200キロにも達する強風が吹き荒れ、すべてを破壊しました。88人以上が死亡、行方不明者は70人を超えると伝えられており、台風ならびに洪水の被害総額は、米貨3億ドル近くに達すると予測されています。犠牲者を救援するため、第3630地区、第3720地区、および第3730地区のガバナーは国際的な援助を要請しています。

◆フランス－洪水

南フランスでは９月８日から10日の大洪水により、100万世帯以上が被害を被っています。少なくとも21名が死亡し、住宅、橋、農場が破壊され、特にガール、ボークリューズ、エロー地方で大きな被害が出ています。第1760地区のガバナーは、これらの犠牲者の復興活動を助けるため、国際的な援助を要請しています。

◆チェコ共和国－洪水

チェコ共和国では、2002年８月、大洪水に見舞われ、国のほとんどが壊滅されました。過去200年近くで最悪と言われるこの洪水により、何千人ものチェコ住民が幾週間にもわたり、家を追われ、避難している状態です。現在、少なくとも17人が死亡、米貨30億ドルの被害が報告されています。第2240地区のガバナーは、学校および高齢者のための施設の再建を助けるため、国際的な援助を要請しています。

◆オーストリア－洪水

ヨーロッパ全域に及んだ大洪水は、オーストリアの南部および北部の大半に深刻な被害をもたらしました。オーストリア政府は、被害者、会社、町を援助するため、米貨６億4,000万ドル誓約しました。国の歴史的区域は壊滅され、多くのオーストリア人が、住宅と共にすべての所有物を失いました。第1910地区のガバナーはこれらの洪水犠牲者の復興活動を助けるため、国際的な援助を要請しています。

◆韓国－洪水

韓国において過去40年間で最悪の台風ルサは、去る８月、南韓国のほとんどを壊滅しました。洪水で、道路、農地、鉄道、家屋が大きな被害を受け、25,000人が住居を失いました。少なくとも113人が死亡、米貨５億ドル以上の被害が報告されています。韓国全域の犠牲者を救援するため、第3610地区および第3670地区のガバナーは国際的な援助を要請しています。

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2002)

北川　順清（1回目）	枚方くずはＲＣ	9/13
北川　法夫（1回目）	寝　屋　川ＲＣ	9/13
中谷　廣一（1回目）	寝　屋　川ＲＣ	9/13
山本　菊栄（1回目）	寝　屋　川ＲＣ	9/13
成瀬　俊昭（1回目）	大阪城南ＲＣ	9/20
坪内　敏剛（1回目）	大阪イブニングＲＣ	9/27
※村上憲一郎（1回目）	大阪住吉ＲＣ	9/6
※藤井　修（1回目）	寝　屋　川ＲＣ	9/13

ベネファクター

住吉　正敏	大阪城東ＲＣ	9/13
田中　壽秋	大阪なにわＲＣ	9/13
三好三郎丸	大阪天満橋ＲＣ	9/20

※印＝マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2002)

須﨑　洋一（１回目）	東大阪東ＲＣ	
藤江　正謹（１回目）	大阪イブニングＲＣ	
福田　忠博（１回目）	大阪中之島ＲＣ	
岡本　吉富（１回目）	大阪中之島ＲＣ	
山本　肇（１回目）	大阪中之島ＲＣ	
平井　博道（１回目）	大阪住吉ＲＣ	
長谷川　正（１回目）	大阪鶴見ＲＣ	

※印＝２回目以上

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2002)

谷川　正	大　阪ＲＣ
成瀬　俊昭	大阪城南ＲＣ
前田　隆司	大阪中之島ＲＣ
中道　正伸	大阪中之島ＲＣ

敬　　弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

菅生清左衛門 君



大阪南RC
平成14年９月21日逝去
（享年69歳）

1934年（昭和９年）６月15日生
1974年（昭和49年）10月８日入会
1987－1988年　幹事
1989－1990年　職業分類委員長
1991－1992年　青少年奉仕理事
1992－1993年　会員増強委員長
1993－1994年　ロータリー情報・規定委員長
1996－1997年　ロータリー財団委員長
1999－2000年　米山奨学委員長
2001－2002年　会長
米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労法人
ベネファクター

溝 田 伍 兵 君



八尾中央RC
平成14年10月10日逝去
（享年81歳）

1922年（大正11年）２月11日生
1982年（昭和57年）12月７日入会
（チャーターメンバー）
1984－1985年　会長
1985－1986年　会員選考委員長
1986－1987年　ロータリー情報・規定文献委員長
1987－1988年　創立５周年記念実行委員長
1989－1990年　会員選考委員長
1991－1992年　米山奨学委員長
1997－1998年　会計
米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
※20年間ホームクラブ皆出席

小 林　　實 君



大阪心斎橋RC
平成14年10月１日逝去
（享年87歳）

1915年（大正４年）１月15日生
1970年（昭和45年）11月10日入会
1970－1971年　S.A.A.委員長
1974－1975年　会員選考委員長
1975－1976年　社会奉仕委員長
1977－1978年　米山奨学会委員長

有 井 秀 夫 君



茨木東RC
平成14年10月26日逝去
（享年42歳）

1959年（昭和34年）11月４日生
2002年（平成14年）８月１日入会
2002－2003年　S.A.A.委員

松 平 重 男 君



枚方RC
平成14年10月17日逝去
（享年72歳）

1931年（昭和６年）12月14日生
1974年（昭和49年）11月５日入会
1984－1985年　職業奉仕委員長
1986－1987年　職業分類委員長
1988－1989年　国際奉仕委員長
1991－1992年　プログラム委員長
1992－1993年　副会長
1993－1994年　国際奉仕委員長
1997－1998年　国際奉仕委員長
ポール・ハリス・フェロー

インターアクトクラブ新設のお知らせ

2002年11月５日、新インターアクトクラブが承認されましたので、下記の通りお知らせ致します。

スポンサークラブ

大阪南西ロータリークラブ

インターアクトクラブ

四天王寺羽曳丘高等学校・中学校

インターアクトクラブ

事務局・例会場移転のお知らせ

◆大阪天満橋ロータリークラブ

10月28日より

《事務局》

〒530-0001

大阪市北区梅田１丁目９－20

大阪マルビル第一ホテル2925号

HP　http://www10.plala.or.jp/temma-rc/

E-mail　temma-rc@lapis.plala.or.jp

TEL・FAXの変更はありません。

◆東大阪みどりロータリークラブ

12月５日(木)より

《事務局》

〒540-0007

大阪市中央区馬場町２－24

ＫＫＲホテル大阪501号室

TEL：06－6945－1800

FAX：06－6945－1808

《例会場》

〒540－0007

大阪市中央区馬場町２－24

ＫＫＲホテル大阪「端宝」

TEL：06－6941－1122

メールアドレスのお知らせ

大阪城ロータリークラブ

hao78330@rio.odn.ne.jp

東大阪中央ロータリークラブ

12月２日(月)より

hcrc@at.wakwak.com

月信11月号の訂正

◆P.16

ガバナー・エレクト事務所開設のご案内

誤）事務局員　古本　敏子

↓

正）　吉本　敏子

地区大会事務局 メールアドレスのお知らせ

この度、地区大会事務局専用のメールアドレスを取得いたしました。

taikai@ri2660.gr.jp

編 集 後 記

○　ガバナー月信を担当して６ヵ月が経過しましたが、井上ガバナーが会長・幹事にやさしい言葉で伝える毎月の書翰に目を通す度に、ロータリー活動の核心がクラブにあるという事が、編集を通して理解することが出来たことを喜んでいます。

○　過日「関西ロータリー研究会」に出席致しました。玉村文夫ＰＧ（東京ＲＣ）の過去２度の東京での年次総会体験談は、2004年に関西大会を開催する地元のロータリアンにとって多いに参考になりました。

○　本年もあと１ヵ月足らずとなりました。皆様のご健勝をお祈りいたします。

（奥谷）

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	串間　美紀

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL 06－6264－2660
FAX 06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　８月12日～15日
年末年始　12月27日～１月３日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。





国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

1月 JANUARY
JAN.1 2003 No.7

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう

2002～2003RIテーマ



2002～2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井上暎夫

迎　　春

明けましておめでとうございます。
会長、幹事さん始めロータリアンの皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

目　　次

ロータリー理解推進月間に思う　忘れてはならないこと …… 井　上　暎　夫 …… 1
ガバナーよりお知らせ …… 2
2004～2005年度　地区ガバナー・ノミニー候補の推薦 …… 3
国際ロータリー第2660地区　2004～2005年度　ガバナー・ノミニー候補
…… 井　上　暎　夫 …… 3
宮田宏章君の略歴 …… 3
2002～2003年度　ＩＭ第６組報告 …… 吉　田　正　則 …… 4
「麻薬・覚せい剤乱用防止運動」に感謝状 …… 矢　橋　弘　嗣 …… 5
「薬物乱用防止功労者知事表彰」を受けて …… 玉　城　　明 …… 5
国際ロータリー第2660地区ＧＳＥチーム　英国1050地区よりの帰国報告会
…… 野　村　浩　司 …… 6
2002～2003年度インターアクト正・副委員長会議 …… 松　林　　寛 …… 7
社会奉仕月間に会員43名「救急救命資格修得」 …… 中　西　英　子 …… 7
2002年11月度　会員数・出席報告 …… 8
文庫通信 …… 9
米山ファンドフェロー、米山功労法人、米山功労者、ポール・ハリス・フェロー …… 10
敬　弔 …… 11
援助を求めています …… 12

今月の表紙

冬木立（美山町）

１月　冬木

冬木といえば一本の木に視点を定めた表現である。又、その言葉には人生の歩みを反映した寂寥感がにじむ。冬というのは陰翳の深い季節なのである。

その冬木誰も瞋めては去りぬ　　加　藤　楸　邨
大空にのび傾ける冬木かな　　高　浜　虚　子
ふるさとの冬木のもとの忘れ鎌　　葛　城　灯　志
（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口 健 会員

ロータリー理解推進月間に思う

忘れてはならないこと

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　　井上　暎夫



ロータリー理解推進月間に改めてロータリアン一人一人がロータリーに対する意識を高めることは大変意義あることです。私がロータリーのことを考えるとき、何時も脳裏に浮かんでくるのは決議23－34です。1923年セントルイス大会34番目に提出された決議のことです。70年前の決議が、その後の国際大会で幾度となく修正され今日に至っているものの、ロータリーの本質と奉仕活動のあり方を示す指針として決して時代遅れになっていないバックボーンであると信じているからであります。自分の心の中に自分が良くなりたい、利益を得たいと願う利己的な欲求と、他人のためになりたい、奉仕をしたいと云う心の間の葛藤、矛盾を和らげるものとしてロータリーはあると云うのです。ロータリーは人生の哲学であると決議されたのです。

一人１業種に支えられた相互扶助と親睦を目的にしてポール・ハリスが始めたこのクラブは自分たちがよければ良いのか、会員以外の人のためになることを一切しないクラブは消滅するだろうと云う疑問、意見が出て大きな曲がり角を迎えます。議論百出の結論がこの決議23－34であり、職業を通じ利潤を求めることと同時に、自らの意思で他人に奉仕をする人がロータリアンと呼ばれます。奉仕は単に金銭の寄付に留まりません。ロータリーマジック体験のため、他人のことを考え自らの汗と時間を費やすことが重要です。

しかし、私は自己の企業を発展させるため、強い意志で適正利潤や品質の保証を守ることも、他人のためになり奉仕となると考えます。悠然と水に浮かぶ水鳥は、実は水面下では必死に足を掻いているといわれますが、自己の職業について絶えず専門知識の研修をし、高い倫理水準を目指す姿は他人には見えないが、そのことが他人や社会に役立ち、その様な人が増えればやがて社会全体が良くなるとする職業奉仕の根源はロータリーの真髄であり、鼓吹されなければならないと強く考えます。

考えを同じくする人々の集まりには連帯感も生まれ真の友情も芽生えます。人生の哲学を論ずる集まりであれば、簡単に入会者が集まらないかも知れません。しかし今日ほどの退会者も出ないでしょう。人道的援助も必要です。しかし、私たちはロータリーの時代を超えた原則を決して忘れてはなりません。

ガバナーよりお知らせ

① 識字率プロジェクトの募集

本年度ビチャイ・ラタクルRI会長の強調事項は識字率の向上を図る事です。

CLE（集中語学講座）がロータリーのライトハウス・プロジェクトで、1クラブ1,000ドル（120,000円）程度で出来ます。すばらしい会長支援にご賛同をいただけるクラブはご連絡ください。

② ロータリー財団の新たな資金獲得の方策

会員がロータリークレジットカードに加入頂き、使用いただくとその使用額に応じた金額が財団に振り込まれる仕組みです。

アメリカ、カナダで既に実施され、アメリカでは年間300万ドルの収益が財団にもたらされています。日本でも募集が始まりました。カードはマスターカードのゴールドカードで大きなロータリーマークが刷り込まれています。

ロータリーの広報にも役立つ加入のご検討をお願い致します。

③ 世界への約束を果たそう

1985年、その時のロータリーは創立100年を迎える2005年にポリオの撲滅宣言をして世界へのお祝いにすると約束をしました。

活動の中心はWHOに移りましたが、先輩たちの約束を果たしロータリーの良心を示したいものです。2月末を目途によろしくお願い致します。

④ 前年度の会員増強の結末

前年度のバルセロナの国際大会で7万人の増強が達成され、世界の会員数が124万人に達したと報告されました。

この増強キャンペーンは褒賞金付で行われ、多くのクラブが表彰されました。

しかし、ゾーン研究会でのラタクル本年度RI会長の発言によりますと半数の3万5千人の会員が人頭分担金を支払っていないとのことです。またRI理事会報告によりますと2002年1月の分担金を支払っていないクラブは370クラブもあり、終結クラブとなったそうです。

会員増強は私たちの目的ではなく、あくまでも目的は奉仕にあり、その手段としての会員増強である事を知らされた悲しい結末でした。

2004～2005年度 地区ガバナー・ノミニー候補の推薦

地区ガバナー指名委員会規約に基づき、2002年11月８日に開催した指名委員会において慎重審議の結果、全員一致をもって、**大阪北ロータリークラブ会員、宮田 宏章君**を2004～2005年度国際ロータリー第2660地区ガバナー・ノミニー候補者として推薦することに決定しました。

ガバナー月信第２号（８月号）において、地区内各クラブに対し、国際ロータリー細則第13条及び当地区ガバナー指名委員会規約により候補者の推薦をお願いしましたが、期日までにそのお申し出がありませんでしたので、国際ロータリー細則第13条に基づき、本指名委員会より選出された同君を前記年度のガバナー・ノミニーとして推薦致します。

2002年11月８日

2002～2003年度
地区ガバナー指名委員会

国際ロータリー第2660地区 2004～2005年度 ガバナー・ノミニー候補

大阪北ロータリークラブ会員、宮田 宏章君を2004～2005年度に国際ロータリー第2660地区ガバナーとして奉仕を頂くノミニー候補と致します。

2002年12月６日

国際ロータリー第2660地区
2002～2003年度
ガバナー　井上　暎夫

宮田 宏章（みやた ひろあき）君の略歴



生年月日
1933年（昭和８年）２月11日
住　所
〒665-0061
兵庫県宝塚市仁川北３丁目２－27
〒102-0082
東京都千代田区一番町14番地
一番町マナーハウス901号
最終学歴
甲南大学経済学部卒業
ワシントン大学経営学部大学院修学

職　歴
1959年11月　住友商事株式会社　入社
1970年４月　〃　退社
1970年４月　小林製薬株式会社　入社
1992年12月　〃　副社長　就任
1999年６月　〃　副会長　就任
2001年６月　〃　〃　退任
現　在　株式会社フォーラム　代表取締役
財団法人　宮田心臓病研究振興基金　理事長

ロータリー歴
1977年７月　大阪北ＲＣ入会
1982～1985年　地区国際交流委員委員長
1985～1986年　地区国際交流委員
幹事
1987～1988年　地区世界社会奉仕委員長
1988～1989年　地区世界社会奉仕委員長
地区大会　国際奉仕部門サブリーダー
地区協議会　〃　討論リーダー
国際交流委員長（理事）
1989～1990年　地区世界社会奉仕委員長
地区大会　国際奉仕部門サブリーダー
地区協議会　〃　討論リーダー
1991～1992年　地区幹事
研究グループ交換委員長
1992～1993年　国際奉仕委員長（理事）
1997～1999年　地区財団情報委員
1999～2000年　地区財団情報委員長
地区ロータリー財団委員
副会長
クラブ奉仕委員長
2000～2001年　会員増強委員長
地区幹事
地区財団情報委員長
地区ロータリー財団委員
2001～2002年　地区ロータリー財団委員長
2002～2003年　会長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者
職業分類）医薬部外品製造

2002～2003年度　IM第６組報告

ホ　ス　ト　　新大阪ロータリークラブ
実行委員長　　**吉田　正則**

開催日時：2002年11月16日（土）13:00～16:00
開催場所：新大阪ワシントンプラザ２Ｆ　レ・ルミエール
出　席　者：井上暎夫Ｇ、古田敬三PG、松本良諄PG、寺田和之PG、豊島芳治Ｇ補佐、槇野進一郎 地区財団情報・増進委員、浦川光雄 地区社会奉仕委員会交通問題担当チームリーダー
参加クラブ：大阪・大阪東・大阪東淀・大阪城・大阪城東・大阪中之島・大阪大手前・大阪城北・大阪天満橋・大阪鶴見・大阪淀川・新大阪（12RC）
出席者数：182名
講　演　者：京都大学教授　中西輝政 氏

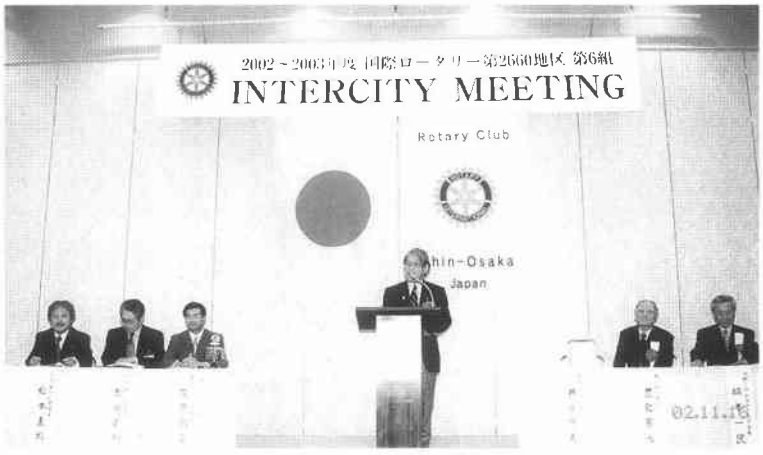
ホストクラブ花原昭弘会長の点鐘の後、国歌「君が代」、ロータリーソング「奉仕の理想」の斉唱で開会。吉田実行委員長から開会の辞と参加クラブの紹介、続いて再び花原会長から歓迎の辞と来賓紹介がありました。

井上ＧがＩＭの趣旨と本日の講演について、希望を込めた挨拶をされた後に地区の各委員会から報告が行われました。

「日本はどうしたらこの現状から再起できるのか？ ―国の興亡と再生への選択―」と題して中西教授が講演されました。戦後の日本人は、歴史を忘れ、世界観、価値観を見失って危機的状況にあります。しかし、この危機を好機と見て国民が一致団結し、一人ひとりが自分本来の声、すなわち自発性の喚起により破局を迎える事なく再生できると述べられました。かなりの時間超過にも関わらず、質問に対しても丁寧に答えて頂きました。

その後、豊島Ｇ補佐から総括、井上Ｇから講評と次年度担当ホストクラブ大阪天満橋ＲＣの紹介があり、最後に松本圭右実行副委員長の閉会の辞で締めくくり「手に手つないで」の合唱で幕を閉じました。

参加者にとっては国を考える一刻を過ごし、また、指導者としての決断の重要性を認識できた貴重な講演であったと考えています。



「麻薬・覚せい剤乱用防止運動」に感謝状

地区代表幹事　矢橋　弘嗣（千里RC）

国際ロータリー第2660地区では、地区内各クラブと会員の皆様のご協力を得ながら、麻薬・覚せい剤乱用防止の啓発・推進に努めてまいりましたが、このたび、覚せい剤等薬物乱用防止運動の推進に対する協力への感謝ということで国際ロータリー第2660地区に対して厚生労働省医薬局長から感謝状が贈られました。これは1997年11月に同様の趣旨で大阪府知事から頂いた感謝状に引き続いての受賞です。

また、2002年11月22日に大阪府知事公館において、大阪府薬物乱用防止功労者 知事感謝状贈呈式が開催され、その席上、団体の部で吹田西RCが、個人の部では若宮邦弘会員（大阪天王寺）がそれぞれ受賞されました。


感謝状

国際ロータリー第2660地区殿

貴会は永年にわたり麻薬行政の
今野において協力され薬物乱用防止
に貢献されました
よってここに平成十四年度麻薬・覚せい
剤乱用防止運動を実施するにあたり
その功績に対し感謝の意を表します

平成十四年十月一日

厚生労働省医薬局長　小島比登志


感謝状

若宮邦弘　様

あなたは 薬物乱用防止運動の
推進 活動に協力されました
ので深く感謝の意を表します

平成14年11月22日

大阪府知事　太田房江

「薬物乱用防止功労者知事表彰」を受けて

吹田西ロータリークラブ
青少年委員会委員長　玉城　明

この度、当クラブは大阪府より標記知事表彰を受けました。

私達がこの問題に取り組むきっかけとなりましたのは、近年新聞テレビ等で頻繁に報道されている不正薬物密輸押収量のその多さでした。現実にはその押収量の何倍、何十倍もの不正薬物が密かに日本に持ち込まれていると言われています。

これらの薬物は、今どこででも簡単に手に入れることが出来、その多くが青少年の間に広がり続けています。将来の日本を、担い託する青少年の心身が蝕まれてゆくのを傍観している訳にはまいりません。

当クラブでは、青少年の多く集まる江坂地区を活動拠点としていますので、地区内中学校に於いて薬物乱用防止映画の上映、冊子の配布等をする一方で、街頭薬物防止キャンペーンを展開し、また市、他団体と共同でキャンペーン等の活動を続けています。

日本の青少年を護るのは、私達日本人の大人であるとの思いから、微力ですがこれからも活動を続けて行く所存です。

願わくば、この活動が尚広がることを期待致します。ありがとうございました。

＜薬物乱用防止キャンペーン＞

		（参加者数）
1998～1999年度	豊津西中学校にて映画上映	350人
	吹田市内全中学校へ「ダメ、ゼッタイ」の冊子を配布	
1999～2000年度	江坂駅周辺にて街頭キャンペーン（４回開催）	計4,000人
2000～2001年度	江坂駅周辺にて街頭キャンペーン（３回開催）	計3,000人
	メイシアターにて薬物乱用防止研修会	1,600人
2001～2002年度	豊津西中学校にて映画上映	350人
	江坂音楽フェスティバル会場にてキャンペーン	1,000人
2002～2003年度	江坂音楽フェスティバル会場にてキャンペーン	1,500人

国際ロータリー第2660地区 GSE チーム
英国1050地区よりの帰国報告会

GSE（研究グループ交換）委員会　　委員長　**野村　浩司**（大阪そねざき）

日　時：2002年11月９日（土）

場　所：アサヒビールビアガーデン（スーパードライ梅田）

2002年10月17日（木）、当地区代表団長・団員計５名のGSEチームは９月13日から始まった34日間の英国マンチェスター地域第1050地区の研修を終え、井上Gはじめ地区GSE委員長、委員と関係者の待つ関西国際空港へ帰国しました。

当日は11月としては寒い土曜日でしたが、GSEチーム全員が出席して帰国報告会を持つことができました。井上G、中野財団担当PG、若林GE、豊島G補佐、吉川G補佐、及び大阪府、大阪市、大阪市消防局の方々、団長および団員推薦クラブの方々、GSE／OB・OG、地区GSE委員会の方々計34名のご出席を賜り、団長、団員が各約10分間パワーポイントを使ってそれぞれの専門分野においての研修や見聞してきた成果を熱心にプレゼンテーションされ大変興味深いものでありました。出席者の方々とも大変楽しく交流を深めて有意義な時間を過ごされ、これを通じてロータリアンとしての喜びを分かちあう事ができました。このGSEの経験を持たれた若い団員達はロータリーを理解しそれぞれの職場、及び地域の担い手として将来大きく活躍をしていただける事と信じております。

＊団長・団員各人による北部イングランドのプレゼンテーションのテーマを紹介致します。

団　長	中西　和也（千里メイプル）	英王室の興亡と民族の混淆度
団　員	太呉まどか（枚方RC推薦）	農業・牧畜業と食文化の滞留
	佐野　友美（大阪ちゃやまちRC推薦）	商工業・陶業と住文化の展開
	小池　重一（大阪うつぼRC推薦）	運河・鉄道運輸業と都市興亡
	岡田　清重（大阪心斎橋RC推薦）	EDP・ITの発展と観光・娯楽





2002−2003年度インターアクト正・副委員長会議

地区インターアクト委員会　委員長　　松林　　寛（大阪南）

2002年11月４日から10日の2002年世界インターアクト週間に先立ち、10月29日（火）午後４時30分から土佐堀・大阪YMCA会館302号室において、井上G、中川PG、若林GEにご臨席をいただき、会議を開催しました。

会議には、清風学園インターアクトクラブ（以下「IAC」）提唱の大阪南RC、大阪桐蔭中学・高校IAC提唱の大東RC、浪速中学高校IAC提唱の大阪住吉RC、四天王寺学園中学・高校IAC提唱の大阪阪南RC、金光八尾中学・高校IAC提唱の八尾RC、明浄学院高等学校IAC提唱の大阪城南RC、四天王寺羽曳丘中学・高校IAC提唱の大阪南西RCの各インターアクト委員会の委員長等として、インターアクトクラブの活動を支援している皆さまにご出席いただきました。

井上Gは、開会に際しての挨拶の中で、インターアクトの活動は、それを提唱した各RCが積極的に関わることが大切であり、運営についても提唱の RCが先ず役割を果たして欲しいと述べ、各クラブの主体性を強調されました。

各クラブの現況報告では、インターアクターの人数が増えない（減っている）といった状況が報告され、活性化に向けて、どのような方策を講じるべきかについて話し合いました。

各学校では教育活動の一環として取り組まれているIACの活動ですが、教育環境の変化など厳しい状況のなかで、中高生たちが、IACの活動をとおして、国際的な視野を養い（international）、地域社会でのボランティア活動を実践（action）することは、インターアクトの意義そのものであり、ロータリーの奉仕の精神と軌を一にする、極めて価値のあることです。

それ故に、このような会議をとおして、議論を深め、魅力あるIACづくり、特色あるインターアクト活動の推進に寄与するべき責務を改めて認識した次第です。

社会奉仕月間に会員43名「救急救命資格修得」

大阪そねざきRC社会奉仕委員長　　中西　英子



前年度より議題に上っていた救命講習を９月の社会奉仕月間にちなんで2002年９月11日（水）に実施いたしました。当日は大阪そねざきRCの会員有志43名と関係者が参加し、大阪市北消防署長の「昨今の救急事情」というテーマにて卓話をお聞きしました。その後、救命に関するビデオを30分見せて頂き、北消防署の８名のベテラン隊員による講習を３時間にわたり受講いたしました。受講の前に隊員から説明を聞いている時は「私もできる」と簡単に思っておりましたがなかなか難しく、酸素吸入等の方法の要領をつかむのに苦労する人もいました。しかし、隊員の親切丁寧要領の得たご指導にて参加者全員が最後のテストにパスする事ができ『普通救命講習修了書』を頂きました。これを携帯することにより簡単な救命作業をする事ができます。



2002年11月度　会員数・出席報告

クラブ名	7月期初会員数	11月末会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
		全員	女性						
大東	67	68	0	1	0	1	4	96.43	87.76
大東中央	28	28	11	1	1	0	4	91.50	82.30
東大阪	72	74	0	2	0	2	4	87.93	60.81
東大阪中央	49	53	0	4	0	4	3	82.42	70.72
東大阪東	78	79	1	2	1	1	3	81.43	70.95
東大阪みどり	44	44	3	0	0	0	4	70.45	60.89
東大阪西	51	52	0	1	0	1	3	80.00	60.74
枚方	44	44	0	4	4	0	3	93.17	78.93
枚方くずは	55	58	0	4	1	3	4	92.24	66.26
茨木	38	40	1	3	1	2	4	90.08	68.25
茨木東	45	45	4	1	1	0	4	97.78	60.56
茨木西	37	37	8	0	0	0	4	97.30	79.10
池田	42	41	3	0	1	−1	4	64.71	61.02
池田くれは	43	41	2	0	2	−2	3	85.71	68.57
門真	32	33	1	1	0	1	4	91.94	81.45
交野	35	36	0	1	0	1	4	82.64	78.47
箕面	38	38	1	1	1	0	4	84.82	71.43
箕面中央	38	38	0	0	0	0	5	83.16	75.26
守口	79	79	5	0	0	0	4	90.81	77.56
守口イブニング	34	32	5	0	2	−2	4	82.04	78.91
寝屋川	49	50	3	4	3	1	4	93.48	82.61
寝屋川東	25	26	0	1	0	1	4	95.65	77.18
大阪	272	283	0	13	2	11	5	75.08	55.00
大阪阿倍野	29	29	4	0	0	0	4	86.66	69.86
大阪ちゃやまち	40	41	0	1	0	1	3	93.69	69.92
大阪中央	62	64	1	2	0	2	4	96.83	71.31
大阪堂島	45	43	1	0	2	−2	3	76.30	57.78
大阪フレンド	20	22	11	2	0	2	4	87.50	77.27
大阪阪南	59	61	1	2	0	2	4	90.96	79.79
大阪東	137	136	0	1	2	−1	4	91.67	59.60
大阪東淀	46	46	6	1	1	0	3	90.98	85.44
大阪平野	34	35	4	1	0	1	4	100.00	73.39
大阪本町	43	44	1	1	0	1	4	87.50	71.71
大阪イブニング	25	26	3	1	0	1	4	78.85	69.23
大阪城	16	16	0	0	0	0	4	78.13	63.54
大阪城南	72	74	0	2	0	2	5	96.30	82.22
大阪城東	62	60	3	2	4	−2	5	85.76	73.49
大阪柏原	45	45	4	0	0	0	4	94.14	87.06
大阪北	162	165	0	5	2	3	4	80.43	59.39
大阪北梅田	47	47	2	0	0	0	3	82.98	74.47
大阪御堂筋	38	36	0	0	2	−2	4	95.32	79.69
大阪南	164	165	0	2	1	1	4	82.15	66.87
大阪中之島	41	41	0	1	1	0	4	84.41	74.62
大阪難波	66	65	0	1	2	−1	4	89.45	64.18

クラブ名	7月期初会員数	11月末会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
		全員	女性						
大阪なにわ	51	52	1	1	0	1	4	100.00	83.65
大阪南西	50	49	7	0	1	−1	3	83.33	73.02
大阪西	93	95	0	3	1	2	3	85.52	75.62
大阪大手前	57	59	0	2	0	2	5	87.85	73.88
大阪大淀	56	58	0	2	0	2	4	65.50	57.00
大阪リバーサイド	35	37	2	4	2	2	4	89.07	71.88
大阪咲洲	25	25	2	0	0	0	4	81.00	59.00
大阪西北	63	63	0	1	1	0	4	95.23	66.82
大阪西南	100	102	11	2	0	2	4	100.00	76.96
大阪船場	53	52	0	2	3	−1	3	94.00	80.00
大阪心斎橋	60	58	0	0	2	−2	5	92.61	67.46
大阪城北	66	67	1	1	0	1	3	86.30	77.50
大阪そねざき	64	63	40	0	1	−1	4	90.08	66.43
大阪住之江	33	33	0	0	0	0	3	100.00	91.57
大阪住吉	55	56	7	1	0	1	5	82.27	65.71
大阪天満橋	86	86	0	1	1	0	4	92.10	75.39
大阪天王寺	31	31	0	0	0	0	5	91.43	85.00
大阪東南	50	50	0	0	0	0	4	81.50	73.50
大阪鶴見	46	47	0	1	0	1	4	86.19	77.63
大阪梅田	54	56	0	2	0	2	4	92.50	83.00
大阪梅田東	43	44	0	2	1	1	5	93.63	80.44
大阪うつぼ	45	50	3	5	0	5	5	91.05	73.16
大阪淀川	45	45	2	1	1	0	5	97.33	70.60
大阪ユニバーサルシティー	20	21	3	4	3	1	4	80.26	65.79
千里	56	53	0	0	3	−3	4	90.27	69.90
千里メイプル	29	27	1	0	2	−2	3	92.00	82.67
摂津	41	43	0	3	1	2	5	97.78	79.45
四条畷	22	21	0	0	1	−1	4	85.00	63.75
新大阪	40	41	1	1	0	1	4	90.39	75.61
吹田	76	75	4	0	1	−1	4	98.36	83.61
吹田江坂	44	44	2	0	0	0	4	87.50	69.05
吹田西	57	59	0	3	1	2	3	100.00	86.59
高槻	55	54	2	0	1	−1	4	94.94	71.65
高槻東	45	48	0	3	0	3	5	96.22	82.78
高槻西	36	35	0	0	1	−1	4	93.58	88.57
豊中	48	47	1	0	1	−1	4	97.44	83.33
豊中南	41	42	1	1	0	1	4	89.86	73.64
豊中大阪国際空港	28	30	0	2	0	2	5	85.39	68.46
豊中千里	38	38	3	0	0	0	4	89.50	71.90
八尾	81	84	0	4	1	3	4	97.42	79.61
八尾中央	34	32	1	0	2	−2	4	87.93	85.35
八尾東	46	44	4	1	3	−2	5	89.40	83.20

クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
86	4646	4696	188	122	72	50		88.9	73.7

文 庫 通 信（183号）

このたびは昨年度の会計報告をさせて頂きます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロ ー タ リ ー 文 庫
2001～2002年度会計報告

（貸借対照表）

資産		負債	
現金	144,223	雇用保険料預り金	10,962
普通預金	10,935,935	社会保険料預り金	117,711
定期預金	5,000,000	負債合計	128,673
仮払金	235,796	正味財産	
現金預金計	16,315,954	次期繰越剰余金	16,187,281
合計	16,315,954	合計	16,315,954

（収支計算書）

収入		支出	
会費収入	34,449,900	委員会費	2,189,597
雑収入	327,176	業務費	6,042,439
		賃貸管理費	13,894,392
		人件費	15,419,528
		予備費	376,278
当期合計	34,777,076	当期合計	37,922,234
前期繰越収支差額	19,332,439	当期収支差額	△ 3,145,158
収入合計	54,109,515	次期繰越収支差額	16,187,281

ロ ー タ リ ー 文 庫

〒105-0011 東京都港区芝公園２-６-３ abc会館７階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時 休館＝土・日・祝祭日

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2002)

堀　　隆	大　阪　東ＲＣ
伊藤　貞男	大　阪　東ＲＣ
土井　孝夫	大　阪　東ＲＣ
林　　秀春	大阪城東ＲＣ
吉矢　生人	大　阪　北ＲＣ
吉田　邦男	大　阪　北ＲＣ
浜田　　晋	大　阪　北ＲＣ
西村　　脩	大　阪　北ＲＣ
安田　　孝	大　阪　北ＲＣ
河村　禧郎	大　阪　北ＲＣ
長谷川義幸	大　阪　北ＲＣ
池田　道夫	大　阪　北ＲＣ
安部　潤一	大阪御堂筋ＲＣ
荒川　雅行	大阪御堂筋ＲＣ
東　　芳機	大阪御堂筋ＲＣ
川崎　二郎	大阪御堂筋ＲＣ
近藤　貞彦	大阪御堂筋ＲＣ
宮岸　　隆	大阪御堂筋ＲＣ
森田　和明	大阪御堂筋ＲＣ
西馬　　衛	大阪御堂筋ＲＣ
重田　秀義	大阪御堂筋ＲＣ
谷本　隆広	大阪御堂筋ＲＣ
和田　義昭	大阪御堂筋ＲＣ
山田　耕司	大阪御堂筋ＲＣ
矢本　博三	大阪御堂筋ＲＣ
宮口　好一	大阪南西ＲＣ
奈良　有造	大阪南西ＲＣ
大嶋　　栄	大阪南西ＲＣ
中安　敬人	大　阪　西ＲＣ
伊藤　清一	大阪船場ＲＣ
片岡　清夫	大阪船場ＲＣ
畑崎　利明	千　　里ＲＣ
桑田タア子	八　尾　東ＲＣ
吉川日出子	八　尾　東ＲＣ

米山功労法人

貴社に米山功労法人の称号が贈られました。(2002)

八千代電設工業㈱（１回目）大　阪　東ＲＣ

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2002)

関　　文男（１回目）	東　大　阪ＲＣ
※青井　　隆（２回目）	大　阪　東ＲＣ
岩橋　貞雄（１回目）	大　阪　東ＲＣ
石田　豊和（１回目）	大　阪　東ＲＣ
片山　　勉（１回目）	大　阪　東ＲＣ
※村田　吉弘（３回目）	大　阪　東ＲＣ
中許　忠和（１回目）	大　阪　東ＲＣ
塩谷　眞治（１回目）	大　阪　東ＲＣ
※松浦　純男（40回目）	大阪イブニングＲＣ
古野　清賢（１回目）	大　阪　北ＲＣ
山下　健一（１回目）	大　阪　北ＲＣ
石田　豊司（１回目）	大　阪　北ＲＣ
山本　和雄（１回目）	大阪なにわＲＣ
今井　元次（１回目）	大　阪　西ＲＣ
樋口　一夫（１回目）	大阪船場ＲＣ
沖嶌阿喜良（１回目）	大阪住之江ＲＣ
小谷　　泰（１回目）	千　　里ＲＣ
北本　　武（１回目）	摂　　津ＲＣ
原田　隆光（１回目）	八　尾　東ＲＣ

※印＝２回目以上

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2002)

都田　慶一	茨　木　西ＲＣ	10/4
熊倉　勝敏	大阪城北ＲＣ	10/11
※飯田　順雅（4回目）	大阪難波ＲＣ	8/9
※笹岡　宏造（3回目）	大阪難波ＲＣ	8/9
※石川　一彦	茨　木　東ＲＣ	10/25
※神内　紘典（2回目）	箕　　面ＲＣ	10/11
※石川　　傑	箕　　面ＲＣ	10/11
※長野　純二	箕面中央ＲＣ	10/4
東　　良三（2回目）	箕面中央ＲＣ	10/4
前川　　茂（2回目）	箕面中央ＲＣ	10/4
石田清和喜（3回目）	大阪住吉ＲＣ	10/4
ベネファクター		
鈴木　務孝	大阪心斎橋ＲＣ	10/4
伊藤　武定	大阪東南ＲＣ	10/25

※印＝マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

敬　　弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

杉原久明君



大阪天満橋RC
平成14年８月14日逝去
（享年83歳）

1919年（大正８年）８月29日生
1975年（昭和50年）１月25日入会
1980－1981年　国際奉仕委員長
1986－1987年　プログラム委員長
1987－1988年　国際奉仕委員長
1997－1998年　姉妹クラブ委員長

奥本晋介君



大阪心斎橋RC
平成14年11月24日逝去
（享年67歳）

1935年（昭和10年）９月15日生
1982年（昭和57年）11月５日入会
1987－1988年　青少年委員長
1988－1989年　ロータリー財団委員長
1989－1990年　職業奉仕委員長
1991－1992年　副会長・
　　クラブ奉仕委員長
1992－1993年　会長エレクト
1993－1994年　会長
1998－1999年　会員増強委員長
米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

福田清己君



池田くれはRC
平成14年11月28日逝去
（享年78歳）

1924年（大正13年）５月７日生
1987年（昭和62年）６月１日入会
1989－1990年　緑化推進委員長
1991－1992年　社会奉仕委員長
1993－1994年　会長エレクト
1994－1995年　会長
2001－2002年　ロータリー情報委員長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

岡田徳一君



八尾東RC
平成14年11月26日逝去
（享年72歳）

1930年（昭和５年）８月26日生
1993年（平成５年）１月１日入会
1996－1997年　国際奉仕委員長
1998－1999年　会報委員長
2001－2002年　クラブ奉仕委員長
準米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

大庭　脩君



千里メイプルRC
平成14年11月27日逝去
（享年75歳）

1927年（昭和２年）１月20日生
1998年（平成10年）６月13日入会
　　（チャーターメンバー）
1998－1999年　国際奉仕委員長・理事
1999－2000年　職業分類委員長
2000－2001年　副会長
2001－2002年　ロータリー財団委員長
2002－2003年　米山奨学委員長
準米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

荒井誠一君



大阪梅田RC
平成14年12月３日逝去
（享年89歳）

1913年（大正２年）10月16日生
1977年（昭和52年）６月29日入会
1978－1979年　会員選考委員長
1979－1980年　会長
1980－1981年　職業分類委員長
1981－1982年　職業奉仕委員長
1983－1984年　社会奉仕委員長
1986－1987年　友好委員長
1991－1992年　雑誌委員長
1998年－　　名誉会員
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

援助を求めています

◆メキシコーハリケーン

10月25日、風速140マイル（225キロ）のハリケーン「ケンナ」がメキシコの太平洋沿岸を襲い、農村に打撃を与え、プエルト・バラルタの観光客を足止めしました。２万人以上のメキシコ人が避難し、果樹園やタバコ農園は全て壊滅し、何千の家屋が崩壊しました。少なくとも米貨１億ドルの被害が報告されています。第4150地区ガバナーはハリケーンの犠牲となった低所得者の家屋を再建するため、国際的な援助を要請しています。

◆ブラジルー嵐

10月上旬にブラジル南部のパラナであられを伴った激しい嵐と暴風が吹き荒れました。およそ米貨１万ドルの被害がパトブランコの町に伝えられ、第4640地区ガバナーは被害者の救済に国際的な援助を要請しています。

◆トルコー洪水

９月の大洪水は、トルコの西海岸の大部分、とりわけ観光名所に被害をもたらしました。250年来の大雨で、道路、オフィスビル、娯楽街、ならびに住宅への被害額はおよそ米貨300万ドルと報告されています。第2440地区のガバナーはこれらの洪水犠牲者の復興活動を助け、都市の復興活動を率いるため、国際的な援助を要請しています。

RI会長強調事項
識字率向上プログラム

１クラブ1,000ドル程度で実施出来るプログラムがRIより来ております。参加ご希望のクラブはガバナー事務所までご連絡ください。

ロータリーレートの変更（１月より）

１ドル　１２２円

第2750地区より
ロータリー女性委員会
ホームページ開設のお知らせ

http://www.la2750.com

事務局移転のお知らせ

交野ロータリークラブ

12月21日(土)より

〒576-0052

交野市私部１－36－１

私部会館３階 306号室

＊TEL、FAX、メールアドレスに変更はありません。

事務局・例会場移転のお知らせ

四条畷ロータリークラブ

12月25日(水)より

《事務局》

〒575-0051

四条畷市中野本町２－３　松村薬品工業３階

E-mail：shijyonawaterc@gamma.ocn.ne.jp

＊TEL、FAXに変更はありません。

《例会場》

〒575-0052

四条畷市中野３－５－23

四条畷市商工会館２階 会議室

TEL：072－879－1656

ビジターフィー変更のお知らせ

東大阪みどりロータリークラブ

12月よりビジターフィーが3,000円となりました。

編 集 後 記

○　明けましておめでとうございます。国内に沈滞ムードと先行きの不安感だけが溢れる中で、私達ロータリアン一人一人がクラブの奉仕活動を通じてその存在意義を示すことが従来以上に求められていると自覚しています。

○　他人のことを考え自らの汗と時間を費やすことがロータリアンの責務だと真剣に語りかける井上ガバナーに真のロータリアンの姿を見るようです。

○　地区ではガバナー・ノミニー候補の推薦があり各クラブでも新年度の理事役割分担も決まり、2003～2004年度に向けての活動が始まりました。当クラブ次期会長の「ロータリーに入会して良かったというロータリー活動をしたい」という発言に、新年度への意気込みを感じています。

（奥 谷）

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	串間　美紀

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　８月12日～15日
年末年始　12月27日～１月３日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。





国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

2月 FEBRUARY
FEB.1 2003 No.8

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう

2002～2003RIテーマ



2002～2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井 上 暎 夫

目　　次

ポール・ハリスの世界理解と平和	井上暎夫	1
ガバナーよりお知らせ	井上暎夫	2
第31回ロータリー・ゾーン研究会	山本　潤	3
第２回地区クラブ奉仕部門３委員会合同セミナー報告	井上家昌 岩知道寿夫 奥田太加幸	4
クラブロータリー財団委員長会議報告	山本公平	6
「ロータリーの友」アンケート調査	神前俊彦	8
2002年12月度　会員数・出席報告		9
文庫通信		10
米山ファンドフェロー、米山功労者、ポール・ハリス・フェロー		11
敬　弔		13

今月の表紙

早春（賀名生梅林）

２月　梅花（和歌山賀生梅林）

昔からサクラのはなやかさに対し高雅な気品が愛好され、古今和歌集時代以前は花と云えばウメのことであった。春、百花にさきがけて開花するので春告草の別名がある。

梅近く見るその蕊の長睫毛　　山口誓子
風少しあり梅の香を運ぶほど　　稲畑汀子
目の高さまだつめたくて梅の白　　山上樹実雄
（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口 健 会員

ポール・ハリスの世界理解と平和

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　**井上　暎夫**



国際ロータリーは特定分野の奉仕活動を強調するために８つの月間を設けております。

２月は世界理解月間です。クラブは世界平和に不可欠なものとして理解と親善を強調するクラブ・プログラムと活動を実施し、世界社会奉仕を中心としたプログラムを行うように要請されています。（手続要覧）そして、ロータリーが初めて会合を開いた２月23日を記念し、この日を世界理解と平和の日としました。

またこの日から始まる１週間を世界理解と平和週間としました。２月の第２週目は家族週間でもあります。

ロータリーの誕生日を祝いましょう。

1905年２月23日、日本では日露戦争を戦っていた時です。

シカゴのディアボーン街にあるユニティ・ビルの鉱山技師ガスターバス・ローア氏の事務所に、仕立屋ハイラム・ショーレー、石炭商シルベスター・シールそして弁護士ポール・ハリスが集まりました。

翌日２人が加わり３月21日シールが会長に選ばれクラブの形が出来ました。今や世界163カ国、クラブ数31,236、会員数1,243,431人になりましたが、ディアボーン街の奇跡といわれる所以です。

私共が多くのロータリアンを知り、友情を深められているのはこの日のお陰と感謝し、皆様のクラブでささやかでもお祝いをしては如何でしょうか。

ポール・ハリス語録から

私の祖母がニューイングランドに定住し始めた頃の飢餓について、若い人に話していたのを覚えております。

私の祖先は地域社会の中で、十分なトウモロコシを供給できる唯１人の人間でした。

彼は勧告を無視して、購入できる人にはトウモロコシを売り、購入できない人には与えました。

彼は言いました。「世界中の人が滅んで、私１人が生きて何が楽しいでしょうか」

無知は平和の脅威です。相手を理解できれば、それだけおせっかいや批判、横柄な態度は減るものです。

人も国も、自分のためにも世界のためにも知識や理解を深めなければなりません。

ブリスベーン、大阪、シカゴへの道

RI 2003年ブリスベーン国際大会に参加し
RI 2004年国際大会（関西）を成功させ
祝2005年ロータリー100年祭を

ガバナーよりお知らせ

《2004年国際大会に関する情報》

登 録 料

	2003.3.15まで	4.15まで	当　日
ロータリアンカップル	$400	$450	$500
ロータリーアン	300	325	350
19歳以上のゲスト	300	325	350
ローターアクト	60	80	100
財団学友・奨学生	60	80	100
18歳以下のゲスト	20	30	40
YE.インターアクト	20	30	40

大会会場

大阪ドーム　　本会議場
大阪国際会議場　　大会ワークショップ・会議
リーガロイヤルH　　プレコンベンション会議・国際登録とスタッフ事務局
RIとホストによる展示・友愛の家・会長オフィス
日本人登録

大会日程

5月20日(木)　大会前プログラム　国際研究会・ローターアクト・YEO
21日(金)　〃　〃
22日(土)　〃　〃
〃　〃　京都デー・ホストイベント・学友セミナー
23日(日)　開会式
24日(月)　第2本会議・ワークショップ・ホスピタリティの夕べ
25日(火)　第3本会議・ワークショップ・パークフェスタ
26日(水)　第4本会議・閉会式
27日(木)　大会後活動　さよなら朝食会・2005年大会委員会

出席数誓約　RIによるもの

ホスト地区（4地区）　13,292　　カナダ・USA　3,000
中南米アメリカ　500　　ヨーロッパ・アフリカ　1,500
アジア（除ホスト地区）　18,708　　オーストラリア　300
合計 37,300人　　RI予算登録数 33,000　　ホスト想定 40,000人

2002～2003年度　国際ロータリー・ゾーン１，２，３，４（A）

第31回ロータリー・ゾーン研究会

ロータリー・ゾーン研究会　記録委員長　　**山本　潤**（大阪北）





開 催 日 時：2002年11月30日（土）～12月１日（日）
会　場　名：リーガロイヤルホテル＆グランキューブ大阪
主な出席者：RI会長ビチャイ・ラタクル氏、RI財団委員長グレン・キンロス氏、G夫妻、PG夫妻、GE夫妻、（韓国・台湾からの参加者を含む）688名

11月28日（木）～29日（金）のロータリー財団地域セミナー、ガバナーエレクト研修セミナー、RI会長・R財団管理委員長ご夫妻歓迎晩餐会に引き続き、30日から２日間、招集者には板橋敏雄RI理事（足利東）・菅生浩三RI理事（大阪北）、吉川謹司実行委員長（東大阪東）の司会、運営でRゾーン研究会が開催されました。

開会式に続く第１セッションでは板橋RI理事より大阪で開催される2004年世界大会へのRI理事会からの期待の高さと、この後の規定審議会の開催予定（2004年６/13～６/19、2007年４/22～４/28）、並びにその意義を中心にRI近況報告がなされました。玉村文夫財団管理委員からは新しく採用されたRCクレジットカード（マスターカード・利用金額の0.3%、加えて年会費のうち3,000円がR財団に寄付される旨）への加入が呼び掛けられました。丸山宏RI会長指名委員からは記念すべきRI100周年の会長にはグレン・エステス・シニア氏（アラバマ）が選ばれた旨、報告がありました。ポリオ撲滅募金キャンペーン日本委員会の千宗室委員長からは目前にまで迫ったポリオの撲滅に向けて世界であと8,000万ドルの資金を要する事。そのうち日本からは1,600万ドルの負担が必要であり、参加者に理解と協力の要請がありました。

その後、１．クラブ組織・会員教育・職業倫理の遵守等について　２．会員増強と退会防止について　３．ポリオ撲滅最終の状況報告と募金活動について　４．平和と紛争解決に関する国際問題研究のためのロータリーセンター　５．識字率向上運動について　６．米山奨学金について、の６つのテーマに関し第２セッションでそれぞれの担当者から提言がなされ、翌朝の第３セッションでは分科討論会として前日の提言者をモデレーターとしたパネルディスカッション、第４セッションではそれぞれの分科会を代表したパネリストからのレポートを行うというワークショップ形式を新しく採用したところ、大変活発な意見交換がなされ内容の充実した研究会となりました。

ひき続き、RI2004年国際大会（関西）の経過報告と勧誘が行われ、2003年のブリスベーン国際大会プロモーションの後、参加者一同来年の東京での再会を約し、菅生RI理事の点鐘で閉会となりました。

第２回地区クラブ奉仕部門３委員会合同セミナー報告

地区クラブ奉仕委員会委員長　**井上　家昌**（東大阪東）
地区拡大・増進委員会委員長　**岩知道寿夫**（千　　里）
地区情報・広報委員会委員長　**奥田太加幸**（大阪北梅田）

開催日時：2002年12月７日（土）
場　　所：薬業年金会館
出 席 者：井上G、吉川担当PG、若林GE、
八田、橋本、吉川、表、横山、
豊島、斉藤、石田各G補佐、
地区クラブ奉仕部門３委員会委員、
各クラブ奉仕委員長
参 加 者：108名



〔今回のセミナー趣旨〕

① 将来のクラブのリーダー、会長候補である各クラブ奉仕委員長に、クラブ運営上の諸問題を考えていただく機会のセミナーとして、地区協議会から数えて今回が３回目（今年度最終回）のセミナーです。

② 今回は、今年度より導入された地区リーダーシッププラン（DLP）の現状を井上G、及び各G補佐から報告をいただき、各クラブが抱える問題点を幅広い観点から検討しようとするのが狙いです。

③ 地区運営上、G補佐と地区委員会が連携することが重要であるとの認識から、両者の交流を図るはじめての試みとなります。

〔G補佐よりの報告、出席者との質疑応答のまとめ〕

１．クラブ運営

① 各クラブの特色は多様で、会員のカラーがクラブの雰囲気を作っている。

② 会長、幹事、クラブ奉仕委員長がしっかり連携しているクラブは会員のまとまりが良い。また、委員会構成では副委員長制を採用することによって、委員会活動が活発に行われ、会長等のバックアップ効果も大きい。

③ 会員が減少しているクラブでは運営上の人材不足が目立ち、一部の会員に負担が集中するために更に減少傾向が強まっている。

④ 出席率の低下が全般的に目立つ。新会員への出席義務教育も大事だが、古参会員のホームクラブ欠席が共通の傾向にある。

⑤ クラブ概況報告書作成の時期については見直しが必要。GやG補佐への提出が目的ではなく、クラブ会員の為のもの。新年度計画の確認の為１月１日まで作成することが望ましい。

2．会員増強・退会防止

① 歴史の古いクラブではロータリー精神への理解はあるが、日常のクラブ活動に対しては、情熱に乏しいところがある。

② 新会員への教育の徹底をはかり、「カウンセラー制度」の積極的採用が必要。特に、入会後3年以内の退会防止にもっと真剣に取り組むべき。

③ 新会員の入会動機付けの問題。入会金・年会費の問題。奉仕活動について、他のボランティア団体との違いの説明。最終的には魅力あるクラブづくりに尽きる。

④ 会員選考はやはり必要である。ロータリーにふさわしい新会員の増強により、クラブの質を確保し向上させる機運を継続させる。

3．コミュニケーション

① 規定改定、ポリオ、財団寄付に関する同じ質問がよく起こっている。その理由として、地区からの説明が不足している面もあるが、クラブとしても地区セミナー等への出席の結果をクラブに持ち帰り、報告を受ける等のクラブ側の対応にも問題がある。

② 地区とクラブ，クラブ間，クラブ内の情報伝達とコミュニケーションを良くする工夫が必要。

③ 社会奉仕活動等、近隣クラブとのジョイントは検討に値する。IM組内に定期的な幹事会等の横断的組織を実施して効果を上げている組もある。

4．ガバナー補佐制度（DLP）

① G、G補佐によるクラブ訪問の目的、意義付けが現状では必ずしも理解されていない。

② G補佐のクラブ訪問の必要回数はどの程度が適当か、は今後の課題。

③ 各クラブの問題解決のために、G補佐、地区委員会を積極的に利用すること。地区委員会も過去の一元的情報提供でなく、地区の特徴、各クラブの特色等の現状に即した対応を考慮してもらいたい。

④ IMの組によっては、DLPを導入した結果、クラブにとって大変助かっていることも報告。

⑤ G補佐の選出方法についても改善の余地がある。

以　上



クラブロータリー財団委員長会議報告

地区財団情報・増進委員会　委員長　　山本　公平（大阪北）





12月14日(土)午後1時30分より、薬業年金会館にてクラブロータリー財団委員長会議が開催されました。

井上暎夫G、中野董夫PGはじめ地区86クラブのロータリー財団委員長および地区財団各委員長、地区委員並びにGSE関係者など92名が出席し、松原貞一財団情報・増進委員の司会にて開会進行されました。

冒頭、井上Gより「財団4部門の活動は多岐にわたります。その内容を財団セミナー同様、財団委員長の皆様から出来る限り詳細にクラブに伝えていただきたい」とご挨拶がありました。

続いて、中野PGよりロータリー財団活動の起源、その55年の歴史および財団が現在抱えている課題についての概略説明の後、以下の通り財団4部門各委員長より活動報告、変更点の解説、次年度目標の再確認等が発表されました。

1．研究グループ交換委員会　　野村　浩司　委員長

最初に松岡GSEコーディネーターより英国マンチェスター地区メンバーの紹介とその受け入れ手順等をスライドにて説明頂きました。

次に本年度派遣チーム団長の中西和也氏および太呉まどか、佐野友美、小池重一、岡田清重の各団員より、イギリスにおける全体の相互理解の評価、老人ホームの調理・地場産業の動向・住宅事情・物流システムの変遷・消防システム等についての詳細報告がありました。また、現地のアセットマネジメントシステムを参考にした大阪におけるシステム構想についての興味深い発表がありました。

2．財団奨学金・学友委員会　　佐藤　俊一　委員長

奨学生派遣の現状と今後の予定の説明（募集スケジュールを含む）の後、ポスターによる募集の協力依頼がありました。また、国際親善奨学生、世界平和奨学生の相違点を含む解説がありました。特にシェア・システム変更による寄付増額の必要性が強調されました。

3．財団人道的補助金委員会　　中西　藤和　委員長

初めに2002年12月末までのマッチング・グラントを除くDDF申請について、地域社会援助プログラムを含めて迅速な対応を求めるコメントがありました。続いて2003年３月末までのマッチング・グラントの内容説明と共に2003～2004年度からの補助金の再構成と簡略化された申請方法についての解説がありました。

4．ポリオ撲滅活動キャンペーン　　岡本　健治　エリアコーディネーター

当地区のポリオ特別寄付の状況についての報告とアピールは以下の通りでした。

「現在35クラブが寄付を完了、６クラブ未送金、22クラブ募集中で80％以上のクラブにて何らかのアクションをいただいております。さて2002年度では世界７カ国でポリオの発生が報告されています。寄付目標達成とポリオ撲滅宣言の実現のため、更なる努力を各クラブに要請いたします。」

5．財団情報・増進委員会　　山本　公平　委員長

年次寄付目標（１人145ドル、地区全体68万ドル）の再確認、昨年度各クラブ寄付実績、2660地区寄付額の推移、恒久基金・年次寄付についての2003～2004年度変更点について重点的に説明をしました。

6．財団統括会議　　居相　英機　委員長

本日の締めくくりとして次のような統括説明がありました。

① 各委員会の内容と変更点についてクラブ内の理解浸透に努力し、またその一助としてロータリー財団地区セミナーハンドブックをクラブ事務局に常設すること。

② ポリオ寄付に対する更なるご協力

③ Rotary International Gold MasterCardへの入会のお願い

④ ロータリー日本財団設立の経緯

以上報告終了をもって、閉会の運びとなりました。

ロータリー日本財団設立について

2002年12月、内閣府に設立申請がなされ、４月頃認可される見通しです。

１．特定非営利活動法人の名称
　特定非営利活動法人ロータリー日本財団

２．主たる事務所の所在地
　東京都北区赤羽２丁目51番３号（国際ロータリー日本事務局内）

３．従たる事務所
　京都府京都市中京区烏丸夷川上ル小将井町240番地

４．定款に記載された目的
　この法人は、世界中の人々に対して、留学に際しての奨学金事業やポリオその他の疾病の撲滅を図る事業や福祉の充実を図るための支援事業を行い、日本社会及び国際社会の福祉の向上と平和に貢献することを目的とする。

「ロータリーの友」アンケート調査

ロータリーの友地区委員　**神前　俊彦**（千　里）

この度の「ロータリーの友」に関するアンケート調査にご協力頂き、心から感謝致します。お忙しい中の突然の依頼にもかかわらず、お蔭さまで86RCから100％の回答を頂戴致しました。実は隔月に東京で開かれる委員会で、実際に「ロータリーの友」を熟読する会員は三割に止まっており更に関心を深めて貰うために、アンケート調査をしては如何かとの意見がでました。11月の委員会で皆様にお図りしたアンケートのサンプルを持参した所、５～６地区の委員が参考にと希望され、事務局からも全国統一様式によるアンケート調査を実施するので、主旨と設問をFAXして欲しいとの依頼がありました。（当地区の皆様には二度手間をお掛けする事になります）

講釈はこれぐらいにして、アンケートの集計結果をご報告致します。

回答総数　89（複数提出３）

１．７月号からの紙面一新は　良くなった80、変わらない９

感想・全体について全ロータリアンに共通する話題を入れる事は難しい故、関心ある記事に絞る。

- 会員減など危機意識を持つRCの今後について、改革のため、批判的内容も積極的に掲載を。
- Ａ４変形版と大きくなり、読みやすくなった。場所を取り本立てに立てにくい。
- 中綴じのため背表紙が見えない。綴じるための穴を開けて欲しい。
- 表紙の油絵が良い。美術展がなくなり寂しい。もっと季節感のあるものにしては。
- 写真（特にカラー）が増えて見やすくなった。タイトル・デザインの一新が気に入った。
- 構成で意図が判りやすくなった。文字が多すぎ、もう少し整理を。
- ＲＩの伝達事項を増やして欲しい。抽象的表現や難解なロータリー用語が多すぎる。
- 縦書きページは一般向け雑誌としても通用する。

２．各コーナーについての感想、要望

Rotary at Work……掲載が遅く、クラブ名の間違いがある。
国内だけでなく、国外での日本のクラブ活動を紹介して欲しい。

言いたい・聞きたい（旧投書箱）…マンネリ化。ガバナーの回答が欲しい。

ロータリー・リポート……写真のコメント程度に簡潔に。カラー写真のほうが良い。

卓話の泉……地域性を考慮して欲しい。

我が社の経営理念……年１回多数同時掲載にしては。取り扱い商品や本社屋、理念掲示の現物写真があれば。押しつけてはいけない。

俳壇、歌壇、柳壇……一部の人の趣味。川柳にピリッとしたもの無し。活字見にくい。

３．「ロータリーの友」出版物、ロータリーソングの楽譜集、CDについて

会員名簿が営利団体に流出しており、要注意！

2002年12月度　会員数・出席報告

クラブ名	7月期初会員数	12月末会員数 全員	12月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大東	67	68	0	1	0	1	4	98.48	90.36
大東中央	28	28	11	1	1	0	3	91.30	80.10
東大阪	72	75	0	3	0	3	4	88.54	75.80
東大阪中央	49	53	0	4	0	4	4	83.96	67.93
東大阪東	78	77	1	2	3	−1	3	90.30	86.63
東大阪みどり	44	41	2	1	4	−3	3	81.48	61.48
東大阪西	51	52	0	1	0	1	3	91.11	73.33
枚方	44	43	0	4	5	−1	4	92.80	77.23
枚方くずは	55	58	0	4	1	3	4	96.70	89.50
茨木	38	38	1	3	3	0	4	87.49	77.13
茨木東	45	44	4	2	3	−1	3	97.82	68.12
茨木西	37	36	7	0	1	−1	4	97.60	78.38
池田	42	40	3	0	2	−2	3	82.35	70.58
池田くれは	43	40	2	0	3	−3	3	87.62	82.86
門真	32	33	1	1	0	1	4	93.55	91.35
交野	35	35	0	1	1	0	3	86.11	86.11
箕面	38	38	1	1	1	0	4	91.08	76.79
箕面中央	38	37	0	0	1	−1	3	85.96	78.95
守口	79	77	5	0	2	−2	4	91.76	83.32
守口イブニング	34	32	5	0	2	−2	3	82.29	72.92
寝屋川	49	50	3	4	3	1	3	89.85	81.88
寝屋川東	25	26	0	2	1	1	3	87.50	84.72
大阪	272	280	0	14	6	8	4	82.06	57.41
大阪阿倍野	29	28	4	0	1	−1	3	94.32	85.69
大阪ちゃやまち	40	38	0	1	3	−2	4	93.75	71.34
大阪中央	62	62	1	2	2	0	4	96.83	78.41
大阪堂島	45	43	1	0	2	−2	3	82.17	71.29
大阪フレンド	20	20	9	2	2	0	4	86.36	80.68
大阪阪南	59	60	1	2	1	1	4	93.09	80.32
大阪東	137	133	0	1	5	−4	3	92.86	63.27
大阪東淀	46	45	6	1	2	−1	3	92.79	81.98
大阪平野	34	33	4	1	2	−1	4	98.39	77.42
大阪本町	43	41	0	1	3	−2	4	81.29	70.59
大阪イブニング	25	26	3	1	0	1	3	83.33	75.64
大阪城	16	15	0	0	1	−1	4	81.25	68.75
大阪城南	72	73	0	2	1	1	3	96.30	91.19
大阪城東	62	60	3	2	4	−2	3	76.92	67.77
大阪柏原	45	44	4	0	1	−1	4	91.86	90.82
大阪北	162	166	0	10	6	4	3	89.28	65.16
大阪北梅田	47	46	2	0	1	−1	4	80.85	67.66
大阪御堂筋	38	35	0	0	3	−3	4	85.16	70.32
大阪南	164	157	0	2	9	−7	4	80.68	66.00
大阪中之島	41	39	0	1	3	−2	3	80.96	73.87
大阪難波	66	64	0	3	5	−2	4	91.60	74.54

クラブ名	7月期初会員数	12月末会員数 全員	12月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大阪なにわ	51	51	1	1	1	0	3	100.00	92.82
大阪南西	50	45	7	0	5	−5	3	84.12	67.46
大阪西	93	92	0	3	4	−1	3	92.54	75.62
大阪大手前	57	57	0	2	2	1	3	89.63	77.04
大阪大淀	56	56	0	2	2	0	4	73.00	69.00
大阪リバーサイド	35	35	2	4	4	0	3	87.50	71.60
大阪咲洲	25	24	2	0	1	−1	3	86.67	68.00
大阪西北	63	62	0	1	2	−1	3	88.29	65.38
大阪西南	100	101	11	2	1	1	4	98.44	71.82
大阪船場	53	52	0	2	3	−1	3	97.00	87.00
大阪心斎橋	60	56	0	1	5	−4	3	96.45	72.74
大阪城北	66	65	1	1	2	−1	4	86.42	80.35
大阪そねざき	64	62	40	0	2	−2	3	91.00	75.66
大阪住之江	33	32	0	0	1	−1	3	100.00	85.25
大阪住吉	55	54	7	1	2	−1	3	82.63	66.07
大阪天満橋	86	85	0	1	2	−1	4	89.86	80.84
大阪天王寺	31	31	0	0	0	0	3	94.05	91.67
大阪東南	50	50	0	0	0	0	4	81.50	74.00
大阪鶴見	46	47	0	1	0	1	4	80.41	74.32
大阪梅田	54	55	0	2	1	1	4	87.00	79.00
大阪梅田東	43	43	0	2	2	0	3	95.45	84.08
大阪うつぼ	45	50	3	5	0	5	3	91.89	77.48
大阪淀川	45	44	2	1	2	−1	3	97.04	75.50
大阪ユニバーサルシティー	20	21	3	4	3	1	3	82.46	73.68
千里	56	51	0	0	5	−5	4	91.51	67.92
千里メイプル	29	27	1	0	2	−2	4	78.00	71.00
摂津	41	43	0	3	1	2	3	93.52	75.00
四条畷	22	20	0	0	2	−2	3	86.30	63.89
新大阪	40	40	1	1	1	0	4	88.46	75.61
吹田	76	73	4	0	3	−3	4	97.54	89.28
吹田江坂	44	48	2	4	0	4	4	88.55	79.83
吹田西	57	57	0	3	3	0	3	100.00	89.02
高槻	55	56	2	3	2	1	4	94.62	82.33
高槻東	45	47	0	3	1	2	3	99.10	87.60
高槻西	36	35	0	0	1	−1	3	98.15	86.67
豊中	48	47	1	0	1	−1	4	92.31	73.72
豊中南	41	40	1	1	2	−1	3	90.98	84.68
豊中大阪国際空港	28	30	0	2	0	2	3	85.90	74.36
豊中千里	38	37	3	0	1	−1	4	86.00	61.20
八尾	81	83	0	4	2	2	4	97.79	81.54
八尾中央	34	32	1	0	2	−2	4	83.70	78.62
八尾東	46	43	4	1	4	−3	3	92.60	79.50

クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
86	4646	4608	183	142	180	−38		89.6	76.8

文　庫　通　信　（184号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、１万９千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆　ようこそロータリーへ　☆

◎「ようこそロータリーへ　新会員へのオリエンテーション」　D.2650　2002　24ｐ
［申込先：渕上勝夫　FAX（0779)87－2560］

◎「ようこそロータリーへ」　D.2790　2002　27ｐ
［申込先：D.2790　FAX（047)410－0776］

◎「ロータリー100年の歩み」　D.2700　2002　19ｐ
［申込先：ロータリー文庫］

◎「ロータリーに憶う一言・一句」　田中 弘　1999　6ｐ
［申込先：ロータリー文庫（コピー）］

◎「ロータリーの道しるべ」　長崎南R.C.　1987　128ｐ
［申込先：長崎南R.C.　FAX（095)826－4756］

◎「ロータリー雑学のすすめ」　長崎南R.C.　1996　86ｐ
［申込先：長崎南R.C.　FAX（095)826－4756］

◎「ロータリーの心をあなたも ―入会のお誘い―」　D.2650　2001　24ｐ
［申込先：D.2650　FAX（0742)25－2651］

◎「アイウエオ!! ―ロータリーの心と人生のイロハ―」　小林 博　2002　4ｐ
［申込先：D.2510　FAX（011)222－1526］

◎「ロータリー情報集」　熊本グリーンR.C.　2002　317ｐ
［申込先：熊本グリーンR.C.　FAX（096)354－4053］

ロ　ー　タ　リ　ー　文　庫

〒105-0011 東京都港区芝公園２-６-３ abc会館７階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2002)

中島　勤	大東中央RC
島田富美代	大東中央RC
石橋　英司	東大阪RC
浅野　光雄	東大阪中央RC
森　豊一	東大阪中央RC
城谷　星	茨木東RC
須川　就三	茨木西RC
山本　高司	茨木西RC
石井　賢治	守口RC
林　恭造	大阪東RC
鈴木　義孝	大阪東RC
木下　肇	大阪南RC
北所啓次郎	大阪南RC
鈴木　慶一	大阪南RC
上村　豊	大阪南RC
北村佳一郎	大阪西RC
石田　秀	大阪西南RC
早川　謙一	大阪心斎橋RC
岩佐　厚	大阪心斎橋RC
米田　文郎	大阪心斎橋RC
勝根　慶治	大阪住之江RC
中島　豊彦	大阪天満橋RC
大橋　敏之	大阪天満橋RC
山本　誠	大阪天満橋RC
中西　純造	豊中RC
米田　真	豊中RC

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2002)

松村　昌美（1回目）	東大阪RC
星見　博（1回目）	東大阪RC
山下　勝弘（1回目）	東大阪RC
※山口　和雄（2回目）	茨木RC
竹林　敏雄（1回目）	茨木西RC
小谷　年司（1回目）	大阪RC
楢崎　正博（1回目）	大阪東RC
淺沼　健一（1回目）	大阪南RC
藤本　邦彦（1回目）	大阪西南RC
※村石　全（2回目）	大阪西南RC
西村　敏治（1回目）	大阪西南RC
四宮　孝郎（1回目）	大阪西南RC
菅澤　龍二（1回目）	大阪西南RC
山本　章（1回目）	大阪西南RC
倉田　能達（1回目）	大阪心斎橋RC
※南川　和茂（2回目）	大阪天満橋RC
山田　清隆（1回目）	大阪天満橋RC
澤木　政光（1回目）	豊中RC
藤原　俊彰（1回目）	豊中南RC
※八田　昌三（3回目）	豊中南RC
※光本　義一（2回目）	豊中南RC
鳥居　則成（1回目）	豊中南RC
山本　和市（1回目）	豊中南RC
※弓場　國宏（2回目）	豊中南RC

※印＝2回目以上

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2002)

中村与志夫	東大阪中央RC	11/22
山下謙二郎	東大阪東RC	11/15
竹村ルミ子	茨木東RC	11/24
田村　英明	茨木西RC	11/8
岩井　久史	茨木西RC	11/8
吉岡宣史朗	茨木西RC	11/8
坪内　隆	茨木西RC	11/8
大槻　豊	茨木西RC	11/8
更家　悠介	大阪RC	11/5
原井龍一郎	大阪RC	11/29
山田　晶一	大阪平野RC	11/29
大西　博孝	大阪御堂筋RC	11/15
中川　憲育	大阪御堂筋RC	11/15
池原　哲男	大阪御堂筋RC	11/15
山浦　荘平	大阪北RC	11/8
山下　嘉治	大阪北RC	11/8
長谷川義幸	大阪北RC	11/8
大西　宏史	大阪北RC	11/15
田渕　宏政	大阪北RC	11/15
小西　和一	大阪北RC	11/15
井上　欣也	大阪北RC	11/15
高月　璋介	大阪北RC	11/15
仙田　恒夫	大阪北RC	11/15
小林　豊	大阪北RC	11/15
橋口文四郎	大阪北RC	11/22
久岡　敏博	大阪城北RC	11/8
廣瀬　功直	大阪西RC	11/15

中井	敬和	八尾中央RC	11/29
※藤原	英夫（2回目）	東大阪中央RC	11/22
※瀧田	浩彦（2回目）	東大阪中央RC	11/22
※切石	博之（1回目）	東大阪中央RC	11/22
※木村	正一（2回目）	東大阪中央RC	11/22
※原口	隆夫（1回目）	東大阪中央RC	11/22
※寺田	秀興（2回目）	東大阪東RC	11/15
※秋山	勤（1回目）	茨木RC	11/29
※簡	仁一（2回目）	茨木RC	11/29
※川越	喜平（2回目）	茨木東RC	11/29
※竹林	敏彦（1回目）	茨木西RC	11/8
※橋本	善治（1回目）	茨木西RC	11/8
※吉本	仁三（1回目）	大阪RC	11/15
※真銅	孝三（2回目）	大阪RC	11/29
※平田	昭夫（2回目）	大阪船場RC	11/22
※大島	長造（2回目）	大阪東RC	11/22
※﨑	一男（2回目）	大阪東RC	11/22
※青木	永光（1回目）	大阪東RC	11/22
※青井	隆（2回目）	大阪東RC	11/29
※森田	豊成（1回目）	大阪東RC	11/29
※塩谷	眞治（1回目）	大阪東RC	11/29
※早川	謙一（1回目）	大阪心斎橋RC	11/29
※倉田	能達（1回目）	大阪心斎橋RC	11/29
※佐伯	良一（1回目）	大阪心斎橋RC	11/29
※後藤	二郎（1回目）	大阪北RC	11/8
※鴻池	一季（1回目）	大阪北RC	11/8
※國枝	幹司（2回目）	大阪北RC	11/8
※小林林之助	（1回目）	大阪北RC	11/8
※黒田	恭年（1回目）	大阪北RC	11/8
※赤澤	庄三（1回目）	大阪北RC	11/22
※中村	幸盛（2回目）	大阪リバーサイドRC	11/29
※須永	哲生（2回目）	大阪リバーサイドRC	11/29
※小室	甲（3回目）	大阪住吉RC	11/29
※小倉	裕（1回目）	大阪天満橋RC	11/29
※高田	肇（1回目）	大阪天満橋RC	11/29
※井上	暎夫（1回目）	千里RC	11/29
※泉	寛治（1回目）	八尾中央RC	11/29
※福家	宏（1回目）	八尾中央RC	11/29
ベネファクター			
石井	通洋	大阪RC	11/15
小中	義博	大阪東RC	11/22
入江	実	大阪難波RC	11/15
神崎	友次	大阪リバーサイドRC	11/29
米田	文郎	大阪心斎橋RC	11/29

※印＝マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

援助を求めています

◆米国－大竜巻

去る11月10日から11日にかけてアメリカ南部および中西部を次々と襲った竜巻で、テネシー州が壊滅されました。同州では17人が死亡し、学校、市の建物、企業などに及んだ州全体の被害は米貨3,000万ドルを超えています。第6780地区はこれらの竜巻犠牲者を助けるため、赤十字と協同しています。

◆イタリアー地震

11月初旬に襲った地震で、San Giuliano di Pugliaという小さな町と東南地域社会が壊滅されました。同地震により、崩壊した学校の下敷きとなった26名の児童および教師1名を含む29名が死亡しました。また、モリーゼ地方の住民の少なくとも10,000人が家を失い、米貨約5,000万ドルの被害が出たと報告されています。第2090地区のガバナーはこれらの地震犠牲者の復興活動を助け、地域の学校再建活動を率いるため、寄付金および寄贈物資を通じて国際的な援助を要請しています。

第3700地区
韓国 Daege Tae-Geug RCより
チャリティー・バザーへの協力依頼

第3700地区韓国Daegu Tae-Geugロータリークラブは地域社会に貢献したく、ボランティアに力を入れております。現在分断された国で自由のために努力している同胞を助けるため募金活動を行っています。その一環としてチャリティーバザーを行う予定にしており、皆さんにご協力をお願いしたいと思います。

そこで、貴地区のシンボリックであったり歴史的なものや、何か特別なアイテムをお送りいただきたくお願いしております。お送りいただいた物品はチャリティー・バザーに出品し、その収益金は全てこの目的に使う予定です。

敬　　弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

片山雅和君



大阪城東RC
平成14年11月８日逝去
（享年49歳）

1954年（昭和29年）11月13日生
1995年（平成７年）11月10日入会
1998－1999年　クラブ会報委員長
1999－2000年　国際委員長
2000－2001年　職業奉仕委員長
2001－2002年　雑誌・広報委員長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

綾井治一郎君



大阪阪南RC
平成15年１月５日逝去
（享年80歳）

1924年（大正13年）１月30日生
1983年（昭和58年）10月25日入会
1989－1990年　副幹事
1990－1991年　親睦活動委員長
1996－1997年　米山奨学委員長
1998－1999年　青少年活動委員長（理事）
1999－2000年　ボランティア委員長
2000－2001年　環境保全委員長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

中村醇三君



大阪西RC
平成14年12月14日逝去
（享年72歳）

1930年（昭和５年）１月７日生
1970年（昭和45年）３月９日入会
1991－1992年　会長
1994－1995年　会員選考委員長
1996－1997年　会員増強委員長
米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

岡田健一君



大阪心斎橋RC
平成14年12月25日逝去
（享年68歳）

1934年（昭和９年）５月27日生
1977年（昭和52年）７月２日入会
1978－1979年　プログラム委員長
1979－1980年　クラブ会報委員長
1982－1984年　副ＳＡＡ委員長
1983－1984年　ロータリー財団委員長
1985－1986年　職業奉仕委員長
1987－1988年　会員増強委員長
1988－1989年　会員選考委員長
1989－1990年　雑誌委員長
1991－1992年　雑誌委員長
1992－1994年　規定委員長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

ロータリーカード加入のおすすめ

マスターカード（ゴールド）に加入頂き、使用いただきますと一定額がカード会社から財団に寄付されます。

この寄付額は地区の財団寄付額に加算されます。

知らず知らずに財団に貢献できる制度の加入をご検討ください。

カード前面にロータリーマークが大きく印刷され、使用のたびにロータリーを周知いただくことにもなります。

加入につきましてはクラブの財団委員会かガバナー事務所にお問合わせ下さい。

会長、幹事さんの皆さま、会員に会報や例会時でのPRをお願いします。

ビル名称変更のお知らせ

国際ロータリー2004年
国際大会（関西）実行委員会事務局

3月よりビルの名称が変わります。

〒541-0056
大阪市中央区久太郎町２－５－28
久太郎町恒和ビル４階
TEL:06－6258－0561
FAX:06－6258－0562
E-mail:sec@ri2004.com

例会場ホテル名称変更のお知らせ

門真ロータリークラブ
守口ロータリークラブ
守口イブニングロータリークラブ

1月1日より守口プリンスホテルは**守口ロイヤルパインズホテル**と名称が変更になりました。

例会場変更のお知らせ

東大阪東ローターアクトクラブ

1月より
〒577-0036
東大阪市御厨栄町１丁目３－30
U・コミュニティホテル
TEL:06－6784－3000

例会場移転のお知らせ

寝屋川ロータリークラブ

2月7日(金)より
〒572-0836
寝屋川市木田町17－４
シティホテル ニューコマンダー
「おるろーじゅ」
TEL:072－823－7000

ホームページアドレス変更のお知らせ

大阪イブニングロータリークラブ

http://www5.ocn.ne.jp/~evening/

編 集 後 記

○ ロータリーとは何かを教えられることもなく入会して丸３年が経過しました。幸いに地区幹事として「ガバナー月信」の編集の担当を受け持ち、ロータリーのことを少しずつ理解できる機会に恵まれたことを喜んでいます。前回に引き続きロータリー研究会に出席し、ロータリーの過去・現在・未来について次期クラブ会長と共に研修を受けました。

○ ロータリーもドイツの自動車メーカーを見習っては。「ＢＭＷ」は顧客を絞り込むという戦略によって高級感を持続させ、８年間に亘り増収をつづけています。比較して、ロータリーはロータリーというブランドの質を考慮せず、会員の増強にのみ力を入れ、デフレ不況という影響も受け、会員の減少、例会出席率の低迷下にあります。例会は人間形成の場であるという重要性をあらためて認識することが現状打破に必要ではないかと考えています。

（奥谷）

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	串間　美紀

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL 06－6264－2660
FAX 06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　８月12日～15日
年末年始　12月27日～１月３日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。



慈愛の種を播きましょう

国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

3月 MARCH
MAR.1 2003 No.9

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう

2002～2003RIテーマ



2002～2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井上暎夫

目　　次

世界ローターアクト週間に、ＲＡＣの理解を願う …… 井　上　暎　夫 …… 1
国際ロータリー第2660地区　2004～2005年度　ガバナー・ノミニーの宣言 …… 2
2002～2003年度　ＩＭ第３組報告 …… 川　尻　昌　之 …… 3
クラブ所在地域変更一覧 …… 川　﨑　　壽 …… 4
ガバナー会“教育に関する活動について” …… 5
2003～2004年度版　全日本ロータリークラブ会員名簿・手帳ご予約受付中 …… 6
ＲＩ第2660地区2002－2003年度地区大会プログラム（予定） …… 7
2003年１月度　会員数・出席報告 …… 8
文庫通信 …… 9
敬　弔 …… 10
米山ファンドフェロー、米山功労者、米山功労法人、ポール・ハリス・フェロー …… 11

今月の表紙

も・く・れ・ん（万博自然公園）

３月　白木蓮（万博自然公園）

西行によって花、桜の本意が確立されてゆく。そしてやがては武士の心ばえとなり日本の象徴となった。サクラの中で最も優美なのが枝垂桜であり、イトザクラとも云う。

桜咲きらんまんとしてさびしかる　　細　見　綾　子
おもむろに枝垂揺れはじむ　　清　崎　敏　郎
しだれざくら女の囲む中に垂る　　大　野　材　大
（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口 健 会員

世界ローターアクト週間に、RACの理解を願う

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　　井上　暎夫



国際ロータリーは世界で初めてローターアクト・クラブが結成された３月13日を記念し、その日を含む１週間を世界ローターアクト週間と定めました。RI理事会はこの週間に会長の決定した国際規模で顕著な活動に、ロータリー・クラブ（RC）とローターアクト・クラブ（RAC）が参加するよう要請しています。

この機会にロータリアンがRACの会合に、ローターアクターがRCの会合に相互に参加できる機会を作るために、お互いに招待し合っては如何でしょうか。ご存知のように各RACには夫々に提唱RCがあります。提唱RCには委員会があり、普段から交流が行われております。

問題は提唱していないRCのRACへの関心です。

現在地区内には24のクラブがあり、大阪北、大阪中、大阪南の３つのゾーンに所属し地区を形成しております。地区には地区代表、地区幹事、地区会計、そして夫々３名のゾーン代理、地区副幹事がいます。

今年度の地区ターゲットは「One」（人生に何か一つの目標を持って、一つになろう、もっと一人一人の個性を出そう）です。本年の中村和也地区代表以下大いなる熱意をもって活動を続けております。しかし残念な事ですが、いま当地区内のRACにはRCが抱える問題と同じく会員の減少があります。RACには上限30歳という制限があり全ての会員は30歳に達すると身分が終結する宿命にあり、RCより深刻であります。会員数の減少によりクラブとして機能できないクラブも出てきました。

RACの目標に専門技術および指導能力の開発や他人の権利を尊重する観念の養成、職業の品位と価値の認識や指導者としての資質や職業上の責務の遂行に道徳的規準の大切さの認識と実践、地域社会・世界の知識と理解そして奉仕と活動が掲げられており、これらにより次世代を担う青少年の育成を計る事は私共の責務であります。

RACはRCが持つ新世代のためのプログラムの重要な一つであります。本週間を迎えるに際し、RCとRACの交流を深める事により、地区内ロータリアンの全ての皆さまに理解と問題意識を喚起し、新メンバーの獲得にご協力をお願いする次第です。

私事で恐縮ですが２人の子は夫々RACで伴侶を見つける幸運を授かりました。

国際ロータリー第2660地区
2004～2005年度 ガバナー・ノミニーの宣言

この度、国際ロータリー細則に定める資格条件につき、国際ロータリー理事会の承認が得られましたので、同細則第13条の規定に基づき**大阪北ロータリークラブ会員、宮田 宏章 君**を2004～2005年度国際ロータリー第2660地区ガバナー・ノミニーとして宣言します。

2003年２月19日

国際ロータリー第2660地区
2002～2003年度
ガバナー　**井 上 暎 夫**

宮田宏章君の略歴につきましては、本年度ガバナー月信１月号を参照ください。

２月号月信の訂正とお詫び

月信２月号Ｐ．２ **《2004年国際大会に関する情報》** の事前登録の締切日に誤りがありました。正しくは下記の通りです。訂正し、お詫び致します。

登録料

	2003.12.15まで	2004．3．15まで	当　日
ロータリアンカップル	$ 400	$ 450	$ 500
ロータリアン	300	325	350
19歳以上のゲスト	300	325	350
ローターアクト	60	80	100
財団学友・奨学生	60	80	100
18歳以下のゲスト	20	30	40
YE．インターアクト	20	30	40

2002～2003年度　IM第３組報告

ホ　ス　ト　　寝屋川東ロータリークラブ
運営委員長　　川尻　昌之

開催日時：2003年１月18日(土) 13:30～16:30

開催場所：守口ロイヤルパインズホテル

主な出席者：井上暎夫G、吉川稔G補佐

出席者数：305名

定刻、ホストクラブ岩城宏司会長の点鐘により開会。国歌「君が代」と「奉仕の理想」の斉唱に引き続き、IM運営委員長が開会の挨拶、参加クラブの紹介を行い、ホストクラブ会長と井上Gからの挨拶の後、講演に移りました。

講演の第一部では、交野女子学院院長の木村恵子先生より「最近の少年非行と女子少年院の取り組み」という演題で、深刻な話ではありますが、ユーモアを交えて示唆に富むお話をしていただきました。

また、講演の第二部では吉川G補佐より「非行少年と向き合って」という演題で、シンナー吸引の恐ろしさを訴えるビデオの上映や保護司としての永年の体験に基づく貴重なお話を伺いました。

講演後閉会式に移り、井上Gが所感を述べられ、次年度ホストクラブ大東中央RC会長の挨拶などがあり、最後に参加者全員の「手に手つないで」の合唱で終了しました。



クラブ所在地域変更一覧

地区クラブ奉仕委員会
規定担当チームリーダー　川﨑　壽（大阪中央）

2001年の規定審議会によるクラブ定款改正に伴い、「クラブの所在地域」（改正定款第３条。改正前は第２条「区域限界」といいました）の表記を下記のとおり20クラブが変更されました（平成15年２月15日現在）。

所在地域変更の理由は、概ね次のようなことと思われます。

①区域の割譲又は共有により街路、川などによって境界を定めていたものを市或いは区で表記してわかりやすくした。②これまでクラブの所在場所と異なる市や区を区域限界としていたものを実際に合わせた。③クラブが奉仕を提供する隣接の市や区を加えた。

今後所在地域の変更を予定されているクラブもあろうかと存じます。変更にはクラブ例会の決議だけでなく、RI理事会の承認が必要です。変更の承認を受けられましたら、ガバナー事務所にお知らせ下さいますようお願い致します。

＜所在地域変更一覧表＞

クラブ名	RI理事会承認日	所在地域	変更前所在地域（区域限界）
大阪阿倍野	2003年２月11日	大阪市阿倍野区、住吉区、天王寺区の全域	大阪市阿倍野区、住吉区の全域
吹田江坂	2003年１月14日	吹田市全域	吹田市の内、市の東の境界線からJR岸辺駅に沿った線。岸部中１丁目と天道町の境界線、高槻京都線、岸部東佐井寺線、旧吹田市とニュータウンの境界線と市の西の境界線によって囲まれた南の部分
大阪天王寺	2002年11月12日	大阪市天王寺区全域、阿倍野区全域、東住吉区全域及び平野区全域	大阪市東住吉区全域及び平野区全域
大阪梅田東	2002年11月12日	大阪市北区	大阪市北区のうち、桜ノ宮橋から梅田新道を経て出入橋に至る国道１号線以北、大深町以東、中津から天神橋６丁目を経て都島橋に至る豊崎鷺洲線及び北野都島線以南の部分並びに福島区のうち玉江橋から浄正橋を経て福島６丁目に至るなにわ筋以東の部分
大阪難波	2002年11月５日	大阪市中央区、浪速区及び天王寺区	大阪市のうち、天王寺区、浪速区の全区及び千日前通以南の中央区
大阪東	2002年10月１日	大阪市内	旭区と都島区の全域
大阪南	2002年８月26日	大阪市の内、天王寺区・浪速区・中央区	大阪市の内、天王寺区・浪速区の全区及び千日前通以南の中央区
千里メイプル	2002年８月20日	吹田市と箕面市	吹田市の内、市の東の境界線からJR岸辺駅に沿った線、岸辺中１丁目と天道町の境界線、高槻京都線、岸辺東佐井寺線、旧吹田ニュータウンの境界線と市の西境界線によって囲まれた北の部分、この区域限界は千里ロータリークラブと共有するものである
大阪西	2002年８月13日	港区と大正区を中心とした大阪市内	大阪市内の港区と大正区の全域
大阪リバーサイド	2002年８月６日	大阪市	港区、大正区
大阪西北	2002年８月６日	大阪市福島区及び北区	大阪市此花区全域及び福島区の内、なにわ筋以西の地域
大阪城	2002年７月８日	大阪市天王寺区	大阪市都島区、旭区
大阪船場	2002年７月８日	大阪市中央区	大阪市中央区の内、北は博労町の南側、東は上町筋の西側、南は千日前通の北側を境界とする区域
大阪心斎橋	2002年７月８日	大阪市中央区	大阪市中央区の内、北は南久宝寺通りと内久宝寺通りの南側、東は上町筋の西側、南は千日前通りの北側を境界とする地域
大阪そねざき	2002年６月25日	大阪市北区、淀川区及び東淀川区	大阪市北区のうち、桜の宮橋から梅田新道を経て、出入橋に至る国道１・２号線以北、大深町以東、中津から天神橋６丁目を経て都島橋に至る豊崎鷺洲線及び北野都島線以南の部分並びに福島区のうち玉江橋から浄正橋を経て福島６丁目に至るなにわ筋以東の部分
千里	2002年６月25日	吹田市	吹田ロータリークラブより割譲を受けた地域で、吹田市のうち、市の東の境界線からJR岸辺駅に沿った線、岸部中1丁目と天道町の境界線、高槻京都線、岸辺東佐井寺線、旧吹田ニュータウンの境界線と市の西境界線によって囲まれた北の部分
大阪中央	2002年６月18日	大阪市北区および福島区	大阪市北区のうち、桜之宮橋から梅田新道を経て出入橋に至る国道１・２号線以北、大深町以東、中津から天神橋６丁目を経て都島橋に至る豊崎鷺洲線及び北野都島線以南の部分、並びに福島区のうち、玉江橋から浄正橋を経て福島６丁目に至るなにわ筋以東の部分
大阪	2002年６月18日	大阪市	大阪市の内、北は国道１・２号線の南側、東は旧堀川及び東横堀川に沿う高速道路の西側、南は博労町通の北側を区域とする北区及び中央区の一部
大阪北	2002年６月10日	大阪市北区	大阪市北区のうち、桜之宮橋から梅田新道を経て出入橋に至る国道１・２号線以北、大深町以東、中津から天神橋６丁目を経て都島橋に至る豊崎鷺洲線及び北野都島線以南の部分、並びに福島区のうち、玉江橋から浄正橋を経て福島６丁目に至るなにわ筋以東の部分
大阪フレンド	2002年４月１日	大阪市中央区、西区	八尾市

ガバナー会“教育に関する活動について”

本年度、日本ガバナー会にて申し合わせ致しました、教育に関する活動について、この度下記のような書簡が送られましたのでお知らせ致します。

2003年１月

各都道府県・指定都市教育委員会　御中

ロータリークラブガバナー会では、「地域社会への奉仕」として、日本の教育改革のお手伝いをすることに決定いたしました。

具体的には、

① 全国のロータリークラブが、学校への講師派遣・児童生徒の職場体験への支援態勢を整える

② 学校週５日制や奉仕活動・体験活動の推進にあたっての受け皿不足が指摘されているが、その支援態勢を整える。

③ 学校評議員など、学校からの要請に応じて、ふさわしい人材を提供できるよう支援態勢を整える。

以上については、平成14年12月２日に行われた遠山敦子文部科学大臣と前川昭一ガバナー会議長との会見において相互理解が得られ、評価をいただいています。また、会見では、文部科学大臣から「企業経営のロータリアンは従業員に対して積極的にボランティア活動を奨励し、従業員に対する表彰を行うなど活動に取り組みやすくなるよう工夫してほしい。」との要請もございました。

ついては、域内の、小・中学校始めとして関係機関に以上のことを情報としてお流しいただきたくお願い申し上げます。また、あわせて、ロータリークラブの活動を承知していただくための資料を添付いたしますので、配付・周知を賜りたく、ご多用中誠に恐縮ですがお願い申し上げます。

なお、内容に関するご質問その他については、下記にご連絡ください。

ガバナー会事務局

〒105-0011　東京都港区芝公園２－６－３　abc会館８階

Tel 03－3433－6497、FAX 03－3433－7395、メール govkai@orange.ocn.ne.jp

ガバナー会事務局　事務局長　篠永征男

添付資料

１．中学校講話　人材登録名簿（例）の表紙と一部のコピー（２枚）

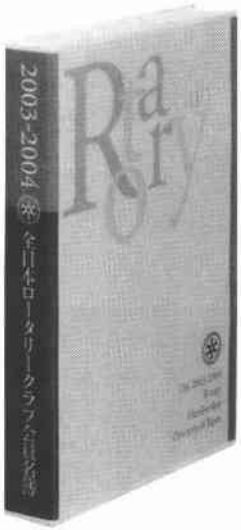
２．職場体験提供事業所一覧（例）の表紙と一部のコピー（２枚）

３．ロータリークラブの「地域社会への奉仕」の例（１枚）

４．各地区ガバナー事務所一覧

2003～2004年度版
全日本ロータリークラブ会員名簿・手帳ご予約受付中

全日本ロータリークラブ会員名簿



CD－ROMで発行

各クラブの事務所住所・電話番号、例会場と例会の曜日・時間をはじめとする、ロータリークラブの情報、また、会員の事業所ならびに自宅の住所・電話番号など、ロータリアンに必要な資料を満載しています。

地区別・県別・クラブ名別・名前別などの検索方法をご用意していますので、検索がしやすくなります。

なお、セキュリティーの関係上、CD－ROMのコピーができない機能を付加していますので、必ず必要舞数をお申し込みください。

1組　**8,500円**（消費税・送料別）　8月下旬出来上がり予定

ロータリー手帳



タテ14.5cm×ヨコ9cm

ロータリー活動に役立てていただけるようロータリー年度で製作。各地区のガバナー名、ガバナー事務所の住所、電話・ファクス番号、Eメールアドレス、地区大会の予定などを掲載しています。

『ロータリーの友』9・3月号に挿入されている「例会一覧表」は、切り取って、『ロータリー手帳』に入れて持ち歩けます。

なお、付録のロータリークラブ定款・細則は、RIからのお申し出により中止しました。

1部　**600円**（消費税・送料別）　5月下旬出来上がり予定

2月1日付で、各クラブにご案内状をお送りいたしました。お申し込みは、クラブ事務局を通じて、お早めに、ロータリーの友事務所までお願いいたします。

ロータリーの友事務所

〒105-0011　東京都港区芝公園2－6－3　ａｂｃ会館8階

TEL 03－3436－6651　　FAX 03－3436－5956

RI第2660地区2002－2003年度地区大会プログラム（予定）

大会第1日　5月9日(金)

開会式　大阪国際会議場・メインホール

13：00　登録・受付
13：30　開会点鐘
　　式　　典

ガバナー補佐座談会　大阪国際会議場・メインホール

14：00　**テーマ「変えたいロータリー」**
　　座　　長：戸田　孝パストガバナー
　　ガバナー補佐：1組　八田　昌三（豊 中 南）
　　2組　橋本　陽二（茨　　木）
　　3組　吉川　　稔（寝 屋 川）
　　4組　表　　康之（東大阪東）
　　5組　横山　守雄（大阪中央）
　　6組　豊島　芳治（大阪東淀）
　　7組　斎藤　　満（大阪船場）
　　8組　石田清和喜（大阪住吉）
15：30　閉会点鐘

休　　憩

部門別懇談会　大阪国際会議場10F

16：00　**テーマ「変えてはならないロータリー」**

会長部門	1004＋1005号室
幹事部門	1006＋1007号室
職業奉仕部門	1001号室
社会奉仕部門	1002号室
国際奉仕部門	1009号室
ロータリー財団部門	1008号室
フレッシュメンバー	1003号室

17：30　閉　　会

家族のつどい　リーガロイヤルホテル「ロイヤルホール」

15：30　登録受付
　　オペラ歌手　栢本　淑子によるコンサート
　　「歌の国イタリアの名歌と日本の懐かしい歌」
16：00　開　　会
17：15　閉　　会

RI会長代理歓迎晩餐会　リーガロイヤルホテル「光琳の間」

17：45　登録受付
18：15　入　　場
18：30　開　　宴
20：30　閉　　宴

アトラクション
○女声合唱団 Primavera
○大阪スクールオブミュージック
　ビッグバンド

大会第2日　5月10日(土)

本会議　大阪国際会議場・メインホール

12：00　登録受付
13：00　開会点鐘
　　公式行事

休　　憩

記念シンポジウム　大阪国際会議場・メインホール

15：25　**テーマ「新世代に引き継ぐ奉仕の理想」**
　　コーディネーター
　　もず唱平：作詩家
　　パネリスト
　　高畑敬一：元松下電器労組委員長
　　山口良治：伏見工業高校ラグビー部総監督
　　中　淳志：写真家

記念演奏　大阪国際会議場・メインホール

17：00　**東儀　秀樹　コンサート**
18：00　閉　　会

登録及び出席

●大会1日目の各クラブ出席義務者は、下記の役職に関係する方々が対象となります。
会長・幹事・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・ロータリー財団そしてフレッシュメンバー代表（1年以上3年未満）です。なお、該当する会員は必ず13:30までに入場してください。
●「RI会長代理歓迎晩餐会」へは各クラブ会長・幹事・会長エレクトの皆さんは全員、ご登録願います。

登録料及び参加料

●地区内会員の登録料は地区資金に含まれております。
●地区外会員の登録料はおひとり 10,000円
●「会員家族」の登録料は無料。
●「RI会長代理歓迎晩餐会」の参加料
　　おひとり　20,000円

2003年1月度　会員数・出席報告

クラブ名	7月期初会員数	1月末会員数 全員	1月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大東	67	68	0	2	1	1	4	97.24	86.21
大東中央	28	28	11	1	1	0	3	91.20	82.60
東大阪	72	75	0	3	0	3	4	86.84	69.67
東大阪中央	49	53	0	4	0	4	3	95.60	75.46
東大阪東	78	77	1	2	3	−1	4	89.18	75.82
東大阪みどり	44	40	2	1	5	−4	3	82.11	69.10
東大阪西	51	53	0	2	0	2	3	85.93	65.18
枚方	44	43	0	4	5	−1	4	95.38	79.58
枚方くずは	55	58	0	4	1	3	4	99.51	82.57
茨木	38	38	1	3	3	0	3	85.51	70.67
茨木東	45	44	4	2	3	−1	4	93.75	65.34
茨木西	37	36	7	0	1	−1	4	92.50	69.50
池田	42	40	3	0	2	−2	4	72.73	67.72
池田くれは	43	40	2	0	3	−3	3	93.32	84.31
門真	32	33	1	1	0	1	4	91.35	81.08
交野	35	35	0	1	1	0	4	77.14	74.29
箕面	38	38	1	1	1	0	4	90.48	75.00
箕面中央	38	37	0	0	1	−1	4	73.38	75.68
守口	79	78	5	1	2	−1	4	91.66	81.85
守口イブニング	34	32	5	0	2	−2	4	82.82	73.44
寝屋川	49	50	3	5	4	1	4	94.57	84.78
寝屋川東	25	26	0	3	2	1	3	98.67	85.22
大阪	272	282	0	17	7	10	4	74.72	54.16
大阪阿倍野	29	28	4	0	1	−1	4	88.04	70.65
大阪ちゃやまち	40	38	0	1	3	−2	3	87.25	66.67
大阪中央	62	62	1	2	2	0	4	99.00	75.13
大阪堂島	45	43	1	0	2	−2	3	79.84	71.32
大阪フレンド	20	20	9	2	2	0	4	87.50	80.00
大阪阪南	59	59	1	2	2	0	4	91.49	79.79
大阪東	137	135	0	4	6	−2	4	93.80	67.78
大阪東淀	46	46	6	2	2	0	2	84.68	70.26
大阪平野	34	33	4	1	2	−1	4	100.00	82.19
大阪本町	43	40	0	1	4	−3	3	82.41	70.37
大阪イブニング	25	26	4	2	1	1	4	85.58	77.88
大阪城	16	15	0	0	1	−1	4	80.00	73.00
大阪城南	72	74	0	3	1	2	4	98.13	84.10
大阪城東	62	60	3	2	4	−2	4	75.95	67.08
大阪柏原	45	45	5	1	1	0	3	88.56	85.53
大阪北	162	166	0	10	6	4	4	78.82	57.98
大阪北梅田	47	46	2	0	1	−1	3	84.78	71.09
大阪御堂筋	38	35	0	0	3	−3	4	93.55	83.87
大阪南	164	157	0	2	9	−7	4	85.60	67.16
大阪中之島	41	39	0	1	3	−2	4	81.43	77.86
大阪難波	66	64	0	3	5	−2	4	88.41	68.75

クラブ名	7月期初会員数	1月末会員数 全員	1月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大阪なにわ	51	51	1	1	1	0	4	100.00	89.21
大阪南西	50	46	7	1	5	−4	3	81.67	72.94
大阪西	93	93	0	4	4	0	3	93.00	74.49
大阪大手前	57	57	0	3	3	0	4	85.00	80.56
大阪大淀	56	56	0	2	2	0	4	69.39	65.31
大阪リバーサイド	35	35	2	4	4	0	4	91.67	75.84
大阪咲洲	25	24	2	0	1	−1	3	81.94	58.33
大阪西北	63	62	0	1	2	−1	4	92.73	60.85
大阪西南	100	101	11	2	1	1	4	95.24	72.52
大阪船場	53	52	0	2	3	−1	3	98.00	85.00
大阪心斎橋	60	56	0	1	5	−4	4	97.28	76.79
大阪城北	66	65	1	1	2	−1	3	88.10	81.20
大阪そねざき	64	62	40	0	2	−2	4	86.29	70.27
大阪住之江	33	32	0	0	1	−1	3	100.00	78.20
大阪住吉	55	54	7	1	2	−1	4	87.21	68.98
大阪天満橋	86	85	0	1	2	−1	4	82.44	77.52
大阪天王寺	31	31	0	0	0	0	4	89.66	83.62
大阪東南	50	50	0	0	0	0	4	83.50	71.00
大阪鶴見	46	47	0	1	0	1	3	81.08	74.77
大阪梅田	54	55	0	2	1	1	4	91.33	80.10
大阪梅田東	43	43	0	2	2	0	4	85.46	76.73
大阪うつぼ	45	49	2	5	1	4	4	88.95	73.12
大阪淀川	45	44	2	1	2	−1	4	96.59	74.95
大阪ユニバーサルシティー	20	21	3	4	3	1	4	77.63	71.05
千里	56	51	0	0	5	−5	3	93.47	69.94
千里メイプル	29	26	1	0	3	−3	4	86.75	73.25
摂津	41	43	0	3	1	2	4	95.83	80.56
四条畷	22	20	0	0	2	−2	4	88.89	62.50
新大阪	40	40	1	1	1	0	4	87.80	82.34
吹田	76	72	4	0	4	−4	4	97.92	84.63
吹田江坂	44	48	2	4	0	4	3	92.75	83.33
吹田西	57	57	0	3	3	0	4	100.00	86.42
高槻	55	56	2	3	2	1	4	92.34	83.70
高槻東	45	47	0	3	1	2	4	100.00	86.95
高槻西	36	35	0	0	1	−1	4	95.68	82.86
豊中	48	47	1	0	1	−1	4	88.82	73.25
豊中南	41	41	1	2	2	0	4	93.66	82.99
豊中大阪国際空港	28	30	0	2	0	2	4	84.62	80.77
豊中千里	38	37	3	0	1	−1	4	87.90	74.20
八尾	81	83	0	4	2	2	4	97.77	84.27
八尾中央	34	32	1	0	2	−2	4	75.25	75.25
八尾東	46	43	4	1	4	−3	4	91.90	89.00

クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
86	4646	4614	184	161	193	−32		89.0	75.7

文　庫　通　信（185号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、１万９千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆　興味ある講演より　☆

◎「男女の機微」　渡辺淳一　2002　２ｐ　（D.2530地区大会）

◎「上杉鷹山に学ぶ危機を乗り切る条件」　童門冬二　2002　６ｐ　（D.2570地区大会）

◎「日本人の心とことば」　岡野弘彦　2002　12ｐ　（D.2550地区大会）

◎「美しく力強いニッポンの再生への提言」　福岡政行　2001　６ｐ　（D.2650ＩＭ）

◎「日本語のみだれ」　阿川弘之　2002　12ｐ　（D.2690地区大会）

◎「21世紀の環境問題」　加藤尚武　2002　11ｐ　（D.2690地区大会）

◎「これからの東南アジアと日本」　恩田 宗　2001　24ｐ　（D.2620地区大会）

◎「戦後日本の忘れ物」　西原春夫　2002　９ｐ　（D.2810地区大会）

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー）］

ロ　ー　タ　リ　ー　文　庫

〒105-0011 東京都港区芝公園２-６-３ abc会館７階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

敬　　弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

池田俊郎 君　名誉会員



守口RC
平成15年１月30日逝去
（享年98歳）

1904年（明治39年）11月27日生
1952年（昭和37年）７月１日入会
1963－1964年　幹事
1965－1966年　ロータリー情報委員長
1966－1967年　会員選考委員長
1967－1968年　副会長
1968－1969年　社会奉仕委員長
1970－1971年　広報委員長
1971－1972年　ロータリー情報委員長
1972－1973年　副会長
1973－1974年　会長
1975－1976年　職業分類委員長
1978－1979年　会員選考委員長
1980－1981年　ロータリー情報委員長
1982－1983年　会員選考委員長
1983－1984年　ロータリー情報委員長
1987－1988年　会員選考委員長
1989－1990年　クラブ奉仕委員長
1991－1992年　クラブ奉仕委員長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

井澤正光 君



大阪大手前RC
平成15年１月11日逝去
（享年68歳）

1934年（昭和９年）12月12日生
1983年（昭和58年）３月18日入会
1988－1989年　社会奉仕委員長
1998－1999年　会長
2000－2001年　職業分類委員長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

岡本和治 君



大阪なにわRC
平成15年２月８日逝去
（享年70歳）

1932年（昭和７年）３月15日生
1984年（昭和59年）７月19日入会
1989－1990年　クラブ会報委員長
1990－1991年　社会奉仕委員長（理事）
1991－1992年　米山奨学委員長
1993－1994年　会員増強委員長
1994－1995年　環境保全委員長
1995－1996年　ロータリー財団委員長
1996－1997年　世界社会奉仕委員長
1997－1998年　高齢者問題委員長
1998－1999年　プログラム委員長
2001－2002年　職業奉仕委員長（理事）
米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

重森正三 君



大東RC
平成15年１月29日逝去
（享年72歳）

1932年（昭和７年）６月26日生
1978年（昭和53年）９月５日入会
1981－1982年　会報委員長
1982－1983年　雑誌委員長
1983－1984年　親睦活動委員長
1986－1987年　青少年奉仕委員長
1987－1988年　職業奉仕委員長
1992－1993年　国際交流平和委員長
米山ファンドフェロー
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2002)

鈴木　勝俊	東大阪中央ＲＣ
青木　民男	大阪ちゃやまちＲＣ
飯村　佳夫	大阪ちゃやまちＲＣ
葛尾都志樹	大阪ちゃやまちＲＣ
前田要之助	大阪ちゃやまちＲＣ
大塚　豊	大阪ちゃやまちＲＣ
高橋　定郎	大阪ちゃやまちＲＣ
城ケ辻　保	大阪堂島ＲＣ
今岡　真義	大阪本町ＲＣ
青山　峰数	大阪柏原ＲＣ
荒石義一郎	大阪咲洲ＲＣ
本多　至成	大阪咲洲ＲＣ
山本　誠	大阪咲洲ＲＣ
冨島　俊治	大阪西北ＲＣ
竜　佳代	大阪そねざきＲＣ
片見冨士夫	大阪うつぼＲＣ
斎藤　隆二	大阪うつぼＲＣ
堤　昌彦	大阪うつぼＲＣ
植田　庸子	大阪うつぼＲＣ
湯浅武之助	大阪うつぼＲＣ
福室　忠正	吹田ＲＣ
岩田　喜義	高槻東ＲＣ
藤原　明	豊中−大阪国際空港ＲＣ
山田　寿三	八尾ＲＣ
山田　一仁	八尾ＲＣ

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2002)

大畑　斉	（１回目）	東大阪中央ＲＣ
※木平　昌男	（４回目）	池田ＲＣ
奥　博行	（１回目）	大阪ちゃやまちＲＣ
播磨　章一	（１回目）	大阪堂島ＲＣ
堀内　敏道	（１回目）	大阪堂島ＲＣ
※西野　公庸	（４回目）	大阪堂島ＲＣ
石橋　正紀	（１回目）	大阪本町ＲＣ
※遠田　義昭	（３回目）	大阪城南ＲＣ
※岡村　政嗣	（２回目）	大阪柏原ＲＣ
近藤　治郎	（１回目）	大阪西北ＲＣ
※築添　正	（２回目）	大阪西北ＲＣ
上田　宏二	（１回目）	大阪西北ＲＣ
山本　嘉治	（１回目）	大阪住吉ＲＣ
阿部成之助	（１回目）	大阪鶴見ＲＣ
※田　季晴	（２回目）	大阪うつぼＲＣ
寺井　明納	（１回目）	千里ＲＣ
菱川音三郎	（１回目）	吹田ＲＣ
本田　壽子	（１回目）	吹田ＲＣ
加藤　安	（１回目）	八尾ＲＣ
※岡田　禮一	（２回目）	八尾ＲＣ
※植野　重雄	（２回目）	八尾ＲＣ

※印＝２回目以上

米山功労法人

貴社に米山功労法人の称号が贈られました。(2002)

※大建プラスチックス㈱（２回目）東大阪東ＲＣ

※印＝２回目以上

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2003)

糸川千恵子	大東中央ＲＣ	12/20
若狭　一夫	大東中央ＲＣ	12/20
中島　勤	大東中央ＲＣ	12/20
藤井　實	茨木ＲＣ	12/20
山下　恵司	箕面ＲＣ	12/6
尾上　克雅	箕面ＲＣ	12/6
大西　弘	守口ＲＣ	12/6
松本　一夫	大阪フレンドＲＣ	12/13
西田　博司	大阪平野ＲＣ	12/20
玉城　晴孝	大阪咲洲ＲＣ	12/20
山本　誠	大阪咲洲ＲＣ	12/20
上田　剛	大阪咲洲ＲＣ	12/20
山村　哲也	大阪咲洲ＲＣ	12/20
袋布要一郎	大阪船場ＲＣ	11/22
村上　恭豊	大阪そねざきＲＣ	12/6
中村　善尚	大阪鶴見ＲＣ	12/6
青山　峰数	大阪柏原ＲＣ	12/20
奥　崇	大阪天満橋ＲＣ	12/6
山本　紘	大阪梅田東ＲＣ	12/6
鍛冶　正行	大阪梅田東ＲＣ	12/6
疋田誠治郎	摂津ＲＣ	12/20
田中　美春	摂津ＲＣ	12/20
大橋　弘一	吹田ＲＣ	12/20
淀井　満福	吹田ＲＣ	12/20

延	秀恵	吹田江坂RC	12/13
山﨑	睦治	吹田江坂RC	12/13
内田	正	吹田江坂RC	12/13
田中	慶一	吹田西RC	12/6
雨森	健	豊中千里RC	12/13
※伊泊	規子（1回目）	大東中央RC	12/20
※山下	勝弘（2回目）	東大阪RC	12/13
※川口	暢彦（3回目）	東大阪RC	12/13
※田中	義信（1回目）	茨木RC	12/20
※樋田	之宏（2回目）	茨木東RC	12/13
※谷島	淳郎（2回目）	交野RC	12/20
※笹井	敏之（1回目）	大阪フレンドRC	12/13
※小山	章松（2回目）	大阪船場RC	12/20
※有村	善雄（2回目）	大阪船場RC	12/20
※首藤	忠正（1回目）	大阪そねざきRC	12/6
※柳田	恒明（1回目）	大阪そねざきRC	12/6
※谷間	庸子（1回目）	大阪そねざきRC	12/6
※音在	秀信（2回目）	大阪鶴見RC	12/6
※浮舟	邦彦（2回目）	大阪鶴見RC	12/6
※田中	信明（2回目）	大阪鶴見RC	12/6
※佐伯	爲次（5回目）	大阪城南RC	12/13
※赤澤	肇一（3回目）	大阪城南RC	12/20
※大橋	秀樹（1回目）	大阪柏原RC	12/20
※郡	悦清（1回目）	大阪天満橋RC	12/6
※坂本	一民（1回目）	大阪天満橋RC	12/13
※稲本	英治（2回目）	吹田RC	12/20
※矢橋	繁雄（2回目）	吹田RC	12/20
※井上	陽二（2回目）	吹田RC	12/20
※尾家	亮（2回目）	吹田西RC	12/6
※澤井	正寛（1回目）	吹田西RC	12/6
※松田	道夫（1回目）	吹田西RC	12/6
※橋本	治（2回目）	吹田西RC	12/6
※河邊	哲郎（1回目）	吹田西RC	12/6
※當内	斉（1回目）	八尾RC	12/20
※木村	義一（2回目）	八尾RC	12/20
ベネファクター			
中道	弘美	大東RC	12/27
西垣	文雄	大東中央RC	12/20
安井	稔	大阪フレンドRC	12/13
田中	義男	大阪柏原RC	12/20
福島	亀吉	大阪西南RC	12/26
水谷	肇	大阪西南RC	12/26
畑田	耕一	豊中RC	12/27
吉川	鹿雄	八尾RC	12/27

※印＝マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ロータリー財団 寄付データの閲覧について

RIのウェブサイトで、財団寄付の記録が閲覧できるようになりました。

クラブ会長・幹事はクラブの寄付記録を、一般会員は個人の寄付記録を確認する事が出来ます。

RI（http://www.rotary.org）のトップページから**日本語**を選択し、**各種業務サービス → ロータリーの業務をオンラインで**へお進み下さい。

＊　地区のID番号、クラブのID番号、会員ID番号を登録すると折り返しパスワードが送られてきます。

編 集 後 記

○　2月1日に開催された第2組のIMに出席しました。ホストクラブの実行委員会が名刺交換・親睦会無しの方式に変更し、演出に工夫を凝らした内容の充実した事業発表により、実り多い時間を過ごすことが出来ました。

○　しかし、出席した会員は参加12クラブの会員数の41％の218名と出席率の低さに驚かされました。一年前に決定しているIMに何故会員の6割も欠席するのか不思議で仕方がありません。出席義務意識が欠けている会員が余りにも多いのが実情ではないのでしょうか。

○　ロータリーは会員増強を急ぐことより、先ず例会出席率やIMへの参加意識を高める活動から始めることが必要ではないでしょうか。

（奥谷）

12:00
1:00~

6264-2660

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	串間　美紀

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL 06－6264－2660
FAX 06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　８月12日～15日
年末年始　12月27日～１月３日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。
最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。





国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

4月 APRIL
APR.1 2003 No.10

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう

2002~2003RIテーマ



2002~2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井上暎夫

目　　次

雑誌月間、『ロータリーの友』に思う …… 井上暎夫 …… 1
ガバナーからのお知らせ …… 井上暎夫 …… 2
ＲＩ第2660地区2002－2003年度地区大会プログラム（予定） …… 3
2002～2003年度　ＩＭ第２組報告 …… 新井　清 …… 4
2002～2003年度　ＩＭ第４組報告 …… 玉井利宏 …… 5
2002～2003年度　ＩＭ第１組報告 …… 木本亮介 …… 6
2002～2003年度　ＩＭ第５組報告 …… 荒井敬一郎 …… 7
国際ロータリー第2660地区　米山奨学生終了者歓送会報告 …… 中澤章好 …… 8
2002年２月度　会員数・出席報告 …… 9
文庫通信 …… 10
米山ファンドフェロー、米山功労者、ポール・ハリス・フェロー …… 11
敬　弔 …… 12

今月の表紙

旅行（京都祇園）

４月　枝垂れ桜（京都祇園）

中国原産モクレン科の落葉高木である。その花は清浄さと気品がある。花はみな天に向かって合掌を解くようなかっこうである。中国では玉蘭の名を与えている。

白木蓮空の鼓動のあるごとし　　朝倉和江
咲ききりし白木蓮の揺ぎかな　　星野立子
白木蓮純白という翳りあり　　能村登四郎
（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口 健 会員

雑誌月間、『ロータリーの友』に思う

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　井上　暎夫



現在、日本のロータリアンは全て『ロータリーの友』の購読者であります。正しくは購買者と言わなくてはならないのかも知れません。会員である義務としてRIの機関誌である『THE ROTARIAN』か理事会が指定した地域的なロータリー雑誌を購入しなければなりません。日本での指定地域誌が『ロータリーの友』です。何故買わなければならないのかとクラブ協議会で質問を受けた旨ガバナー補佐より報告を頂き、近頃はクラブで標準クラブ定款を読む機会がなくなったのではと憂いました。

この『友』が創刊されてから今年で50年、この1953年には大阪北RCと大阪南RCが双子クラブとして同時に生まれ、日本が東西2つの地区に分割されました。両地区が発行の必要では一致したものの、謄写版か活版か、片仮名か平仮名か、縦組み、横組みか定価は20円か100円かと意見の違いがあったことを『友』の2003年1月号で知りました。

しかしこの記事は1977年1月号に創刊25周年記念座談会として掲載されたものの転載であり、当時既に会員でありました私は全く記憶になく、読者でなく購買者であったことを恥じた次第です。この発行の趣旨が第60地区と第61地区の連絡と意思の疎通をはかるためであったことを思うとき、35地区に分割されている現在の日本のロータリーではよりこの雑誌が活用されなければならないと痛感します。特にそれぞれのクラブが国際ロータリーという連合体を形成する建前から、日本のロータリーが一つになって物事をする事の大変さがあり、その意味で我々にとり米山奨学会と共に『ロータリーの友』はより大切な存在と認識すべきではないでしょうか。RI指定誌であるため指定記事の掲載が義務付けられ、硬くて面白みに欠けることも否定できませんが、私自身はA4版になって以降随分よくなったと評価しております。勿論、会員は質か量かとか奉仕はIかWeかとか議論の尽きない問題について読者が紙面でバトルをするようなホットなもの、どのように展開していくのか次号が待ち遠しくなるような紙面づくりになればとの願いもあります。全ての会員が真の読者になり、よりよいものを育てる土壌になりたいものです。

50年前、縦組みか横組みかの議論の末ついに併用となり、現在も続いている両面表紙の『ロータリーの友』を見るたびに、いかにもロータリーらしい妥協と喜んでおります。

私はロータリーがお互いに相手を認め合い、縦派も横派も共存する文字通り『友』のような集まりであり続けることを願っております。

ガバナーからのお知らせ

ポリオの募金について

皆さまのご協力に感謝申し上げます。送金につきましては集計の都合上、出来ましたら４月末を目途にお願い致します。

地区大会について

私の所属クラブが６年目にしてまたもや地区大会をホストする事になりました。クラブの皆さまのご尽力に頭が下がります。同様にコ・ホストをお願いしました親クラブの吹田RC、兄弟クラブの吹田西RC、吹田江坂RC、子クラブの千里メイプルの皆さまにも同様の思いです。

第１日目座談会と懇談会の全てを吹田RCにお願いしました。

座談会は本年度から選任されましたガバナー補佐によるもので、『変えたいロータリー』について行われます。懇談会のリーダーは吹田RCのメンバーが務め、『変えてはならないロータリー』をテーマにし、出席義務者にフレッシュメンバーを加える試みは始めてのものです。

家族の集いは吹田江坂RCに担当いただきます。メンバーでもある栢木先生による歌曲の独唱です。

夜はRI会長代理歓迎晩餐会です。会長代理は千 玄室元RI理事が務められます。千さんは2004年国際大会実行委員長（RI）です。１年後に迫った大会の開催地である当地区にお越し頂くことに、心より歓迎を申し上げたいと思っております。沢山のご参加をお待ちしております。

第２日目は千里メイプルRCの協力の下、千里RCが担当します。地区内86クラブの会長さんにクラブのバナーをお持ち頂き、私がお迎えする新企画でスタートします。

『新世代に引継ごう奉仕の理想』をテーマに、新世代合同委員長会議の構成委員会の対象青少年の参加と専門家によるパネルディスカッションをもず昌平さんをコーディネーターに迎えて行います。

エンテーテイメントは今、人気沸騰の東儀秀樹さんをお迎えし、雅楽を生かした素晴らしい音色をお楽しみ頂きます。今大会は家族登録料を無料と致しました。（家族整理券を用意しております）女性に大人気の東儀秀樹さんを奥さんご家族お誘いあわせでお楽しみ下さい。お待ちしております。

５月９日(金)10日(土)地区大会でお目にかかりましょう

RI第2660地区2002−2003年度地区大会プログラム（予定）

大会第１日　５月９日(金)

開会式　大阪国際会議場・メインホール

13：00　登録・受付
13：30　開会点鐘
　　式　　典

ガバナー補佐座談会　大阪国際会議場・メインホール

14：00　**テーマ「変えたいロータリー」**
　　座　　長：戸田　孝パストガバナー
　　ガバナー補佐：１組　八田　昌三（豊 中 南）
　　２組　橋本　陽二（茨　　木）
　　３組　吉川　　稔（寝 屋 川）
　　４組　表　　康之（東大阪東）
　　５組　横山　守雄（大阪中央）
　　６組　豊島　芳治（大阪東淀）
　　７組　斎藤　　満（大阪船場）
　　８組　石田清和喜（大阪住吉）
15：30　閉会点鐘

休　　憩

部門別懇談会　大阪国際会議場10Ｆ

16：00　**テーマ「変えてはならないロータリー」**

会長部門	1004＋1005号室
幹事部門	1006＋1007号室
職業奉仕部門	1001号室
社会奉仕部門	1002号室
国際奉仕部門	1009号室
ロータリー財団部門	1008号室
フレッシュメンバー	1003号室

17：30　閉　　会

家族のつどい　リーガロイヤルホテル「ロイヤルホール」

15：30　登録受付
　　オペラ歌手　栢本　淑子によるコンサート
　　「歌の国イタリアの名歌と日本の懐かしい歌」
16：00　開　　会
17：15　閉　　会

RI会長代理歓迎晩餐会　リーガロイヤルホテル「光琳の間」

17：45　登録受付
18：15　入　　場
18：30　開　　宴
20：30　閉　　宴

アトラクション
○女声合唱団 Primavera
○大阪スクールオブミュージック
　ビッグバンド

大会第２日　５月10日(土)

本会議　大阪国際会議場・メインホール

12：00　登録受付
13：00　開会点鐘
　　公式行事

休　　憩

記念シンポジウム　大阪国際会議場・メインホール

15：25　**テーマ「新世代に引き継ぐ奉仕の理想」**
　　コーディネーター
　　もず唱平：作詩家
　　パネリスト
　　高畑敬一：元松下電器労組委員長
　　山口良治：伏見工業高校ラグビー部総監督
　　中　淳志：写真家

記念演奏　大阪国際会議場・メインホール

17：00　**東儀　秀樹　コンサート**
18：00　閉　　会

登録及び出席

●大会１日目の各クラブ出席義務者は、下記の役職に関係する方々が対象となります。
会長・幹事・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・ロータリー財団そしてフレッシュメンバー代表（１年以上３年未満）です。なお、該当する会員は必ず13:30までに入場してください。
●「RI会長代理歓迎晩餐会」へは各クラブ会長・幹事・会長エレクトの皆さんは全員、ご登録願います。

登録料及び参加料

●地区内会員の登録料は地区資金に含まれております。
●地区外会員の登録料はおひとり 10,000円
●「会員家族」の登録料は無料。
●「RI会長代理歓迎晩餐会」の参加料
　　おひとり　20,000円

2002～2003年度　IM第２組報告

ホストクラブ　吹田西ロータリークラブ
実行委員長　**新井　清**

テ　ー　マ：『あるロータリークラブの小さなこころみ』
～挑戦!! 子供達の職場体験～
開催日時：2003年２月１日(土)　14:00～16:00
開催場所：ホテルオオサカサンパレス　オービットホール
地区出席者：井上暎夫G、橋本陽二G補佐、大森慈祥PG、
中川章三PG、矢橋弘嗣地区代表幹事
来　　賓：吹田市立豊津西中学校　笹井貞夫校長、
同校　佐藤智子教諭
参加ロータリアン数：230名



昨年度、茨木RC主催のIMで「現代の子供達の“荒れ”を考える」と題して大阪大学の秦政春教授のご講演をいただき、次代を背負う青少年に我々ロータリアンがどのように関わってゆくべきかの示唆をいただきました。

とき恰も平成14年度から小、中学生の教育課程に「総合的な学習の時間」が組み込まれました。これは生徒が主体的に学び考える資質や能力を育て、問題解決や探求活動に主体的創造的に取り組む態度を育てることを目標としています。我が吹田西RCは、地域におけるロータリー活動を考える時、私達の持てる専門的知識や企業人としての組織と体験を活かし、この新しい教育カリキュラムに参加することによって青少年育成に参画することといたしました。

対象は吹田市立豊津西中学校３年生121名で、昨年７月11日、12日の両日に亘って行いました。この職場体験では地元吹田市の他のRCにもご協力いただき、千里メイプルRCから１企業１大学、吹田RCから１企業、我が吹田西RCから18企業１専門学校、地元の吹田市立江坂大池小学校、江坂大池幼稚園のあわせて20企業４学校で行いました。体験学習に職場提供できなかった他の吹田西RCメンバーは連絡調整のサポートや体験職場の応援要員としてかけつけ、写真・ビデオ撮影などクラブを挙げての作業となりました。IMではこれら手作りの映像によって職場体験の様子を供覧すると共にお招きした豊津西中学校　笹井校長に教育方針や学校側の立場から、担任の佐藤教諭には子供達に一番近い者の立場から、また２名の体験学習受け入れ企業ロータリアンの立場から、それぞれ感想や思いを述べていただき、ご参会の皆様のご意見をいただくという形式といたしました。

綿密な計画と周到な準備のもと遂行したこの職場体験は子供達に感動と夢を与えると共に、また私達ロータリアンにも何かと学ぶべきことがたくさんありました。

青少年を見守る優しい目と成長を助ける温かい心、慈愛の種を播き続けたいと願う私達吹田西RCが敢えて難しいと言われる中学生を対象として取り組んだこの小さなこころみと挑戦が皆様方の共感を得られたものとを思います。



尚、今回は井上G、橋本G補佐のご指導のもと、従来の形式を廃止し、マンネリ化しつつあるIMの現状を変えるため、敢えてプログラムの内容に変化をもたせました。また、今後のIM開催にあたり参考資料とするためアンケート調査を行いましたので、後日報告させていただきます。ありがとうございました。

2002～2003年度　IM第４組報告

ホストクラブ　八尾中央ロータリークラブ
会　　長　**柳　　雄二**
実行委員長　**玉井　利宏**

テ　ー　マ：「宇宙に浮かぶ青い星地球環境を守ろう」
開 催 日 時：2003年２月８日(土)　13:00～17:00
開 催 場 所：大阪府立中央図書館ライティホール
地区出席者：井上暎夫G、表康之G補佐、戸田孝ＰG、吉川謹司ＰG
参加クラブ：東大阪・東大阪東・東大阪中央・東大阪西・東大阪みどり、八尾・大阪柏原・八尾東・八尾中央（９ＲＣ）
会　員　数：506名
出 席 者 数：248名
講　演　者：大阪市立科学館　学芸課長　加藤賢一氏
大阪市都市環境局技術監　環境部地球環境課長　光岡和彦氏



当日はやや雨模様でしたが、井上G、表G補佐、戸田ＰG、吉川ＰGのご出席をいただき、盛会裏にとどこおりなく終了できたことを感謝いたします。第４組の各クラブの会長様はじめ会員各位には大変ありがとうございました。

今回のIMは沢山の方に興味を持っていただくべく、「宇宙に浮かぶ青い星　地球環境を守ろう」をテーマとして宇宙に目を向け、ついで身近な環境問題に目を転じることとしました。

基調講演のテーマは「宇宙と人間」で、天文学者で宇宙のロマンチストである加藤賢一氏がきれいな画像を駆使しながら、地球のこと、太陽のこと、銀河系、天の川、さらには太陽や宇宙の年齢や寿命、その大きさなどを語られ、また宇宙から地球の環境まで触れられ、会場は一時宇宙のロマンに浸りました。

ついでシンポジウムに移り、先ず環境行政の第一人者光岡和彦氏の講演にはじまり、わかりやすいクイズ形式のレジメを使って温暖化問題やエネルギー使用量、我々の暮らしの中で何をなすべきか等に話を進められました。

今年度は初めての試みとして、４クラブからの５名のロータリアンによる主として２人の講師への質問という形式でシンポジウムが進行しました。シンポジウムは熱気のうちに終了しましたが、今回は途中休憩をとらずに進行したこともあってか途中退者が少なかった印象を受けました。

閉会式では、次年度担当の東大阪ロータリークラブの次期会長の力強い決意表明があり、最後の懇親会も多くの参加者があり、午後5時に終了しました。

お世話になったすべての関係者ならびに当クラブの会員諸氏に感謝申し上げます。

2002～2003年度　IM第１組報告

ホ　ス　ト　　豊中ー大阪国際空港ロータリークラブ
実行委員長　　**木本　亮介**

テ　ー　マ：「地域教育力」
　　青少年に夢を託してー地域教育力の復活にむけて
開催日時：2003年２月15日(土)　13:00～17:00
開催場所：ゆやホール（阪急電鉄豊中駅前）
主な出席者：井上暎夫G、八田昌三G補佐、柏木尚ＰG
参　加　者：池田・豊中・箕面・豊中南・池田くれは・箕面中央・豊中千里・
　　豊中―大阪国際空港（８RC)、地域教育関係者
登録者数：310名（IM第１組所属会員全員）
出席者数：213名（うち一般来場者数11名）
講　演　者：『月刊少年育成』編集長　澤浦武雄氏
コーディネーター：大阪府立大阪女子大学人文社会学部教授　柳父立一氏
パネリスト：保護司・青少年育成アドバイザー　青木信夫氏
　　大阪府社会教育委員　田中夏美氏
　　豊中市泉丘公民分館泉丘ボランティアサークル代表
　　少年補導員　水谷徳子氏



国歌と「奉仕の理想」の斉唱に始まり、田中竹二ホストクラブ会長から歓迎の挨拶と来賓並びに参加クラブの紹介、木本実行委員長よりテーマ主旨説明があり、そのあと井上Gよりご挨拶いただきました。

講演の部では社団法人大阪少年補導協会のメイン事業である『月刊少年育成』編集長の澤浦武雄氏よりご自身の経験に則した具体例を織り交ぜながら、地域がどのように青少年育成に関わっていけるのかを講演していただきました。

パネルディスカッションの部では柳父立一先生がコーディネーターとして、またパネリストの方々がそれぞれの立場で現在の各自の地域での活動状況などを発表され、大変意義深い討論が行われました。

質疑応答があり井上Gより次年度ホスト豊中RCの紹介があり、木村正治会長が挨拶され、その後八田G補佐により閉会の辞がありました。最後に「手に手つないで」を高らかに合唱して閉会しました。

明日を担う青少年が心豊かな一人の人間として育まれることは私達大人（ロータリアン）の責任であり、切なる願いであります。今こそ地域の大人たちが積極的に青少年と関わりを持ち、青少年活動に取り組む必要がありそうです。

2002～2003年度　IM第５組報告

シンポジウム　集客へ動く都市・大阪　― 2004年RI国際大会（関西）を控え ―

ホ　ス　ト　　大阪北ロータリークラブ
実行委員長　　**荒井敬一郎**

開催日時：2003年２月22日(土)　13:00～17:45
開催場所：新阪急ホテル２Ｆ　「紫の間」
出　席　者：菅生浩三RI理事、近藤雅臣2004年国際大会実行委員長
井上暎夫G、横山守雄G補佐
〈基調講演〉慶応義塾大学教授・内閣府特命顧問　島田晴雄氏
〈基調報告〉(株)大阪国際会議場代表取締役社長　山下和彦氏
〈パネルディスカッション〉
直木賞作家　藤本義一氏
東大阪宇宙開発協同組合理事長　青木豊彦氏
ＮＰＯ法人「町街トラスト」代表理事　土居年樹氏
大阪府立文化情報センター所長　音田昌子氏
参加者数：249名

大阪北RCがホストになり、計13RCが参加して、２月22日第５組IMが新阪急ホテルにて開催されました。今回は、2004年RI国際大会をあと500日後に控え、深刻な地盤沈下に悩む関西を、この国際大会を一つのバネとして再生しようということをテーマにいたしました。

まず、近藤国際大会準備委員長より国際大会の概要についての説明があり、「関西のロータリアン全員がこの国際大会に関心を持ち、参加して大会を成功させよう」とご挨拶されたあと、すぐ基調講演に入りました。島田晴雄教授には、退潮著しい関西圏の現状分析と更生への展望について、歴史的考察を混じえながらお話いただきました。

続いて山下和彦氏より「関西会議やイベントで大阪を内外にアピールすることがどれだけ重要か、また関西の観光資源をもっと大切に使わなければならない」との基調報告がありました。引き続きパネルディスカッションが行われ、まず中小企業の街・東大阪で、自前の人工衛星を打ち上げるため着々と準備を進めている青木豊彦氏が、衰退著しい東大阪に“人工衛星”を作るという怖いもの知らずの提案で若者が戻り、街に活気が出てきたという話をされました。

次に藤本義一氏が軽妙な話術で、東京にはない上方独自の文化で関西を更生しようと話され、また、元気のない全国の商店街を復活させるため命がけで活動している、ＮＰＯ「天神・天満町街トラスト」代表の土居年樹氏が奇抜なアイデアを次々披露され、会場のロータリアンも参加して大変活発なシンポジウムとなりました。

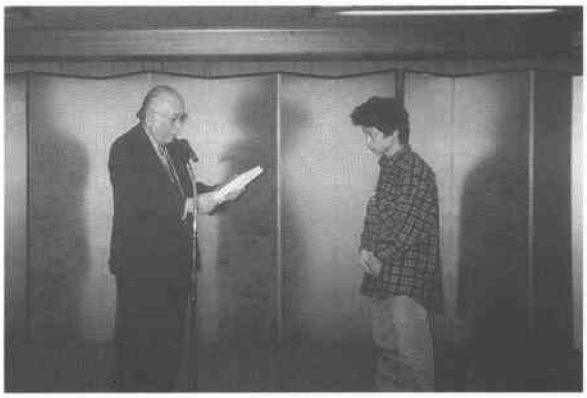
今回は形骸化したIMを改革し、活力のあるものにしてほしいという井上Gの強いご要望があり、会員全員にアンケートを求めるなど企画に苦労致しましたが、予想をはるかに越える建設的なアンケートが集まり、シンポジウムに反映させることが出来ました。最後になりましたが、親身になってご指導いただいた横山G補佐に、ホストクラブとして心よりの感謝の意を表したいと思います。





国際ロータリー第2660地区 米山奨学生終了者歓送会報告

地区米山奨学委員会
委員長　　**中澤　章好**（大阪住吉）





開 催 日 時：2003年２月23日(日)　11:30～14:30
開 催 場 所：大成閣
出　席　者：井上暎夫G、近藤雅臣ＰG、若林紀男ＧＥ、米山奨学委員会委員 ６名、
米山奨学生 23名、指導教官 ２名、カウンセラー 22名、クラブ米山奨学委員長 10名、
学友会 ２名
歓　送　会：

司　会	米山奨学委員会 米山学友担当チームリーダー	 北川　哲
１．来賓・地区役員紹介	〃	〃
２．歓送の言葉	ガバナー	井上　暎夫
３．終了者の紹介	米山奨学委員会委員長	中澤　章好
４．修了証書・記念品贈呈	米山記念奨学会地区担当理事 米山奨学部門担当パスト・ガバナー	 近藤　雅臣
５．祝辞・乾杯	〃	〃

６．会食・懇談

① 指導教官のお話

・ＲＣのおかげで奨学生が自分の研究が出来て大変感謝しています。

カウンセラー・クラブ米山奨学委員長のお話

・お世話させていただき大変良い思い出と経験が出来ました。

② 終了生の所感

皆様の励ましと奨学金のおかげで無事終了し感謝しております。特にロータリアンの皆様には言葉では言い表せないほどお世話になりました。今後ロータリー精神にのっとり頑張って行こうと思っています。

③ カウンセラーへ感謝状贈呈

本当に奨学生をお世話いただきましてありがとうございました。

④ 学友会のお話

終了後、ぜひ学友会に入会して、共に頑張りましょう。

７．閉会のことば　　ガバナー・エレクト　　若林　紀男

色々な体験談を聞かせていただき、大変勉強になりました。また、お世話くださいました指導教官、各クラブのロータリアンの皆様、本当にありがとうございました。

2003年2月度　会員数・出席報告

クラブ名	7月期初会員数	2月末会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
		全員	女性						
大東	67	68	0	2	1	1	3	99.29	87.23
大東中央	28	28	11	1	1	0	4	86.90	71.20
東大阪	72	75	0	3	0	3	4	87.21	70.49
東大阪中央	49	53	0	4	0	4	4	87.33	71.23
東大阪東	78	77	1	2	3	−1	4	90.53	78.40
東大阪みどり	44	40	2	1	5	−4	4	78.13	65.63
東大阪西	51	53	0	2	0	2	4	88.05	63.05
枚方	44	43	0	4	5	−1	3	92.11	81.58
枚方くずは	55	58	0	4	1	3	3	92.21	75.98
茨木	38	38	1	3	3	0	3	79.71	63.77
茨木東	45	45	4	3	3	0	4	93.33	66.67
茨木西	37	36	7	0	1	−1	4	93.00	77.30
池田	42	40	3	0	2	−2	4	74.25	65.90
池田くれは	43	40	2	0	3	−3	4	80.15	70.59
門真	32	32	1	1	1	0	4	87.74	75.40
交野	35	37	1	3	1	2	4	84.46	82.43
箕面	38	38	1	1	1	0	4	85.71	64.29
箕面中央	38	37	0	0	1	−1	3	79.28	70.27
守口	79	78	5	1	2	−1	3	92.73	80.10
守口イブニング	34	32	5	0	2	−2	4	78.13	67.97
寝屋川	49	50	3	5	4	1	4	91.31	84.78
寝屋川東	25	26	0	3	2	1	4	97.00	78.00
大阪	272	286	0	21	7	14	4	74.30	58.84
大阪阿倍野	29	28	4	0	1	−1	4	89.13	69.57
大阪ちゃやまち	40	37	0	1	4	−3	4	88.24	70.47
大阪中央	62	63	1	3	2	1	4	96.83	73.84
大阪堂島	45	43	1	0	2	−2	4	84.14	76.16
大阪フレンド	20	20	9	2	2	0	4	85.00	75.00
大阪阪南	59	59	1	2	2	0	3	90.78	82.27
大阪東	137	135	0	4	6	−2	4	96.90	69.94
大阪東淀	46	45	6	2	3	−1	4	88.51	83.78
大阪平野	34	33	4	1	2	−1	4	100.00	84.17
大阪本町	43	39	0	1	5	−4	3	82.85	80.00
大阪イブニング	25	26	4	2	1	1	4	84.62	77.88
大阪城	16	15	0	0	1	−1	3	84.45	75.56
大阪城南	72	74	0	3	1	2	4	98.15	88.42
大阪城東	62	61	3	3	4	−1	4	78.76	67.62
大阪柏原	45	45	5	1	1	0	3	95.42	84.49
大阪北	162	166	0	10	6	4	4	81.30	61.14
大阪北梅田	47	46	2	0	1	−1	4	81.52	69.02
大阪御堂筋	38	36	0	1	3	−2	4	91.33	78.76
大阪南	164	158	0	3	9	−6	3	83.96	66.20
大阪中之島	41	38	0	1	4	−3	4	74.14	67.63
大阪難波	66	64	0	3	5	−2	4	90.98	73.05

クラブ名	7月期初会員数	2月末会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
		全員	女性						
大阪なにわ	51	50	1	1	2	−1	4	100.00	80.09
大阪南西	50	46	7	1	5	−4	4	87.50	76.88
大阪西	93	93	0	5	5	0	4	94.12	76.63
大阪大手前	57	57	0	3	3	0	4	83.15	71.74
大阪大淀	56	56	0	2	2	0	4	73.47	66.84
大阪リバーサイド	35	35	2	4	4	0	4	90.31	79.03
大阪咲洲	25	24	2	0	1	−1	4	86.46	66.67
大阪西北	63	62	0	1	2	−1	3	92.47	58.33
大阪西南	100	101	11	2	1	1	4	96.88	73.77
大阪船場	53	52	0	2	3	−1	4	95.00	76.00
大阪心斎橋	60	57	0	3	6	−3	4	95.31	83.77
大阪城北	66	65	1	1	2	−1	4	86.70	78.60
大阪そねざき	64	62	40	0	2	−2	3	86.56	70.97
大阪住之江	33	33	0	1	1	0	4	93.93	81.89
大阪住吉	55	54	7	1	2	−1	4	88.50	70.83
大阪天満橋	86	85	0	1	2	−1	4	80.33	74.27
大阪天王寺	31	31	0	0	0	0	4	93.10	89.66
大阪東南	50	50	0	0	0	0	3	78.67	73.33
大阪鶴見	46	45	0	1	2	−1	3	80.95	76.19
大阪梅田	54	55	0	2	1	1	3	96.60	83.67
大阪梅田東	43	43	0	2	2	0	4	85.46	69.18
大阪うつぼ	45	49	2	5	1	4	4	95.14	83.93
大阪淀川	45	44	2	1	2	−1	3	98.48	74.23
大阪ユニバーサルシティー	20	23	3	6	3	3	4	69.05	61.90
千里	56	50	0	0	6	−6	3	94.12	70.59
千里メイプル	29	26	1	0	3	−3	4	84.38	71.88
摂津	41	43	0	3	1	2	4	95.14	80.56
四条畷	22	20	0	0	2	−2	4	88.89	61.11
新大阪	40	40	1	1	1	0	4	83.52	73.49
吹田	76	72	4	0	4	−4	4	96.12	81.61
吹田江坂	44	48	2	4	0	4	3	93.48	78.98
吹田西	57	56	0	3	4	−1	3	100.00	84.57
高槻	55	55	2	3	3	0	4	96.25	79.66
高槻東	45	47	0	3	1	2	3	99.10	81.90
高槻西	36	35	0	0	1	−1	4	93.57	85.00
豊中	48	47	1	0	1	−1	3	98.25	91.23
豊中南	41	40	1	2	3	−1	4	84.72	76.39
豊中大阪国際空港	28	30	0	2	0	2	4	86.54	78.85
豊中千里	38	37	3	0	1	−1	4	86.30	72.60
八尾	81	83	0	4	2	2	3	97.51	81.12
八尾中央	34	31	1	0	3	−3	3	79.31	78.16
八尾東	46	43	4	1	4	−3	4	97.10	82.90

クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
86	4646	4616	185	178	208	−30		88.6	75.1

文　庫　通　信（186号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、１万９千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆　興味深い資料から　☆

◎「泥中の蓮―ビチャイ・ラタクルRI会長のロータリー思想―」　佐藤千壽　2002　12（D.2790地区大会講話）

◎「地域社会でのロータリーイメージ強化」　中野重宏他　2001　16ｐ　（D.2650IMフォーラム）

◎「教育　家庭で出来ること　学校で出来ること　地域社会で出来ること」　藤川享胤他　2002　２ｐ　（D.2770地区大会シンポジウム）

◎「フレッシュロータリアンと語ろう」　岩崎敏夫他　2002　11ｐ　（D.2840地区大会パネルディスカッション）

◎「地域のなかで　私とボランティア」　星野和央　1996　73ｐ

［申込先：星野和央　FAX（048)834－1923］

◎「会員増強と退会防止を考える。」　小船井修一　2002　６ｐ

◎「フォーラム「女性会員増強について」」　土井口勝他　2002　22ｐ　（D.2720地区大会）

◎「ロータリーの広報は会員の行動そのもの」　三浦　福好　2002　１ｐ

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー)］

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園２-６-３ abc会館７階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2003)

釼崎　克己	大阪東淀RC
高野　　隆	大阪東淀RC
山岡　桂造	大阪大手前RC
金高　好伸	大阪大手前RC
大蔭　政勝	大阪大手前RC
稲本　一夫	大阪梅田RC
中西　藤和	大阪梅田RC
大矢　善昭	大阪梅田RC
佐藤　成憲	大阪梅田RC

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2003)

切石　博之（１回目）	東大阪中央RC
春田貴代子（１回目）	大阪東淀RC
磯田　郁子（１回目）	大阪東淀RC
郡田　義光（１回目）	大阪東淀RC
太田　廣重（１回目）	大阪東淀RC
田村　順子（１回目）	大阪東淀RC
渡辺恵美子（１回目）	大阪東淀RC
島崎進一郎（１回目）	大阪なにわRC
飯塚　久忠（１回目）	大阪大手前RC
古市　　仁（１回目）	大阪西北RC

※印＝２回目以上

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2003)

熱田　勝彦	門　　真RC	12/27
播磨　章一	大阪堂島RC	12/25
城ヶ辻　保	大阪堂島RC	12/25
今岡　真義	大阪本町RC	12/27
磯部　明良	大阪本町RC	12/27
平本　博寿	大阪本町RC	1/23
深川　　護	大阪咲洲RC	12/27
奥野　秀郎	大阪うつぼRC	1/24
湯浅武之助	大阪うつぼRC	1/24
宮本　　一	大阪西北RC	12/27
冨島　俊治	大阪西北RC	12/27
乾　　勝亮	大阪リバーサイドRC	1/31
柿本　　登	大阪リバーサイドRC	1/31
島田　誠二	大阪リバーサイドRC	1/31
北所啓次郎	大阪南RC	12/27
多田　準二	大阪南RC	12/27
増田　康次	大阪西南RC	12/26
村山　廣甫	大阪西南RC	12/26
髙谷　晋介	大阪西南RC	12/26
田中　康貴	大阪西南RC	12/26
川原　和彦	大阪天満橋RC	12/27
行村　　純	千　　里RC	12/24
樋上　幸夫	摂　　津RC	12/25
矢野　　昭	豊　　中RC	12/27
稲田　明人	八　　尾RC	12/20
加藤　　隆	八　　尾RC	12/20
小林　成禎	八　　尾RC	12/20
小島美貴男	八　　尾RC	12/20
吉田　義行	八　　尾RC	12/20
楠瀬　允教	八　尾　東RC	1/23
※小山　悦治（1回目）	八　　尾RC	12/20
※松村　匡浩（1回目）	八　　尾RC	12/20
※村本　順三（1回目）	八　　尾RC	12/20
※中島　孝天（2回目）	八　　尾RC	12/20
※西海　元樹（2回目）	八　　尾RC	12/20
※小倉　一幸（2回目）	八　　尾RC	12/20
※正野　　憲（1回目）	八　　尾RC	12/20
※田中　純吉（4回目）	八　　尾RC	12/20
※寺坂　哲之（2回目）	八　　尾RC	12/20
※加来　　仁（2回目）	東　大　阪RC	12/24
※木村　久一（2回目）	八　尾　東RC	12/24
※桑　　増秀（2回目）	八　尾　東RC	12/24
※増田　　潔（2回目）	八　尾　東RC	12/24
※片岡亥一郎（3回目）	大阪堂島RC	12/25
※川辺　　清（3回目）	大阪堂島RC	12/25
※仲庭　裕明（3回目）	大阪堂島RC	12/25
※西川　　亨（3回目）	大阪堂島RC	12/25
※西尾　恒太（2回目）	大阪堂島RC	12/25

※小川	道雄（2回目）	大阪堂島RC	12/25
※佐藤太一郎	（1回目）	大阪堂島RC	12/25
※岡田	彌（2回目）	大阪鶴見RC	12/26
※古里	龍一（2回目）	大阪西南RC	12/26
※井上	良昭（2回目）	大阪西南RC	12/26
※笠井	文雄（2回目）	大阪西南RC	12/26
※南光	優（2回目）	大阪西南RC	12/26
※木田	眞敏（1回目）	大東RC	12/27
※小池	明（2回目）	茨木RC	12/27
※吉村	修（1回目）	大阪ちゃやまちRC	12/27
※天方	義邦（1回目）	大阪本町RC	12/27
※川橋	豊（2回目）	大阪うつぼRC	12/27
※中西	克巳（2回目）	大阪うつぼRC	12/27
※奥山	泰弘（2回目）	大阪うつぼRC	12/27
※近藤	治郎（2回目）	大阪西北RC	12/27
※西村	暲（2回目）	大阪西北RC	12/27
※田中	潤治（1回目）	大阪西北RC	12/27
※松村	楠敏（2回目）	大阪西北RC	12/27
※木村	信彦（1回目）	大阪南RC	12/27
※奥村	安正（1回目）	大阪南RC	12/27
※鈴木	慶一（1回目）	大阪南RC	12/27
※中北	清（1回目）	大阪南RC	12/27
※木村慎一郎	（2回目）	四條畷RC	12/27
※松村	正毅（3回目）	四條畷RC	12/27
※澤木	政光（1回目）	豊中RC	12/27
※熊谷	常一（2回目）	豊中南RC	12/27
※光本	義一（2回目）	豊中南RC	12/27
※宮内	敏光（2回目）	豊中南RC	12/27
※鳥居	則成（1回目）	豊中南RC	12/27
※上田	卓也（2回目）	豊中南RC	12/27
※山本	和市（1回目）	豊中南RC	12/27
※弓場	國宏（2回目）	豊中南RC	12/27
※新井	文三（6回目）	大阪住吉RC	1/15
※足立	博史（1回目）	大阪東淀RC	1/17
※松村	榮一（1回目）	大阪本町RC	1/23
※大熊	實（1回目）	八尾東RC	1/23
※木下	明之（2回目）	大阪うつぼRC	1/24
ベネファクター			
植野	重雄	八尾RC	1/21

※印＝マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

敬　弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

西岡昭彦君



門真RC
平成15年２月17日逝去
（享年68歳）

1934年（昭和９年）10月12日生
2000年（平成12年）11月９日入会
2001－2002年　出席委員長
2002－2003年　社会奉仕委員長
ポール・ハリス・フェロー

濱野　勉君



大阪東淀RC
平成15年２月15日逝去
（享年72歳）

1930年（昭和５年）10月12日生
1986年（昭和61年）７月１日入会
1997－1998年　社会奉仕委員長
1999－2000年　会員増強委員長
2000－2001年　ボランティア委員長
2001－2002年　S.A.A委員長
2001－2003年　地区親睦活動委員
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

事務局住所の訂正

四條畷ロータリークラブ

月信１月号にてお知らせしておりました、事務局住所を訂正致します。

〒575-0051
四條畷市中野本町２－３
松村薬品工業(株)内

事務局移転のお知らせ

寝屋川ロータリークラブ

３月27日(木)より
〒572-0836
寝屋川市木田町17－４
シティホテル ニューコマンダー213号室
＊TEL・FAXに変更はありません。

ビジターフィー変更のお知らせ

大阪リバーサイドロータリークラブ

２月より、最終例会のみビジターフィーが2,500円に変更になりました。

例会場及びビジターフィー変更のお知らせ

大阪城ロータリークラブ

４月２日(水)より

〒543-0001
大阪市天王寺区上本町６－１－55
都ホテル大阪20階　クリスタルルーム
TEL：06－6773－1111
ビジターフィー　4,500円

編 集 後 記

○　３月初旬、大阪府立老人大学英語科修了生の仲間（男５名、女７名）とマレーシアに旅行に行きましたが、首都クアラルンプールの緑の多さと、超高層ビルの林立する町並、ビールの価格が日本と変わらないことなどに驚きました。

○　日本の景気はデフレの影響で低迷を続けていますが、一方では海外ツアーの低価格化が進み、時間とお金に余裕のあるシニア層にとっては、海外で見聞を深めるまたとない機会に恵まれています。

○　毎年開催されますRIの国際年次大会は私達ロータリアンにとってロータリーを知り、世界の都市の実情を自分の眼で確かめることの出来る絶好の機会になるということを今回の観光旅行を通じ確認できたことも成果でした。　（奥谷）

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	串間　美紀

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL　06－6264－2660
FAX　06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　８月12日～15日
年末年始　12月27日～１月３日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。





国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

5月 MAY
MAY.1 2003 No.11

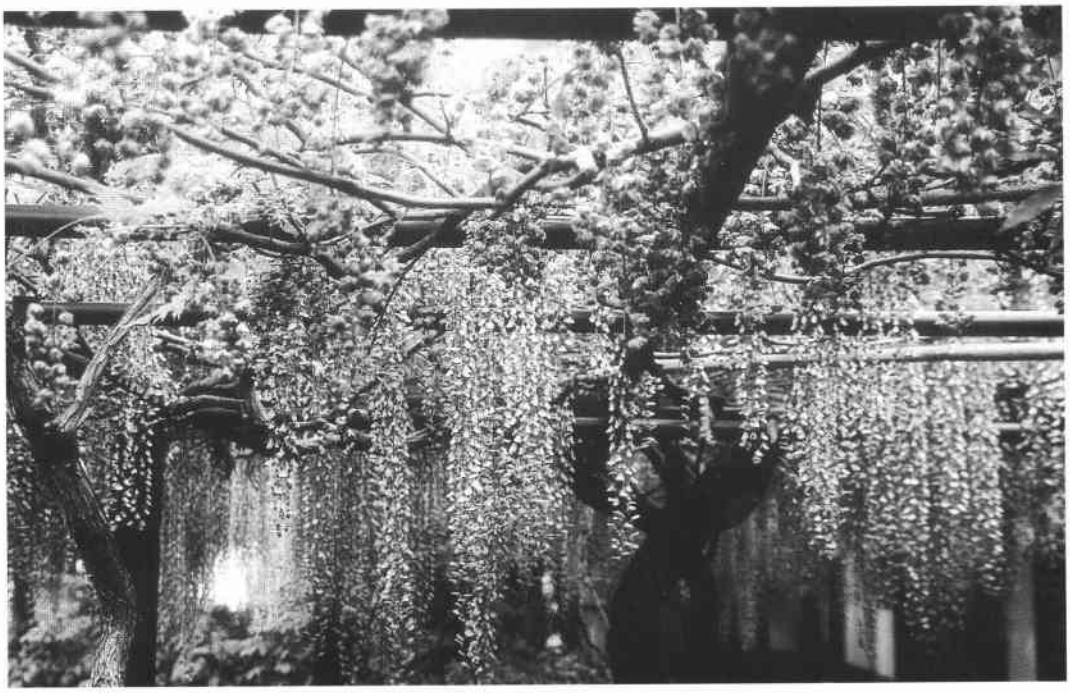
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう

2002～2003RIテーマ



2002～2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井上暎夫

目　　次

職業奉仕はロータリーの真髄 …… 井　上　暎　夫 …… 1
ガバナーからのお知らせ …… 井　上　暎　夫 …… 2
ＲＩ第2660地区2002－2003年度地区大会プログラム …… 4
2003－04年度のための地区チーム研修セミナー報告 …… 小　中　義　博 …… 5
2002－2003年度　ＩＭ第８組報告 …… 吉　田　　進 …… 6
第２回ローターアクト提唱正副委員長会議 …… 石　田　　肇 …… 7
国際ロータリー第1050地区ＧＳＥチーム歓迎晩餐会報告 …… 野　村　浩　司 …… 8
2003年３月度　会員数・出席報告 …… 9
文庫通信 …… 10
米山ファンドフェロー、米山功労者、ポール・ハリス・フェロー …… 11
敬　弔 …… 11

今月の表紙

花のれん（紀北 子安地蔵）

５月　藤の花（和歌山 子安地蔵）

日本原産。長い花房を地に垂れるフジの風姿は優雅である。よく家紋などにも用いられている。大阪西地区の野田のフジは大閤秀吉が裳嘆した。

藤棚はすがしき影を地にゑがく　　篠　田　悌二郎
藤の風心たのしきときに吹く　　堤　俳　一　佳
藤房の先まで花となりにけり　　荒　巻　大　愚
（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口 健 会員

職業奉仕は ロータリーの真髄

次世代に引継ぐ準備を始めよう

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　　井上　暎夫



いまさら綱領を見てくださいと申し上げるのもつらい事ですが、ロータリーが持っている４大奉仕はこの綱領を達成する道であり、目的は「有益な企業の根底にサービスの理想を培うに在る」（塚本PG訳）の一つであります。国際規模で成功している人道的プログラムも目的ではありません。

1911年ロータリー全米連合大会で彼の「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」が代読によって発表され、会場を大きな感動で埋め、現在の標語の一つとなっております。

彼、アーサー・Ｆ・シェルドンは「企業は利潤を上げなければ成立しない。商取引は売手、買手の満足で成立する。利潤を永続するためには信頼が大切であり、そのために相手の身になって考える奉仕の心が必要」と説きました。従って、最善の奉仕に生きる者に最大の利益がもたらされると述べたものです。一昨年ＲＩ理事会は現実利益の考えはおかしいと一度使用停止（現在は復活）を決議しました。標語の意図が理解されていない結果であります。

消費者の身になって考えれば産地を偽ることも、期限が切れたものを提供する事も出来ることではありません。それらの企業は一時的に利益を上げましたが、利潤の永続はもとより企業の継続すら危ぶまれる結果となりました。

「君主財を愛す。これを取るに道あり」は夢窓国師の言葉だそうです。京の下鴨茶寮の女将佐治さんはバブルに浮かれ目先の儲けに走り生き残れなかった人を「青首はん」といい、顧客の間に築かれた連帯感、信頼感がなければ千年の都には生き残れないと書いておられました。

相手の身になることは職業倫理に従う事でありますが、企業の存続に欠かせない関係者である取引先、従業員そしてその家族、など企業を取り囲む利害関係者のすべての人と信頼や連帯を持つ心を奉仕とシェルドンは云ったのです。

職業人の集まりであるロータリアンだからこそ出来るこの奉仕は、実は一人一人がする事であり、一人で出来ることであります。ですからＩ serve であり、ロータリーの奉仕の原点であります。この奉仕の心を同業者に地域社会に世界に広めていくことが理想です。やがて迎えるロータリー創立100周年、奉仕の理想を我々が先ず確固たるものに仕上げ、次なる世代に引き継がねばなりません。

ロータリーの奉仕が企業の存続を支え、資本主義による豊かな社会をもたらします。ロータリアンは単に物を売るのではなく信頼を売って利益を得ると心得ましょう。

世界からポリオをなくすことができると考えたロータリアンの皆さん、ありがとうございます。
地球上からポリオを撲滅するという議題を受け止め、それを実現しようというきっかけを世界中にもたらしたのは、皆さんです。

ビルとメリンダ・ゲイツ財団　**ビル・ゲイツ**

ガバナーからのお知らせ

会員の退会防止は今のロータリーが抱える大きな問題です。IM第１組担当の八田昌三ガバナー補佐が組内用に資料を作成されました。組外の皆様にもご披露致します。

地区別クラブ平均会員数

順位	地区	地　域	会員数(人)	5年前(人)	減少数(人)	減少率(%)
1	2760	愛知	73.5	84.8	11.3	13.3
2	2750	東京	61.8	73.7	11.9	16.2
3	2650	福井、滋賀、京都、奈良	61.4	74.7	13.3	17.8
4	2700	福岡、佐賀、長崎	60.3	67.8	7.5	11.1
5	2690	岡山、鳥取、島根	56.9	63.8	6.9	10.8
6	2580	東京、沖縄	55.5	69.6	14.1	20.3
7	**2660**	**大阪北部**	**54.6**	**69.0**	**14.4**	**20.9**
8	2630	岐阜、三重	54.3	66.4	12.1	18.2
9	2710	広島、山口	53.6	61.7	8.1	13.1
10	2840	群馬	51.7	67.4	15.7	23.3
11	2670	香川、徳島、高知、愛媛	50.0	55.8	5.8	10.4
12	2680	兵庫	49.5	52.2	8.7	5.2
13	2740	長崎、佐賀	49.2	57.1	7.9	13.8
14	2510	北海道西部	49.0	60.7	11.7	19.3
14	2610	富山、石川	49.0	54.8	5.8	10.6
16	2620	静岡、山梨	48.2	56.1	7.9	14.1
17	2600	長野	47.2	56.5	9.3	16.5
18	2590	神奈川東	45.9	55.5	9.6	17.3
19	2730	鹿児島、宮崎	44.9	52.4	7.5	14.3
19	2550	栃木	44.9	53.6	8.7	16.2
21	2530	福島	44.6	53.5	8.9	16.6
22	2820	茨城	43.3	52.2	8.9	17.1
23	2500	北海道東部	43.1	48.6	5.5	11.3
24	2560	新潟	42.3	53.6	11.3	21.1
25	2570	埼玉西北	41.9	51.8	9.9	19.1
25	2790	千葉	41.9	53.5	11.6	21.7
25	2640	大阪南部、和歌山	41.9	54.8	12.9	23.6
28	2780	神奈川西	41.3	52.4	11.1	21.2
29	2800	山形	40.3	47.0	6.7	14.3
30	2720	熊本、大分	40.2	47.2	7.0	14.8
31	2770	埼玉南東	39.5	49.3	9.8	20.0
32	2810	宮城	35.1	44.8	9.7	21.7
33	2520	岩手	34.9	44.7	9.8	21.9
34	2540	秋田	33.6	46.0	12.4	27.0
35	2830	青森	32.3	41.4	9.1	22.0
全国平均			48.4	58.2	9.8	16.8
世界平均			39.4	41.8	2.4	**5.8**

役目柄、IM１組のクラブを訪問する機会に恵まれましたが、先ず感じることはどのクラブも会員数の減少が著しく、委員会の構成にも満足に会員を配置する事が困難で、一人二役も三役も兼ねる状況にあります。そこでこのような会員数減少が当地区全体で、あるいは日本全体ではどうなのか検証してみました。

参　考 …… 世界全体の１クラブ平均数は５年前の41.8人から39.4人と2.4人減、率にして5.8%会員が減少している。

１．日本全地区の会員数減少の傾向

平均会員数48.4人（５年前 58.2人…9.8人減)、減少率16.8%となり、世界水準を大きく下回る。

１クラブ平均減少数ワースト５（５年前比）

順位	地区	地　域	減少人数
1	2840	群馬	15.7人
2	**2660**	**大阪北部**	**14.4人**
3	2580	東京、沖縄	14.1人
4	2650	福井、滋賀、京都、奈良	13.3人
5	2640	大阪南部、和歌山	12.9人

減少率ワースト５（５年前比）

順位	地区	地　域	減少率
1	2540	秋田	27.0%
2	2640	大阪南部、和歌山	23.6%
3	2840	群馬	23.3%
4	2830	青森	22.0%
5	2520	岩手	21.9%
10	**2660**	**大阪北部**	**20.9%**

減少人数の低いベスト５（５年前比）

順位	地区	地　域	減少人数
1	2500	北海道東部	5.5人
2	2670	四国４県	5.8人
2	2610	富山、石川	5.8人
4	2800	山形	6.7人
5	2690	岡山、鳥取、島根	6.9人

減少率の低いベスト５（５年前比）

順位	地区	地　域	減少率
1	2680	兵庫	5.2%
2	2670	四国４県	10.4%
3	2610	富山、石川	10.6%
4	2690	岡山、鳥取、島根	10.8%
5	2700	福岡、長崎、佐世保	11.1%

上記の通り日本全地区の状況を見ると、当地区は**クラブ平均会員数**の減少人数は全地区35地区中、**第２位**となり、減少率も**第10位**であるが、減少人数ワースト５の中に近畿の３地区が占めていることは経済の低迷状況が国内でも近畿地区が最も悪いと言われていることと無縁ではなさそうな気がします。

当地区の状況

市内／衛星都市	クラブ数	平均会員数	５年前	減少人数	減少率
大阪市内	46	61.4	79.3	17.9	22.6%
衛星都市	40	47.0	56.1	9.1	16.2%
合　計	86	54.6	69.0	14.4	20.9%

RI第2660地区2002－2003年度地区大会プログラム

大会第１日　５月９日(金)

開会式　大阪国際会議場・メインホール

13：00　登録・受付
13：30　開会点鐘
　　式　　典

ガバナー補佐座談会

大阪国際会議場・メインホール

14：00　**テーマ「変えたいロータリー」**
　　座　　長：戸田　孝パストガバナー
　　ガバナー補佐：１組　八田　昌三（豊 中 南）
　　２組　橋本　陽二（茨　　木）
　　３組　吉川　　稔（寝 屋 川）
　　４組　表　　康之（東大阪東）
　　５組　横山　守雄（大阪中央）
　　６組　豊島　芳治（大阪東淀）
　　７組　斎藤　　満（大阪船場）
　　８組　石田清和喜（大阪住吉）
15：30　閉会点鐘

休　　憩

部門別懇談会　大阪国際会議場10Ｆ

16：00　**テーマ「変えてはならないロータリー」**

会長部門	1004＋1005号室
幹事部門	1006＋1007号室
職業奉仕部門	1001号室
社会奉仕部門	1002号室
国際奉仕部門	1009号室
ロータリー財団部門	1008号室
フレッシュメンバー	1003号室

17：30　閉　　会

家族のつどい

リーガロイヤルホテル「ロイヤルホール」

15：30　登録受付
　　オペラ歌手　栢本　淑子によるコンサート
　　「歌の国イタリアの名歌と日本の懐かしい歌」
16：00　開　　会
17：15　閉　　会

RI会長代理歓迎晩餐会

リーガロイヤルホテル「光琳の間」

17：45　登録受付
18：15　入　　場
18：30　開　　宴
20：30　閉　　宴

アトラクション
○女声合唱団 Primavera
○大阪スクールオブミュージック
　ビッグバンド

大会第２日　５月10日(土)

本会議　大阪国際会議場・メインホール

12：00　登録受付
13：00　開会点鐘
　　公式行事

休　　憩

記念シンポジウム　大阪国際会議場・メインホール

15：25　**テーマ「新世代に引き継ぐ奉仕の理想」**
　　コーディネーター
　　もず唱平：作詩家
　　パネリスト
　　高畑敬一：元松下電器労組委員長
　　山口良治：伏見工業高校ラグビー部総監督
　　中　淳志：写真家

記念演奏　大阪国際会議場・メインホール

17：00　**東儀　秀樹　コンサート**
18：00　閉　　会

登録及び出席

●大会１日目の各クラブ出席義務者は、下記の役職に関係する方々が対象となります。
会長・幹事・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・ロータリー財団そしてフレッシュメンバー代表（１年以上３年未満）です。なお、該当する会員は必ず13:30までに入場してください。
●「RI会長代理歓迎晩餐会」へは各クラブ会長・幹事・会長エレクトの皆さんは全員、ご登録願います。

登録料及び参加料

●地区内会員の登録料は地区資金に含まれております。
●地区外会員の登録料はおひとり 10,000円
●「会員家族」の登録料は無料。
●「RI会長代理歓迎晩餐会」の参加料
　　おひとり　20,000円

2003－04年度のための地区チーム研修セミナー報告

次期地区代表幹事　　小中　義博（大阪東）



2003－04年度のための地区チーム研修セミナーは、３月１日(土)大阪ＹＭＣＡ会館で開催されました。

本セミナーは本年度から当地区に初めて導入されることになった「第2660地区リーダーシップ・プラン」に基づき開催されることになったセミナーで、当日は井上瞳夫Ｇ、若林紀男ＧＥ、次期地区研修リーダー中野董夫ＰＧ、宮田宏章ＧＮと、戸田孝ＰＧはじめ10人のＰＧ、８名のガバナー補佐、そして新しい地区委員会組織に基づき選出された17名の次期地区委員長と18名の次期地区幹事が出席されました。

セミナーは井上Ｇの開会あいさつに続いて、若林ＧＥから次年度国際ロータリーのテーマとして『**手を貸そう**』が披露され、次年度国際ロータリー、ジョナサン・マジィアベ会長の

私たちは赤貧を緩和するために**手を貸し**ます。

読み書きのできない人を教育するために**手を貸し**ます。

病気の災いを和らげるために**手を貸し**ます。

ロータリアン家族すべてに親睦の**手を貸し**ます。

という会長強調事項が紹介されました。

引き続き井上Ｇには「ガバナー補佐の役割」、中野研修リーダーには「地区委員長に期待すること」と題した講話を頂きました。また、国際大会実行委員長の近藤ＰＧから国際大会現況報告を頂きました。

続いて若林ＧＥは、地区の運営活動方針として“**ロータリーは楽しくなくてはなりません。クラブは活力がなければなりません**”と訴えられ、

更に

①　「クラブ主役の意識と運営」に最大の力を注ぎましょう

②　国際大会を成功させましょう

③　地区の改革――簡素・簡潔にしよう―

の３つの基本方針を発表されました。

最後に若林ＧＥの閉会のあいさつで地区チーム研修セミナーは終了しました。

2002～2003年度　IM第８組報告

ホ　ス　ト　　大阪天王寺ロータリークラブ
実行委員長　　**吉田　　進**

テ　ー　マ：21世紀のロータリーへの提言
開催日時：2003年３月８日(土) 13:00～14:40
開催場所：大阪ブルーノート
出 席 者：井上映夫G、石田清和喜G補佐、中野董夫PG、中川章三PG（アドバイザー）
参加ＲＣ：大阪阿倍野、大阪阪南、大阪平野、大阪イブニング、大阪城南、大阪咲洲
大阪住之江、大阪住吉、大阪東南、大阪天王寺　　以上10RC
登録者数：213名
出席者数：130名

朝から雪がちらつく寒い日で皆様の出足を心配致しましたが、定刻通り新屋正富大阪天王寺RC会長の点鐘につづき、プログラムに沿って順次予定通り進行致しました。着席についてはクラブ枠をせず登録順とし、８組メンバーの懇親縁を深めさせていただきました。

今年のテーマは、「21世紀のロータリーへの提言」です。企画・打ち合わせ時に、“賢者は歴史に学べ”の例えもあるとの意見を取り上げ、まもなく誕生して100才になろうとするロータリークラブの足跡を振り返り、もって次世紀への提言とする事に決めました。その表現内容は、あめんぼ座による朗読劇で「History of Rotary Club」を演じました。当日欠席の皆様にはビデオ録画を各クラブにお渡しし、活用していただく予定です。

また、今年度IMを開催するにあたり、近過去にない内容、従来予算を大幅に下回ることの２点に重点を置きました。約160万決算でその目的は達したのですが、内容が充分であったのかどうかは参加９クラブの評価を待つところです。





第２回ローターアクト提唱正副委員長会議

地区ローターアクト委員会　委員長　　石田　　肇（東大阪東）

去る2003年３月15日(土)薬業年金会館にて若林紀男GE、宮田宏章GNご臨席の下、ローターアクトクラブ提唱27クラブの本年度と次年度の各委員長・副委員長及び地区委員の皆様にお集まりいただき、第２回正副委員長会議を開催しました。

若林GE、北山孝和地区青少年活動委員長の挨拶に続き、本年度春のライラのホスト大阪船場RCより、ローターアクターの登録依頼等のPRをいただきました。続いて国際大会実行委員会ローターアクト部門の岩津陽介委員長より2004年６月に開催される国際大会について、プレコンベーションでのローターアクト会議の進行状況等を説明していただき、ローターアクターによる実行委員会等の立ち上げ等、今後の協力をお願いしました。

続いて石田より上期の地区ローターアクト委員会の活動報告と下期の活動計画の報告をおこない、今回初めて次年度の各提唱クラブの委員長にご出席をいただいた経緯と今後の活動についてインフォメーションをおこないました。

その後、各クラブの皆様には４つのテーブルに分かれていただき、事前実施したアンケートを基に、今期はじめにお願いしていた「増強」にテーマを絞り、地区委員の司会進行にてバズセッション形式の討議をしていただきました。成功例・失敗例、そして今後会員を増強していくにはどのような活動をいていけばよいかなど、或いはローターアクト活動のよいところ、問題点等を活発に発表していただきました。８ヶ月あまりローターアクターと共にさまざまな活動を経験された今期の委員長からは、前向きな報告が多く発表されました。

ローターアクトクラブは提唱RCの支援なしでは存続できないことを皆様にご理解いただき、継続的な支援と助言、また各クラブの下期の活発な活動と各地区行事への提唱RCの出席と協力をお願いしました。最後に粉川雅至担当地区幹事から感想を、宮田GNからは講評をいただき閉会いたしました。





国際ロータリー第1050地区GSEチーム歓迎晩餐会報告

GSE（研究グループ交換）委員会　委員長　**野村　浩司**（大阪そねざき）

開催日時：2003年３月16日 18:00～21:00
開催場所：ホテルニューオータニ大阪　翠鳳の間



2003年３月14日(金)、英国第1050地区GSEチーム団長ジャッキー・ベリーとその団員４名はルフト・ハンザ航空にて定刻より50分遅れて無事関西国際航空に到着。元気な笑顔のチームメンバーは井上暎夫G、野村浩司地区GSE委員長、地区GSE委員、受入実行委員会、ホスト家庭の方々、第2660地区GSEチームメンバーに迎えられました。

３月16日(日)は朝から雨が降り足元の悪い中、井上G、中野董夫財団担当PG、中川章三PG、若林紀男GEのご臨席のもと、野村地区GSE委員長、地区GSE委員会の皆様、今年度受入実行委員長・副委員長クラブの委員長、副委員長、地区各クラブ、受入ホスト家庭のご家族の皆様、及び今年度１月25日に発足したGSEアルムニ会（GSE/OB・OG）の代表の方々を含め135名以上のご出席を賜り、松岡コーディネーターの司会のもと素晴らしい歓迎晩餐会を開催する事が出来ました。３時間もの間退席される方もなく、大変楽しく心よりの歓迎が出来ました事は当地区ロータリアンの皆様のGSE（研究グループ交換）に対する深いご認識とGSEを通じて国際交流への積極的なご参加の賜物であると深く感謝を致します。英国チームのプレゼンテーションの後、今年度当地区から派遣された中西団長とその４人のチームメンバーが野村GSE委員長より紹介され、宴が高まるにつれて出席者全員が楽しく交流を持つことができました。

英国1050地区GSE受入チーム：

団長：ジャッキー・ベリー　Jacqueline (Jackie) Berry　(女性)
　　マンチェスター・エクスチェンジRC会員
団員：ニコラ・イーグルトン　Nicola Eagleton　(女性)
　　マンチェスター・ブレックファーストRC推薦
　　アンドリュー・エニス　Andrew Ennis　(男性)
　　ノースウイッチ・ヴェイル・ロイヤルRC推薦
　　バリー・カウアー　Baljit (Bally) Kaur　(女性)
　　マンチェスター・エクスチェンジRC推薦
　　ポール・アンクルズ　Paul Uncles　(男性)
　　ストックポート・ランプライターRC推薦

2003年３月度　会員数・出席報告

クラブ名	7月期初会員数	3月末会員数 全員	3月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大東	67	68	0	2	1	1	4	96.35	88.54
大東中央	28	29	12	2	1	1	3	85.71	76.18
東大阪	72	75	0	3	0	3	3	85.01	69.65
東大阪中央	49	53	0	4	0	4	4	84.82	70.75
東大阪東	78	77	1	2	3	−1	3	88.38	75.40
東大阪みどり	44	40	2	1	5	−4	4	76.25	56.88
東大阪西	51	53	0	2	0	2	4	82.78	61.23
枚方	44	41	0	4	7	−3	4	94.67	77.01
枚方くずは	55	57	0	4	2	2	4	93.81	76.80
茨木	38	36	1	3	5	−2	4	82.61	65.21
茨木東	45	45	4	3	3	0	3	93.33	68.15
茨木西	37	36	7	0	1	−1	4	94.58	79.17
池田	42	40	3	0	2	−2	3	71.72	69.69
池田くれは	43	40	2	0	3	−3	5	84.70	79.41
門真	32	31	1	1	2	−1	4	93.33	84.17
交野	35	37	1	3	1	2	4	84.46	79.73
箕面	38	37	1	1	2	−1	3	78.57	65.48
箕面中央	38	36	0	0	2	−2	3	78.38	69.37
守口	79	78	5	1	2	−1	4	92.62	88.95
守口イブニング	34	32	5	0	2	−2	4	67.19	62.50
寝屋川	49	49	3	5	5	0	3	95.56	88.77
寝屋川東	25	26	0	3	2	1	4	93.00	78.00
大阪	272	279	0	23	16	7	3	75.72	56.58
大阪阿倍野	29	28	4	0	1	−1	4	88.04	73.91
大阪ちゃやまち	40	36	0	1	5	−4	5	94.05	73.77
大阪中央	62	63	1	3	2	1	3	98.94	75.70
大阪堂島	45	43	1	0	2	−2	5	81.86	76.28
大阪フレンド	20	20	9	2	2	0	4	94.74	86.84
大阪阪南	59	58	1	2	3	−1	4	90.96	74.47
大阪東	137	134	0	4	7	−3	4	94.15	71.81
大阪東淀	46	45	6	2	3	−1	4	87.83	85.13
大阪平野	34	33	4	1	2	−1	3	100.00	80.00
大阪本町	43	38	0	1	6	−5	4	83.85	74.03
大阪イブニング	25	26	4	2	1	1	4	80.77	67.31
大阪城	16	15	0	0	1	−1	4	83.33	78.33
大阪城南	72	74	0	3	1	2	3	96.92	77.78
大阪城東	62	60	3	3	5	−2	3	73.58	61.66
大阪柏原	45	45	5	1	1	0	3	93.22	89.50
大阪北	162	165	0	10	7	3	4	77.58	57.25
大阪北梅田	47	46	2	0	1	−1	5	83.91	74.35
大阪御堂筋	38	36	0	1	3	−2	4	90.63	75.00
大阪南	164	157	0	3	10	−7	3	81.51	65.08
大阪中之島	41	38	0	1	4	−3	4	79.11	72.92
大阪難波	66	64	0	3	5	−2	4	87.88	71.10

クラブ名	7月期初会員数	3月末会員数 全員	3月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大阪なにわ	51	50	1	1	2	−1	4	100.00	84.00
大阪南西	50	47	8	2	5	−3	4	85.82	77.79
大阪西	93	92	0	6	7	−1	5	89.09	71.27
大阪大手前	57	58	0	4	3	1	3	87.94	82.98
大阪大淀	56	58	0	4	2	2	4	69.12	61.77
大阪リバーサイド	35	35	2	4	4	0	3	86.02	68.82
大阪咲洲	25	24	2	0	1	−1	4	90.63	63.54
大阪西北	63	62	0	1	2	−1	4	92.74	70.38
大阪西南	100	100	11	2	2	0	4	96.88	72.27
大阪船場	53	52	0	2	3	−1	5	90.00	76.00
大阪心斎橋	60	57	0	3	6	−3	3	94.40	78.40
大阪城北	66	65	1	1	2	−1	4	85.40	78.70
大阪そねざき	64	60	40	0	4	−4	4	82.26	69.76
大阪住之江	33	33	0	1	1	0	4	93.93	81.02
大阪住吉	55	54	7	1	2	−1	3	82.23	64.20
大阪天満橋	86	85	0	1	2	−1	3	80.65	68.28
大阪天王寺	31	31	0	0	0	0	3	95.40	80.46
大阪東南	50	50	0	0	0	0	4	76.50	63.50
大阪鶴見	46	45	0	1	2	−1	4	83.57	70.71
大阪梅田	54	55	0	2	1	1	4	88.78	77.04
大阪梅田東	43	43	0	3	3	0	3	89.91	80.61
大阪うつぼ	45	49	2	5	1	4	3	89.82	75.93
大阪淀川	45	44	2	1	2	−1	3	98.48	78.02
大阪ユニバーサルシティー	20	23	3	6	3	3	3	80.95	68.25
千里	56	51	0	1	6	−5	4	92.16	68.14
千里メイプル	29	26	1	0	3	−3	4	75.00	67.71
摂津	41	43	0	3	1	2	3	98.15	77.78
四条畷	22	19	0	0	3	−3	4	92.73	66.59
新大阪	40	39	1	1	2	−1	4	82.75	75.00
吹田	76	71	4	0	5	−5	3	97.13	84.48
吹田江坂	44	48	2	4	0	4	4	94.57	83.70
吹田西	57	57	0	4	4	0	5	100.00	80.15
高槻	55	55	2	3	3	0	4	90.91	83.02
高槻東	45	46	0	3	2	1	3	99.06	86.26
高槻西	36	35	0	0	1	−1	4	87.14	79.29
豊中	48	47	1	0	1	−1	3	97.37	85.97
豊中南	41	40	1	2	3	−1	4	91.02	75.82
豊中大阪国際空港	28	30	0	2	0	2	3	88.46	71.80
豊中千里	38	37	3	0	1	−1	4	89.50	76.60
八尾	81	83	0	4	2	2	4	98.16	83.27
八尾中央	34	32	2	1	3	−2	3	74.71	70.11
八尾東	46	43	4	1	4	−3	3	83.40	77.40

クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
86	4646	4593	188	190	243	−53		87.9	74.5

文　庫　通　信　（187号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、１万９千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆　ロータリーを理解するために　☆

◎「わがロータリーへの道（抄録増補版）」　ポール・ハリス著；鈴木 徹・竹山涼一・若佐武司共訳　札幌南R.C.　1996　126p

［申込先：札幌南R.C.　FAX（011)222－2744］

◎「奉仕理念の提唱者　アーサー・フレデリック・シェルドン」　田中 毅　2002　85p

［申込先：芦屋川R.C.　FAX（0797)32－6888］

◎「英知と名言（抄訳)」　秦野R.C.　1998　55p

［申込先：ロータリー文庫（コピー)］

◎「これからのロータリー活動」　齊藤 博　2003　7p　（横浜南R.C.卓話）

［申込先：ロータリー文庫（コピー)］

◎「ロータリーへのご案内」　長岡成郎　2001　43p

［申込先：長岡成郎　FAX（0480)33－4728］

◎「純ちゃんのコーナー（ロータリー３分間情報)」　深川純一　伊丹R.C.　2002　28p

［申込先：伊丹R.C.　FAX（072)775－1223］

◎「ロータリー・チャンネル」　長崎南R.C.　1992　44p

［申込先：ロータリー文庫（コピー)］

◎「新会員のためのロータリー用語」　小林 茂　鷹巣R.C.　2002　45p

［申込先：小林 茂　FAX（0185)54－2324］

◎「小さなクラブの会長時間『点鐘』」　福山丸之内R.C.　2002　81p

［申込先：福山丸之内R.C.　TEL（084)927－5252］

◎「藍壷先生と言う人　米山梅吉物語」　内藤茂雄　米山梅吉記念館　2002　40p

［申込先：米山梅吉記念館　FAX（055)989－5101］

ロ　ー　タ　リ　ー　文　庫

〒105-0011 東京都港区芝公園２-６-３ abc会館７階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2003)

北田　耕一	大阪東南RC
下宮　義弘	大阪東南RC
上田　　堯	大阪東南RC
小宮山章二	高槻RC

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2003)

前川　　茂	(1回目)	箕面中央RC
野村　正勝	(1回目)	箕面中央RC
※川本　晴男	(2回目)	大阪城北RC
濱田　智志	(1回目)	大阪城北RC
薗村　克彦	(1回目)	大阪住吉RC

※印＝2回目以上

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2003)

猪奥　年紀	交野RC	2/21
中野　修行	交野RC	2/21
上田　稚子	大阪そねざきRC	2/7
永井　俊行	大阪中之島RC	2/28
富家　丈雄	大阪住吉RC	2/14
水野　　薫	千里メイプルRC	2/21
古澤　照明	豊中RC	6/27
※中村　憲次 (2回目)	茨木RC	2/14
※前川　　茂 (2回目)	箕面中央RC	2/7
※片本　　邦 (1回目)	大阪そねざきRC	2/7
※乾　　良次 (2回目)	大阪東南RC	2/14
※朝田　俊孝 (1回目)	大阪東南RC	2/14
※田村　治典 (1回目)	大阪梅田RC	2/7
※亀井　龍彦 (2回目)	大阪阿倍野RC	2/28
※岸上　億則 (2回目)	千里メイプルRC	2/21
ベネファクター		
山口　　誠	高槻RC	2/14

※印＝マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

敬　　弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

古今堂　紘 君



大阪北RC
平成15年3月14日逝去
(享年64歳)

1938年（昭和13年）8月19日生
1995年（平成7年）9月20日入会
1999－2000年　会報委員長
2002－2003年　50周年記念史編集委員長
準米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

奥　　剛典 君



大阪阪南RC
平成15年3月25日逝去
(享年71歳)

1933年（昭和8年）1月26日生
1983年（昭和58年）5月31日入会
1987－1988年　青少年活動委員長
1988－1989年　親睦活動委員長
1990－1991年　S.A.A.
1991－1992年　青少年交換委員長
1992－1993年　国際奉仕委員長
1994－1995年　規定委員長
1995－1996年　会報委員長
1997－1998年　青少年活動委員長
1997－1999年　地区インターアクト委員
1998－1999年　副会長
1999－2000年　地区インターアクト副委員長
1999－2000年　会員増強委員長
2000－2001年　職業分類委員長
2000－2003年　地区インターアクト委員
2002－2003年　会長エレクト
ポール・ハリス・フェロー
米山ファンドフェロー

田邊淳一郎 君



大阪南RC
平成15年3月25日逝去
(享年66歳)

1937年（昭和12年）9月3日生
1990年（平成2年）6月26日入会
1994－1995年　環境保全委員長
1996－1997年　友好委員長
2000－2001年　米山奨学委員長
2002－2003年　社会奉仕委員長（理事）
ポール・ハリス・フェロー
米山ファンドフェロー

訂正とお詫び

◆月信４月号　今月の表紙タイトル

「旅行」→「遊行」

Ｐ．２　ガバナーからのお知らせ

地区大会について（８行目）

栢木先生による歌曲の独唱

↓

栢本先生による歌曲の独唱

訂正してお詫び致します。

メールアドレスのお知らせ

新大阪ロータリークラブ

shin-osaka.rc@m6.dion.ne.jp

事務局電話番号・メールアドレス ホームページアドレス変更のお知らせ

大阪住吉ロータリークラブ

TEL：06－6624－5170

E-mail：info@osaka-sumiyoshi-rc.com

HP：http://www.osaka-sumiyoshi-rc.com

ホームページ開設のお知らせ

大阪なにわロータリークラブ

http://www11.ocn.ne.jp/~naniwarc/

ホームページアドレス変更のお知らせ

吹田ロータリークラブ

http//:www.suitarotary.marche.ne.jp

編 集 後 記

○　千 玄室氏（元ＲＩ理事）は３月12日に開催されたシンポジウム「文化を活かした国際交流・集客」の基調講演で、日本の文化を何一つ身に付けず、何の知識もなく留学した為、英語は身についたけれど、ホームスティ先の母親に日本のことを何も教えることが出来なかった女子青少年交換学生の話を紹介し、文化の触れ合い、心と心を中心にした交わりこそが真の国際交流だとのスピーチに納得しました。

○　今年も桜の名所を訪れ、春を満喫しました。日頃何となく観賞している桜の花について日本語の指導を受けている先生から教わった内容の一部を紹介させて頂きます。

桜は満月に向かって咲き、原種は山桜・彼岸花・大島桜の３種ですが、日本の桜の80％はソメイ吉野です。これは種なしですぐに根付き、すぐに花が咲くのでどこでも見られるようになったようです。「さくら」とは「さ」の神（お米の神）が集まるところ「くら」（座）を意味するそうです。

こうした知識の積み重ねが国際交流に役立つはずです。　（奥谷）

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	串間　美紀

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL 06－6264－2660
FAX 06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

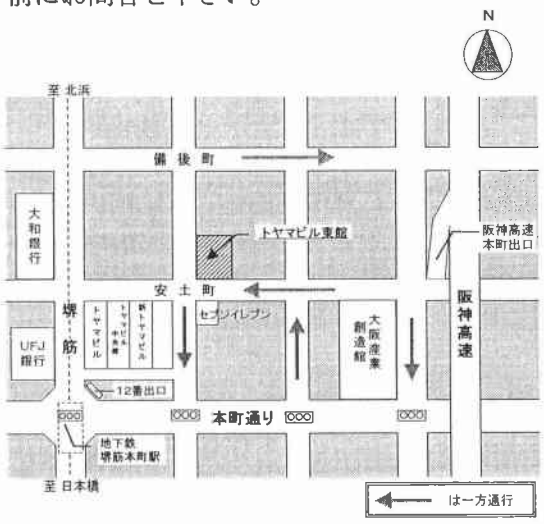
○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　８月12日～15日
年末年始　12月27日～１月３日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。





国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

6月 JUNE
JUN.1 2003 No.12

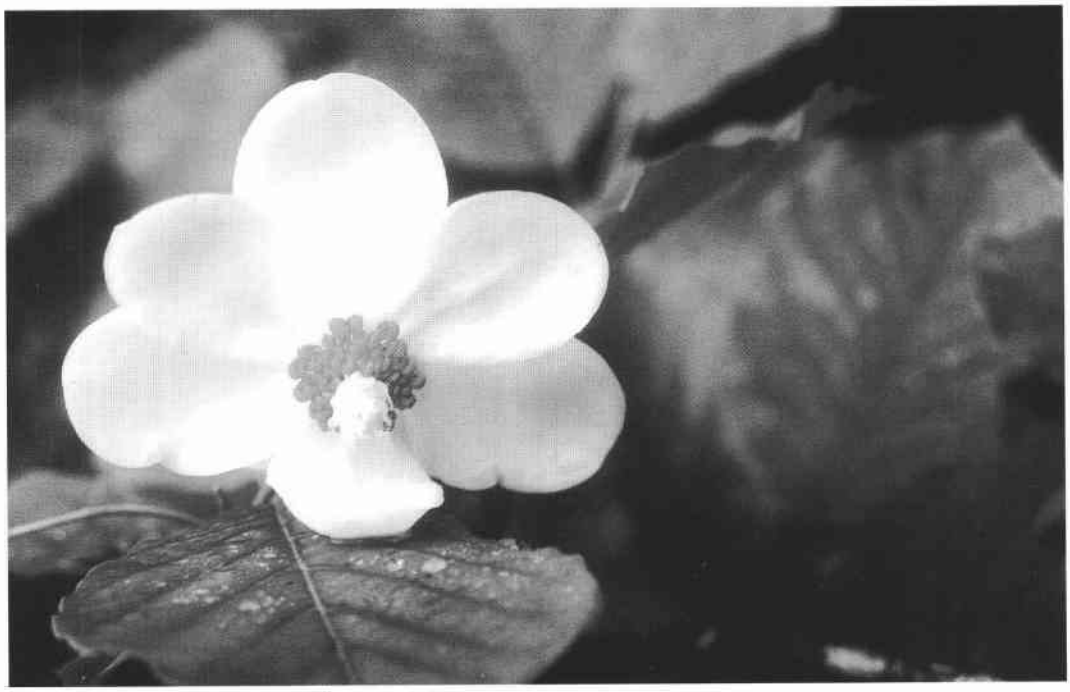
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう

2002~2003RIテーマ



2002~2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井上暎夫

目　　次

任期、最後の月を迎え …… 井上暎夫 …… 1
ガバナーからのお知らせ …… 井上暎夫 …… 2
2002～2003年度　ＩＭ第７組報告 …… 長濱　晃 …… 3
春のライラ報告 …… 北山孝和 …… 4
青少年活動委員会クラブ正副委員長会議 …… 北山孝和 …… 5
第２回クラブ世界社会奉仕委員長会議 …… 長澤利治 …… 6
2003年４月度　会員数・出席報告 …… 7
文庫通信 …… 8
米山ファンドフェロー、米山功労者、ポール・ハリス・フェロー …… 9
敬　弔 …… 9

今月の表紙

孤高の花（六甲高山植物園）

６月　大山蓮華（六甲高山植物園）

ハスの花に形が似ているのでレンゲと名付けられたが、ハスには無縁のモクレン科の落葉小高木。

朝の雨大山蓮華開きたり　　花岡明美

捲き移る霧に大山蓮華あり　　大橋宵火

（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口健 会員

任期、最後の月を迎え

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　　井上　暎夫



会長さん・幹事さん、任期の最後の月が来ました。ガバナー職をお預かりいたしました私も、漸くと言うべきでしょうか、やっとと言うべきでしょうか最後の月を迎えることとなりました。ビチャイ・ラタクルRI会長の下でのRI役員の末席の一端を担う役目に疎漏がなかったか、もう一度点検をする時期と認識しております。ロータリーの考え方に同感することが多く、また、メッセージにより感動を与えて頂きましたRI会長とのめぐり合わせに感謝し、勇気付けられましたことは公式訪問でお話をいたした通りです。

ロータリーの核心がクラブにあること、ロータリーが基本に立ち返ること、ロータリーの奉仕の理想はこれ以上複雑にする必要はない、他人に対する奉仕を通じての親睦という機会を提供することと考え、ロータリーを簡素にするべきこと、奉仕は自らの意思で真心から出るもの、など多くの示唆をRI会長から戴きました。

2002年～03年度、このことを『慈愛の種を播きましょう』のテーマのもとでいかに具現するかを考え、会長・幹事さんをはじめ地区内ロータリアンの皆様に訴えて参りました。そのための地区改革にもご理解を求めました。お陰を持ちまして、今、本年度当地区にクラブが主体であるとの認識が出て参りました。クラブが主体であるとの認識の次に、クラブを充実させる必要が出てきます。メンバー一人一人がロータリーの理念を持ち、奉仕と友情という基本を取り戻せば必ずクラブは活性化し、メンバーの減少という危機を乗り越えられると確信しております。

会長さん、幹事さんどうか最後の点検をして頂き、皆様の貴重なご経験を次年度の皆さんへ伝え、引き継ぎの作業に万全を期して下さい。目的は一つ、クラブを良くすることにロータリー年度は関係ありません。次年度の国際ロータリーのテーマは『手を貸そう』と発表されました。地区改革に同感いただいております若林GEが充分お力を発揮できますようお手助けをする重要な月でもあります。私も、よりよき地区のため誠意を持ってお手助けをいたす所存です。

本年度の皆様の、慈愛の種播きが次年度に手を貸すことにより、より大きな実となることでしょう。最後の月に更なるご尽力を切望いたします。

ガバナーからのお知らせ

地区大会の御礼

今年度地区大会が皆様のご協力により無事終了いたしました。

① 今回は参加者の参加意識昂揚のため、クラブを一つ一つ紹介をいたしました。しかも会長さんにバナーを持参頂き、舞台にあがっていただきました。会長さんに御礼申し上げます。

② 本年度導入されましたガバナー補佐制度をアピールするため、補佐の皆様にもいろいろなお役目を引き受けて頂きました。有難う御座いました。

③ 地区事業につきましても皆様に少しでもご理解を頂けるよう、各委員会にお願いをしてパネル展示をさせて頂きました。

④ ポリオの撲滅に協力するため募金箱を設置し、総額69,556円の募金が集まりました。その同額と運営費を節約した200万円を足し、日本事務局募金口座に送金いたしました。ご協力有難う御座いました。

⑤ ご家族の参加を促すため、今回初めて家族の登録料を無料にいたしました。家族の集いが盛況に実施でき、吹田江坂ＲＣさん有難う御座いました。

⑥ 会長代理晩餐会につきましても１度の案内のみで、特に勧誘を行いませんでした。しかし、379人のご参加を頂き盛会となりました。登録頂きました地区内の皆様に御礼申し上げ、またお世話を頂きました吹田西ＲＣさんに感謝いたします。

⑦ 部門別懇談会は吹田ＲＣに企画等全てをお任せいたしましたが、板橋ＲＩ理事から地区大会の新しいワークショップで素晴らしいとお褒めのお言葉を頂きました。吹田ＲＣさんご苦労様でした。千里メイプルＲＣさん、千里ＲＣの皆様、裏方としてお世話様でした。

私どもは地区大会が会員に喜んで参加いただけるよう、いろいろ知恵を出し合い実施させて頂きました。地区内の皆様でもっと素晴らしいアイディアがありましたらお申し出下さい。反省点と共に次回のホスト大阪東ＲＣに引き継ぎたいと思っております。

ポリオ募金について

本年４月末日現在第2660地区の募金額は68クラブのご協力による244,972.10ドルです。未送金クラブはよろしくお願いいたします。

尚、地区から100,000ドルを別途送金いたしました。

2002～2003年度　IM第７組報告

ホストクラブ　大阪南西ロータリークラブ
実行委員長　**長濱　　晃**

開催日時：2003年３月29日(土)　14:00～17:20
開催場所：南海サウスタワーホテル８Ｆ「浪華の間」
出 席 者：井上暎夫Ｇ、斎藤満Ｇ補佐
参加ＲＣ：大阪南・大阪西南・大阪心斎橋・大阪難波・大阪うつぼ・大阪なにわ・大阪船場・
　　大阪本町・大阪御堂筋・大阪フレンド・大阪南西
出席者数：210名

まず、開会式にて井上Ｇより挨拶があり、本年度はゼネラルリーダー方式を取りやめ、新しい時代に相応しいＩＭにした趣旨が説明されました。

ビチャイ・ラタクルＲＩ会長は、『慈愛の種を播きましょう』というテーマを掲げ、「ロータリーの奉仕は、この慈愛の心が、私たちを時間やお金の犠牲を厭わず、より多くの事を成し、より多くのものを与えようと奮い立たせてくれます。まさに慈愛こそ、ロータリーの仕事を最善のものにする原動力です。」と言われています。

そこで、私たちも「どこに慈愛の種をまこうか」考えてみようと、『壺阪観音霊験記』で知られる壺阪寺の常盤勝範住職に、盲老人ホーム「慈母園」の事業を通じての悟りを“慈悲の種を蒔く”というテーマで講演していただきました。

「目の不自由なお年寄りに接する時に、自分の目が見えることに対し、当然と思っている時は、お年寄りの苦しみは解りません。目が見えることに対し、感謝の気持ちを常に持たなければ、お年寄りの苦しみに手を差し伸べることは出来ません。自分が目が見えることに対する感謝の気持ちを持つようになれば、目の不自由なお年寄りから色々なことを教わることがあります。

慈悲の行を発心される時、種を蒔く時、常に自分に感謝しながら行って下さい。決して、自分が強者で、弱者を救うのだという心ではなく、このような慈悲の種を蒔く機会に恵まれた自分に感謝して下さい」という話には、出席者一同、大いに感銘を受けました。

また、ＲＩ会長はロータリーの親睦は「会員同士が相手に対して示す、慈愛の上に成り立つものです」とも言っておられます。

後半の懇親会では、邦楽・洋楽の領域を超えて、音楽を愛するグループK&M邦楽研究会とアンサンブルCOTOの素晴らしい演奏をバックに、出席者はリラックスした雰囲気のもとで、友好の輪を広げ、時の経つのも忘れました。





春のライラ報告

地区青少年活動委員会　委員長　　北山　孝和（大阪中央）

2002～2003年度、春のライラを大阪船場ＲＣのホストで５月３日より５月５日まで、淡輪の大阪府青少年海洋センターにて実施致しました。

今回の「人に優しく　地球に優しく　慈愛の苗木を育てよう」のテーマに沿って参加青少年101名、ロータリアン登録405名、参加ロータリアン110名と近年例の無い位の多人数でRYLA（青少年指導者養成プログラム）を実施出来ましたことは、ひとえに各ロータリアンのご理解が有ればこそと感謝申し上げます。

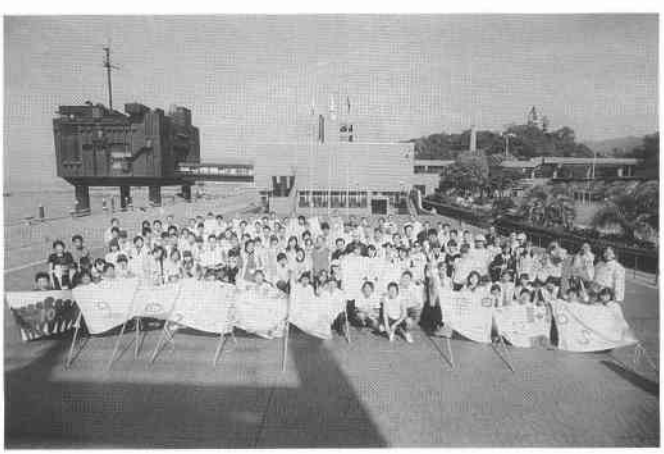
初日の澤田宗久大阪船場ＲＣ会員による基調講演『ロータリー活動について』（南太平洋における歯科医療奉仕活動と青少年育成）では、参加青少年とロータリアンに感動を与える素晴らしいお話と実習の「グループ活動」を行いました。

２日目は記念講演「自然保護大国でなければ21世紀は生き残れない」に続き、実習海洋プログラムでのカッターレース、夕刻には第2640地区との合同バーベキュー、キャンプファイヤーで、総勢300名の青少年とロータリアンが親睦と奉仕について夜遅くまで大いに語り合いました。

３日目最終日にはグループ討論で、テーマについて考え各班が発表を行いました。発表の内容は各班とも非常に内容の濃いもので良く勉強をして貰いました。

次回上級ライラを是非受講したいとの多くの青少年の声を聞き、２年ぶりの春のライラは大成功でした。

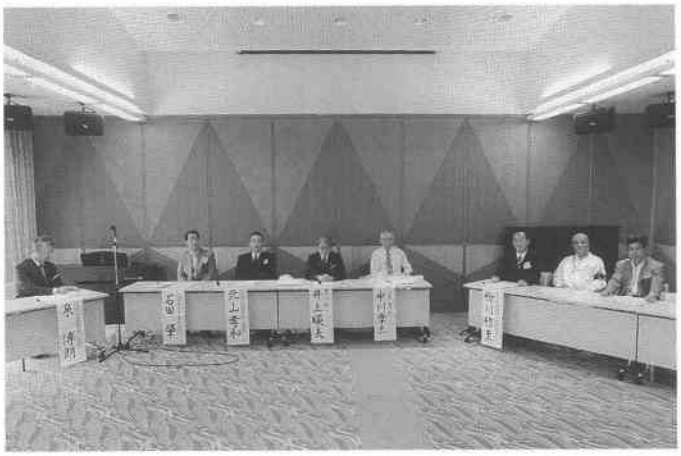
今回のライラホストクラブ大阪船場ＲＣ、上級ライラ修了生、ローターアクター、参加ロータリアンの皆様には誠に有り難うございました。誌面をお借りし感謝申し上げます。





青少年活動委員会クラブ正副委員長会議

地区青少年活動委員会　委員長　　**北山　孝和**（大阪中央）



青少年活動委員会クラブ正副委員長会議を５月３日淡輪の大阪府立青少年海洋センター「海風館」にて開催されました。井上暎夫G、中川章三青少年担当PG、粉川雅至青少年担当地区幹事、石田肇地区ローターアクト委員長、地区委員10名、クラブ正副委員長57名の登録出席を賜り、今年度各クラブ青少年活動内容の発表を行いました。

ゴールデンウィークの初日にも関わらず、春のライラ開催に合わせライラの内容をみて頂くと言うことを主に多数の参加を頂き、誌面をお借りし感謝申し上げます。

会議では次年度以降の参考にしていただくべく青少年活動内容を配布させていただきました。各クラブとも幅が広く、多種にわたりユニーク且つポイントを得た奉仕活動をされていました。今後とも情報を配布していきたいと思います。

最後はRYLA開講式会場へ場所を変え、澤田宗久大阪船場ＲＣ会員の基調講演『バヌアツにおける歯科医療奉仕と青少年育成』では、不登校青少年荒井君の作文を本人が自ら読み、多くの感動を与えました。開講式の裏では荒井君の両親が本人には内緒で聞き、感激にむせび泣いておられました。この様に多くのロータリアン、青少年に感動を与える事は我々ロータリアンにとって奉仕とは何かを考えさせる良い機会に成ったと思います。

今回ライラ開催に合わせクラブ正副委員長会議を開催した事によりRYKAへの関心を深め、新世代を理解し指導育成のため今後も開催していきたいと思います。

第２回クラブ世界社会奉仕委員長会議

地区世界社会奉仕委員会　委員長　　**長澤　利治**（茨木）

開 催 日 時：2003年３月29日（土）　9：30～11：30

開 催 場 所：薬業年金会館601号室

主な出席者：井上暎夫G、柏木尚部門担当PG、若林紀夫GE、宮田宏章GN、
稲邑清也 部門担当地区幹事、中西藤和 地区財団人道的補助金委員長
八木頼夫 地区国際奉仕委員長、笹井敏之 国際大会参加推進チームリーダー、
地区世界社会奉仕委員、現・次年度クラブ国際奉仕委員長・クラブ世界社会奉仕委員長

参 加 者 数：約140名





第２回クラブ世界社会奉仕委員長会議は、今年度国際奉仕またはWCS委員長及び次年度国際奉仕またはWCS委員長予定者に出席を願いました。今年度はクラブ単位、もしくは数クラブ共同での活発な取り組みによって財団補助金の利用クラブも含め、地区内の約20RCを残しクラブでのWCS活動を達成していただけました。

年々、クラブでの取り組みが多くなってきている現状から、今後ますますより良い活動が出来るよう地区としても情報の提供を密にし、次年度にもつなげていっていただきたい旨の報告を行いました。

次年度WCS活動をより活発に展開していただくために、ロータリー財団補助金について中西地区財団人道的補助金委員長より資料を基にした説明を受けました。また、笹井チームリーダーからはブリスベーン国際大会についての案内と参加の依頼についてご報告いただきました。

地区WCS委員会からは地区WCS基金をもとに、カンボジアを中心に調査・拠出した案件についての説明、財団補助金の使用状況と地区WCS基金の会計報告があり、質疑応答を残し閉会となりました。

2003年４月度　会員数・出席報告

クラブ名	7月期初会員数	4月末会員数 全員	4月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大東	67	68	0	2	1	1	4	97.34	82.98
大東中央	28	29	12	2	1	1	4	89.28	79.46
東大阪	72	73	0	3	2	1	4	87.45	72.17
東大阪中央	49	53	0	4	0	4	3	93.71	80.20
東大阪東	78	77	1	2	3	−1	4	92.05	82.95
東大阪みどり	44	40	2	1	5	−4	4	77.50	58.13
東大阪西	51	53	0	2	0	2	4	81.98	66.86
枚方	44	41	0	4	7	−3	4	95.83	75.00
枚方くずは	55	57	0	4	2	2	5	94.26	74.23
茨木	38	36	1	3	5	−2	4	85.14	64.70
茨木東	45	45	4	3	3	0	4	93.89	62.22
茨木西	37	36	7	0	1	−1	4	97.22	82.64
池田	42	40	3	0	2	−2	5	69.10	61.21
池田くれは	43	40	2	0	3	−3	4	92.65	82.35
門真	32	31	1	1	2	−1	4	93.10	80.18
交野	35	37	1	3	1	2	4	92.56	83.79
箕面	38	38	1	4	4	0	4	85.10	71.03
箕面中央	38	36	0	0	2	−2	3	84.26	72.22
守口	79	78	5	1	2	−1	4	89.10	79.91
守口イブニング	34	32	5	0	2	−2	4	75.78	67.97
寝屋川	49	49	3	5	5	0	4	91.67	81.67
寝屋川東	25	26	0	3	2	1	4	95.00	77.00
大阪	272	281	0	27	18	9	4	79.37	57.04
大阪阿倍野	29	28	4	0	1	−1	4	87.66	72.86
大阪ちゃやまち	40	36	0	1	5	−4	3	88.89	73.15
大阪中央	62	64	1	5	3	2	4	96.83	78.60
大阪堂島	45	43	1	0	2	−2	4	83.00	80.00
大阪フレンド	20	20	9	2	2	0	4	94.74	89.48
大阪阪南	59	58	1	2	3	−1	4	90.76	73.91
大阪東	137	133	0	5	9	−4	4	95.38	68.41
大阪東淀	46	45	6	2	3	−1	4	85.81	83.11
大阪平野	34	33	4	1	2	−1	4	100.00	76.67
大阪本町	43	38	0	1	6	−5	4	86.11	71.53
大阪イブニング	25	26	4	2	1	1	4	80.77	71.15
大阪城	16	15	0	0	1	−1	4	83.34	68.34
大阪城南	72	74	0	3	1	2	4	94.44	82.41
大阪城東	62	57	3	3	8	−5	4	74.52	70.83
大阪柏原	45	45	5	1	1	0	4	90.83	84.39
大阪北	162	167	0	12	7	5	4	78.63	57.53
大阪北梅田	47	45	2	0	2	−2	4	88.33	72.78
大阪御堂筋	38	36	0	1	3	−2	4	89.07	75.00
大阪南	164	158	0	4	10	−6	4	86.50	68.57
大阪中之島	41	36	0	1	6	−5	4	81.14	71.06
大阪難波	66	64	0	3	5	−2	3	91.44	71.87

クラブ名	7月期初会員数	4月末会員数 全員	4月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大阪なにわ	51	49	1	1	3	−2	4	100.00	84.40
大阪南西	50	46	8	2	6	−4	4	86.25	78.75
大阪西	93	92	0	6	7	−1	3	95.02	80.10
大阪大手前	57	59	0	5	3	2	4	87.24	74.86
大阪大淀	56	59	0	5	2	3	4	72.12	65.38
大阪リバーサイド	35	35	2	4	4	0	4	89.52	70.16
大阪咲洲	25	24	2	1	2	−1	4	92.75	65.87
大阪西北	63	62	0	1	2	−1	4	95.70	69.93
大阪西南	100	100	11	2	2	0	4	96.83	74.50
大阪船場	53	53	0	3	3	0	4	92.00	80.00
大阪心斎橋	60	57	0	3	6	−3	4	93.75	76.32
大阪城北	66	65	1	2	3	−1	4	88.75	79.00
大阪そねざき	64	61	40	1	4	−3	4	88.42	71.29
大阪住之江	33	33	0	2	2	0	4	96.96	82.38
大阪住吉	55	54	7	1	2	−1	4	87.37	63.43
大阪天満橋	86	85	0	1	2	−1	4	90.32	74.19
大阪天王寺	31	31	0	0	0	0	4	94.83	84.49
大阪東南	50	50	0	0	0	0	4	79.00	68.50
大阪鶴見	46	45	0	1	2	−1	4	82.86	72.15
大阪梅田	54	56	0	3	1	2	4	90.47	83.94
大阪梅田東	43	44	0	4	3	1	4	90.33	78.97
大阪うつぼ	45	49	2	5	1	4	4	95.14	85.42
大阪淀川	45	44	2	1	2	−1	4	96.59	72.72
大阪ユニバーサルシティー	20	23	3	6	3	3	4	82.72	65.43
千里	56	51	0	1	6	−5	4	93.63	75.00
千里メイプル	29	27	1	1	3	−2	4	84.00	78.00
摂津	41	43	0	3	1	2	4	95.14	80.56
四条畷	22	18	0	1	5	−4	5	91.11	62.22
新大阪	40	39	1	1	2	−1	4	92.03	80.13
吹田	76	72	4	1	5	−4	4	99.14	88.36
吹田江坂	44	49	2	5	0	5	4	96.81	86.17
吹田西	57	57	0	4	4	0	4	100.00	82.71
高槻	55	56	2	4	3	1	4	89.59	72.21
高槻東	45	46	0	3	2	1	4	98.50	90.60
高槻西	36	35	0	0	1	−1	4	96.43	80.71
豊中	48	47	1	0	1	−1	4	94.74	79.61
豊中南	41	41	1	3	3	0	4	90.53	83.78
豊中大阪国際空港	28	29	0	2	1	1	4	88.46	76.92
豊中千里	38	37	3	0	1	−1	4	86.30	75.00
八尾	81	84	0	5	2	3	5	95.62	81.58
八尾中央	34	32	2	1	3	−2	4	83.62	81.03
八尾東	46	43	4	1	4	−3	4	84.60	81.80

クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
86	4646	4599	188	219	266	−47		89.6	75.5

文　庫　通　信　（188号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、１万９千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆　先輩ロータリアンの主張から（2）　☆

◎「ポール・ハリス　ロータリーへの道」　チェスリー R.ペリー
　ロータリーの友：1968・２月　４ｐ

◎「会長独白」　佐竹郁夫　1978　８ｐ

◎「短いロータリーの話」　大阪RC　1972　14ｐ

◎「ロータリーにおける小さな教訓」　チャールス G.テネント　若松徳衛訳
　［1979］　４ｐ

◎「ポール・ハリスの口授」　中西 進　1985　２ｐ

◎「新人のためのロータリー情報」　佐々木統一郎　７ｐ

◎「道と術」　佐々木統一郎　３ｐ

◎「多種多様の中の調和と個人の確立」　佐々木統一郎　1971　11ｐ

◎「ロータリー発祥の背景」　佐々木統一郎　1975　19ｐ

◎「献身的ロータリアン群像」　松本兼二郎　ロータリーの友：1979・１月　８ｐ

◎「“発見”の歴史を回顧する　ロータリー創立80周年にあたって」
　ジョー・ニュージェント　ロータリーの友：1985・２月　５ｐ

［申込先：ロータリー文庫（コピー）］

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園２-６-３ abc会館７階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2003)

尾上　克雅	箕　　面RC	
西島　英信	摂　　津RC	
林　　幸二	大阪阪南RC	
日野上輝夫	大阪阪南RC	
池田　義彦	大阪城南RC	
飯原　啓吾	新　大　阪RC	
川内　忠脩	新　大　阪RC	
谷口　光夫	新　大　阪RC	
渡辺　生児	新　大　阪RC	

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2003)

三埜　　好	(1回目)	大阪イブニングRC
宮口　好一	(1回目)	大阪南西RC
岩本　和久	(1回目)	大阪住吉RC
上　　敏郎	(1回目)	大阪城南RC
野口　秀夫	(1回目)	大阪梅田RC
坂本　幸哉	(1回目)	大阪梅田RC
※服部　良治	(2回目)	高　　槻RC

※印＝2回目以上

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2003)

佐々木成人	大阪城東RC		3/20
寺西　孝年	吹　　田RC		3/28
吉田　　充	吹　　田RC		3/28
安託外美雄	門　　真RC		4/11
下田　良雄	門　　真RC		4/11
長岡　良富	門　　真RC		4/11
前川　好弘	豊中千里RC		4/11
五十嵐　敢	大　阪　南RC		4/25
玉村　　光	大　阪　南RC		4/25
田中　秀和	大　阪　南RC		4/25
辻　　信次	新　大　阪RC		4/25
森田　雅美	新　大　阪RC		4/25
※松本　圭史	(2回目)	大　阪RC	3/14
※井上　紀人	(1回目)	大阪住吉RC	3/14
※富士谷　清	(1回目)	大阪城東RC	3/20
※木内　健二	(1回目)	大阪城東RC	3/20
※中嶋　進治	(1回目)	大阪城東RC	3/20
※桜井　　明	(1回目)	大阪難波RC	3/20
※黒川　友二	(1回目)	大阪難波RC	3/20
※和中　　裕	(5回目)	大　阪　北RC	3/20
※武市　智寿	(2回目)	大阪鶴見RC	3/28
※佐伯　崇邦	(1回目)	大阪なにわRC	4/4
※中村　浩一	(1回目)	大阪鶴見RC	4/11
※内田　　廣	(3回目)	大阪鶴見RC	4/11
※松浦　寛法	(2回目)	高　槻　東RC	4/11
※光本　賀一	(1回目)	高　槻　東RC	4/11
※瀧井　　理	(2回目)	高　槻　東RC	4/11
※田中　春次	(1回目)	高　槻　東RC	4/11
※三好　　宏	(2回目)	大阪平野RC	4/25
※杉本　浩一	(2回目)	大阪平野RC	4/25
※山本　兼右	(1回目)	大阪本町RC	4/25
※木下　貞三	(2回目)	大　阪　南RC	4/25
※中北　　清	(1回目)	大　阪　南RC	4/25

ベネファクター

加納　眞治	東大阪東RC	3/14
松本　　孝	大　阪　西RC	4/11

※印＝マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

敬　　弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

山口　　衛 君



豊中－大阪国際空港RC
平成15年4月18日逝去
(享年71歳)

1931年（昭和6年）5月27日生
1999年（平成11年）5月7日入会
2000－2001年　環境資源副委員長
2002－2003年　福祉副委員長

事務局・例会場移転のお知らせ

枚方くずはロータリークラブ

《事務局》

6月24日(火)より

〒573-0027

枚方市大垣内町2－12－27

北大阪商工会議所3F

TEL：072－843－8208

FAX：072－843－5070

《例会場》

7月2日(水)より

〒573-0027

枚方市大垣内町3－1－20

ひらかた仙亭

TEL：072－846－3333

例会場・ビジターフィー変更のお知らせ

大阪本町ロータリークラブ

6月10日(火)より

《例会場》

〒542-0086

大阪市中央区西心斎橋1－3－3

ホテル日航大阪4F　白鳥の間

TEL：06－6244－1111

《ビジターフィー》

4,800円

入会金変更のお知らせ

大阪フレンドロータリークラブ

5月より、入会金が100,000円になりました。

ロータリーレートの変更（6月より）

1ドル　116円

編集後記

○　地区大会が無事に終了しました。大会初日のガバナー補佐座談会では、会員の減少やIMの出席率の低さ等が問題点として指摘されていましたが、座長の戸田PGのクラブでは、どうして会員が減少せず増加しているのかについて納得のいく説明を聞き納得しました。

○　大会2日目の記念イベントのひとつ「東儀秀樹コンサート」を聞いて、音楽の素晴らしさと人気の秘密を認識させられました。家族、知人と一緒に楽しんだ今年の試みが成功裡に終了したことを素直に喜びたいと思います。

○　今年も本会議が終了すると同時に退出する会員が目立ちましたが、ロータリアンだからこそ与えられた見聞の機会を自ら捨てており、こうしたロータリーの悪習を改めることからロータリーの改革を始める必要があると紙面を借りて強く主張します。

○　地区大会の詳細は「ガバナー月信」特集号でお知らせ致します。従来の地区大会記録に代わるもので、会員全員に配布致します。

（奥谷）

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	串間　美紀

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL 06－6264－2660
FAX 06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　８月12日～15日
年末年始　12月27日～１月３日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。





国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

最終号

2003 No.13

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう

2002~2003RIテーマ



2002~2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井上暎夫

目　　次

任務を終えて、感謝のご挨拶 …… 井 上 暎 夫 …… 1
任務を振り返り …… 2
ガバナー補佐　～１年を振り返って～ …… 4
2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区　地区資金決算書 …… 8
ポリオ撲滅募金キャンペーンの報告 …… 13
地区大会を顧みて …… 15
2002～2003年度　各クラブ別年間平均出席率 …… 20
2003年５月度　会員数・出席報告 …… 21
2003年６月度　会員数・出席報告 …… 22
米山ファンドフェロー、米山功労者、ポール・ハリス・フェロー …… 23

今月の表紙

睡　蓮

７月　睡　蓮

多年生水草で世界中の熱帯、温帯地方に広く自生する。夜になると花を閉じるので睡蓮と云う。花言葉は純潔。学名はニンフェアと云って水辺の女神を意味する。

睡蓮の花の布石のゆるがざる　　木　内　彰　志
睡蓮のしばらく人を絶ちて紅し　　深　見　けん二
睡蓮を画く見られつつ　紅く画く　　今　井　千鶴子
（角川書店　花の大歳時記より）

写真提供　千里ＲＣ　坂口 健 会員

任務を終えて、感謝のご挨拶

国際ロータリー第2660地区　2002～2003年度ガバナー　井上　暎夫



2003年６月30日をもちまして、ガバナーとしての任務を無事終える事が出来ました。私の任務の一つとして、毎月皆様にこのマンスリーレターをお送り致しました。ビチャイ・ラタクルRI会長のメッセージ、テーマを踏まえ、この年度皆様に取り組んで頂きたい事を、私の考えを交えてお伝えして参りました。幸いにも、RI会長の原点に立ち返ること、ロータリーの奉仕の根底に職業奉仕がありこのことは時代遅れではないこと、ロータリー活動の基本はクラブにあること、クラブの活性化が会員増強につながることなど共感できることが多く自分の言葉で語れました。

会員数の減少という現状を認識し、従来踏襲では活動も財政も立ち行かなくなるのではとの危機感をもち、地区組織のスリム化と財政改革に手を染めました。しかし、慣例を変えることのむずかしさもありました。委員会数の削減、委員の減少、事務局移転、地区資金の分割管理、などなど地区内の多くの会長さんの賛同を頂きましたことが大きな力となりました。この１年で取り敢えず形を作らせて頂きました。これが地区の素晴らしいシステムとなるにはまだまだ手が加えられ、魂が盛られなければなりません。この点うれしいことに、次なる若林ガバナーがこの継承を表明されました。私以上の能力を発揮されよりよい地区のためご尽力いただけるものと確信致しております。引き続きましてのご理解をお願い致します。

今年度地区内のクラブをまわりまして最も印象に残りましたことは、会員数の減少および会員の高齢化による衰退です。若い会員の獲得が叫ばれます。でも、私は基本的にはロータリークラブが会員になりたいと望まれるクラブに戻らなければならないのではと感じました。会員になって下さいと声をかける前に、現在のクラブがそれ等の人たちに魅力あるものでなければ、何時までも会員であり続けて頂けないからです。ロータリーの理念に賛同し、会員の質に憧れ、友情を羨み、それぞれに動機は異なってもロータリーのピンをつけたいと願う職業人を増やす努力を会員たる私どもが地道に、しかし確実にするしかないのではと感じました。

次年度大阪で国際大会が開催されます。その次はロータリー100年祭です。地区にとり、ロータリーにとり大変重要な時期に先駆けてガバナーの大役を仰せつかり、自らガバナーになれると思ってもみない、ましてや願ってもいない私が、曲がりなりにも任務を終える事が出来ましたことは、偏に地区内会長、幹事さんを始めとする地区内会員皆様のご協力の賜物と衷心より感謝申し上げます。

ただ皆様に胸を張って言えることはこの１年ガバナー職を最優先に私の全てを捧げて奉仕させて頂きました。この姿勢に賛同頂きました、先輩パスト・ガバナー、ガバナー補佐、地区委員長および委員の皆様には、地区運営に心からの声援とご尽力を頂きましたことを御礼申し上げます。

最後になりましたが千里クラブの皆様の変わらぬ友情と地区幹事の皆様、そして矢橋代表幹事さん有難う御座いました。

地区内の皆様に心よりの感謝を申し上げ、退任のご挨拶と致します。

任務を振り返り

国際協議会



アナハイム・ヒルトンホテルに殆ど缶詰状態での研修でした。RIの財政状態を思えば、世界から一同を集めず各国で実施すればとの印象を持ちました。ただ同期のガバナーとの友情のためには最高の舞台です。

アナハイムでGSEの相手地区である第1050地区のガバナーと会い、成功を誓い合いました。2日目食事の時名刺を交換し、思わずその偶然に顔を見合わせました。

合同例会



例会を合同で開催するようRIが推奨するようになり、今年度地区で始めて実施致しました。

初年度でもありクラブの希望通りに実施致しました。

- 単独　64
- 2クラブ合同　8
- 3クラブ合同　2

周年行事

公式訪問に差し支えない限り、出席させて頂きました。



80周年　大阪
50周年　大阪北　大阪南
35周年　大東
30周年　大阪城東　大阪大淀　八尾東
　　高槻東　千里　茨木RAC
20周年　大阪大手前　八尾中央
10周年　大阪御堂筋　大阪梅田RAC
5周年　千里メイプル　大阪御堂筋RAC
3周年　大阪フレンド

ガバナー杯争奪野球大会



ガバナーを引き受けなければ、見ることもなかった野球大会でした。立派なユニホーム姿や公式審判員を見て本格的？な大会に驚かされました。また甲子園に繋がる大会です。

八尾東チームが全国制覇しましたことは月信に書きました通りです。会員の若返りにより参加チームがもっと増えることが望まれます。

ゾーン研究会・RI国際大会委員会





今年度RI理事に菅生浩三PGが就任されました事で、大阪でゾーン研究会が開催されました。また、大阪で国際大会が開かれるためRIの国際大会委員会も行われました。いずれも今度いつ大阪で開催されるのか分からない会合です。これらの会合のためビチャイ・ラタクルRI会長、ジョナサン・マジアベRI会長エレクト、グレン・キンロス財団管理委員長、ジム・レーシイ財団管理副委員長、フタ事務総長などRI役員が来阪されました。なお、国際大会委員会の委員長は千玄室元RI理事、副委員長は今井鎮雄元RI理事です。素晴らしいロータリアンとお目にかかれる年度となりましたことに感謝しております。

来阪され親しくさせて頂きましたアデ・マジアベ夫人が6月にお亡くなりました。ご冥福をお祈り致します。

I.M.



本年度はゼネラルリーダーを廃止し、新しく誕生致しましたガバナー補佐の協力を頂き、ホストクラブの自由な発想によるI.M.を実施して頂きました。

豊中ー大阪国際空港RC（第1組）・吹田西RC（第2組）・寝屋川東RC（第3組）・八尾中央RC（第4組）・大阪北RC（第5組）・新大阪RC（第6組）・大阪南西RC（第7組）・大阪天王寺RC（第8組）の皆様、ご苦労様でした。

ガバナー補佐　～１年を振り返って～

一年を顧みて

第１組　八田　昌三（豊中南RC）



ガバナー補佐制度導入による初めての体験であり、その立場で担当クラブを訪問することには非常に緊張感を覚えました。手続要覧によると補佐の任務は多岐にわたっているが、初年度のことでもあり、基本的な任務はガバナー公式訪問に際して開かれるクラブ協議会を担当する方針が示されました。しかしメークアップに行くのとは根本的に違います。訪問クラブの下調べが私の第一歩でした。訪問に際し、どのクラブからも丁寧な歓迎を受け協議会も順調に進み、感謝の一言に尽きます。ロータリアン一個人として何よりも貴重な収穫は定期的に開催される幹事会に招かれたこと、IMをゼネラルリーダーに代り担当したことなど、このことによって自らが多くの勉強、体験、そしてロータリーの友人の幅が広められたことです。

訪問の実感として、どのクラブも独自の素晴らしい特色があります。このことを大切にして頂く共に、改善すべきは例会出席率向上です。これはロータリアン個々の義務であり、ロータリーの原点として守っていくことによりクラブの活力や魅力を高め、会員増強に繋がることでしょう。

ガバナー補佐を終えて

第２組　橋本　陽二（茨木RC）



これでやっと開放された感じで一杯です。何しろ補佐の事柄は毎回ガバナーへ報告しなければならない義務を負わされているだけに、私にとっては重苦しい一年間でした。

手さぐりで始めたこの任務に何処までついて行けるか、不安を抱きながらの出発でした。北摂12クラブですので割合共通性もあり、気楽に訪問する事が出来た事は一番の収穫でした。補佐の仕事はガバナーに如何に詳しく各クラブの悩み事を伝達するかが重要な任務だと最後の頃になって判った様な次第です。従って深く掘り下げれば多くの問題提起が可能になり、本来の補佐の任務が果たせるのだという事を痛感しました。私の提言は、会員の増強については未だ開拓されていない職業分野に人材があるのではないかという事です。しかし何と言っても推薦者の多いクラブでは会員があまり減少していない事です。全員が増強委員になって人材を各方面に求める事ではないでしょうか。

この一年、各クラブ関係各位のご協力に感謝する次第です。

ガバナー補佐一期生

第３組　**吉川　稔**（寝屋川RC）



ガバナー補佐を拝命し一年が過ぎました。過ぎてみれば正に「光陰矢の如し」あっという間の出来事でありました。

その間、IM３組各地のロータリーを訪問して大変お世話になり、また勉強もさせて頂きました。そしてロータリーの友情をしみじみ感じる今日この頃でございます。私のロータリー歴31年、その間地区では国際奉仕部門　青少年交換委員長、青少年奉仕部門　青少年活動委員長、職業奉仕部門　職業奉仕委員、そして財団学友委員長等の役を務めさせて頂き、勉強もさせて頂きました。しかし今回経験したガバナー補佐の任務は、ローカルのクラブの組織と向きあっての仕事でございます。それぞれのクラブには今まで積み上げてこられた歴史と伝統が色濃く反映し、特徴付けられながら奉仕の理想を実現する為に努力されてこられた、という事がよく分かりました。私もまた一つ勉強させて頂きました。ありがとうございました。

一年を振り返って

第４組　**表　康之**（東大阪東RC）



2001年11月、第2660地区８名のガバナー補佐の一人として任命され、井上ガバナーの情熱あるご指導のもと2002年７月よりその任務につき、瞬く間の一年でありました。

この一年は、私のロータリー歴22年間で最も緊張して取り組んだ期間でもあり、反面ロータリーに関して多くを学ぶ良き機会を与えていただいたと感謝しています。担当９クラブを訪問して特に感じた点は、創立40年を超え伝統のあるクラブ、20～30年の中堅クラブ、歴史の浅いクラブそれぞれのクラブの独自性を発揮され奉仕活動に取り組む姿勢に感服すると共に、会員数の多寡ではなく少数精鋭で立派に活動されているのも印象的でありました。ここにロータリーの奥深さを感じた次第であります。

また、地区大会第一日目ガバナー補佐座談会、テーマ「変えたいロータリー」に参加し、戸田PGの卓越した話術で私共ガバナー補佐を上手にリードされ、場をまとめて頂いた事も感謝であります。また、ロータリーを真摯に、積極的に考える座談会であったと思います。

最後に地区リーダーシッププラン「ガバナー補佐」制度は初年度で、私共補佐は試行錯誤でこの一年間を務めて参りました。井上直前ガバナー初め地区委員、クラブ会員の皆様のご指導ご協力に感謝申し上げ、新年度のガバナー補佐のご活躍を心からご期待申し上げます。

ガバナー補佐を終えて

第５組　**横山　守雄**（大阪中央RC）



当地区で初めて導入されましたガバナー補佐の第１期生として、井上ガバナーと第５組クラブの皆様方にお仕え出来たことを大変光栄に存じます。ガバナー補佐の果たすべき役割については各補佐の方も、また各クラブ会員も初年度は暗中模索というところではなかったかと思います。その様な中で各クラブ訪問の際に会長・幹事始め多数の会員に暖かくお迎え頂きましたことが最も大きな喜びでございました。

各クラブの現状は様々です。良い点、悪い点、そしてまたクラブ運営も決して一元的でないということがわかりました。RIは多様化して行くロータリー活動と問題解決の対処方法の一環として地区リーダーシッププランの導入を10年ほど前に決め、96年より各地区でガバナー補佐が設置されるようになりましたが、井上ガバナーはその必要性をよく見極められ、同時に地区組織の改革まで踏み込まれましたことに敬意を表したいと存じます。

当地区でガバナー補佐制度がその目的通りに機能するまでには恐らくあと数年はかかるでしょう。今後の実施状況を踏まえて補佐の選考基準、研修方法、職務マニュアル、そしてクラブ訪問の際の受け入れ方法など整備するべき点はまだ多々あるかと思います。86クラブ、５千人近いメンバーを擁する大きな組織体である当地区にとって、各クラブの更なる充実と発展を目指すのであればDLPの推進は今後必要不可欠なものと感じた次第です。

ガバナー補佐の一年

第６組　**豊島　芳治**（大阪東淀RC）



最初、ガバナー補佐就任の要請を受けた時、最も強く反対したのは家内でした。「あなたのような口下手な人がガバナー補佐の大役はとても無理です」という理由です。為になかなか返事が出来ませんでした。ついに第６組は最後の最後になりました。

にも関わらず、決意したのは座右の書『臨済録』の「随処に主となれば、立処皆真なり」の語でした。

初めは不安でしたが、井上ガバナーの温厚な人柄と驕り高ぶらぬ指導のお陰で無事に一年が過ぎました。最初の研修会でビチャイRI会長は仏教国の人ですがクリスチャンで、LOVEは聖書の原典はギリシャ語であると聞き、訪問の時はいつもそのように各クラブの方々に言って来ました。しかし、ロータリーの友２月号で会長は仏教徒であることを知りました。２回目の訪問からは理趣経の「愛清浄句是菩薩位」で説明して、最初の言葉を打ち消してきました。

私の人生で大きな節目の一年でした。これからも荘子の「不将不迎」で過ごして行きます。

ガバナー補佐一年の回顧

第７組　**斉藤　満**（大阪船場RC）



私は当地区2002～2003年度の第７組を担当するガバナー補佐を務めさせて頂きました。多忙ではありましたが、数多くのロータリアンと知り合いになれたこと、また幅広いロータリーの知識を吸収出来たことは大きな収穫でした。

各クラブのクラブ協議会に出席した時には、参加者からの活発な意見を聞く事が出来、大変参考になりました。ロータリーも確実に新しい転換期に入っています。会員数の減少傾向を、高齢化と不況が原因と割り切る事は適当ではありません。長期的な観点から、若い世代の人達が興味と関心をもてるような魅力あるクラブづくりが必要です。

最後になりましたが、井上ガバナー、ガバナー補佐の皆さん、地区役員の方々、それから各クラブの会長、幹事の皆さんにご指導とご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

一年間を振りかえって

第８組　**石田　清和喜**（大阪住吉RC）



私はガバナー補佐として10クラブ（大阪阿倍野、大阪阪南、大阪平野、大阪イブニング、大阪城南、大阪咲洲、大阪住之江、大阪住吉、大阪天王寺、大阪東南）を訪問いたしました。ガバナー補佐のクラブ訪問は初めてでしたが、総じて親しく対応していただきました。クラブの訪問を通じて大変勉強になり、また質問攻めで打たれ強くもなりました。

私はロータリーの多様化時代に備えて、ガバナー補佐の導入がロータリークラブの発展に大きく機能していくものと感じました。また各クラブの会長様、幹事様の想いは「楽しい例会」を基本に、クラブ運営の充実を図ろうとされていることなど、私自身クラブ訪問のおかげで人生哲学の教訓にもなり、さすがロータリークラブには底の深みを感じました。

会長様によっては、質を重視すれば数は後でついてくるとする姿勢とそうでない姿勢もあり、奉仕の理想は掲げているが、情熱とか行動が伴わないとか、親睦と会員増強に積極的で何とか纏まっているが、ロータリーの本質を疎かにされていることとか、いま、ロータリーはすでに多様化されているのを実感いたしました。だからこそガバナー補佐が必要です。

一年を振り返って、私はロータリーの組織は複雑過ぎて、スピード時代に合わせるために、もっと簡素化出来ないものか、またロータリーの運営行事は多すぎて、減少する会員の役割に併せて、もっと重点集約化出来ないものかを感じた次第です。

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区　地区資金決算書

2002年７月１日～2003年６月30日

ガバナー　井上暎夫
地区財務委員長　藤満宣夫
地区会計　金子薫

地区運営資金

【収入の部】

＊単位は全て（円）

科目	予算額	収入	備考
１．地区運営資金　8,000円	38,400,000	37,341,000	
２．ＲＩ助成金	1,800,000	2,731,310	
３．雑収入	3,000,000	5,430,645	預金利息・冊子収入
４．ＧＥ事務所経費引当金戻入	5,000,000	5,000,000	
収入合計	48,200,000	50,502,955	

【支出の部】

科目	予算額	収入	備考
Ａ．負担金			
１．ガバナー会	960,000	925,400	
２．ロータリー文庫	1,440,000	1,388,100	
小計	2,400,000	2,313,500	
Ｂ．会議費			
１．地区チームＬＴＳ	70,000	68,220	
２．会長エレクトＴＳ	800,000	777,755	
３．地区合同委員会	1,000,000	1,171,362	
４．財団セミナー	450,000	354,329	
５．ＤＧＰＧＧＥ会議	1,800,000	1,465,515	
６．Ｇ補佐・地区幹事会	100,000	101,640	
７．ＧＥ国際協議会	830,000	830,000	
８．予備費	200,000	0	
小計	5,250,000	4,768,821	
Ｃ．ガバナー事務所費	22,210,000	20,203,753	
Ｄ．前期ＧＥ事務所経費	5,000,000	4,973,216	
Ｅ．エレクト事務所費	5,000,000	5,000,000	
Ｆ．ガバナー月信費	6,000,000	6,483,413	
Ｇ．ガバナー補佐経費	800,000	418,618	
Ｈ．アドホック・Ｒ研究会	1,000,000	241,181	
Ｉ．総予備費	500,000	0	
支出合計	48,160,000	44,402,502	
年度収支差額	40,000	6,100,453	
前期繰越金	4,512,093	4,512,093	
地区基金会計組入	0	5,354,000	
次期繰越金	4,552,093	5,258,546	

ガバナー事務所経費

科目	金額	支出	備考
１．家賃・光熱費	5,220,000	4,231,510	
２．給料・手当	8,820,000	9,603,830	
３．コンピューター関係	360,000	322,980	
４．ＤＧ交通会合費	900,000	477,010	
５．印刷費	1,800,000	1,613,352	
６．交通通信費	1,800,000	1,591,639	
７．文献費	180,000	44,577	
８．事務用品費	1,080,000	921,850	
９．什器備品費	300,000	165,081	
10．雑費	1,350,000	1,231,924	
11．予備費	400,000	0	
合計	22,210,000	20,203,753	

地区活動資金

【収入の部】　　＊単位は全て（円）

科　　目	予 算 額	収　　入	備　　考
1．地区活動資金　7,500円	36,000,000	35,027,500	
2．雑収入	0	78	
収入合計	36,000,000	35,027,578	

【支出の部】

科　　目	予 算 額	支　　出	備　　考
A．地区委員会活動費			
1．DG指名(委)	135,000	17,960	
2．意義ある業績賞(委)	45,000	630	
3．クラブ奉仕部門			
クラブ奉仕(委)	600,000	53,352	
拡大・増強(委)	270,000	113,756	
情報・広報(委)	1,340,000	741,650	
4．職業奉仕部門			
職業奉仕(委)	180,000	77,767	
5．社会奉仕部門			
社会奉仕(委)	1,200,000	643,005	
6．青少年奉仕部門			
新世代合同委員長会議	50,000	780	
青少年活動(委)	2,400,000	1,854,414	
ローターアクト(委)	4,500,000	4,488,498	
インターアクト(委)	2,400,000	2,052,625	
7．国際奉仕部門			
国際奉仕(委)	150,000	52,515	
世界社会奉仕(委)	440,000	434,218	
青少年交換(委)	300,000	300,000	
8．ロータリー財団部門			
ロータリー財団統括会議	100,000	96,146	
財団情報・増進(委)	50,000	39,934	
財団奨学金・学友(委)	1,850,000	1,850,000	
研究グループ交換(委)	4,900,000	4,738,130	
財団人道的補助金(委)	290,000	228,987	
9．米山奨学部門			
米山奨学(委)	500,000	450,210	
10．予備費	700,000	0	
小　　計	22,400,000	18,234,577	
B．青少年交換ファンド	12,000,000	11,567,500	
C．RI会長DG強調事業費	1,600,000	1,261,402	＊下記参照
支出合計	36,000,000	31,063,479	
年度収支差額	0	3,964,099	
前期繰越金	0	0	
次期繰越金	0	3,964,099	＊下記参照

＊RI会長DG強調事業費として、CLEプロジェクトを申請中。
金額はUS$3,334が予算未執行のため、次期繰越金に同金額を含む。

地区大会資金

【収入の部】

＊単位は全て（円）

科　　目	予 算 額	収　　入	備　　考
1．2001～02地区大会剰余金	5,878,000	5,878,000	
2．地区資金　9,500円	45,600,000	43,953,500	
3．晩餐会登録料	0	6,140,000	
4．雑収入	500,000	2,041,005	
収 入 計	51,978,000	58,012,505	

【支出の部】

科　　目	予 算 額	収　　入	備　　考
1．大会運営費	50,210,000	52,047,814	＊下記参照
2．ＲＩ会長関係費	430,000	408,400	
3．直前ＤＧ記念品	260,000	260,000	
支 出 計	50,900,000	52,716,214	
年度収支差額	1,078,000	5,296,291	
愛知万博協力金特別会計組入	0	4,421,000	
次期繰越金	1,078,000	875,291	

＊ポリオプラス寄付金 2,069,556円を含む。

地区基金会計

【当期組入額】

＊単位は全て（円）

科　　目	予 算 額	収　　入	備　　考
1．地区拠出金	4,800,000	4,646,000	
2．青少年交換ファンドより	2,000,000	2,000,000	
3．地区運営資金より	0	5,354,000	
4．預金利息	0	44	
組 入 計	6,800,000	12,000,044	
次期繰越金	6,800,000	12,000,044	

（地区事業に関わる緊急時対策資金）

特別会計

1．事務局移転会計

【収入の部】

＊単位は全て（円）

科　　目	予 算 額	収　　入	備　　考
1．敷金返還	6,776,700	6,776,700	
2．2000～01地区大会残金	2,000,000	2,000,000	
収 入 計	8,776,700	8,776,700	

【支出の部】

科　　目	予 算 額	収　　入	備　　考
1．原状回復工事	945,000	945,000	
2．廃棄処分引越し費用	500,000	691,110	
3．新事務局　保証金	3,000,000	3,000,000	
4．造作・什器備品費	4,300,000	4,114,931	
5．雑費	31,700	25,295	
支出計	8,776,700	8,776,336	
収支差額	0	364	
地区運営資金　雑収入組入	0	364	
次期繰越金	0	0	

特別会計

2．青少年交換ファンド

委員会：青少年交換委員会
委員長：近藤　眞道
＊単位は全て（円）

【収入の部】

科　　目	摘　　要	予 算 額	収　　入
前年度繰越金	うち緊急時対策特別準備金 2,000,000円	9,000,000	10,037,939
各クラブよりのファンド受入金	2,500円／人×4,800名	12,000,000	11,567,500
派遣学生プログラム参加費	100,000円／人×15名	1,500,000	1,400,000
受入学生研修旅行負担金	30,000円／人×15名	450,000	420,000
行事参加登録料収入		840,000	845,500
会合費ＹＥＯ自己負担額		395,000	360,000
研修旅行自己負担額		1,600,000	1,615,000
雑収入		0	43,725
収入の部　合計		25,785,000	26,289,664

【支出の部】

科　　目	摘　　要	予 算 額	支　　出
受入クラブへのファンド戻し金	800,000円×15名	12,000,000	10,600,000
会議費		270,000	1,032,022
会合費		980,000	
行事参加費		2,300,000	2,730,624
研修旅行費		2,900,000	2,656,086
通信費		200,000	437,379
事務局雑費一部負担		120,000	120,000
ローテックス運営費		500,000	500,000
派遣学生各種費用	制服、ローテックス入会金他	1,500,000	727,020
緊急時対策保険料		390,000	0
精神科ドクター顧問料		120,000	30,000
印刷費		200,000	257,250
雑　費		200,000	251,884
支出の部　合計		21,680,000	19,342,265
地区基金への組入	緊急時対策準備金として	2,000,000	2,000,000
次期繰越金		2,105,000	4,947,399

3．世界社会奉仕基金

委員会：世界社会奉仕委員会
委員長：長澤　利治
＊単位は全て（円）

【収入の部】

科　　目	摘　　要	予 算 額	収　　入
前期繰越金		4,500,000	585,735
クラブ拠出金			4,845,000
特別基金			0
雑収入			258
収入の部　合計		4,500,000	5,430,993

【支出の部】

科　　目	摘　　要	予 算 額	収　　入
支 援 金		4,500,000	2,787,519
雑　　費		0	3,990
支援金払い戻し		0	945,000
支出の部　合計		4,500,000	3,736,509
次期繰越金		0	1,694,484

特別会計

4．米山奨学生活動費

委員会：米山奨学委員会
委員長：中澤　章好

【収入の部】

＊単位は全て（円）

科　　目	摘　　要	予 算 額	収　　入
(財)米山記念奨学会補助	50,000円×49名	2,450,000	2,450,000
レクリエーション参加費		0	417,000
選考試験補助費		0	472,500
預金利息		0	11
収入の部　合計		2,450,000	3,339,511

【支出の部】

科　　目	摘　　要	予 算 額	収　　入
米山活動費	レクリエーション	2,450,000	1,161,977
	選考費		356,161
	歓送会		615,874
	会議費		452,544
	オリエンテーション		627,485
	米山（関西）学友会補助		100,000
	雑　　費		4,200
	(財)米山記念奨学会への返金		21,270
支出の部　合計		2,450,000	3,339,511
次期繰越金		0	0

5．愛知万博協力金

【収入の部】

＊単位は全て（円）

科　　目	摘　　要	予 算 額	収　　入
地区大会資金より	1,000円×4,421名	0	4,421,000
		0	0
収入の部　合計		0	4,421,000
次期繰越金		0	4,421,000

次期繰越金合計表

＊単位は全て（円）

地区運営資金		5,258,546
地区活動資金		3,964,099
地区大会資金		875,291
地区基金会計		12,000,044
特別会計	青少年交換ファンド	4,947,399
	世界社会奉仕基金	1,694,484
	愛知万博協力金	4,421,000
合　　計		33,160,863

監　査　報　告

私は、国際ロータリー第2660地区の2002～2003年度 地区資金、基金および特別会計について監査した結果、正確適正であることを確認します。

2003年８月18日

会計監査　村田圭宏

ポリオ撲滅募金キャンペーンの報告

2002～03年度、皆様にお願いいたしましたポリオ撲滅キャンペーンは、RI目標米貨8,000万ドルに対し、現金および誓約額の合計が米貨8,860万ドルに達した旨、ブリスベーンでの国際大会にてグレンW.キンロス管理委員会委員長より発表されました。皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

なお、世界での募金額は次の通りです。

地区別寄付一覧

＊単位は全て（USドル）

Dist	Members	PolioPlus contributions	PolioPlus DDF	Polio Ius Total include DDF	Polio Plus per Capita
2500	2960	266,920.79	77,888.94	344,809.73	116.49
2510	3490	57,858.67	5,000.00	62,858.67	18.01
2520	1567	13,400.89	26,000.00	39,400.89	25.14
2530	2756	163,141.44	0.00	163,141.44	59.20
2540	1446	97,096.10	0.00	97,096.10	67.15
2550	2259	75,423.70	20,000.00	95,423.70	42.24
2560	2332	91,374.32	21,000.00	112,374.32	48.19
2570	2335	115,814.28	0.00	115,814.28	49.60
2580	3930	211,042.49	46,000.00	257,042.49	65.41
2590	2875	180,038.49	33,000.00	213,038.49	74.10
2600	2698	145,527.31	25,000.00	170,527.31	63.21
2610	3150	189,220.03	49,815.82	239,035.85	75.88
2620	3957	4,096.46	207,000.00	211,096.46	53.35
2630	4330	294,722.32	0.00	294,722.32	68.07
2640	3119	479,074.11	0.00	479,074.11	153.60
2650	5656	343,371.86	180,000.00	523,371.86	92.53
2660	4646	323,815.22	100,000.00	423,815.22	91.22
2670	3490	314,731.51	45,000.00	359,731.51	103.07
2680	3649	330,274.38	30,000.00	360,274.38	98.73
2690	3706	355,169.48	25,000.00	380,169.48	102.58
2700	3514	47,542.32	0.00	47,542.32	13.53
2710	3942	300,601.87	100,000.00	400,601.87	101.62
2720	2910	203,973.34	0.00	203,973.34	70.09
2730	2823	148,775.79	0.00	148,775.79	52.70
2740	2853	57,649.83	60,111.00	117,760.83	41.28
2750	5434	102,182.32	217,000.00	319,182.32	58.74
2760	5736	367,336.79	0.00	367,336.79	64.04
2770	3223	94,664.50	150,000.00	244,664.50	75.91
2780	2838	183,516.39	1,000.00	184,516.39	65.02
2790	3508	84,858.17	10,000.00	94,858.17	27.04
2800	2298	97,884.87	20,000.00	117,884.87	51.30
2810	1556	54,658.86	0.00	54,658.86	35.13
2820	2473	356,656.70	10,000.00	366,656.70	148.26
2830	1392	1,834.57	5,000.00	6,834.57	4.91
2840	2343	94,468.88	0.00	94,468.88	40.32
Total	111,194	6,248,719.05	1,463,815.76	7,712,534.81	69.36

※第2750地区の数字はグアムの＄3,663の寄付を含みません。

クラブ別寄付一覧

＊単位は全て（ＵＳドル）

クラブ名	寄付額	クラブ名	寄付額	クラブ名	寄付額
大東	0	大阪東	12,240	大阪住吉	4,426
大東中央	2,500	大阪東淀	1,885	大阪天満橋	6,020
東大阪	5,455	大阪平野	1,100	大阪天王寺	2,170
東大阪中央	4,344	大阪本町	2,870	大阪東南	4,167
東大阪東	6,583	大阪イブニング	2,531	大阪鶴見	3,771
東大阪みどり	3,667	大阪城	1,328	大阪梅田	4,508
東大阪西	3,640	大阪城南	5,436	大阪梅田東	4,098
枚方	3,667	大阪城東	4,919	大阪うつぼ	4,099
枚方くずは	4,500	大阪柏原	2,625	大阪淀川	3,750
茨木	2,740	大阪北	7,528	大阪ユニバーサルシティー	1,640
茨木東	2,903	大阪北梅田	3,901	千里	4,180
茨木西	3,083	大阪御堂筋	5,220	千里メイプル	1,922
池田	2,425	大阪南	8,890	摂津	3,790
池田くれは	2,905	大阪中之島	3,197	四条畷	1,190
門真	2,705	大阪難波	5,246	新大阪	3,279
交野	2,870	大阪なにわ	5,205	吹田	5,040
箕面	3,167	大阪南西	3,680	吹田江坂	2,800
箕面中央	3,388	大阪西	6,650	吹田西	380
守口	1,667	大阪大手前	4,672	高槻	4,828
守口イブニング	2,688	大阪大淀	38	高槻東	0
寝屋川	0	大阪リバーサイド	3,700	高槻西	0
寝屋川東	118	大阪咲洲	1,920	豊中	4,052
大阪	10,748	大阪西北	2,205	豊中南	3,104
大阪阿倍野	1,960	大阪西南	7,140	豊中－大阪国際空港	2,377
大阪ちゃやまち	1,400	大阪船場	4,368	豊中千里	2,951
大阪中央	5,800	大阪心斎橋	4,833	八尾	7,000
大阪堂島	0	大阪城北	4,550	八尾中央	2,240
大阪フレンド	1,400	大阪そねざき	4,754	八尾東	3,010
大阪阪南	4,130	大阪住之江	2,100		

86クラブ合計	305,974
地区大会　ポリオプラス寄付金	17,841
ＤＤＦ	100,000
合　　計	423,815

地区大会を顧みて

本年度の地区大会の出席状況を報告いたします。地区大会は開催が義務付けられた地区最大の会合です。しかし、毎回参加者が少ないことが問題視されております。地区大会のあり方を考慮し、いろいろな試みを致しましたが、抜本的な改革には至りませんでした。

一つには大会マニュアルが足かせとなっております。この点につきましては朗報があります。１日のみの開催が可能になりました。新しい地区大会を期待いたします。

家族の集いの参加者は、ご覧のようにホストを努めて頂いた吹田江坂RCの出席者が半分以上でした。この努力なくして開催も危ない状況でした。その上、事前登録者の欠席が目立ち、21名登録が４名とか、４名登録が参加者なしとか、空しい思いを察してあげて下さい。

部門別懇談会は各部門の全出席をクラブに要請致しました。代理の方でも結構ですからとお願いし、クラブよりお名前をお知らせ頂きました。しかし、家族の集い同様、当日の無断欠席がご覧のようにありました。嘗てはこのようなことはなかったと古参会員の嘆きも分かる今の現実です。

東儀秀樹氏のエンターテインメントは大変好評を頂き、最後まで残って頂けました。友情交換の場に徹し、聞きたい、見たい、タレントの力を借りて多くの参加を集めるのが、会員に受け入れられる大会かもと考えさせられました。

会員の一体感を作るためと、新しく登場したガバナー補佐の皆様の紹介を兼ねクラブ名を全部読み上げ、会長さんにも登壇頂きました。当日集まりました地区内クラブ全部のバナーはガバナー事務所に掲示させて頂きました。

恒例の会長代理歓迎晩餐会はご案内のみで多くの方に参加頂き、会場を心配するほどでした。参加者の皆様有難う御座いました。全ての会合がこのようであればと願うのがホストの本音です。

吹田市内５クラブの皆様ご苦労様でした。





地区大会　クラブ別参加者数

クラブ名	大会１日目	大会２日目	クラブ名	大会１日目	大会２日目
大東	9	18	大阪難波	2	11
大東中央	7	13	大阪なにわ	7	27
東大阪	3	8	大阪南西	9	21
東大阪中央	11	30	大阪西	12	17
東大阪東	12	25	大阪大手前	8	8
東大阪みどり	7	8	大阪大淀	7	10
東大阪西	6	20	大阪リバーサイド	9	8
枚方	5	16	大阪咲洲	6	8
枚方くずは	10	31	大阪西北	7	5
茨木	10	14	大阪西南	14	9
茨木東	8	9	大阪船場	8	12
茨木西	8	13	大阪心斎橋	7	24
池田	6	10	大阪城北	10	18
池田くれは	3	10	大阪そねざき	7	21
門真	17	20	大阪住之江	8	16
交野	10	8	大阪住吉	10	28
箕面	11	7	大阪天満橋	7	22
箕面中央	7	23	大阪天王寺	10	16
守口	10	26	大阪東南	8	13
守口イブニング	7	11	大阪鶴見	6	20
寝屋川	7	25	大阪梅田	10	12
寝屋川東	6	5	大阪梅田東	8	9
大阪	32	13	大阪うつぼ	6	14
大阪阿倍野	5	13	大阪淀川	6	12
大阪ちゃやまち	6	15	大阪ユニバーサルシティー	13	5
大阪中央	7	12	千里	36	40
大阪堂島	10	12	千里メイプル	10	16
大阪フレンド	9	13	摂津	6	19
大阪阪南	7	10	四条畷	6	8
大阪東	17	29	新大阪	7	15
大阪東淀	8	16	吹田	48	18
大阪平野	8	16	吹田江坂	28	31
大阪本町	7	15	吹田西	32	22
大阪イブニング	4	6	高槻	6	5
大阪城	4	4	高槻東	3	15
大阪城南	11	14	高槻西	6	9
大阪城東	9	17	豊中	10	26
大阪柏原	12	20	豊中南	8	28
大阪北	23	27	豊中ー大阪国際空港	9	20
大阪北梅田	11	15	豊中千里	7	15
大阪御堂筋	8	11	八尾	13	16
大阪南	18	28	八尾中央	8	22
大阪中之島	6	7	八尾東	9	20
			合　　計	859	1374

地区大会１日目　部門別出席状況

クラブ名	会　長	幹　事	職業奉仕	社会奉仕	国際奉仕	ロータリー財団	フレッシュメンバー
大東	○	○	○	○	○	○	○
大東中央	○	○	○	○	○	○	○
東大阪	○	○	×	×	×	×	×
東大阪中央	○	○	○	○	○	○	○
東大阪東	○	○	○	○	○	○	○
東大阪みどり	×	○	○	○	○	○	－
東大阪西	○	○	×	○	○	○	－
枚方	○	○	×	×	○	×	○
枚方くずは	○	○	○	○	○	○	○
茨木	○	○	○	○	○	－	○
茨木東	○	○	○	○	○	○	○
茨木西	○	○	×	○	○	○	×
池田	○	○	○	○	○	×	×
池田くれは	○	○	×	－	－	○	－
門真	○	○	○	○	○	○	○
交野	○	○	×	○	○	○	○
箕面	○	○	○	○	○	○	○
箕面中央	○	○	○	×	○	○	－
守口	○	○	○	○	○	○	○
守口イブニング	○	○	○	×	×	○	○
寝屋川	○	○	○	○	○	○	○
寝屋川東	○	○	×	×	○	○	○
大阪	○	○	－	○	×	○	○
大阪阿倍野	○	○	×	○	×	×	×
大阪ちゃやまち	○	×	○	○	○	×	×
大阪中央	○	○	○	○	○	×	○
大阪堂島	○	○	○	×	○	○	×
大阪フレンド	○	○	○	○	○	×	○
大阪阪南	○	○	○	×	○	○	○
大阪東	○	○	○	×	○	○	○
大阪東淀	○	○	○	×	○	×	○
大阪平野	○	○	○	○	○	○	○
大阪本町	○	○	×	×	×	×	－
大阪イブニング	○	－	－	－	－	×	－
大阪城	○	○	×	×	×	○	×
大阪城南	○	○	○	○	○	○	○
大阪城東	○	○	×	○	○	○	○
大阪柏原	○	○	○	○	○	○	－
大阪北	○	○	○	○	○	○	○
大阪北梅田	○	○	○	×	○	○	○
大阪御堂筋	○	○	×	○	○	－	○
大阪南	○	○	○	○	○	×	○
大阪中之島	○	○	○	○	×	×	－
大阪難波	○	×	○	×	○	×	－
大阪なにわ	○	○	○	○	○	○	○

クラブ名	会　長	幹　事	職業奉仕	社会奉仕	国際奉仕	ロータリー財団	フレッシュメンバー
大阪南西	○	○	×	○	○	×	×
大阪西	○	○	○	○	○	○	○
大阪大手前	○	○	○	○	○	○	○
大阪大淀	○	○	×	○	○	—	○
大阪リバーサイド	○	○	○	○	×	○	×
大阪咲洲	○	○	×	×	○	○	×
大阪西北	○	○	○	×	×	○	○
大阪西南	○	○	○	○	○	○	○
大阪船場	○	○	○	○	○	○	○
大阪心斎橋	○	○	○	○	○	○	○
大阪城北	○	○	○	×	○	○	—
大阪そねざき	○	○	×	×	○	○	×
大阪住之江	○	○	○	×	○	○	×
大阪住吉	○	○	×	○	○	×	×
大阪天満橋	○	○	○	○	×	○	×
大阪天王寺	○	○	○	○	×	○	×
大阪東南	○	○	×	○	×	○	—
大阪鶴見	×	○	○	×	○	×	○
大阪梅田	○	○	○	○	—	○	○
大阪梅田東	○	○	×	○	○	×	○
大阪うつぼ	○	○	×	○	○	○	—
大阪淀川	○	○	○	○	○	×	—
大阪ユニバーサルシティー	○	○	×	○	○	○	○
千里	○	○	×	○	○	×	○
千里メイプル	○	○	×	×	×	○	○
摂津	○	○	○	○	○	×	○
四条畷	○	○	×	×	×	×	—
新大阪	○	○	○	○	○	×	○
吹田	○	○	○	○	○	○	○
吹田江坂	○	○	○	○	○	○	○
吹田西	×	○	○	○	×	○	○
高槻	○	○	○	×	○	×	—
高槻東	○	○	○	○	×	○	—
高槻西	○	○	○	○	×	×	—
豊中	○	○	○	×	×	○	×
豊中南	○	○	○	×	○	○	○
豊中－大阪国際空港	○	○	○	○	○	○	○
豊中千里	○	○	×	○	○	×	—
八尾	○	○	○	○	○	○	○
八尾中央	○	○	○	○	○	○	○
八尾東	○	○	○	×	○	×	—
出席者数	83	83	59	59	65	57	51

○ …… 出席
— …… 欠席（連絡有）・無登録
× …… 欠席（連絡無）

家族のつどい　地区内出席状況

クラブ名	事前登録	うち出席	当日登録	合 計
大東	0	0	0	0
大東中央	0	0	0	0
東大阪	0	0	2	2
東大阪中央	0	0	0	0
東大阪東	0	0	0	0
東大阪みどり	0	0	0	0
東大阪西	1	1	0	1
枚方	4	2	0	2
枚方くずは	0	0	0	0
茨木	1	0	1	1
茨木東	0	0	0	0
茨木西	2	2	0	2
池田	0	0	0	0
池田くれは	0	0	0	0
門真	0	0	6	6
交野	3	0	0	0
箕面	0	0	0	0
箕面中央	0	0	0	0
守口	0	0	0	0
守口イブニング	0	0	0	0
寝屋川	1	0	1	1
寝屋川東	0	0	0	0
大阪	21	4	0	4
大阪阿倍野	7	6	0	6
大阪ちゃやまち	0	0	0	0
大阪中央	0	0	1	1
大阪堂島	1	0	0	0
大阪フレンド	1	1	1	2
大阪阪南	0	0	0	0
大阪東	4	1	1	2
大阪東淀	0	0	0	0
大阪平野	2	1	0	1
大阪本町	0	0	0	0
大阪イブニング	2	0	0	0
大阪城	0	0	0	0
大阪城南	2	2	0	2
大阪城東	0	0	0	0
大阪柏原	0	0	1	1
大阪北	4	0	0	0
大阪北梅田	0	0	0	0
大阪御堂筋	2	2	2	4
大阪南	0	0	0	0
大阪中之島	0	0	0	0
大阪難波	0	0	0	0
大阪なにわ	1	0	0	0
大阪南西	0	0	0	0
大阪西	3	0	1	1
大阪大手前	0	0	0	0
大阪大淀	0	0	0	0
大阪リバーサイド	0	0	0	0
大阪咲洲	0	0	0	0
大阪西北	0	0	1	1
大阪西南	6	3	0	3
大阪船場	1	1	0	1
大阪心斎橋	3	1	1	2
大阪城北	0	0	0	0
大阪そねざき	0	0	0	0
大阪住之江	0	0	2	2
大阪住吉	0	0	1	1
大阪天満橋	3	1	0	1
大阪天王寺	0	0	0	0
大阪東南	0	0	0	0
大阪鶴見	1	1	0	1
大阪梅田	0	0	0	0
大阪梅田東	0	0	2	2
大阪うつぼ	1	0	0	0
大阪淀川	4	3	0	3
大阪ユニバーサルシティー	2	2	0	2
千里	2	1	0	1
千里メイプル	0	0	0	0
摂津	0	0	1	1
四条畷	0	0	0	0
新大阪	0	0	0	0
吹田	3	3	0	3
吹田江坂	99	80	5	85
吹田西	0	0	0	0
高槻	0	0	0	0
高槻東	0	0	0	0
高槻西	2	2	0	2
豊中	1	1	0	1
豊中南	1	0	0	0
豊中ー大阪国際空港	0	0	0	0
豊中千里	0	0	0	0
八尾	4	0	0	0
八尾中央	0	0	0	0
八尾東	4	0	0	0
計	199	121	30	151

2002～2003年度　各クラブ別年間平均出席率

大東	98.12	大阪東	93.46	大阪住吉	85.58
大東中央	86.77	大阪東淀	89.87	大阪天満橋	85.77
東大阪	87.10	大阪平野	99.87	大阪天王寺	92.69
東大阪中央	88.81	大阪本町	86.24	大阪東南	81.89
東大阪東	88.14	大阪イブニング	82.22	大阪鶴見	86.60
東大阪みどり	80.03	大阪城	83.73	大阪梅田	91.89
東大阪西	83.76	大阪城南	97.85	大阪梅田東	89.34
枚方	94.48	大阪城東	80.66	大阪うつぼ	93.14
枚方くずは	94.22	大阪柏原	91.82	大阪淀川	97.53
茨木	87.35	大阪北	80.80	大阪ユニバーサルシティー	79.18
茨木東	94.23	大阪北梅田	84.61	千里	92.61
茨木西	96.22	大阪御堂筋	90.88	千里メイプル	84.87
池田	72.53	大阪南	83.94	摂津	96.75
池田くれは	88.66	大阪中之島	84.11	四条畷	87.30
門真	90.83	大阪難波	90.90	新大阪	90.16
交野	84.76	大阪なにわ	100.00	吹田	98.02
箕面	87.31	大阪南西	84.64	吹田江坂	92.81
箕面中央	82.80	大阪西	92.54	吹田西	100.00
守口	90.68	大阪大手前	87.29	高槻	94.37
守口イブニング	79.24	大阪大淀	72.11	高槻東	97.80
寝屋川	93.93	大阪リバーサイド	87.48	高槻西	94.16
寝屋川東	93.11	大阪咲洲	85.75	豊中	95.15
大阪	77.50	大阪西北	93.88	豊中南	90.72
大阪阿倍野	88.77	大阪西南	98.16	豊中大阪国際空港	86.65
大阪ちゃやまち	89.81	大阪船場	94.67	豊中千里	85.46
大阪中央	97.46	大阪心斎橋	95.56	八尾	97.81
大阪堂島	82.17	大阪城北	86.97	八尾中央	82.33
大阪フレンド	88.30	大阪そねざき	88.01	八尾東	88.45
大阪阪南	91.17	大阪住之江	98.23	**平均出席率**	89.34

2003年5月度　会員数・出席報告

クラブ名	7月期初会員数	5月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大東	67	68	0	2	1	1	4	99.47	86.84
大東中央	28	29	12	2	1	1	4	87.49	74.10
東大阪	72	73	0	4	3	1	4	83.83	67.36
東大阪中央	49	53	0	4	0	4	3	88.68	64.15
東大阪東	78	77	1	2	3	−1	4	87.88	77.27
東大阪みどり	44	40	2	1	5	−4	4	75.00	59.38
東大阪西	51	53	0	2	0	2	3	86.82	72.09
枚方	44	42	0	5	7	−2	3	94.59	76.58
枚方くずは	55	57	0	4	2	2	3	93.66	78.99
茨木	38	36	1	3	5	−2	4	88.64	71.60
茨木東	45	45	4	3	3	0	4	95.00	68.89
茨木西	37	36	7	0	1	−1	4	95.50	77.80
池田	42	40	3	0	2	−2	4	68.94	65.15
池田くれは	43	40	2	0	3	−3	3	94.95	81.82
門真	32	31	1	1	2	−1	3	91.56	80.46
交野	35	37	1	3	1	2	4	86.49	75.00
箕面	38	38	1	4	4	0	4	87.50	79.46
箕面中央	38	36	0	0	2	−2	3	77.78	62.96
守口	79	78	5	1	2	−1	4	89.74	78.20
守口イブニング	34	30	5	0	4	−4	4	83.70	72.09
寝屋川	49	48	3	5	6	−1	4	91.11	77.22
寝屋川東	25	26	0	3	2	1	4	89.00	78.00
大阪	272	282	0	29	19	10	4	78.70	55.72
大阪阿倍野	29	28	4	0	1	−1	4	81.82	63.64
大阪ちゃやまち	40	35	0	1	6	−5	3	80.81	66.67
大阪中央	62	64	1	6	4	2	4	97.62	72.61
大阪堂島	45	42	1	0	3	−3	3	82.17	79.71
大阪フレンド	20	18	8	2	4	−2	4	81.58	73.68
大阪阪南	59	58	1	2	3	−1	4	92.39	77.72
大阪東	137	132	0	5	10	−5	4	94.33	62.50
大阪東淀	46	45	6	2	3	−1	3	85.58	75.67
大阪平野	34	34	5	2	2	0	4	100.00	83.87
大阪本町	43	38	0	1	6	−5	3	87.96	75.00
大阪イブニング	25	26	4	2	1	1	5	83.08	66.92
大阪城	16	15	0	0	1	−1	3	97.78	76.11
大阪城南	72	73	0	3	2	1	4	96.30	80.37
大阪城東	62	56	3	3	9	−6	5	75.41	68.07
大阪柏原	45	45	5	1	1	0	4	92.61	85.22
大阪北	162	167	0	12	7	5	4	78.79	53.14
大阪北梅田	47	45	2	0	2	−2	3	87.41	76.30
大阪御堂筋	38	36	0	1	3	−2	4	90.63	69.53
大阪南	164	159	0	5	10	−5	4	85.12	67.50
大阪中之島	41	36	0	1	6	−5	4	82.81	62.49
大阪難波	66	64	0	3	5	−2	4	92.09	67.97

クラブ名	7月期初会員数	5月末会員数 全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大阪なにわ	51	49	1	1	3	−2	4	100.00	87.24
大阪南西	50	44	8	2	8	−6	3	85.83	76.67
大阪西	93	92	0	6	7	−1	3	90.05	74.62
大阪大手前	57	60	0	6	3	3	4	84.89	71.35
大阪大淀	56	60	0	6	2	4	4	70.59	65.69
大阪リバーサイド	35	35	2	4	4	0	4	91.13	75.00
大阪咲洲	25	24	2	1	2	−1	4	85.42	57.29
大阪西北	63	60	0	1	4	−3	4	93.33	76.53
大阪西南	100	100	11	2	2	0	4	96.83	75.00
大阪船場	53	53	0	3	3	0	3	93.00	80.00
大阪心斎橋	60	57	0	3	6	−3	4	95.21	73.25
大阪城北	66	64	1	2	4	−2	4	90.35	80.42
大阪そねざき	64	61	40	1	4	−3	4	84.84	69.26
大阪住之江	33	33	0	2	2	0	3	96.96	84.00
大阪住吉	55	53	7	1	3	−2	3	85.76	69.79
大阪天満橋	86	85	0	1	2	−1	4	83.25	70.16
大阪天王寺	31	31	0	0	0	0	4	96.55	81.90
大阪東南	50	50	0	0	0	0	4	79.00	70.00
大阪鶴見	46	45	0	1	2	−1	4	95.00	82.72
大阪梅田	54	56	0	3	1	2	3	96.00	82.00
大阪梅田東	43	44	0	4	3	1	4	94.31	80.09
大阪うつぼ	45	49	2	5	1	4	4	94.34	80.34
大阪淀川	45	44	2	1	2	−1	4	99.43	73.29
大阪ユニバーサルシティー	20	23	3	6	3	3	4	90.00	70.00
千里	56	51	0	1	6	−5	4	95.10	69.12
千里メイプル	29	27	1	1	3	−2	4	83.00	73.00
摂津	41	43	0	3	1	2	4	98.61	75.69
四条畷	22	18	0	1	5	−4	3	90.74	61.11
新大阪	40	40	1	2	2	0	4	92.59	74.44
吹田	76	70	4	1	7	−6	4	98.28	85.78
吹田江坂	44	49	2	5	0	5	3	94.33	79.43
吹田西	57	57	0	4	4	0	3	100.00	78.26
高槻	55	56	2	4	3	1	4	89.32	77.65
高槻東	45	46	0	3	2	1	4	99.27	84.50
高槻西	36	35	0	0	1	−1	4	95.00	83.57
豊中	48	47	1	0	1	−1	3	92.99	85.09
豊中南	41	41	1	3	3	0	5	90.26	77.83
豊中大阪国際空港	28	29	0	2	1	1	4	88.46	76.92
豊中千里	38	37	3	0	1	−1	4	86.30	63.70
八尾	81	84	0	5	2	3	4	97.46	78.27
八尾中央	34	32	2	1	3	−2	3	75.55	74.44
八尾東	46	43	4	1	4	−3	4	84.60	81.80

クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
86	4646	4588	188	229	287	−58		89.4	74.1

2003年6月度　会員数・出席報告

クラブ名	7月期初会員数	6月末会員数 全員	6月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大東	67	68	0	2	1	1	4	100.00	95.83
大東中央	28	31	13	4	1	3	4	90.83	78.32
東大阪	72	72	0	4	4	0	4	83.76	70.03
東大阪中央	49	53	0	4	0	4	4	88.68	77.83
東大阪東	78	75	1	3	6	−3	4	86.19	74.34
東大阪みどり	44	38	2	1	7	−6	4	73.13	56.88
東大阪西	51	53	0	2	0	2	5	79.54	61.39
枚方	44	40	0	5	9	−4	4	97.88	79.27
枚方くずは	55	56	0	4	3	1	4	92.46	71.58
茨木	38	33	1	3	8	−5	4	88.64	68.05
茨木東	45	44	4	3	4	−1	4	93.89	67.22
茨木西	37	36	7	0	1	−1	4	97.60	78.90
池田	42	38	2	0	4	−4	4	74.25	65.15
池田くれは	43	38	2	0	5	−5	5	88.77	78.54
門真	32	29	1	1	4	−3	4	84.49	80.17
交野	35	34	1	3	4	−1	4	81.63	78.21
箕面	38	37	1	4	5	−1	4	79.32	73.22
箕面中央	38	36	0	0	2	−2	4	84.03	68.06
守口	79	74	5	1	6	−5	4	88.67	83.19
守口イブニング	34	29	5	0	5	−5	4	76.67	68.33
寝屋川	49	47	3	5	7	−2	4	97.73	85.23
寝屋川東	25	26	0	3	2	1	4	90.00	72.00
大阪	272	265	0	32	39	−7	3	77.36	58.93
大阪阿倍野	29	28	4	0	1	−1	4	89.13	81.52
大阪ちゃやまち	40	30	0	1	11	−10	4	85.16	62.86
大阪中央	62	61	1	6	7	−1	4	98.81	77.90
大阪堂島	45	41	1	0	4	−4	5	84.37	79.20
大阪フレンド	20	17	8	2	5	−3	4	77.94	75.00
大阪阪南	59	57	1	2	4	−2	4	90.21	80.98
大阪東	137	132	0	6	11	−5	4	95.00	68.16
大阪東淀	46	43	6	2	5	−3	5	88.91	85.51
大阪平野	34	34	4	3	3	0	4	100.00	82.56
大阪本町	43	36	0	1	8	−7	4	81.95	73.61
大阪イブニング	25	25	4	2	2	0	4	83.00	70.00
大阪城	16	15	0	0	1	−1	4	83.34	73.34
大阪城南	72	68	0	3	7	−4	4	98.57	84.71
大阪城東	62	51	3	9	20	−11	4	76.75	72.72
大阪柏原	45	44	5	1	2	−1	4	92.63	88.06
大阪北	162	155	0	12	19	−7	4	78.41	61.98
大阪北梅田	47	44	2	0	3	−3	5	87.11	80.44
大阪御堂筋	38	36	0	1	3	−2	4	92.19	76.57
大阪南	164	152	0	5	17	−12	4	83.82	67.23
大阪中之島	41	32	0	2	11	−9	4	86.54	83.58
大阪難波	66	57	0	3	12	−9	4	88.53	68.73

クラブ名	7月期初会員数	6月末会員数 全員	6月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
大阪なにわ	51	48	1	1	4	−3	4	100.00	85.48
大阪南西	50	44	8	2	8	−6	4	86.84	76.97
大阪西	93	89	0	7	11	−4	5	88.80	77.88
大阪大手前	57	58	0	7	6	1	4	91.76	81.42
大阪大淀	56	57	0	6	5	1	4	73.53	67.65
大阪リバーサイド	35	34	2	4	5	−1	4	83.88	69.36
大阪咲洲	25	23	1	1	3	−2	4	89.36	70.16
大阪西北	63	57	0	1	7	−6	4	92.91	77.54
大阪西南	100	94	10	2	8	−6	4	96.77	72.50
大阪船場	53	52	0	4	5	−1	4	93.00	82.00
大阪心斎橋	60	52	0	3	11	−8	4	91.49	71.05
大阪城北	66	65	1	3	4	−1	4	92.62	86.10
大阪そねざき	64	58	37	1	7	−6	4	85.66	70.90
大阪住之江	33	31	0	2	4	−2	5	96.96	84.86
大阪住吉	55	47	7	1	9	−8	4	85.85	59.43
大阪天満橋	86	85	0	4	5	−1	3	84.17	79.76
大阪天王寺	31	31	0	0	0	0	4	92.24	84.49
大阪東南	50	48	0	0	2	−2	4	79.00	69.50
大阪鶴見	46	44	0	1	3	−2	4	87.86	77.86
大阪梅田	54	57	0	4	1	3	4	92.00	82.50
大阪梅田東	43	39	0	4	8	−4	4	81.12	72.04
大阪うつぼ	45	48	2	5	2	3	4	91.67	77.78
大阪淀川	45	41	2	1	5	−4	4	95.45	64.77
大阪ユニバーサルシティー	20	22	3	6	4	2	4	80.00	66.25
千里	56	50	0	1	7	−6	3	96.13	74.51
千里メイプル	29	25	1	1	5	−4	4	80.00	72.00
摂津	41	42	0	3	2	1	4	96.52	79.17
四条畷	22	18	0	1	5	−4	4	91.67	66.67
新大阪	40	37	1	2	5	−3	4	89.86	73.28
吹田	76	69	4	1	8	−7	4	98.66	89.41
吹田江坂	44	48	2	5	1	4	4	90.43	76.60
吹田西	57	55	0	4	6	−2	4	100.00	86.11
高槻	55	56	2	4	3	1	4	98.55	88.87
高槻東	45	45	0	3	3	0	4	100.00	84.42
高槻西	36	33	0	0	3	−3	4	95.00	85.00
豊中	48	46	1	0	2	−2	4	96.06	88.16
豊中南	41	39	1	3	5	−2	4	91.87	79.05
豊中大阪国際空港	28	29	0	2	1	1	4	88.46	78.88
豊中千里	38	37	3	0	1	−1	4	78.20	69.40
八尾	81	83	0	6	4	2	4	97.81	82.68
八尾中央	34	32	2	1	3	−2	3	87.35	83.79
八尾東	46	41	4	1	6	−5	4	96.30	89.00

クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	平均出席率	平均出席率
86	4646	4419	182	253	480	−227		88.9	76.1

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2003)

遠山　雅昭	箕　　面ＲＣ
播磨　政明	大阪中央ＲＣ
西口　宗宏	大阪中央ＲＣ
三野　久光	大阪平野ＲＣ
北　　恭一	大阪城南ＲＣ
濵谷　惠介	大阪城東ＲＣ
中嶋　進治	大阪城東ＲＣ
佐々木成人	大阪城東ＲＣ
橋本　稔子	大阪北梅田ＲＣ
山田　繁治	大阪なにわＲＣ
山本　一雄	大阪南西ＲＣ
長谷川靖彦	千里メイプルＲＣ

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2003)

勝山　　巖（１回目）	東大阪東ＲＣ
南川淳之祐（１回目）	箕　　面ＲＣ
益田　照夫（１回目）	大阪中央ＲＣ
竹村　　明（１回目）	大阪中央ＲＣ
小西　幸雄（１回目）	大　阪　東ＲＣ
※島田喜代司（３回目）	大阪平野ＲＣ
細田喜代司（１回目）	大阪北梅田ＲＣ
伊藤　長範（１回目）	大阪北梅田ＲＣ
熊本　武史（１回目）	大阪北梅田ＲＣ
水野　哲次（１回目）	大阪北梅田ＲＣ
田辺　嘉之（１回目）	大阪北梅田ＲＣ
※出口　敏朗（２回目）	大阪北梅田ＲＣ
※森　　正博（２回目）	大阪なにわＲＣ
大嶋　　栄（１回目）	大阪南西ＲＣ
城内　悦代（１回目）	大阪南西ＲＣ
高山　修治（１回目）	大阪南西ＲＣ
大戸　道彦（１回目）	大阪住吉ＲＣ
越野　保夫（１回目）	大阪住吉ＲＣ
佐藤　道雄（１回目）	大阪住吉ＲＣ
※岡田　義昭（12回目）	大阪淀川ＲＣ
西本　明文（１回目）	千里メイプルＲＣ
※今堀　　幸（２回目）	高　　槻ＲＣ
岡　　卓爾（１回目）	豊中千里ＲＣ

※印＝２回目以上

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2003)

樋口　栄二	大東中央ＲＣ	5/30
川西津音夫	大東中央ＲＣ	5/30
山口　　集	大　　阪ＲＣ	5/23
眞木　恒行	大　　阪ＲＣ	5/23
秋山　喜久	大　　阪ＲＣ	5/23
田中　壽秋	大阪なにわＲＣ	5/9
黒川　彰夫	千里メイプルＲＣ	5/9
中西　庸夫	枚方くずはＲＣ	6/25
吉川　真嗣	箕　　面ＲＣ	6/25
古谷　裕子	大阪中央ＲＣ	6/13
伴　　一郎	大阪中央ＲＣ	6/13
播磨　政明	大阪中央ＲＣ	6/13
井上　嗣仁	大阪中央ＲＣ	6/13
山本　鐘雄	大阪北梅田ＲＣ	6/18
原田太七郎	大　阪　西ＲＣ	6/6
高尾　　修	千里メイプルＲＣ	6/18
長谷川靖彦	千里メイプルＲＣ	6/18
藤井　　宗	高　槻　西ＲＣ	6/6
舛井　英二	高　　槻ＲＣ	6/6
勝　　健一	高　　槻ＲＣ	6/6
次家　信紘	豊　　中ＲＣ	6/25
山西　洋一	豊　　中ＲＣ	6/25
五條　房己	豊中千里ＲＣ	6/6
※石川　通洋（1回目）	大　　阪ＲＣ	5/23
※田中　太郎（2回目）	大　　阪ＲＣ	5/30
※島田喜代司（5回目）	大阪平野ＲＣ	5/15
※野中　一彦（4回目）	大阪平野ＲＣ	5/9
※松波　明宏（1回目）	大阪城東ＲＣ	5/30

※下地	常博（1回目）	大阪城東ＲＣ	5/30
※殿浦	嘉郎（1回目）	大阪城東ＲＣ	5/30
※田村	和之（2回目）	大阪大手前ＲＣ	5/16
※原野	圭司（1回目）	大阪住吉ＲＣ	5/9
※溝口	正孝（1回目）	池田くれはＲＣ	6/18
※松本	道廣（1回目）	交野ＲＣ	6/18
※南川淳之祐	（1回目）	箕面ＲＣ	6/25
※瀧瀬	尚峻（4回目）	箕面ＲＣ	6/25
※川端	崇且（2回目）	箕面ＲＣ	6/25
※岸本卯一郎	（1回目）	箕面中央ＲＣ	6/13
※笹木	秀雄（3回目）	大阪中央ＲＣ	6/13
※川﨑	壽（1回目）	大阪中央ＲＣ	6/13
※鳥居	鋭徳（2回目）	大阪中央ＲＣ	6/13
※松本	雅郎（2回目）	大阪ちゃやまちＲＣ	6/10
※飯村	佳夫（1回目）	大阪ちゃやまちＲＣ	6/10
※竹山	明宏（1回目）	大阪北梅田ＲＣ	6/18
※高石	英二（1回目）	大阪北梅田ＲＣ	6/18
※松本	秀樹（1回目）	大阪北梅田ＲＣ	6/18
※中條	雅嗣（1回目）	大阪北梅田ＲＣ	6/18
※秀平	吉朗（1回目）	大阪北梅田ＲＣ	6/18
※岡本	健治（6回目）	大阪東南ＲＣ	6/13
※杉村	利史（1回目）	大阪梅田ＲＣ	6/20
※坂本	孝司（1回目）	大阪城南ＲＣ	6/6
※時枝	博司（3回目）	大阪なにわＲＣ	6/10
※小池	廣子（1回目）	大阪南西ＲＣ	6/6
※野々原喜久夫	（1回目）	大阪南西ＲＣ	6/6
※佐々木定彦	（2回目）	大阪南西ＲＣ	6/6
※水谷	功（1回目）	千里メイプルＲＣ	6/18
※大山	武司（1回目）	吹田ＲＣ	2001/12/26
※井上	義信（2回目）	吹田ＲＣ	2002/12/20
※越野	憲昭（1回目）	高槻ＲＣ	6/25
※坂本	英一（2回目）	豊中南ＲＣ	6/27
※武田	矩夫（1回目）	豊中南ＲＣ	6/27

ベネファクター

白藤	清一	高槻東ＲＣ 6/6
寺岡	龍彦	大阪北梅田ＲＣ 6/18
石渡	善一	東大阪みどりＲＣ 6/20
野口	秀夫	大阪梅田ＲＣ 6/20
光吉	聖	吹田ＲＣ 6/27

※印＝マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

編集後記

○ 2002～03年度の最終のガバナー月信（13号）をお届け致します。一年間ご執筆を戴きました方々に厚くお礼申しあげます。また、発行にあたり、ご協力ご尽力賜りました関係各位に深く感謝致します。

尚、不行き届きの点が多々ございましたが、ロータリー精神でご寛容戴きましたことを、有り難く存じあげます。

○ この一年間、ガバナーの書簡に目を通させて戴き、ロータリーに関する知識を深めることができましたことを喜んでおります。滅多にない月信編集担当の仕事の成果を、今年度はクラブ幹事の仕事に活かす所存です。本当に、ご協力有り難うございました。

（奥谷）

2002～2003年度　国際ロータリー第2660地区
ガバナー事務所ご案内

○事務所スタッフ

ガバナー	井上　暎夫
地区代表幹事	矢橋　弘嗣
地区副代表幹事	岩知道寿夫
地区幹事	小谷　澄信
事務局員	小林久美枝
	内村美保子
	串間　美紀

○所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町１－５－11
トヤマビル東館６階
TEL 06－6264－2660
FAX 06－6264－2661

○ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

○E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp

○執務時間

月～金曜 10:00～17:00

○休　日

土曜、日曜、祝祭日
夏季　　８月12日～15日
年末年始　12月27日～１月３日

○ガバナー事務所に会議室を併設いたしました。最多36名まで。詳細はガバナー事務所まで事前にお問合せ下さい。



慈愛の種を播きましょう

国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp

地区大会特集号

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

慈愛の種を播きましょう



2002～2003年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
井上暎夫

国際ロータリー第2660地区

2002～2003年度 地区大会特集



2003年5月9日(金)10日(土)
大阪国際会議場

ホスト
千里ロータリークラブ

コホスト 吹田ロータリークラブ
吹田西ロータリークラブ
吹田江坂ロータリークラブ
千里メイプルロータリークラブ



目　次

大会第1日プログラム …… 1
RI会長メッセージ　ビチャイ・ラタクル氏 …… 2
開会挨拶 …… 4
ガバナー挨拶 …… 5
RI会長代理挨拶 …… 6
ガバナー補佐座談会 …… 8
閉会挨拶 …… 15
部門別懇談会 …… 16
大会第2日プログラム …… 23
ガバナー挨拶・地区現況報告 …… 24
RI会長代理挨拶・RI現況報告 …… 28
国際大会報告・委員会報告 …… 32
大会決議案上程・決議案 …… 34
ガバナーエレクト・ガバナーノミニー挨拶 …… 36
次年度地区大会ホストクラブ会長挨拶 …… 37
祝辞 …… 38
記念シンポジウム …… 39
閉会挨拶 …… 47
フォト・スケッチ …… 48
来賓 …… 53
新世代合同会議メンバー …… 54
表彰 …… 55
大会役員・大会委員会・大会実行委員会 …… 58
物故会員 …… 59
収支報告 …… 60
編集後記

大会第1日プログラム

平成15年5月9日(金)

大阪国際会議場5Fメインホール

◆開会式◆

13:00 登録受付

13:30 開　会　司　会　井村卓治
アシスタント　石田敦子
(毎日放送)

開会点鐘　ガバナー　井上暎夫

国家斉唱

ロータリーソング「我等の生業」斉唱
ソングリーダー　坂口治男
ピアノ伴奏　土井真弓

開会挨拶　大会委員長　近藤雅臣

来賓紹介　ガバナー　井上暎夫

ガバナー挨拶　ガバナー　井上暎夫

RI会長代理挨拶
RI会長代理　千　玄室

◆ガバナー補佐座談会◆

14:00 テーマ「変えたいロータリー」
座　長　パストガバナー　戸田　孝
アシスタント　前川瑠里
ガバナー補佐　八田昌三
橋本陽二
表　康之
横山守雄
豊島芳治
斎藤　満
石田清和喜

閉会挨拶　大会副委員長　藤井克彦

閉会点鐘　ガバナー　井上暎夫

15:30 休　憩

大阪国際会議場10F会議室

◆部門別懇談会◆

16:00 テーマ
「変えてはならないロータリー」

基本スケジュール

1）紹介と実施要領説明

2）地区委員会の報告等

3）グループワーク
「明日へのメッセージ・100字
変えてはならないロータリー」

4）発表会
会長部門
幹事部門
職業奉仕部門
社会奉仕部門
国際奉仕部門
ロータリー財団部門
フレッシュメンバー部門

17:30 閉　会

リーガロイヤルホテル「ロイヤルホール」

◆家族のつどい◆

15:30 登録受付

16:00 開　会

オペラ歌手
栢本　淑子によるコンサート
「歌の国イタリアの名歌と
日本の懐かしい歌」

17:15 閉　会

リーガロイヤルホテル「光琳の間」

◆RI会長代理歓迎晩餐会◆

17:45 登録受付

18:15 入　場

18:30 開　宴

エンタテイメント第1部
女声合唱団 Primavera コーラス
(ミュージカルより)

エンタテイメント第2部
女声合唱団 Primavera コーラス（唱歌より）

エンタテイメント第3部
大阪スクールオブミュージックビッグバンド

20:30 閉　宴





Dear Rotary Friends and Guests attending the District 2660 Conference,

RI会長

Bhichai Rattakul

Charoye and I send our warmest greetings to each and every one of you attending this 2002-2003 District Conference. We wish to express our great appreciation for the dedication and hard work of Govenor Teruo Inoue who, along with the conference committee, have put together a comprehensive programe of Rotary information,fun and fellowship. We hope that you will take this opportunity to make new freinds, renew friendship with previous acquaintances, and above all broaden your Rotary horizons with an increased understanding of true Rotary service.

As there are over 500 district conferences taking place around the world, you will please understand that it is humanly impossible for Charoye and me to visit all of the conferences taking place this year, although we would very much love to. I have, therefore, invited an outstanding Rotarian to represent me at your conference. Kindly welcome Past RI Director Genshitsu Sen as our representative. I know you will enjoy his company and his inspiring messages during the conference. I have asked Genshitsu to share with you my special concerns as we together **Sow the Seeds of Love** in our club, vocation, community and our world.

With kindest regards and best wishes,

Your sincerely,

B Rattakul

Bhichai Rattakul
President, 2002-03

第2660地区　地区大会にご出席の親愛なるロータリアンそしてゲストの皆様

2002－2003年度地区大会にご出席の皆様へ、妻であるチャロエとともに心からのご挨拶を申し上げます。大会委員とともにこの地区大会におけるロータリーの情報提供や楽しいイベント、親睦などの広範囲なプログラムを取りまとめられた井上暎夫ガバナーのご尽力とご努力に対し、深く感謝の意を表します。この機会に新しい友人を作り、また旧知との友好を再確認していただき、さらには本来のロータリーの奉仕についての理解を深め、ロータリーの輪を広めていただきたいと思います。

世界中で500以上の地区大会が行われており、チャロエも私も本年行われるすべての地区大会に是非出席したいのですが、誠に残念ながら不可能であるとご理解いただけることと存じます。従いまして、貴地区大会には、私の代理たるロータリアンに出席願うことと致しました。我々を代表してパストRI理事である千玄室氏をお迎えください。千氏の来訪と彼の啓発的なメッセージが、大会を大いに盛り上げることと存じます。我々がクラブ、職場、地域社会そして世界でともに**慈愛の種を播きましょう**という私の特別の思いを皆様と共有するよう千玄室氏に託します。

RI会長
ビチャイ・ラタクル

Bhichai Rattakul氏　プロフィール

ビチャイ・ラタクル氏は、バンコクのラムカムーヘン大学ならびにカリフォルニア州のケンジントン大学で政治学の名誉博士号を取得しました。

1969年よりタイ議会の議員として、外務大臣、副首相、下院の議員および委員長を歴任しています。ラタクル氏は、国際協力タイ親善代表です。

ラタクル氏は、ボーイスカウトタイ連盟の名誉副会長でもあり、対汚職委員会、麻薬取締委員会、全国監査委員会、および第13回アジア・オリンピック組織委員会の委員長を務めました。

そして、これまでにタイの国王から最高位の栄誉、日本の天皇、フィリピン、韓国、オーストリア、およびニカラグアの大統領から数々の勲章を受賞しています。

1958年にトンブリ・ロータリー・クラブの創立会員になって以来、地区ガバナー、国際協議会討論リーダー、財団管理委員、国際ロータリーの執行委員会委員長を務めてきました。またロータリー財団の功労表彰と特別功労賞を受賞しています。



2004年国際大会に向け、実りある地区大会に

大会委員長

近藤　雅臣

五月晴れの下、第2660地区の地区大会を迎えることができました。皆さんご参加ありがとうございます。

当地区大会におきましては、ビチャイ・ラタクルRI会長のお代理としまして、千玄室RI元理事にご出席を頂いております。お忙しいところを本当にありがとうございました。また同時にRIの理事の板橋先生、菅生先生お2人のご出席を賜りました。心から感謝申し上げたいと思います。

今年度、ビチャイ・ラタクル会長は「慈愛の種を播きましょう」というスローガンを掲げておられます。皆さんご承知のように、種というのはある程度の環境があれば、放っておいても芽を出すことはできます。芽を出す力は、種の中に蓄えているわけです。

しかし、その後、花が咲き、実を実らすための栄養分というのは、当初は全く持っていないわけです。従って、いくら種を蒔いても、発芽はするけれどもその後は、放っておいたら成長できないのです。

世界中いろいろな所に種を播き、発芽したとしても、花咲き、実を実らす努力をしない限り、何もならないということを私たちロータリアンは自覚すべきであり、ラタクル会長もその事をおっしゃっているのではないでしょうか。

慈愛の種だけではありません。育てて行くという努力を私たちは、しっかりと心に決めていかなくてはならないと思っております。今年度の地区大会のテーマとして、井上ガバナーはいろいろと考えられた末、ロータリーの基本に戻ろう、そして続けていっていいこと、やめなければならないことをしっかり分けて、本来のロータリーの真髄をこの地区大会を機に改めて考えなおし、実行していこうと考えられました。私ども委員会も、その趣旨に沿うようなプログラムを組んでおります。

さて、千玄室大宗匠にご出席頂いておりますけれども、私はこのご出席は、単なる会長代理としてだけではないと感じています。といいますのは、千元理事は、RI2004年国際大会の委員長としてご尽力を頂いております。そしてその2004年の国際大会は、私ども第2660地区の大阪を含めて、4地区で共同運営していくという大きな事業として控えております。

千元理事は、来るべき国際大会の委員長として、私たちを励まして下さるために、ご出席頂いたと考えている次第です。また、それに対して私たちも応えて行かなくてはならないと決意を新たにしている次第です。

そういう意味で、今年は地区大会が秋にもう1度ございます。今回の地区大会をまず次年度の国際大会への糸口にして、次期の若林エレクトの地区大会で盛り上げ、そして素晴らしい力を持って国際大会に臨んで行くという、この繋がりを何とか大切にしたいと思っている次第です。

この2日間、私どもの地区大会が素晴らしく、実りの多いものであるように、いやむしろ、私たち全員で実りあるものに作り上げて行きたいと思っておりますので、どうか協力をして頂き、素晴らしい地区大会ができたという満足感を得られるようなものにして行きたいと思います。

新世代に引き継ぐための改革とは



ガバナー

井上　暎夫

開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し述べさせて頂きます。

本年、私が敬愛するビチャイ・ラタクルRI会長の代理といたしまして、千玄室様をお迎えし、本日地区大会を開催できましたことを、心より感謝申し上げます。

先ほど大会委員長のご挨拶の中にありましたように、千氏はかつてRIの理事、財団のトラスティをお務めになられ、また来年の国際大会の大会委員長をお務めでございます。この機会に親しくご指導を賜りまして、開催地という名誉を担いましたこの第2660地区大会を成功させ、会員一同の心を1つにいたしまして、来年に繋げたいと切に願っております。

また私がガバナーをお引き受けすることにより、わずか5年目にして再びこの地区大会のホストを頂きました、わが千里ロータリークラブの皆様方、また同じように再びコホストを務めて頂きます吹田西、吹田江坂の各ロータリークラブ、そして新たにコホストをお願いいたしました吹田、千里メイプルの各ロータリークラブの皆様方、本当にご苦労様です。心より感謝を申し上げる次第でございます。

ロータリーは2005年に100周年を迎えます。「時代と共に、ロータリーは改革されなければならない。そうでなければ、ロータリーは長続きしない」、これは創始者ポール・ハリスの示唆された言葉です。しかし、ロータリーと呼べないような変革は許されるでしょうか。ロータリーが、他の団体に埋没されて良いでしょうか。

100周年というこの大きな区切りに際し、この地区大会のテーマを「新世代に引き継ぐ奉仕の理想」といたしました。さらに“変えたいロータリー”と“変えてはならないロータリー”を今1度検証して、私たちは次世代の皆さん方に引き継ぎの準備をしなければなりません。今日はこのことを考える1日となればと願っております。

地区大会テーマ

「新世代に引き継ぐ奉仕の理想」

ロータリーの綱領（object of Rotary）の公式訳文には、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し･･･と書かれています。『ロータリーの目的は有益な企業の根底にサービスの理想を培うに至る』とされた塚本ＰＧの訳が分かりやすいと思います。

日本ではserviceを奉仕と訳しましたが、日本にロータリーを持ち込まれた米山梅吉氏はこれを訳さずサービスといっておられます。ロータリーでは奉仕をボランティアやチャリティーと同意語とはとらえておりません。

菅生ＲＩ理事は、自己及び自己の職業や社会活動を通じて、他人の為に提供して行くという基本的な責務を自覚して、その努力をするという考え方がサービスの理念（ideal）とされました。

戸田ＰＧは「他人の事を思いやり、他人のお役に立つ行いをしようとする心」と書かれました。ロータリー創立100年を迎えるに際し、私たちは今、新世代にこの『奉仕の理想』を引き継ぐ準備を始めようではありませんか。



未来に対しロータリアンの夢を実現させるスタートに

RI会長代理

千　玄室

皆さまこんにちは。今日のこの大会をご主催になります井上暎夫ガバナー、大会の実行委員長の近藤雅臣パストガバナー、そしてホストクラブの岩崎会長、本当に今日は皆様方のお力でこうした立派な大会が開催されようとしています。まことに心から嬉しく存じております。おめでとうございます。

大変お忙しい中にも、こうしてわざわざ板橋敏雄理事ご夫妻、また当地区から選出されました菅生浩三理事ご夫妻はじめ、ガバナーの皆様方ご夫妻、そしてまたパストガバナーのご夫妻の皆様、米山記念奨学会の島津久厚理事長はじめ、私のエイドをして頂きます吉川謹司パストガバナーご夫妻、それぞれ皆様方が一生懸命お努めを頂き、またお揃いでご出席を頂いておりますことを、大変心強く存ずる次第です。皆様方の誠意あるお心に対して、敬服を致します。

地区大会には、いろいろな意味が含まれております。ご承知のようにその地区内外のロータリアンが一堂に集まり、共に手を携えてロータリーの現在のあり方、また未来の姿について語り合う、そして、できる限り自分の善意ある心をお互いに交換し合う。それにより、素晴らしい友情の輪が広がると共に、また善意ある奉仕の心が大きく高揚されるということです。この大会に参加して頂くということ自体が、大変意味深いことであるということを、皆様ご承知だと思いますが、もう1度ご確認を頂きたいと思うのです。

ポール・ハリスが申しました。「ロータリーを通じて善意ある姿を学んでこそ、それが自分にとって大きな心の変化になる」と。私はこれを素晴らしい言葉だと思っております。心の中の変化、すなわちロータリーに入る前の自分と、ロータリアンになってからの自分というものの違いが、数多くの例会、あるいはいろいろな催しに参加されることによって、だんだんと洗練され、また、ロータリーに対する志というものも変化していくわけです。

先ほどの近藤委員長からの本当に誠意あるお話、ご挨拶、また井上ガバナーのご挨拶にもありましたように、世界のロータリアンが集う大会が、いよいよ日本では27年ぶりに開催されます。来年2004年5月22日の前夜祭を皮切りに、26日までこの大阪を中心とした関西圏で開催されることになりました。

ビチャイ・ラタクル会長は、本来ならばこの地区大会に自らご出席になり、「慈愛の種を播きましょう」の願いのもと、1粒の種が世界に向けて、素晴らしい実りを見せるようにという気持でご挨拶をされるべきところです。しかし、何分にも世界各国のいろいろな情勢、またご自身がなさらなければならないロータリーに対する開発プロジェクト、そういった処理の為に、エバンストンを離れることができません。また、本年度の世界大会、オーストラリアのブリスベンで開催されます大会もいよいよ間近に迫ってまいりました。

私は会長から「ぜひこの地区大会に出席して、出席者の皆様方に、そして今日、明日はいろいろなお仕事のご都合で出席できない方々に対して、ご出席になった方々からロータリーの意義、そして2004年の世界大会に対する大きなご協力を頂くようにお願いをしてきなさい」という、ご指示を頂きましたので、この地区大会に会長代理としてうかがうことができました。

しかも私は、2004年の世界大会の大会委員長という要職、重職を頂いております。その準備も多難でありますけれども、こうして今日、明日とお務めさせていただくことができますことを、大変誇りに思い、また有難き機会を頂戴したと思っております。

田中作次理事エレクトもご夫妻でお見えになっていますが、この田中理事が出現されます時は、ちょうど国際ロータリーが100年という素晴らしい時期を迎える2005年でございます。この2005年に向かって、国際ロータリーは新しい出発をしようという意気込みで、今いろいろなプロジェクトを組んでおります。その前年度の2004年に、大阪で世界大会を開催するということは、未来に対するロータリアンの夢を何とか実現させるためのスタートでなければならないと思うのであります。

2日間ではありますが、いろいろなことを充分意見討議をして頂き、近藤大会委員長、そして井上ガバナー、また幸い板橋、菅生両理事、並びに田中理事エレクトがいらっしゃいますから、どうぞ忌憚なく皆さま方、いろいろな事をお話頂きたいと思います。そして皆さま方がRCに持ち帰り、我々日本のロータリアン1人ひとりの気持がこういうものであるということを、届けて頂くような大会でありますように、心からお祈り申し上げます。

千 玄室氏 プロフィール

最終学歴
1946年 9月 同志社大学法学部卒業
1952年12月 ハワイ大学修学

学　位
1991年11月 中国南開大学哲学博士（国務院）

職　業
・千利休居士15代茶道裏千家今日庵家元（前）
・社団法人　茶道裏千家淡交会名誉会長
・ハワイ大学歴史学部教授
・京都市国際交流協会理事長
・平安建都1200年記念協会会長
・京都商工会議所顧問
・天津商科大学裏千家短期大学学長
・京都市生涯学習総合センター所長
・日本国際連合協会会長並びに京都本部長
・ペルー共和国名誉領事

表　彰
1989年　文化功労者国家顕彰
1993年　NHK放送文化賞
1994年　勲二等旭日重光章受章
1997年　文化勲章受章
1998年　フランス共和国レジオン・ドヌール勲章オフィシェ受章
1998年　京都市名誉市民顕彰

国際ロータリー歴（茶道）
1954年　京都南ロータリークラブ創立会員
1965年　京都ロータリークラブへ移籍
1972～1973年　京都ロータリークラブ会長
1975～1976年　国際ロータリー第2650地区ガバナー
1988～1990年　国際ロータリー理事
1992～1994年　国際ロータリー会長インフォメーションカウンセラー
1994～1996年　国際ロータリーアジア地域大会執行委員
1998～2002年　ロータリー財団管理委員
2002～2004年　2004年国際大会RI委員会委員長
2002～2004年　ポリオ撲滅募金キャンペーン委員会委員並びに日本委員長
2003年～　国際ロータリー日本財団会長
1976年以降　国際ロータリー会長代理（20数回）
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ロータリー財団特別功労者
ベネファクター
米山功労者

生年月日
1923年（大正12年） 4月19日

変えたい



ガバナー補佐座談会出席者

座長　パストガバナー　戸田　孝
アシスタント　前川瑠里
（吹田ローターアクトクラブ）

ガバナー補佐
IM 第1組　八田昌三
（豊中南ロータリークラブ）
第2組　橋本陽二
（茨木ロータリークラブ）
第4組　表　康之
（東大阪東ロータリークラブ）
第5組　横山守雄
（大阪中央ロータリークラブ）
第6組　豊島芳治
（大阪東淀ロータリークラブ）
第7組　斎藤　満
（大阪船場ロータリークラブ）
第8組　石田清和喜
（大阪住吉ロータリークラブ）

※IM第3組寝屋川ロータリークラブ、吉川稔様は褒章受章のため上京されご欠席です。



パストガバナー・戸田孝氏（八尾RC）が座長を務めた

戸田　国際ロータリーのリーダーシッププランに基づき、本年度、当地区にガバナー補佐が誕生いたしました。ガバナー補佐の皆さんと共に、「変えたいロータリー」というテーマのもと、座談会を開催したいと思います。まずガバナー補佐をされた感想、自分が感じたこと、経験などからお話頂きたいと思います。

八田　ガバナー補佐というのは、クラブの会長とガバナー間の連絡役と思っていたのですが、ガバナーが今までやっておられたクラブ協議会を担当しろと言われまして、非常に戸惑いました。自分の知っている範囲で何とか汗をかきながらやったと、こういう心境です。

ガバナー公式訪問のクラブ協議会をやるだけでは意味がないと思いまして、私はまず、担当クラブの新年度の方針をお聞きしたいと思い、初年度の第1アッセンブリーに全部出席しようということでやらせて頂きました

橋本　実は私はこういうことは不得手でして、自分のできる範囲でやらせて頂きました。ガバナー補佐というのは、やればいくらでも仕事がある、やらなければあまり仕事しなくてもいい

ロータリー



という面があります。しかし、これからはやはり適任者を選んで頂いて、ガバナーのためにきめ細かい環境作りをされるのが、クラブの発展のためになるのではないかと痛感した次第です。

表　私も最初、この話を承った時は、ガバナー補佐の制度も、どういう仕事をするのかという役割も全く無知で、白紙の状態で受けさせて頂きました。皆さんと共に勉強していったわけですが、前例がないということは、ある意味では自分の意思で形を作って行ける利点があります。私なりの方策として、各クラブの協議会に出席する前に、クラブの会長さんと幹事さんにお会いし、クラブの内容や活動の実態、悩みや要望等を細かく聞き取り、それを予備知識として出席しました。

＊

戸田　ここでちょっと一言。「笑いが健康な脳を作る、頭を作る」と言います。笑うと頸動脈が膨れて、顔の筋肉が運動して血液が流れ、頭が良くなるそうです。笑いと発想の関連性はすでに医学的に証明されているそうですから、ガバナー補佐のちょっとおもしろい話がありましたら、大いに笑って頂きたい。笑うことで、カバナー補佐を勇気づけて頂きたい、こんなふうに思います。

横山　13クラブを巡回致しまして、各クラブにはいろいろな違った問題が混在しているということが分かりました。大きく2つの問題に集約され、1つは会員増強が難しくて、減少しているクラブが多いという点。2つめは、意義ある奉仕プロジェクトというものが少ないことを感じました。

経済情勢の悪さが、会員増強の難しさや活動の低下ということを招いているとは思います。バブル経済の頃、若い方は「3K」、汚いとか危険であるとかの職場に集まらないと言われていました。今私はロータリーにも、3Kの問題があるのではないかと思います。高コストのK、高齢化のK、ロータリー活動の硬直化のKであると。この問題を解決して行かないと、明日の発展は期待できないのではないかと感じました。

豊島　私はこのガバナー補佐の中で最年長者です。この8組の中で1番最後に決まったのが6組でして、なぜ遅れたかと言いますと、家内が「あんたみたいな話の下手くそな人間が･･･」と大反対をしたからです。私は26歳から八卦の

ロータリアンの原点はまず出席



八田　昌三氏

勉強をしていますので、八卦を立てましたら、大事な節目に当たるということで、引き受けたような次第でございます。

担当の12クラブを回ったのですが、それぞれ個性がありました。大阪城RCでは例会の前にワインが出まして、例会の最中もワインを飲んでいいのです。ほかに城北川へ稚魚を放流しておるとか、尺八クラブがあるとか…。

斎藤　私も各クラブの会長、幹事さんとクラブ協議会の進め方について、あらかじめ相談させて頂きました。その時に、新しい活動計画書と、前年度の活動報告書を資料として頂きました。今日はその中で大阪西南RC活動報告書についてお話させて頂きます。

1昨年、東京の神田で、酔っぱらいがプラットホームから落ちて、韓国人の留学生がそれを助けたために一命を落としたという事件がありました。当時、クラブの会長はその話に非常に感動され、姉妹クラブの北釜山RCに、何らかの形でその学生宅に敬意を表したいと伝えたところ、先方も非常に感心し、その3660地区のガバナーと北釜山RCの会長、その他10数名の方が学生のお家を訪問し、西南RCから差し上げた贈り物を添えて、気持を先方に伝えたということです。そのお話から、ロータリーは実践であるということを痛感した次第です。

＊

戸田　いいお話をありがとうございました。

石田　私もガバナー補佐のご指名に躊躇しましたが、いろいろ勉強させて頂いたこと、会長幹事様をはじめ、多くのロータリアンの方々と知り合いになれたことが貴重な体験になりました。

クラブ訪問では、ホームクラブの例会欠席が多いのが気になりました。また、クラブによってロータリー情報が伝達されていなかったり、クラブ活動計画報告書やクラブ週報の扱い方も様々で、多様化されているのを実感しました。

確か、咲洲クラブの卓話の時間でしたか、ロータリーソングの「日も風も星も」の発声練習をしました。女性会員の音大の先生から「背筋を伸ばして、お腹から発声しなさい」など、ある程度専門的に歌えるまで何回も教えられました。卓話もいろいろございますが、これが今風のロータリーの姿ではないかと感じた次第です。例会が会員のためになり、楽しければ、出席も良くなるのではと、ちょっとした風景をご紹介申し上げました。

＊

戸田　横山さんの言われた3Kについて、私もちょっと他の3Kがあります。65歳を過ぎますと定年の年齢であり、その頃に必要な3Kとして、第1は健康、第2のKは、少々のお金、第3のKは人間関係の関係であります。人間関係というのは、なかなか創りにくいと言われます。私はRCに入って42年目でございますが、齢をとっても人間関係が素晴らしいことを添えさせてください。

八田　私が1番気になったのは、会員の減少が非常に大きいこと、そして、出席の悪さです。この地区でも5年前に比べましたら、出席率の平均が5.4％ほど落ちています。昨年度は90％位だったのが、去年の11月頃には88％になっています。

出席がロータリアンの1番の原点であって、定款の8条にも出席の中の第1節冒頭に、「本クラブの会員は例会に出席するべきものとする」とあります。この点をどうしたらいいのかが、あまりディスカッションされていないように思う。「変えてはならないロータリー」というのは、この定款のそのものを守ることから始

若い人のエネルギーが必要

横山　守雄氏



テルではなく商工会議所です。古い会員さんも新しい会員さんも全てイス、テーブルを自ら設営されている。私の場合は、ホテルでやっていますのでホテルでお任せということですが、そういう点についても非常に感銘した次第でございます。

＊

戸田　お褒め頂きありがとうございます。

横山　高コストの問題ですが、デフレ経済が長年続いている中で、入会金、年会費などはバブル時代以降、あまり下がっていない。各種の寄付金や会合費などを合算しますと、皆さんは年会費の倍ほどのコストをロータリーにつぎ込んでいらっしゃる状況かと思います。

当地区には86クラブございますが、会員数50名以下のクラブが52あります。小さなクラブが、一流ホテルで運営を行うのは非常にコスト的に厳しいわけです。入会してもらいたい若い方は、コストが高いので入会できない。ですから、第2のKの高齢化が年々進んでおりまして、現在平均年齢が63歳、64歳というクラブがだんだんと増えつつあります。その結果、ロータリーでは自ら汗を流しなさいと言われるわけですが、65歳以上のメンバーにはなかなか難しい。汗を流す奉仕団体であり続けるためにも、若い方のエネルギーが必要かと思います。

豊島　私の与えられたテーマは「阪神大震災に関して奉仕を実践した実例について」ということです。ずっと調べてみたのですが、大阪大手前RCが、阪神大震災の震災孤児の里親を6年間続けていらっしゃるそうです。本当になかなめて行かなくてはならないとつくづくそう思いました。

橋本　担当クラブの中で地域に非常に貢献されているのが吹田西RCです。「あるRCの小さな試み」ということで、今年のIMでも発表があったわけですが、ロータリアン自身が職場を提供し、地域の学生などを実務に携わらせて、働く社会人の立場や社会にどう貢献するのかを体験させた。労働を通じて親の立場を子どもさんがよく理解され、親子の対話ができるようになったという実例も多々ありました。小さな活動ではありますが、大きな試みだったと私も感銘を受けた次第です。

表　私は古い会員と新しい会員とがとてもうまくいっているクラブ、その秘訣について、お話させて頂きたいと思います。本日座長を務めていらっしゃいます戸田パストガバナーの八尾RCは、まさに歴史と伝統のあるクラブです。パストガバナー、並びにチャーターメンバーが健在で、古い会員がたくさんおられます。この古い会員が新しい会員に対して、ロータリーの基本的な理念や理想などについて、理解を深めるようにあらゆる機会を捉えて、学びの場を作っておられる。トップダウンではなく、共に謙虚に勉強していこうという姿勢の表れだと感じました。さらに具体的な奉仕の実践にうまく連結されていることも、私の感動した点です。

また運営に関しても、バランスのとれたクラブを目指しておられる。八尾RCの会場は、ホ

里親6年・・継続することは大変

豊島　芳治氏



無理な増員より新人の発掘を



橋本　陽二氏

か継続することは大変なことだと思っております。

斎藤　「会員の負担を軽くする努力をしているクラブの例」が、私に与えられたテーマですから、先ほど横山ガバナー補佐と同じ問題を取り上げます。日本経済の体質がすっかり変わった現在、入会金や年会費、その他の負担がこのままでいいのだろうかという疑問です。

入会金については、既に引き下げられた例があり、大阪南RCは15万円を10万円にされました。他のクラブでも引き下げを検討している例を聞いています。年会費につきましてはまだ具体的にそういうところまでは至っていません。各クラブで財政事情を考えながら、慎重に継続して検討して行くべき問題であると思います。

石田　クラブ例会の活性化実現の一環として、プログラムを検討し卓話を変えて行くように提案したいと思います。クラブ例会に出席する意義は、例会時間に相当する以上の利益を習得できる中味にあるのではないかと考えます。具体的提案として、卓話という貴重な舞台を変える工夫が必要だと考えます。1例ですが、講演パターンの他に、爽やかな面白さをつけ加えて、そういう雰囲気のプログラムを提案します。

＊

戸田　こんな話がございます。二子山親方に聞いた話ですが、幕内の力士が三役になりますとワーッと太るそうです。なぜ太るのかと言いますと、自信がついてくるからだそうです。若い者を育てるには誉めることが必要です。ロータリアンも同様で、「よく勉強して素晴らしい奉仕をした、立派なロータリアンだ」、そういう元気付けを年配のロータリアンが若い人にすることが大切ですね。そろそろ終盤ですから、良い結論を出して頂きましょう。

八田　何度も出席にこだわっていますが、IMの出席を集計してみましたら、7つの組の平均が40％です。1番いい組が68％、悪い所は20％と2割なんですね。かつては平均が50は超えて60ぐらいあった。例会の出席も含めて変えて行かなければいけない問題です。

これから入ってこられる会員をどうするのか。ただやみくもに入ってくれということが、果たして正しいかどうかを考えないと、これからもますますクラブが活性化しないと私は思います。

＊

戸田　それを何とか変えて行かなければいけないですね。

橋本　私自身、このロータリー活動を通じて、奉仕というものを自己の研鑽というふうに捉え、自分を磨くことを一生懸命やったつもりです。しかし、頭ばっかり光りまして人格はまだまだ光りません。まだまだ努力しないといけないと思うのです。そういうことで「変えたいロータリー」とは、自分自身をまず変えることが大事だろうと思います。自分が反省をこめて変わると、変えるべきところを変えることができる、そういう理想を持っております。私は無理な増員よりも、埋もれた人材を発掘して行くべきだと思います。

表　「変えたいロータリー」は、考えるほどに難しいテーマです。先ほど橋本さんも自己を変えるとおっしゃいましたが、まさに意識を変えるしかないという結論に私も達したわけです。

そして、例会を変えなくてはいけない。どのように変えていくか、3点ほどあります。第1点は卓話の充実。出席して良かった、あるいはまた出席したいと思える卓話プログラムを組んで頂きたい。これも八尾RCの事例ですが、3分間卓話というのをやっておられる。非常にこ



コミュニケーション向上が大切

斎藤　満氏

ら発生したわけですが、いわゆる皆一神教なのですね。コーランにしても、ユダヤ教にしても、いわゆる砂漠の中で生まれた宗教です。ところが日本は先祖崇拝といいますか、神仏混合の97％が仏教徒です。ビチャイ・ラタクルさんも仏教徒ですので、それで「慈愛の種を播きましょう」というスローガンをお作りになったというふうに聞いております。

斎藤　「変えたいロータリー」で、比較的簡単に変えられることは、クラブ内のコミュニケーションを良くすることです。例えば、ロータリー財団のポリオ撲滅募金活動に関連し、集められた募金額や使い道の説明がないとか、ポリオは絶滅したのではないかというような意見が何度も聞かれました。

この点を井上ガバナーにうかがいますと、地区でロータリー財団の委員長を集めた会合があった時には、必ず資料を渡して経緯について説明しているとのこと。募金だけでなく、2001年の規定審議会によるロータリークラブの定款細則の改定も、重要なことであるにもかかわらず良く理解されておりません。各クラブでコミュニケーションを良くし、全員に対する周知徹底を図ることを実行して頂きたいと思います。

＊

戸田　クラブ内のコミュニケーション、非常に大切です。何とかしてこれを実現して行くための方策を考えねばなりませんね。

石田　斎藤さんが今おっしゃったように、地区とクラブとのコミュニケーションに少し時間的なズレがあるようです。その理由は、説明不足れは良かったですね。ぜひ皆さんの例会でも採用されたらと思います。そして、ロータリーはお金を出すだけではなく、汗と知恵も出して大いに頑張って頂きたいと、このように考えております。

横山　現在、直面しております問題点を先送り、放置せず、何とか1つひとつ解決していかないことには、事態はますます悪化していくのではないでしょうか。高コスト解決の選択肢の1つとしまして、クラブの統廃合という考え方が、すでに幾つかのクラブから出ています。この問題は地区レベルで指針を作り、対応を検討するような時期に入ったのではないでしょうか。

RAはすでに、既存の定款細則に全くとらわれないフリーなクラブを世界的規模で試しております。どうしても守って行かなければいけない原理原則はありますが、世界のトレンドは、その地区、クラブの実態、そして社会情勢に合った運営を認めて行こうとする傾向にあるのではないかと思います。

小泉首相は自民党をぶっ潰すつもりで改革を進めるとおっしゃいました。ロータリーもやはり、抵抗勢力を潰すぐらいのつもりで問題点を確実に改革していかなければ、明日の発展は期待できないのではないかと考えています。

＊

戸田　大変斬新な提言をありがとうございました。

豊島　ロータリークラブというのはアメリカか



クラブ週報を柔軟に活用

石田清和喜氏

混迷の世の中にインパクトを



表　康之氏

や報告の怠慢などクラブ側の対応にも問題があるのではないか。そこで具体的提案として、クラブ週報をもっともっと活用することを提案したいと思います。週1回必ず目を通すクラブ週報を柔軟的に活用すれば、ロータリー情報が早く周知できるのではないかと思うのです。

横山　先ほど3番目のKを申し上げなかったのですが、これは活動の硬直化です。各クラブの活動は、長年ワンパターンの連続になりがちです。今後は、これが本当にロータリークラブかなという発想方法でクラブ活動を進めるというのも1つの考え方ではないでしょうか。

表　少し堅い話になりますが、とにかく現在は、日本が危機に瀕していると言っても過言ではありません。特に職業倫理が各界、各層、非常に低下しているのが現状です。そこで職業奉仕の理念にもっと関心を持って頂き、職業奉仕活動を真剣に考えてみる時期ではないかと思います。この混迷している世の中に、何か大きなインパクトを与えるのも我々の役目ではないか、このように考えるわけです。だれのためにロータリーがあるのか、今1度この点を見つめ直し、1人ひとりの意識改革なくしては、できないと思っております。

＊

戸田　皆さんありがとうございました。私にも少しお時間を頂くことをお許しください。

私のクラブの会員が増えているのは、若い人の人脈が大きな力を発揮しているからです。若い会員の意識を高めて、増強するための方向性を定めてあげると、相当の会員増強ができるはずです。さらに退会する人も少ない。私のクラブでは、古い会員と新しい会員が席を並べ楽しく話をします。また、70歳以上と3年未満の会員がメンバーの「みなわ会」を結成し会食をしています。ビールを飲むと本音でいろんな事を聞いてくる。「入ったけれどロータリーって何ですか」「目指すものは何ですか」「どんなことをしているのですか」。そこで私が感じたのは、地区の委員会が協力して分かりやすい資料を作らなければいけないこと。若い人に説明できる資料が必要で、ぜひ、今年度はやって行かねばならないと思っています。

増強するための基本は、クラブが非常に楽しく、明るい雰囲気になることです。それが新会員を入会させる1番大きな原動力です。ポール・ハリスさんは、1番大切なのは寛容、つまり忍耐である、そして善意であると言っておりますね。これは民主主義そのものです。協調することによって人々は生き生きとする。協調というのは、人間を結ぶ輪です。

奉仕活動では、ロータリアンに感動を与えるような活動を考えたい。1981年、私がガバナーノミニーの時に、豊中大阪国際空港RCが地域の身体障害の人、あるいは孤児の人を招待し、白浜の一流旅館でお世話をするという奉仕に私も参加しました。全クラブがその後呼びかけに乗り、1986年の記録では、障害児や孤児、先生、交換学生や奨学生、ロータリアンの総勢344名が参加したそうです。別れ際「おじちゃんありがとう」と言って子どもたちが涙を流す。お世話をしたロータリアンも涙を流す。その感動を共有しているメンバーがうちの地区では相当おります。

今は、登校拒否の小中学生、新任の先生、ロータリアンが集まって三重県の曽爾高原で2泊3日の研修をやっていますが、これも感動的な体験です。こんな奉仕があると、例会に出なければ、何か忘れ物をしたという気持ちになるわけです。

今は「誇り」を失っているのが問題だと思い



戸田　孝氏

協調で人々は生き生きする

ます。ロータリーは多くの奉仕の実績を重ねてきました。1985年から2005年、世界のポリオと感染症を無くそうというポリオのワクチンは20億人に投与が済み、ほぼ制圧に成功した。またロータリー財団奨学生、米山奨学生という素晴らしい制度があります。日本で第2番目に出たロータリー財団の奨学生が、国連難民高等弁務官をされた緒方貞子さんです。あんな素晴らしい人を、皆さんの手で世界に送り出しているわけですね。

3人目に出られた方が宮野誠治さんです。この方は福岡大学の学長をされまして、あるクラブでの卓話が「ロータリーの友」に載っています。「私どもは提供した労働や技術に対して、正当な報酬を要求する。それは当然のことで、近代社会はこの契約で成り立っているのである。しかし一方で無償の行為の尊さがどれほど人々を勇気づけ、励まし奮い立たせ、世界を動かしてきたかということを決して忘れてはならないと思う。私がロータリーとロータリアンを素晴らしいと思うのは、この点である」と。千玄室さんもガバナー時代に「ロータリアンは奉仕活動を続けるが、実はそのお返しは百倍、千倍にもなって世の中を潤しているのである。その精神が続く限り、ロータリーは永遠に人々に訴え続けるであろう」、こう言っておられる。こんな素晴らしいことをやっていることに勇気、元気、自信を持っていただきたい。皆さん、ありがとうございました。

スピードを加えロータリーを活性化

閉会挨拶

大会副委員長
藤井　克彦



本日は戸田パストガバナーの司会により、大変実のある座談会を開催させて頂きました。

ガバナー補佐の皆さんから、大変具体的な「変えたいロータリー」の提案をたくさん頂きました。ガバナー補佐の皆さんが井上ガバナーをサポートし、ロータリーの将来を真剣に考えておられることを大変嬉しく思いました。

さて世の中は、インフレの時代がずっと続いた後、デフレの時代に変わりました。右肩下がりの状態で、企業が競争力のあるものだけを残していくのは当然のことです。ただ、その時に大切なのはスピードです。そのうちに…と思っている企業は全部駄目になります。

それと同じく、ロータリーも大変難しい曲がり角にきていると思います。しかし、座談会の最後に戸田パストガバナーがおっしゃったように、ロータリークラブが本来の活躍をすることによって、メンバーが増え、出席率が上がってくるものだと思います。

これから行う部門懇談会「変えてはならないロータリー」でも、盛んにディスカッションいただき、ロータリーの活性化を共に考えていきたいと思います。

「明日へのメッセージ・100字・変えてはならないロータリー」



リーダーを務めるのは最長老の
田中和一郎氏（96歳）

会長部門

大会決議案説明
中川章三パストガバナー

所感
井上暎夫ガバナー

リーダー　田中和一郎（吹田RC）
ＳＡＡ　井上　義信（吹田RC）
副SAA　木村雄次郎（吹田RC）
記　録　市川　徳明（吹田RC）

IM1組

座長　鳥居則成（豊中南RC）
書記　木村正治（豊中RC）

職業奉仕はロータリーの根本であり、職業を天職と考える。厳格な会員選考を保持し、ロータリーの質を重視する。例会時間（1時間）の厳守。家族親睦会の活用。

IM2組

座長　藤井　實（茨木RC）
書記　矢野克吉（茨木東RC）

①職業人の自覚を持ち、奉仕の理想を行動に。情熱をかけて感動的な活動をする②例会出席が、活動の原点であることを自覚する③継続事業の活動の中で親睦を図る④ロータリーの精神、哲学を忘れないように。

IM3組

座長　田邉和宏（寝屋川RC）
書記　西垣文雄（大東中央RC）

近時、会員増強の美名の下に、ロータリーの基本的運営ルールとか、崇高な理念がおろそかにされてはいないか。もっとも大切な事は、職業倫理の向上に努めることだ。

IM4組

座長　寺田秀興（東大阪東RC）
書記　龍田守内（東大阪西RC）

慣習こそ、ロータリー100年の実績の結晶である。例会の開催や委員会編成、また会員選考のスタイルなどを堅持して行きましょう。

IM5組

座長　小林惇三（大阪中央RC）
書記　近藤嘉一（大阪ユニバーサルシティRC）

ロータリーの基本理念、基本精神は変えてはならない。その他のことは、時代に合ったように変えて行くべきである。

IM6組

座長　中　眞一（大阪東淀RC）
書記　青木　高（大阪淀川RC）

①理念は変えてはならない（素晴しい理念）②しかし今のままではだめ。形式に走り、コストをかけ過ぎ。品位、質が落ちている。社会活動は、常識的ではいけない。実力者に弱くてはいけない③例会は、楽しく意味があるから出席――自発性、協調性、親切、特に卓話が大切④ロータリアンであることを誇りに思えるように変えて行くべき。それが、理念を変えない基本。過去の栄光を守るためには、社会からの尊敬を受けられるロータリーを。

IM7組

座長　井澤武尚（大阪船場RC）
書記　櫻井　勲（大阪本町RC）

ロータリーが他の奉仕団体と本質的に異なるのは、職業奉仕である。職業倫理の向上に努力し、専門職務の道徳的水準を高め、地域社会に根ざした奉仕活動を展開する。

IM8組

座長　内海郷司（大阪住吉RC）
書記　新屋正富（大阪天王寺RC）

①例会出席をクラブ活動の根本義務とする。出席義務を緩和してはならない。むやみな出席競争をする必要はない。出席率の向上は、例会プログラムにある②奉仕の理想・理念および4つのテストは、ロータリアンの義務である。

「明日へのメッセージ・100字・変えてはならないロータリー」



例会出席を出会いの場とし自己研鑽する大切さが話し合われた

幹事部門

ロータリー文庫PR
福井隆男 ロータリー文庫運営委員

所感
近藤雅臣パストガバナー

リーダー　伊藤徳次郎（吹田RC）
ＳＡＡ　成尾　紹雄（吹田RC）
副SAA　矢橋　繁雄（吹田RC）
記　録　石田　弐二（吹田RC）

IM1組
座長　松本邦夫（豊中南RC）
書記　浦川光雄（箕面中央RC）

「奉仕の理想」を高く掲げ、楽しく実践することによって、会員の中に喜びを共有しつつ地域活動として広げていけるような、クラブ活動を続けていきたい。

IM2組
座長　中西　勝（茨木RC）
書記　坪内　隆（茨木西RC）

ロータリーは、職業を通してI serveの精神で世界社会に貢献する。ロータリアンは例会出席を出会いの場とし、平等と協調の意識の下にノーとは言わない積極的な心構えで自己研鑽する。これぞロータリー。

IM3組
座長　竹本則彦（寝屋川RC）
書記　瀧川博嗣（門真RC）

ロータリー運営は、親睦が根幹になっていると思われます。
＊週1回の例会の維持
（出会いに学ぶ、出席は義務である）。
＊1業種5名は多すぎるのでは。

IM4組
座長　加納　眞治（東大阪東RC）
書記　中村与志夫（東大阪中央RC）

「ロータリーの友」の購読のシステムの継続。週1回の例会の継続。職業を通じてI serveの精神で行う奉仕活動。ロータリー活動を通じて自己研鑽の精神を保つ。

IM5組
座長　石黒重三（大阪中央RC）
書記　田渕宏政（大阪北RC）

ホームクラブでの出席率を向上すること！そのために①卓話の充実②週1回の例会を維持する③時代の流れに沿った例会の維持④信頼と親睦の維持向上。

IM6組
座長　乾新吉郎（大阪東淀RC）
書記　笠本義嗣（大阪淀川RC）

I serveを基本理念とするRCは、職業奉仕を通じてのみ実在できる。その職業奉仕が、社会・国際奉仕に拡大される可能性を持っている。そのベースは、絶対に変えてはならない。

IM7組
座長　井上　明（大阪船場RC）
書記　木村雅彦（大阪西南RC）

ロータリークラブは推薦されて選ばれた人と人との出会いの場である。その人々は、物の考えや信条を異にするものの集まりであって、この多様性がロータリーの力になり、いかに友情を結び付けるか、親睦が生まれ、奉仕が生まれ、仲間同士から充実感が得られるクラブでなければなりません。

IM8組
座長　北川雅詳（大阪住吉RC）
書記　橋本友三（大阪東南RC）

ロータリーの崇高な理念と精神綱領は、不偏のものと考えます。その根幹を理解したロータリアンは、時代の必要に応じた新しい思考と行動力を育てる場とすることも必要です。寛容の精神が、今こそ必要と考えます。

「明日へのメッセージ・100字・変えてはならないロータリー」



「職業倫理をロータリー以外の人にも伝えたい」という声も

職業奉仕部門

地区報告
辰野元彦 職業奉仕委員会委員長

所感
寺田和之パストガバナー

リーダー　佐藤庄治（吹田RC）
SAA　柴田　仁（吹田RC）
副SAA　本田壽子（吹田RC）
記　録　井村卓治（吹田RC）

IM1組
座長　齊城正之（豊中大阪国際空港RC）
書記　芝野弘三郎（箕面RC）

自身の職業に対する知識と高い道徳観にもとづいた職業倫理を目指し、それを小・中学生、親および先生たち、ロータリー外の方々にも伝えていく努力を、奉仕活動を通じて広めていくことを忘れないようにしましょう。

IM2組
座長　山田慶子（茨木RC）
書記　夜久亢宥（吹田RC）

職業奉仕の基本理念はロータリーの誇りであり、堅持していくことが肝要である。それには、例会が楽しくなるよう異業種のメンバーが交流し、心を開いて親睦の実を上げつつ奉仕の心を各自で実践（社会貢献）に移していくことである。

IM3組
座長　内田恵三（寝屋川RC）
書記　芦田八郎（守口イブニングRC）

①例会での卓話の実行②優良事業所の見学③奉仕理念精神を忘れてはロータリー活動はできない④各自の職業を通じて社会への奉仕と友情を深めること⑤大東市13万人市民から選ばれた68人の自覚（ロータリアンの誇り）⑥奉仕活動として心の先生に寝屋川RCで2人登録している。教育委員会では「英語」と「コンピュータ指導」を希望。

IM4組
座長　寺西太一（東大阪東RC）
書記　松本智孝（八尾東RC）

常に相手の身になって事業を行うことで、信頼関係が生まれ事業の成功がもたらされる。すなわち「事業の成功はサービスによって可能になる」。サービスが大きければ大きいほど、得られるものも大きい（アーサー・シェルドンの理論）。

IM5組
座長　上内清彦（大阪中央RC）
書記　江指　助（大阪リバーサイドRC）

変えてはならないこと。それは職業奉仕の理念である。即ち各自の職業倫理を高め、各々の業界をより良くして社会全体に奉仕していくという考え方である。これに基づいて各自の個性を活かして積極的に奉仕活動を遂行する。

IM6組
座長　小澤アキ子（大阪東淀RC）
書記　山本　博史（大阪大手前RC）

職業奉仕とは、職業を通して社会に奉仕するということが、最も大切な理念である。各自の職業を誠意をもって推し進め、自他共に幸福にならなければならないと思う。

IM7組
座長　勝賀瀬誠（大阪船場RC）
書記　吉川仁育（大阪なにわRC）

ロータリーとして変えてはならないこと。①職業奉仕はロータリーの最重要テーマ。金看板②出席100％③テリトリーを守る④週報、ガバナー月信、ロータリーの友を熟読し、常に情報の収集に努めること。

IM8組
座長　古池幹郎（大阪天王寺RC）
書記　津和章雅（大阪城南RC）

ロータリーの基本である職業奉仕の理念である。各人が職業に対する理念の追求を続けること。

「明日へのメッセージ・100字・変えてはならないロータリー」



組織構成、ニコニコ箱に寄付などの意見が出された

社会奉仕部門

地区報告
古澤照男 社会奉仕委員会委員長

所感
熊澤忠躬パストガバナー

リーダー　北村英一（吹田RC）
SAA　有澤　潤（吹田RC）
副SAA　木田育伸（吹田RC）
記　録　大橋弘一（吹田RC）

IM1組
座長　山本　榮（豊中南RC）
書記　尾上克雅（箕面RC）

ロータリアンの健全な事業の継続（倒産させないようガンバル）。週1回の例会は、回数を減らすとかえってクラブから会員が離れていく。楽しい例会の中にも奉仕の精神を持つロータリーの理念や、基本理念を守り続けていかなければならない。

IM2組
座長　坂井正純（茨木RC）
書記　村井正雄（吹田西RC）

ロータリーの奉仕の精神（理念）に基づいて、地域事業奉仕事業への積極的参加だが、メーキャップについて食事をして帰って出席率を上げて、地域活動に何の意味があるのか？食事代をホームクラブのニコニコにしてはどうか？

IM3組
座長　荒木　実（寝屋川RC）
書記　伊泊規子（大東中央RC）

組織構成が1年ごとなのは非常に良い。1年間だから思い切った事ができるのではないか。ロータリーの精神（理念）は、基本なので変えてはいけないことです。特に3組は素晴らしい雰囲気なので、今まで通りの魅力ある例会を続けて欲しい。

IM4組
座長　中西正美（東大阪東RC）
書記　前田進輔（東大阪西RC）

I serveの理念、各年度単年度に各委員長が変わり、それぞれの奉仕活動を考え行動することが自己を高め、I serveの第1歩となる。1年ごとの委員長制は、決して変えてはならない。専門であってはならない。

IM5組
座長　上杉忠嗣（大阪中央RC）
書記　津田　宏（大阪梅田東RC）

クラブと地域社会との結びつきが大切。会員全員が参加できるプロジェクトを継続的に実施することにより、ロータリアンとしての自覚が出てくる。

IM6組
座長　松尾　寛（新大阪RC）
書記　福山信也（大阪城東RC）

①約束：約束を厳しく守る。時間などのルールは厳格に②出席：メイクや出席を緩め過ぎ。週1回の例会は必要③ニコニコ箱に寄付などの下限設定は、本来の趣旨に基づいて任意が良い。

IM7組
座長　杉浦敬久（大阪船場RC）
書記　永通明温（大阪心斎橋RC）

来年の国際大会に向けて、地域に密着した社会奉仕活動を継続する為にどうするか、各クラブで再考する。IM7組として、御堂筋・心斎橋の美化、安全問題に取り組むことを決議しました。

IM8組
座長　川上富清（大阪住吉RC）
書記　三木敏裕（大阪城南RC）

例会を大事にすることは、即、会員同士の気持ちの交流につながります。卓話も、人数が減ればプレッシャーになります。良い卓話をすることで例会が楽しく、会員の減少防止につながります。

「明日へのメッセージ・100字・変えてはならないロータリー」



来年の国際大会は全員で一丸となって

国際奉仕部門

地区報告　八木頼夫 国際奉仕委員会委員長
長澤利治 世界社会奉仕委員会委員長
近藤眞道 青少年交換委員会委員長
所　感　柏木尚パストガバナー

リーダー　和田弘毅（吹田RC）
SAA　足立善信（吹田RC）
副SAA　上野貞夫（吹田RC）
記　録　宮脇一彦（吹田RC）

IM1組

座長　森田治男（豊中南RC）
書記　湯川泰孝（箕面中央RC）

ロータリーの原点に戻り「精神的なつながり」を優先。奉仕は後からついてきます。地域の人々から信頼されるロータリーであるよう、自己研鑽すべきである。会員増強は安易にすべきではなく、魅力あるクラブ作りが大切。

IM2組

座長　久保義誓（茨木RC）
書記　中村　忍（茨木東RC）

ロータリーの魅力は人との出逢い、会員との出逢いであり、国際奉仕、職業奉仕、社会奉仕の活動を通じて、多くの人々との出逢いを大切にする。奉仕と親睦が基本である。

IM3組

座長　榎本桂子　（寝屋川RC）
書記　内田美和子（大東中央RC）

変わろうとする動きの中、ロータリーの原点を不偏とし、安易な増強に走らない。組織を簡素かつ機能的に運営すること。混迷する現在、一定のレベルを保ち、親睦と奉仕を基本とする、人間性を取り戻す例会を続けて行きたい。

IM4組

座長　須崎洋一（東大阪東RC）
書記　瀧田浩彦（東大阪中央RC）

クラブ内の人間関係や好き嫌いの感情を越えて、恵まれない人々への国境のない奉仕精神とクラブ内会員の親睦の和から、他クラブとの協同奉仕事業を通じて、他クラブ会員との親睦の輪を広げる精神を貫くこと。

IM5組

座長　益田照夫（大阪中央RC）
書記　田上元一（大阪ちゃやまちRC）

①ルール重視＝毎週の例会を変更しない事②会員間の友好を増すことを重視する③例会会時の食事スタイルを変更しない事④各奉仕委員会の理念を忘れない事⑤ロータリアンは国際交流の目的を捨てない事。

IM6組

座長　田村順子（大阪東淀RC）
書記　亀岡　勉（大阪淀川RC）

ロータリーの原点①魅力あるロータリー、楽しい親睦を通じて②奉仕活動は手近なところから③青少年活動、組織構造ルール活動、運営などは、その時、その時に変わっても良い。

IM7組

座長　平山明彦（大阪船場RC）
書記　笹井敏之（大阪フレンドRC）

①出席のルールを今迄通りに
おたがいが会う事により友情がわきクラブの発展にもつながる
②今回の地区大会のこのやり方
従来通り部門別に討論すべき。特に今回は来年度国際大会が大阪で行なわれますので変えるとすれば全員で国際大会を検討すべきではないでしょうか。

IM8組

座長　瀧口利章（大阪住吉RC）
書記　村上髙兒（大阪住之江RC）

①ロータリアンの原点は、職業倫理に基づき自己の生業を盛んにすること②新入会員の選考は、品位を維持すべく厳格に！③出席メークアップおよび例会の規則は、これ以上緩めないこと。定款・細則はむやみに変えない④週1回の例会出席は、親睦と奉仕の始まり——ロータリーの原点。

「明日へのメッセージ・100字・変えてはならないロータリー」



奉仕の理想など、ロータリー精神の再確認をすべく熱心な議論が繰り広げられた

ロータリー財団部門

地区報告
居相英機 ロータリー財団統括会議議長

所感
中野董夫パストガバナー

リーダー	羽間勝昌	(吹田RC)
SAA	上本　博	(吹田RC)
副SAA	岩田喜好	(吹田RC)
記　録	寺西孝年	(吹田RC)

IM1組
座長　坂本英一（豊中南RC）
書記　澤木政光（豊中RC）

年次寄付はロータリー財団の諸活動を進める上で欠くべからざるものである。そのためには、ポリオ撲滅キャンペーンにならって半強制的に集めるのがベターである。ロータリーの理念に信念をもっておれば当然である。

IM2組
座長　岡　信行（吹田西RC）
書記　若林三雄（茨木東RC）
代理出席　中田有紀

初心を忘れず。つまり国際ロータリー本来の理念、精神を保つ。有意義な活動（ロータリー財団、米山奨学生等）は続けて、次世代につなげてゆくこと。安易な増強はすべきでない。

IM3組
座長　藤井　修（寝屋川RC）
書記　渡邊哲也（交野RC）

奉仕の理念―4つのテスト（奉仕はロータリーの基本である）、財団米山奨学金制度、GSE制度。例会の出席は自己啓発と会員相互の親睦であるから、今以上に出席規定をゆるめてはいけない。

IM4組
座長　中西　昇（東大阪東RC）
書記　松村匡浩（八尾RC）

奉仕の精神を持ちルールに従って魅力ある運営、資金の負担の関係上、明瞭な会計報告、地域に密着した活動を積極的に行うことにより、ロータリー活動を一般の方に理解して頂き、クラブライフの活性化を図る。

IM5組
座長　緒方　満（大阪北RC）
書記　井原悦司（大阪大淀RC）

①各クラブのロータリアンが奉仕の精神とは何かを知り、具体化実践②自分の欲する行動を相手に、決して見返りを求めない③ルール緩和にも自己に信念を持って発足当時の初心は常に振り返る。

IM6組
座長　郡　悦清（大阪天満橋RC）
書記　廣末利男（大阪大手前RC）

ルールを変えない。毎週例会とか1業種1人とか例会出席とメーキャップなどロータリーらしさが消えている。財団担当は寄付集めに苦労多し、ぜひ、財団寄付金の減税を実現して下さい。

IM7組
座長　松谷廣信（大阪船場RC）
書記　鈴木敬治（大阪心斎橋RC）

ロータリーの原則はやはり決められたルールをみんなで守り合うことが基本である。この基本のもとに職業奉仕・親睦等の理念を実践していくことがロータリーの原点であり、魅力あるロータリー作りにつながる。

IM8組
座長　松井隆雄（大阪天王寺RC）
書記　岡倉三郎（大阪城南RC）

ロータリーの「奉仕の理想」の理念は変えてはならない。その具体的実現の方法に関しては、その時代に合った最善の方法で対応すべきである。原点を大切に。

「明日へのメッセージ・100字・変えてはならないロータリー」



千玄室氏に特別参加していただき、会場は大いに盛り上がった

フレッシュメンバー部門

スピーチ
千　玄室RI会長代理

所感
吉川謹司パストガバナー

リーダー	大枝　朗	（吹田RC）
SAA	柳川義行	（吹田RC）
副SAA	河内幸枝	（吹田RC）
記　録	井上陽二	（吹田RC）

IM1組
座長　西口定雄（豊中南RC）
書記　陶柳之介（箕面RC）

例会へ出席することを通じて、メンバー間の親睦を深めることにより、我々の生活する地域の特色を活かした社会奉仕、事業を通した奉仕を忘れては、ロータリーの活動はありえないのではないでしょうか。

IM2組
座長　戸川通夫（茨木RC）
書記　奥谷英夫（千里RC）

尊敬する戸田パストガバナーの子どもや孫を目指して、会員1人ひとりがロータリーの原点（奉仕の精神、例会出席義務、卓話の充実）に戻ることが、ロータリーを活性化させると確信しております。

IM3組
座長　中谷廣一（寝屋川RC）
書記　初木賢司（枚方くずはRC）

まずは出席すること。そして挨拶をすることで相手の気持に思いやりをもとう。出席することで自分の職業を充実することができる。

IM4組
座長　辰巳裕胤（東大阪東RC）
書記　勝弘義一（東大阪中央RC）

奉仕の精神と、クラブの昔からの伝統を失わずに受け継いで行く事。それには、例会の出席など続ける事に意義が生まれる。会員同志のコミュニケーションなど、色々の話し合いをする中から楽しく生きて行ける意義を見つけたい。

IM5組
座長　森脇　寛（大阪中央RC）
書記　秋山千尋（大阪ユニバーサルシティRC）

職業奉仕を通じた奉仕活動を理念とすることが共通の意志。特に自己啓発、自己研鑽を中心とした奉仕活動に専念したい。もっと「謙虚さ」をモットーにした奉仕活動を大事にして行きたい。

IM6組
座長　橋川淳一（大阪東淀RC）
書記　上田耕司（大阪大手前RC）

①創立の理念・精神を大事に伝える。
②ルールを守らせる（皆出席・昼例会推奨）。

IM7組
座長　金子和夫（大阪船場RC）
書記　遠藤三夫（大阪南RC）

まず、しばりはきつくとも例会に出席すること。先輩によるロータリーの心の享受が大切。異業種の人との交流による視野の拡大、役職経験による各種鍛錬などにより、自己成長をはかり、ひいては社会への貢献につなげたい。

IM8組
座長　平田幸雄（大阪平野RC）
書記　大林岩夫（大阪阪南RC）

①職業を持続することが社会奉仕である
②毎週1回の例会は続けるべき
③30分の卓話は勉強になるので続けるべき
④社会奉仕活動
⑤米山奨学制度

大会第2日プログラム

平成15年5月10日(土)

大阪国際会議場5Fメインホール

◆本会議◆

12:15 登録受付

13:00 開　会　大会SAA　神前俊彦
アシスタント　石田敦子
(毎日放送)

大会役員紹介

RI会長代理紹介

参加クラブ紹介

13:23 開会点鐘　ガバナー　井上暎夫

国歌斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
ソングリーダー　坂口治男
ピアノ伴奏　土井真弓

13:25 開会宣言　大会委員長　近藤雅臣

来賓紹介　ガバナー　井上暎夫

13:40 物故会員に黙祷

13:45 ガバナー挨拶及び地区現況報告
ガバナー　井上暎夫

14:00 RI会長代理挨拶及びRI現況報告
RI会長代理　千　玄室

14:25 RI2004年国際大会報告
RI2004年国際大会(関西)実行委員会
第9部会PR・報道副部会長　平井義久

14:38 表　彰

14:48 登録委員会報告
委員長　寺井明納

信任状委員会報告
委員長　寺田和之

選挙委員会報告
委員長　柏木　尚

大会決議案上程
委員長　中川章三

大会決議案採択
ガバナー　井上暎夫

15:00 ガバナーエレクト紹介
ガバナー　井上暎夫

ガバナーエレクト挨拶
ガバナーエレクト　若林紀男

2004－2005年度
ガバナーノミニー紹介
ガバナー　井上暎夫

2004－2005年度
ガバナーノミニー挨拶
ガバナーノミニー　宮田宏章

次年度地区大会ホストクラブ紹介
ガバナー　井上暎夫

次年度地区大会ホストクラブ会長挨拶
次年度ホストクラブ会長
大阪東RC会長　岩橋貞雄

15:08 RI会長代理講評
RI会長代理　千　玄室

記念品贈呈　ガバナー　井上暎夫

15:20 新世代合同会議メンバー紹介

◆記念イベント◆

15:35 記念シンポジウム
テーマ「新世代に引き継ぐ奉仕の思想」
インタビュア　石田敦子
コーディネーター　もず唱平
パネリスト　高畑敬一
パネリスト　山口良治
パネリスト　中　淳志

17:00 記念演奏「東儀　秀樹コンサート」

17:55 閉会挨拶　ホストクラブ会長　岩崎熙毅

閉会点鐘　ガバナー　井上暎夫

18:00 閉　会





今こそ奉仕と友情という原則に立ち返る時

ガバナー

井上　暎夫

■80年を迎えた大阪クラブ

当地区で最も古い大阪クラブが設立されたのは1922年。今年度はちょうど80年を迎えます。この機会に当地区86クラブがどのように拡大してきたかを振り返ってみたいと思います。

1922年、シカゴRCのスポンサーにより、大阪RCが設立されました。1950年代、大阪北RC、大阪南RCが同時に設立され、この年10のクラブが設立されました。1960年代は大阪淀川RCほか16クラブ、1970年代には大阪柏原RCなど21クラブ、1980年代は大阪リバーサイドRCをはじめ22クラブ、1990年代に至りまして、吹田江坂RCをはじめ14クラブが設立されました。2000年代、守口イブニングRC、大阪ユニバーシティRCの設立をもって、本年は拡大がありません。以上をもちまして現在は86クラブです。

■現在、86クラブ4593名

続きまして会員数です。2002年7月から2003年の3月まで、190名の入会をみましたが、243名の退会者が出ました。本年3月31日現在、4593名、期初より53名の減少です。

次に奉仕活動です。ＲＩ理事長事業である識字率向上プログラムは、地区によるCLE識字プログラムほか26のクラブで実施していただきました。また、ガバナー会決議による教育問題の取り組みは、地区の職業奉仕委員会が会員による講師登録名簿を作成、クラブに配りました。また、ＩＭ2組では職場体験などのＩＭを開催、各クラブでも教育問題に取り組みました。次年度は、ＩＭすべての組が教育問題を取り上げると聞いています。

青少年関係では、少年少女ニコニコキャンプが2002年8月9日から11日、大阪淀川RCのホストによって行われました。ライラは2003年5月3日から5日、大阪船場RCのホストによって行いました。

■アルムニ会が1月発足

国際関係では、青少年交換は16名の派遣、15名の受け入れ、短期交換6名です。研究グループ交換は、イギリスの1050地区へ2002年の10月に派遣しました。2003年の4月に受け入れを終えました。ＧＳＥ体験者によるアルムニ会が本年の1月に発足しています。

世界社会奉仕では、クラブが実施するという原則を進め、約80％のクラブが独自で実施しています。残りが地区単位での実施です。

財団の寄付では、2001年、2002年、一般寄付は当地区1人当たり124.40ドル。日本平均は94.22ドル。世界平均は55.19ドルです。2003年3月末の一般寄付の累計は449,677.77ドル、ポリオは222,599.43ドル。米山寄付は2001年、2002年度の普通寄付は、当地区2660地区が1人当たり20,055円です。日本平均は14,771円、

2003年3月末現在、普通寄付は24,983,250円、特別寄付は51,902,930円です。皆さん方のご協力に心より感謝いたします。ありがとうございます。

■ビチャイ会長の言葉をかみしめ

本日は元ＲＩ理事、元トラスティーであります千玄室会長代理をお迎えし、第2660地区大会を開催できましたことを、地区内会員一同と共に心よりお喜び申し上げます。

千会長代理は、来年この大阪の地で開催されます国際大会の大会委員長をお務めです。開催地であり、ホストの一端を担う当地区の会長代理としては最もふさわしい方を派遣くださったビチャイ・ラタクルＲＩ会長に、心よりの感謝を申し上げる次第です。親しくご指導いただき、熱き思いを次年度の国際大会につなげたいと思っております。

本年度、ビチャイ・ラタクルＲＩ会長は「ロータリーで仕事をするのはクラブである。それを支えるのはメンバーであり、クラブこそがロータリーの核である」と明言され、「本年はロータリーを原点に立ち返る年にしたい」と語られました。

「慈愛の種を播きましょう」というテーマのもとに、ロータリーの奉仕が自らの真心から出たものでなければならないというメッセージをお送りいただきました。人間味あふれる言葉が私どもの心を打ちました。私はこの会長に巡り会えたロータリアンとしての喜びを、本当に今年は感じさせていただきました。ビチャイ会長の言葉をかみしめて、本年の地区運営に生かせるような努力を現在も続けております。

■根底にある問題を直視

さて、本年、地区は財政上の危機を迎えました。皆様方のご理解をいただいて委員会の統合、組織の改革等を行い、ようやくこれを乗り切るめどがつきました。しかし、私どもはこの根底にある大きな問題を今直視しなければなりません。それは会員の減少です。昨年度、会員増強の大号令の下で世界では会員数が増加しました。しかし、実際はかなり疑問のあるものが多いと聞いております。急に集めたものはいつか霧散するのは世の常です。バブル崩壊以後、経済不況はもちろん大きな要因ですが、しかしそれがすべてではないと思っております。私はかつて、ＲＩの増強の大号令がクラブの活動を阻害し充実を妨げてきたのではないかと、疑問を持った時期もありました。公式訪問を終えた現在、今こそビチャイ・ラタクルＲＩ会長の指摘のように、クラブの充実に私どもの努力を傾注しなければならないと感じております。

■奉仕の理想を今1度確認

楽しいクラブライフをうたう一方で、寄付の呼びかけも大変大事なことです。しかし、どうしてロータリアンとしてあり続けたいのか、その理念をＲＩはないがしろにしてきたのではないでしょうか。確たる理念に裏付けられた私どもの信念は、少々の不況には揺るがないと確信しています。不況だからこそロータリーにとどまりたいとするのが、草創期のロータリアンの思いではなかったでしょうか。苦しいときにこそロータリーの友情が役立つと思います。今こそ奉仕と友情という原則に立ち返り、職業での専門的な知識と公私の理想を語れるクラブにしたいと思っております。次世代に引き継ぐ奉仕の理想を今1度確認しようではありませんか。

本日の地区大会がこのようなことを考えるきっかけになればと、大変嬉しいと思っております。最後に本大会の運営に携わっていただいたロータリアンの皆さん、また今日参加いただいたすべてのロータリアンの皆様方に、心よりの感謝を申し上げます。

地区現況報告

1.クラブ奉仕部門

クラブ奉仕委員会
拡大・増強委員会
情報・広報委員会

○クラブ数（2003年3月末現在）　86クラブ
○会 員 数（　〃　）　4,593名
（入会190名、退会243名）
○地区クラブ奉仕部門3委員会合同セミナー
第1回　2002年8月3日（薬業年金会館）
第2回　2002年12月7日（　〃　）
○マスコミとガバナーとの懇談会
2002年9月10日（リーガロイヤルホテル）
「2004年国際ロータリー国際大会について」
○文化講演会（第2640地区と共催）
講演：米国総領事
「北朝鮮の拉致、核開発について」
○地区ホームページの作成と管理
地区の基本データの掲載（地区内クラブ、地区組織の情報）、毎月のガバナー月信の掲載を中心に委員会活動報告等を掲載

2.職業奉仕部門

職業奉仕委員会

○全国ガバナー会では、地域での奉仕活動の一環として教育改革への取り組みが決定されたが、それに基づき、文部科学省による「心のせんせい」や、大阪府・大阪市の「学校支援人材バンク」への非常勤講師の登録依頼を行った。

3.社会奉仕部門

社会奉仕委員会

○クラブ社会奉仕委員長会議
2002年9月3日（大阪府赤十字血液センター）
○環境研修見学会
2002年10月17日（ダイキン工業KK堺製作所）

4.青少年奉仕部門

新世代合同委員長会議
青少年活動委員会
ローターアクト委員会
インターアクト委員会

○少年少女ニコニコキャンプ
2002年8月9日～11日
大阪府立青少年野外活動センター（能勢）
テーマ“自然の中で新しい友達と遊ぼう”
参加者：児童108名、リーダー35名
ロータリアン（登録399名、参加51名）
ホストクラブ：大阪淀川ロータリークラブ
本年度は井上ガバナーの指導で、本事業に対して、ホストクラブが所属するIMが資金的に援助する方針が新しく実施され、ホストクラブの財政的負担が軽減された。

○春のライラ
2003年5月3日～5月5日
大阪府青少年海洋センター（淡輪）
テーマ「人に優しく　地球に優しく
慈愛の苗木を育てよう」
参加者：青少年101名
ロータリアン（登録405名、参加101名）
ホストクラブ：大阪船場ロータリークラブ

○ローターアクト
クラブ数：24クラブ（休会　1）
（提唱27クラブ）
会 員 数：321名（2002年12月現在）

○インターアクト
クラブ数：7クラブ（提唱7クラブ）
海外研修：2002年8月3日～7日
（シンガポール）
参加43名
ホスト：大阪桐陰中学・高等学校

5.国際奉仕部門

国際奉仕委員会
世界社会奉仕委員会
青少年交換委員会

○新設の国際奉仕委員会の主務はONTO CONVENTIONと心得て、まず5月のブリスベーン大会への参加を呼びかけた。

○青少年交換
長期派遣　2002年8月出発：16名
カナダ2名、アメリカ4名、メキシコ、ブラジル、フィンランド、フランス、ノルウエー、ベルギー、ポーランド、ドイツ、ハンガリー、インド各1名
長期受入　2002年8月来日：15名
アメリカ4名、カナダ2名、フランス、ドイツ、ベルギー、フィンランド、ポーランド、ハンガリー、チェコ、インド、ブラジル各1名
短期交換

来日　インド2名、アメリカ2名
派遣　アメリカ2名

6.ロータリー財団部門

ロータリー財団統括会議
財団情報・増進委員会
財団奨学金・学友委員会
研究グループ交換（GSE）委員会

○地区ロータリー財団セミナー
2002年7月13日（大阪YMCA）

○ポリオ撲滅募金活動キャンペーンセミナー
2002年8月4日（東京プリンスホテル）
2002年10月13日（リーガロイヤルホテル京都）

○ロータリー財団への寄付

		前年同期比
一　般　寄　付：	449,677.77ドル	85.8％
ベネファクター：	29,031.75ドル	81.1％
計　　：	478,709.52ドル	85.5％

○2002～2003年度　派遣学生：17名
アメリカ4名、フランス3名、カナダ2名、イギリス2名、オーストラリア、イタリア、ドイツ、オランダ、オーストリア、ブラジル　各1名

○2002～2003年度　来日文化研修生：3名
台湾、韓国、ニュージーランド

○研究グループ交換（GSE）
当地区より第1050地区イギリス・イングランド北西部マンチェスター及びその近郊への派遣
2002年9月13日～10月14日

○第1050地区イギリス・イングランド北西部マンチェスター及びその近郊より受入
2003年3月14日～4月11日

○2002年4月、ロータリー財団のGSEに関する規定が変わり派遣・受入が隔年となった。

○2004年5月に国際大会が大阪で開催される為、2003～2004年のGSE交換は行わない。

○GSEアルムニ会創立
2003年1月25日（大阪産業創造館）
・第2660地区のGSE参加は1968年6月から始まり、2002年までに113名が参加。

○人道的分野へのDDF配分額
2002～2003年度：$149,000
プロジェクト進捗状況（3月25日現在）

・ポリオ撲滅募金キャンペーン	$50,000
・世界社会奉仕助成金（Discovery Grants）	
大阪淀川：バングラディシュ	$ 4,000
地区WCS：カンボジア	$ 5,000
・ヘルピング・グラント（Helping Grants）	
大阪そねざき：東ティモール	$ 1,000
・マッチング・グラント（Matching Grants）	
豊中：タイ	$ 5,000
大阪西南：寝屋川	$ 1,667
大阪天満橋：トルコ	$ 7,315
大阪なにわ：タイ	$ 4,000
茨木、高槻：ジョクジャカルタ	$ 5,000
大阪淀川、大阪東淀：バングラディシュ	$11,000
地区WCS：パキスタン	$12,000
茨木西：タイ	$ 2,000
・地域社会援助プログラム（CAP）	
大阪中央：情報障害児治療施設	$ 1,777
大阪梅田東：精神障害者支援	$ 1,000
豊中千里：点字図書館	$ 3,333
計	$ 114,585

○ポリオ撲滅募金キャンペーンの現状

DDFから（2003年4月末）	$ 100,000
クラブから（2008年2月15日迄）	$153,999.29
合　　計	$253,999.29

7.米山奨学部門

米山奨学委員会

○米山奨学会への寄付
（2002年7月～2003年3月末）

		前年同期比
普通寄付	24,983,250円	93.1％
特別寄付	51,902,930円	88.8％
合　　計	76,886,180円	90.1％

○米山奨学生（2002年度支給学生）
Y奨学生　44名（大学院博士課程24名　修士課程10名　学部3名　医博7名）
CY奨学生　3名（大学院博士課程）
SY－S奨学生　2名
合　計　49名
出身国：中国24名、韓国15名、台湾4名、ベトナム3名、インドネシア、カンボジア、マレーシア　各1名



RI会長代理

千玄室

「看脚下」を忘れず、播いた種を自ら育てましょう

素晴らしいロータリアンが一堂に

思いがけなくビチャイRI会長から、第2660地区の地区大会に代理として出席して欲しいという下命がありました。大変光栄に思いお受けしました。

昨日から地区の皆様がこの大会に熱心に参会され、素晴らしいロータリアンとしての奉仕の精神を学ぼうとされているお姿に接して、心強く嬉しく存じています。

この大会の主催者である井上ガバナーは、来年度2004年の世界大会の財務長としてもご活躍いただいている重要なお方です。ご夫妻でこの大会のために献身的な努力をなさっているお姿に感激しています。そして、この大会を取り仕切る最高責任者であるパストガバナー・近藤雅臣委員長もまた、来年の世界大会の実行委員長として采配を振るっている方です。近藤委員長、井上ガバナーのコンビで大会をお迎えになられたことを何よりと存じています。また、ホストクラブの岩崎会長、ホストクラブの会員の皆様方共々ご努力をいただいております。本当にありがとうございます。

当地区から選出されました菅生ロータリー理事がいらっしゃいます。盤石のごとくどっしりと落ち着いて構えていらっしゃるお姿に接すると、ほっと安心いたします。来年の世界大会には、担当の理事としてご指導を得なければなりません。よろしくお願い申し上げます。

7月から理事としてお出ましになる田中作次ガバナーエレクトも、ご夫婦でお見えになっています。日本はこうして素晴らしい理事が選出されています。今日は残念ながら板橋理事がローターアクトの総会があるため、早朝にお帰りになられました。板橋理事はこの6月に任期が終わり、新しく田中ガバナーエレクトがお出ましになります。

6月1日から、今年の世界大会がオーストラリアのブリスベンで開催されますが、その大会に先立ちまして、ビチャイ会長の出身地のタイ国で理事会が開催されます。板橋、菅生、田中各氏がお出ましになり、日本のために気炎を上げていただくことになっています。どうぞよろしくお願いいたします。

そしてまた今日は、ロータリーにとって最も大事な米山奨学会の島津久厚財団理事長にご出席いただいています。「ロータリーの友」編集長、また、それぞれご来賓の皆様方のご出席をいただき、大変嬉しく思っています。同期のガバナーの皆様方も随分ご出席いただいています。また、ファーストガバナーの皆様方もお元気で、昨日は戸田ファーストガバナーの久しぶりの気骨あふれるロータリーへの情熱をお聞きできて、本当に良かったと思っています。

地区大会は時間の許す限り、ロータリアンと家族の皆様が一堂に会して、情報交換、友情の交換、クラブ同士の交換、親睦を中心に奉仕の哲学を少しでも勉強していただく、そういう催しの中に皆様方がどっぷりと浸かっていただくことが地区大会の大きな目的です。

叡智と指導力と情熱のビチャイ会長

ビチャイ会長は仏教徒であり、東洋からお出ましになった会長として、素晴らしい叡智と指導力と情熱をお持ちの方です。ビチャイ会長が理事の時代にアジア大会の委員長をされ、私が補佐の副委員長をさせていただきました。長い間、ロータリアンとしてだけでなく家族ぐるみでおつきあいさせていただいています。

会長は政治家でもありタイの王室との親交も深い方であります。特にタイ国の政界を担って、外務大臣、国際連合協会の会長などさまざまな要職を務められ、スポーツでもアジアのオリンピックの委員長を務められました。ロータリーではトンブリ・ロータリークラブのチャーターメンバーでもあり、1959年から長い間ロータリアンとして活躍されてきました。4年前にタイ国で開催されたアジア大会の開会式で、会長が私の横に来られて「アジアは未来の姿を世界に示していかなければならない。その1番の原動力になるのがロータリーだと思う。だからタイ国だけでなくアジアのいろんな国のロータリアンが一体になって、ロータリーの未来を見直すように。少なくともロータリーがロータリーとしての本質をしっかりと見極めてやって行くようにしないといけない。そのときは協力してください」とおっしゃいました。

まさしくそのとおりに4年後にビチャイ会長が生まれたわけです。“Sow the seeds of love”慈愛の種を播こうと。これは釈尊の教えの中にもあります。慈愛、愛というものが地球で1番大事な人間の在り方でなければならない。特定の愛ではなく、人間同士が本当に心から尊敬し信じ合い愛し合っていく。それでこそ素晴らしい平和が生まれていくのではないか。今の世界はそれを忘れている。エゴの中で人間が1人ひとり自分勝手に自分の思いをあれこれ巡らす。その結果、戦乱があったり、宗教の名を借りた闘争があったり、さまざまな人間の葛藤が醜い姿で現れている。こうした乱れた世の中でこそ、ポール・ハリスが創建されたロータリーの精神哲学がもっと強く広がっていく必要があると思います。

ロータリーの哲学を自分のものに

アメリカでポール・ハリスがロータリーを作ってから、2005年に100年という年を迎えます。これだけの大きな組織に作られてきたロータリーは、揺るぎもしない存在価値を持っています。

しかし、その存在価値を作っていくのは私ども1人ひとりのロータリアンでなければなりません。今ここで、私たちが真剣にポール・ハリスが創建されたときの原点に立ち返って、ロータリーの在り方を再検討していく必要があるのではないでしょうか。レビュー&レニューというターゲットをお作りになった会長が数年前におられました。日本語で言いますと「看脚下」、足元を見ろという。みんな上ばかり見過ぎて、肝心の自分の足元を見つめるのを忘れているのではないか。もう1度ロータリアンが自分の職業を通じて、自分の立場を通じて、足元を見直す。見つめ直す。そしてこの崇高なロータリーの奉仕の哲学を本当に自分のものにしていかなければなりません。

「あなたの愛の手を差しのべて」

今のロータリーは巨大な組織になり過ぎました。昨年度のキング会長のときに、余りにも増強という言葉が使われ過ぎて「看脚下」が忘れられた。寸時に124万人くらいの会員増強ができ、クラブ数が増えたけれど、現在どんどん減ってきています。124万あった会員数が現在では122万になっています。まだまだ減っていく。31,000のクラブ数があっても、活躍していないクラブが世界中に随分あります。無理をして拡大したお釣りが、どんな姿で国際ロータリーにはね返ってきているか。それを思うと、今ここで改革をしなければならない時期にきているわけです。

来年の世界大会では、しっかりと世界に向かって、新しいロータリーの創成に向かって、日本から声を上げていかなければならないと、私は信じております。そのためにも近藤委員長、ぜひ声高々に叫び声を上げていただきたい。事務総長の吉川ファーストガバナー、井上ガバナー、このお三方の大きな動きが、これからの国際ロータリーを動かして行く一助になると信じています。

2004年、2005年のジョナサン・マジャベイ会長は、ナイジェリア出身で初の黒人の会長です。私と理事が同期です。非常に素晴らしい人格者で、英国で紳士学を学ばれ、弁護士の資格を取られ、誠に謙虚な会長です。恐らく皆様方もすぐにおなじみいただける方だと思っています。

マジャベイ会長エレクトが示されたように、来年のテーマは“Lend a hand”手を貸そうです。しかし、私は単なる「手を貸そう」ではないと思っています。本年度のビチャイ・ラタクル会長が作られた“Sow the seeds of love”慈愛の種を播こう、その播いた種をマジャベイ会長は、みんなの手を汚してその種を本当に育てて行かなければならない、そのためにはあなたの手も、あなたの手も、あなたの手も貸してください。“Lend a hand”あなたの愛の手を差しのべてくださいと。これがマジャベイ会長のテーマに表れている哲学だと思います。

ポール・ハリスが「ロータリーは慈愛と忍耐と寛容である」という教えを残しました。慈愛と忍耐と寛容。この3つの柱をもとにしたロータリーの在り方を、今ここでもう1度考えていただきたいと思います。

ポリオ撲滅へ8000万ドル必要

今、ロータリーがいろんなことで随分活躍しています。特に財団ではポリオ撲滅に向かって2005年には撲滅の宣言をしなければならない。そのためには、8,000万ドルの費用が必要です。そのうちの2,000万ドルをぜひ日本で寄付してほしい。この地区は100％以上のご寄付を頂戴して大変ありがたく思っております。私の方の地区も100％以上の能力を示していただき、感



〝奉仕の哲学〟を呼び掛ける千RI会長代理

謝に堪えない次第です。

ポリオを撲滅させるのは並大抵のことではありません。そのために今日までロータリーが献身的な奉仕を続けてきたわけです。もう一息です。ロータリーのためではなく、他の人のために、私たちが私たちの身と心を持って奉仕できる道として、熱心に取り組んでいただけたら、これほどありがたいことはありません。

国際ロータリーは寄付、寄付とお金のことばかり言ってくるじゃないかという苦情が、たくさんガバナーのところへ参っています。ガバナーの方々も大変だと思います。しかし、ただいたずらにロータリーが金集めばかりに走っているわけではありません。会長代理としてだけではなくRIの役員を長くやらせていただきましたので、その裏表はよく分かっております。台所事情が大変に苦しい。何とか苦しい中から世界に冠たるロータリーの存在価値を示さなければならない立場にある。

今いち度「レビュー&レニュー」を

スタートに“I serve”ということで出発したロータリーが、100年を間近にした今日、いつの間にか“We serve”に変わってきている。「ロータリアン個々1人ひとりの奉仕が大きく実って、全体的な奉仕の価値を作り上げる」という決議があります。1人ひとりのささやかであっても世に尽くそうとする志が“I serve”。それが隣の方、隣の方へと積もり積もって“We serve”になるわけです。今はどちらかといいますと“I serve”が消えてしまい、仕方がないからやろうということばかりになってきています。

これでは釈尊のお教えなった布施の心にはほど遠いものになってしまいます。布施とは己を捨てて他のためになってあげるという気持です。なってあげるということが大変大事であると思います。奢らず、自分たちの足元を見つめながら堅実な布施を考えるとき、初めてそれが素晴らしい奉仕の実を上げていくと思います。

今こそもう1度、我々はレビュー&レニューという言葉を唱えるべきではないでしょうか。もう1度みなさん足元を見てください。そして、私たちが手をつなぎ合って前進していくときに、慈愛の種が育っていくと信じて疑いません。

ラタクル会長は、そんな気持ちで「慈愛の種をまこう」というターゲットをお作りになりました。次年度のマジャベイ会長エレクトは「手を差しのべよ」、隅々まで思いやりの心を持って見つめ、慈愛の心を育てようじゃないかとされました。

そのような思いが来年大阪で実ろうとしております。どうか皆様方1人ひとりが同じ気持ちで来年の世界大会を迎えていただき、絶大なるご協力を頂戴できますよう、心からお願い申し上げまして、私のご挨拶ならびにRIの現況報告に代えさせていただきます。

大阪ドームを満杯に



RI2004年国際大会報告

RI2004年国際大会（関西）実行委員会
第9部会PR・報道副部会長 **平井 義久**

今日はこのような素晴らしい2660地区の地区大会に時間をいただきまして、誠にありがとうございました。

国際大会の意義などについては既に皆さんが十分にお話しされました。先ほどのプロモーション映像は2660地区では初公開のビデオです。今後はこれを持って全国各地、また海外へもアプローチして参ります。

素晴らしい世界大会が関西の地で開催されます。東京以西では初めての開催です。翌年に100周年を迎える節目の時でもあります。どうか海外の姉妹クラブ、友好クラブ、全国各地の姉妹クラブ、友好クラブにお声かけをしていただき、ご一緒に地区大会にお越しいただけるようお願いしていただきたいと思っております。

国際大会は、私たち2650地区と皆さんの2660地区、そして2640、2680地区が合同で行うとはいえ、皆さんの素晴らしいご協力と力強いご支援がなければ成功は望めません。当然、2660地区の皆さんは全員参加で、と声を大きくしてお願いしたいと思います。多くの素晴らしいロータリアンに集まっていただき、記念すべき国際大会を大成功に導いていただければと思っております。

来年の2004年国際大会は大阪ドームが満杯になりますように、皆さん1人ひとりが多くの皆さんをお呼びいただくようお願い申し上げます。

新世代も111名



登録委員会報告

委員長 **寺井 明納**（千里RC）

登録委員会より登録のご報告をさせていただきます。

ご来賓の皆様方49名、そのご家族の方が31名、2660地区の全員登録を頂戴いたしまして4006名の登録をいただきました。そのほかに新世代合同会議メンバーの皆様方111名の登録をいただいております。

本日は多数ご登録いただきまして、誠にありがとうございました。

選挙人の適格を確認



信任状委員会報告

委員長 寺田　和之（大阪ＲＣ）

当委員会は八田昌三さん（豊中南ＲＣ）、飯田正弥さん（大阪北ＲＣ）、山本武男さん（大阪東ＲＣ）、平岡龍人さん（大阪ＲＣ）、それに委員長の私の５名で構成されております。

地区内86ロータリークラブ4006名から提出されました183人の選挙人の信任状、証明書を審査いたしました。その結果、選挙人全員が国際ロータリーの細則第15条第５節に照らして、いずれも適格であるということを確認いたしました。なお、この選挙人名簿は柏木尚選挙委員長に既にお渡ししてあります。以上です。

次年度ガバナーノミニーに宮田氏



選挙委員会報告

委員長 柏木　尚（豊中ＲＣ）

当委員会は青木禎一郎さん（豊中ＲＣ）、盛田三五さん（大阪東ＲＣ）、笹井敏之さん（大阪フレンドＲＣ）、須﨑洋一さん（東大阪東ＲＣ）、それに私の５名で構成されております。本日、寺田和之信任委員長の報告を受け、地区大会信任状証明書は確かに受領いたしました。

国際ロータリー2660地区、2004～2005年度ガバナー・ノミニー候補者については、昨年のガバナー月信・第２号８月号で当地区内、各ロータリークラブに国際ロータリー細則15条15・070、15・070・1～15・070・6の条件を満たすガバナー・ノミニー候補者のご推薦をお願い致しましたが、その期日までにいずれのクラブからもお申し出がありませんでした。

そこで、当地区ガバナー指名委員会は規約に基づき、2002年11月８日に開催した委員会において、大阪北ＲＣの宮田宏章君を2004～2005年度の国際ロータリー2660地区のガバナー・ノミニー候補として、全員一致をもって推薦としたわけでが、規定においては、１年間瑕疵なくクラブ会長を務めた者と定められております。

この件につきましては、国際ロータリー理事会の承認を得て、ガバナー月信３月号において井上暎夫ガバナーより、宮田君を国際ロータリー2660地区の2004～2005年度ガバナー・ノミニーとして宣言されました。以上の通りご報告申し上げます。



決議委員会 委員長

中川　章三

本委員会は光信昌明さん（大阪城南ＲＣ）、平川恵一さん（大阪北ＲＣ）、矢橋弘嗣さん（千里ＲＣ）と私の４人で構成されております。決議案は10号ありますが、ここでは決議案の重要点だけに触れます。

決議第１号。国際ロータリー会長代理、千玄室氏に対する感謝の件。本大会は千玄室様に深甚な謝意を表すことを決議いたします。決議第２号は国際ロータリー2660地区直前ガバナー、寺田和之氏に対する感謝の件です。

決議第３号は2005年から2006年、国際ロータリー会長候補者に元ＲＩ理事、千玄室氏を推挙する件です。わが2660地区は国際大会大会委員長を務められる千玄室氏を2005年から2006年度ＲＩ会長に最もふさわしい候補者として、地区内86クラブ一丸となって推挙することに決議します。

決議第５号。これはロータリーの原点に立ち返り、われわれロータリアンは今１度４つのテストの活用をより一層推進し、職業倫理の向上に努力することを決議します。

時間が限られていますので、後はお目通しいただいて、この案を採択していただければ幸甚です。以上です。

大会決議案

決議第１号

国際ロータリー会長代理
千玄室氏に対する感謝の件

国際ロータリー元理事千玄室様は、国際ロータリー会長ビチャイ・ラタクル氏の代理として、公私誠にご多忙の中、本地区大会にご臨席を賜り、国際ロータリーのテーマ「慈愛の種を播きましょう」を推進するために、極めて格調の高いメッセージと、元理事としての豊かな情報により、参加者全員に深い感銘を与えて下さいました。

よって本大会は、国際ロータリー会長代理千玄室様に深甚な謝意を表すことを決議します。

決議第２号

国際ロータリー第2660地区直前ガバナー
寺田和之氏に対する感謝の件

直前ガバナー寺田和之氏は、国際ロータリーのテーマ「人類が私達の仕事」という極めて難解なテーマを噛み砕いて「人類の幸福に貢献することは、私達の責務である」とし、各クラブに奉仕の理想を推進するように指導されました。また、国際ロータリーより日本のロータリーに勧奨されているように、リーダーシップ・プランについて2002～2003年度よりの導入を決定されました。

よって、本大会は直前ガバナー寺田和之氏に対して、その功績を讃えるとともに、深甚な感謝の念を捧げることを決議します。

決議第３号

2005～2006年国際ロータリー会長候補者に
元ＲＩ理事千玄室氏を推挙する件

1921年東京ロータリークラブが認証されて以来、日本のロータリーは82年を迎えるものの日本人の会長は僅か２名を数えるのみであります。

国際ロータリー及びロータリー財団への貢献度や実力とあまりにも合致せず、無念の極みです。

しかも２人目向笠廣次氏就任から20年の時が空

しく過ぎてきたのでありました。

次年度26年ぶりの日本での国際大会が関西4地区をホストに大阪の地で開催されるのを契機とし、日本人による会長実現の達成を切望し、わが2660地区は国際大会大会委員長を務められる千玄室氏を2005～2006年度ＲＩ会長に最もふさわしい候補者として地区内86クラブ一丸となり推挙致すことを決議します。

決議第4号

2002年度の収支決算（監査報告付）を承認する件

本大会は国際ロータリー第2660地区の2002年度収支決算書（監査報告付）を承認することを決議します。

決議第5号

ロータリーの原点に立ち返り、ロータリアン自らが自己の事業および専門職務の道徳的水準を高めるため、4つのテストの活用を推進する件

ロータリーの綱領は有益な事業の根底に奉仕の理想を培うことにあることを示しております。近時続発する職業倫理の低下に起因する多くの不祥事に直面し、ロータリアンは1915年サンフランシスコ大会で『ロータリーの道徳律』を決議した原点に立ち返り、自己の事業および専門職務の道徳的水準を高め、率先して世に範を示す責務を自覚しなければなりません。

奉仕の理想は個人即ち自らが果たさねばならないロータリアンの義務であります。われわれロータリアンは今1度4つのテストの活用をより一層推進し、職業倫理の向上に努力することを決議します。

決議第6号

研究グループ交換実施の件

本大会は、国際ロータリー第1050地区（英国イングランド北西部、マンチェスターとその近郊）と当地区との間に合意されている2002～2003年度の研究グループ交換プログラムに賛同し、我が方は2002年9月13日より10月17日まで該地で研修して帰国、相手のメンバーは、去る3月14日より来阪し4週間の研修を終えて、元気に帰国されました。

これは地区内の全クラブが積極的に協力して国際理解増進の成果を上げたものとして、ここに感謝の意を捧げることを決議します。

決議第7号

次年度地区大会開催に関する件

本大会は次年度、大阪東ロータリークラブをホストとして、国際ロータリー2003～2004年度の地区大会を2003年11月14日から15日まで大阪市（大阪帝国ホテル、ＮＨＫホール）において開催することを決議します。

決議第8号

オーストラリア、ブリスベンで開催される2002～2003年度国際大会への参加を推進する件

2003年6月1日より4日まで4日間、オーストラリア、ブリスベンで開催される国際大会に多数、当地区ロータリアン、ならびにその家族の参加を推進することを決議します。

決議第9号

次年度2004年、大阪（関西）で開催される国際大会参加の件

2004年度、ＲＩ国際大会は当大阪（関西）において5月23日より26日まで4日間、千玄室大会委員長ならびに近藤雅臣実行委員長、吉川謹司事務総長の指導の下で開催されます。この大会を成功させるために、全国のロータリアンおよび関西地区の全ロータリアンならびに、そのご家族の参加を推進することを決議します。

決議第10号

本大会のホストクラブおよび協力諸団体に関する感謝の件

国際ロータリー第2660地区2002～2003年度地区大会が、多数の地区内ロータリアンとその家族が参加し、多大の成果のうちに終了できることは、ひとえにホストクラブである千里ロータリークラブ、近藤雅臣大会委員長のもと、会員、ご家族並びに関係者の皆様の周到な準備と2度にわたる献身的な奉仕ならびに関係諸団体の絶大なご協力の賜物であります。

よって本大会は、ホストクラブである千里ロータリークラブとコ・ホストクラブである吹田、吹田西、吹田江坂、千里メイプルロータリークラブの会員、ご家族ならびに関係者の皆様に対して深甚な謝意を表すことを決議します。

2003～2004年度 ガバナーエレクト

若林 紀男



この7月から地区をお預かりします若林です。

私は今ゾクゾクしています。大事の前の武者震いです。本年の井上ガバナーはクラブが主役、ボトムアップ、地区のスリム化を掲げられました。私も全く同感です。次年度はこの路線を踏襲したいと思っています。

また、地区内86ロータリークラブの活性化のために、地区は全力を挙げて皆様方を援助したいと思っております。2004年5月、4地区合同でホストとして開催される国際大会、この国際大会をＲＩ大会史上まれに見る素晴らしい大会にするために、どうぞ全ロータリアンの皆様方、レンド・ア・ハンド、手をお貸しいただきたいと思います。

来年1年間、全力を挙げて務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

略 歴

最終学歴
慶応義塾大学商学部卒業

職　歴

1966年	大阪家庭瓦斯株式会社 (現株式会社ファミネット)入社
1983年	株式会社ファミネット 代表取締役社長
1983年	北陸エルピーガス株式会社 代表取締役社長
1997年	関西サプライセンター株式会社 取締役
1998年	株式会社ファミリーガス 代表取締役会長

主な役職

1981年	社団法人大阪青年会議所副理事長
1982年	近畿液化ガス保安協議会副会長
1982年	日本簡易ガス協会近畿支部理事
1991年	近畿液化ガス保安協議会会長
2000年	近畿液化ガス保安協議会顧問

ロータリー歴（商社）

1982年8月	大阪東ロータリークラブ入会
1990－91年	幹事
1991－92年	親睦活動委員長
1992－93年	理事・国際奉仕委員長
1993－94年	理事・SAA
1995－96年	理事・無任所理事
1999－2000年	会長
2001－02年	ロータリー財団委員長 地区リーダーシップ・プラン推進委員

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー　大口寄付
ベネファクター

生年月日　1941年2月18日

2004～2005年度 ガバナーノミニー

宮田 宏章



来年の7月から再来年の6月は、この地区の国際大会後の100周年ということで、非常にラッキーなガバナー予定者だと思っております。皆様と一緒に100周年を大いにお祝いしたいと思っております。

井上現ガバナーは内部管理、財務の件で改革されました。若林ガバナーもいろいろな新しい奉仕のプログラム、会社で言えば営業的な面での改革を発表されています。私も両ガバナーの後を継ぎ、同じように改革を進めていきたいと思っております。

昨日は「変えてはならないロータリー」について討議があり、非常に参考になりました。この100年、2回ほど世界大恐慌を乗り越えていますから、ロータリーの理念、綱領、目的、歴史などをロータリーの原理主義者のように勉強すれば、われわれも元気が出て、自信ができてくると思います。

原理を勉強して、改革すべき所は皆様と共に楽しく愉快に改革していきたいと思っております。どうぞご協力をお願いいたします。

略 歴

最終学歴
甲南大学経済学部卒業
ワシントン大学経営学部大学院修学

職　歴

1959年	住友商事株式会社入社
1970年	住友商事株式会社退社
1970年	小林製薬株式会社入社
1992年	小林製薬株式会社副社長
1999年	小林製薬株式会社副会長
2001年	小林製薬株式会社退任
現　在	株式会社フォーラム代表取締役 財団法人宮田心臓病研究振興基金 理事長

ロータリー歴（医薬部外品製造）

1977年7月	大阪北ロータリークラブ入会
1982－85年	地区国際交流委員長
1985－86年	幹事
1987－88年	地区世界社会奉仕委員長
1988－89年	地区世界社会奉仕委員長 国際交流委員長（理事）
1989－90年	地区世界社会奉仕委員長
1991－92年	地区幹事 研究グループ交換委員長
1992－93年	国際奉仕委員長（理事）
1999－2000年	地区財団情報委員長・ 地区ロータリー財団委員・ 副会長・クラブ奉仕委員長
2000－01年	地区財団情報委員長 会員増強委員長
2001－02年	地区ロータリー財団委員長
2002－03年	会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

生年月日　1933年2月11日

11月14～15日、自主登録制で開催



大阪東ロータリークラブ会長

岩橋　貞雄

次年度地区大会のホストを務めることになりました大阪東RCを代表いたしまして、ご挨拶とお願いを申し上げます。

次年度地区大会には例年と異なる点が2つあります。ひとつは開催時期であります。例年ですと次年度地区大会は来年の今頃に開催されることになるのですが、皆様ご存知の通り、国際大会と重なることになります。そこで半年間繰り上げて、今年の11月14、15日の2日間、NHKホールと帝国ホテル大阪で開催することとなりました。今年度の地区大会を終えて半年後の開催となりますが、皆様方には多数の参加をお願い申し上げます。

2つ目は登録についてです。近年の地区大会の登録は、全員登録ということになっておりましたが、地区大会の基本に返って自主登録制にさせて頂きました。すなわち、参加する人だけが登録料を払うというシステムです。従って参加する人が少ないと大赤字になって、わが大阪東RCは財政破綻をきたすかも知れません。できるだけそうならないように楽しい、魅力ある地区大会にしたいと実行委員会を設けて企画を進めております。

昨日のプログラムで「変えたいロータリー」というテーマの座談会と「変えてはならないロータリー」というテーマの部門別懇談会がありました。「変えてはならないロータリー」はロータリーの理念とか精神に関することがほとんどで、一方「変えたいロータリー」は例会や行事が形骸化しているのではないか、そのためロータリーの魅力が失われて、出席率の低下や会員の減少もあるのではないかというご意見が多かったように思われます。

そういった観点から、若林ガバナーエレクトの自主登録制という決断は、ロータリーを変えたいという気持が切実に伝わってくるものであり、ロータリアンの皆さんの賛同を得られるものと思っております。ぜひ皆さんの多数のご登録を伏してお願い申し上げます。

次年度会長はじめ、大阪東RC一丸となって、手分けして皆様のクラブにお願いにあがる予定です。ぜひロータリーの友愛の精神でもってご協力をお願い申し上げます。私たちの新しい試み、チャレンジにぜひ、手を貸してください。



地区大会の基本に返り、次年度地区大会は自主登録制が採用された



大阪府知事
太田 房江

国際ロータリー第2660地区の2002～2003年度地区大会が開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

皆様には、地域社会のため、そして世界平和、国際貢献のために、奉仕の精神に基づいた様々なご活動に力を尽くしておられますことに、深く敬意と感謝の意を表します。

さて、私も知事として、大阪をもっと元気で暮らしやすいまちにするため、産業の活性化や都市・府政の再生、そして今年は大阪の確かな未来に向けた最大の投資である「子育て」を重点テーマの1つに取り組んでいるところです。

未来をしっかりと生き抜く力を持った子どもたちを育成するためには、学校、家庭、地域が一体となった取組を進めていくことが重要です。そして、規範意識やモラルの低下、少年非行など、今の子どもたちに見られる憂慮すべき問題は、我々大人社会の反映として謙虚に受け止め、大人自らが心のありようを正し、自覚と責任をもって行動することが大事だと考えています。こうした中、皆様が重要な取組の1つとして青少年の健全な育成に取り組まれていることはもとより、高い倫理観を持って社会の様々な分野でより良い未来を築くための活動を率先して行っておられますことを、とても心強く思っています。

国際ロータリーでは、来年、大阪で国際大会の開催が予定され、また、再来年の2005年には記念すべき創立100周年を迎えられると伺っております。こうした機会と皆様の心温まるご活動の輪がさらに大きなうねりとなって広がりますことを心から願っております。

私も皆様と力をあわせながら、大阪をもっと素晴らしいまちにするため全力を尽くしてまいりたいと考えておりますので、どうか引き続きお力添えをよろしくお願いいたします。

結びに、「新世代に引き継ぐ奉仕の理想」をテーマとしたこの大会が実り多いものになりますことと、国際ロータリー第2660地区すべてのクラブの今後のますますのご発展を心からお祈りし、お祝いの言葉といたします。



大阪市長
磯村 隆文

国際ロータリー第2660地区の2002～2003年度地区大会が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

皆様方には、会員相互の友情と親睦を深められるとともに、崇高なロータリアンの精神に基づき、地域社会の発展と福祉の増進を図り、国際的な相互理解と友好親善の進展をめざして、幅広い奉仕活動を展開しておられます。

近年、国際社会における平和と安定を願う気運がより一層高まり、社会経済情勢も大きく変動する中、皆様方には、「新世代に引き継ぐ奉仕の理想」というテーマのもと、多彩なプログラムからなる大会を開催されますことは誠に意義深く、井上ガバナー、近藤大会委員長をはじめ会員の皆様方の御熱意と御尽力に深く敬意を表する次第であります。

大阪市では、だれもが安心して暮らせるよう市民福祉の一層の向上に努めるとともに、内外から多くの人・もの・情報が集まり、新しい産業や文化を創造する活力に満ちた「国際集客都市」の実現に力を注いでおります。また、子どもからおとしよりまで親しめる市民スポーツの振興を図るとともに、本年9月の世界柔道選手権大会をはじめ、様々な国際競技大会を招致開催するなど、「スポーツパラダイス大阪」の実現に取り組んでおります。

今後とも、市民が誇りに思い、ゆとりと豊かさを実感できる「21世紀のモデル都市」の実現をめざして、積極的に市政を推進してまいりますので、皆様方のお力添えを賜りますようお願い申しあげます。

国際ロータリー第2660地区のますますの御発展と、皆様方の御健勝、御多幸を心からお祈り申しあげまして、お祝いの言葉といたします。



中氏が撮影したアフガニスタンの写真は、会場の人々に何を訴えたか

記念シンポジウム

新世代に引き継ぐ奉仕の理想

ロータリーの精神を次代に受け継ぐ新世代合同会議のメンバーたちが、ズラリと壇上に登場。奉仕の理想について、それぞれの熱い思いを語った後は、彼らが見守るなか「新世代に引き継ぐ奉仕の理想」をテーマに、記念シンポジウムが開かれた。

●コーディネーター●

もず　昌平

作詞家。「釜が崎人情」「花街の母」などのヒット曲を作詞。「心身障害者に熱気球で大阪城を見せる会」を主催。

●パネリスト●

高畑　敬一

元松下電器労組委員長。厚生担当役員を歴任。NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ会長。

山口　良治

伏見工業高校ラグビー部総監督。京都市スポーツ政策顧問。

中　　淳志

写真家。タリバンによる破壊後、初めてバーミヤン遺跡を撮影。



パネリストの話を熱心に聞く
新世代合同会議のメンバーたち

●生活上のコストとして「奉仕」は当然のこと

もず　このシンポジウムは「新世代に引き継ぐ奉仕の理想」がテーマですが、ここでは奉仕の理想については議論しません。パネリストの方々は、それぞれ非常に完成度の高いお仕事をなさっておられますので、お仕事を紹介いただくことが、実は奉仕を考えることになるのではないかと考えています。3人の方々と事前にお会いして、大阪弁で言う「へぇ、びっくりしたなぁ」ということがずいぶんありました。

高畑さんは、「時間の預託」をテーマに、奉仕活動を貯金されています。私はその貯金は、いずれ自分に返ってくるためかと思ったのですが、「そうではないよ」と。一方的に奉仕をする。時間を預け放しで生涯を全うすることが喜びである。高齢者の尊厳とはそういうことなのです、と教えていただきました。


もず　昌平氏

山口良治先生とは、「ラグビーとはどういうものですか」とやりとりしました。ラグビーは1人ではできない。自分がチームの貢献者になれた時は、誰かがサポートしてくれている。ありがとうの気持ちがないとラグビーはスポーツとして完成しない、と教えていただきました。初めて高校のラグビー部監督に就任されたときに名門・花園高校と対戦し、何と112対0で負けた。そのチームを、音に聞こえるラグビーチームに育てられたのが山口さんです。

中さんは、若い世代を代表する写真家ですが、非常に印象に残ったお話をうかがいました。アジアの諸国にレンズを向けて写真を撮ってこられましたが、貧しいことと経済的な豊かさとは比較対照できないところがありますよと。アジアでは子どもの自殺者はほとんどありません。日本では、どれほど多くの子どもが毎年自殺をしているでしょうか。ショックを受けました。

3人とも、とても大事な奉仕活動を、日々の仕事でなさっているのでは、と思いました。私は、奉仕とは社会生活をする上で、万人に等しくかかる生活上のコストとして当然のことだと思います。教育費がかかるように、奉仕にも当然のコストをかける。そんな考え方に至れば、理想に近づけるのではないかと思っております。

●ボランティアをすることで生き甲斐をいただく

高畑　日本の厚生年金はずい分良くなりました。子供の世話にならないで、自立して暮らして行けるようになったのです。問題は定年後約20年間、どのように精神的な自立、充足感を持って生きて行くかということです。そういうことを真剣に考えていらっしゃる皆さん方と、地域で新しい出会いを創りながらボランティアをやらせていただいて、自分の生き甲斐をいただくという趣旨でシニアのボランティアNPOを作って活動しています。

日本のボランティア団体は約10万ありますが、ほとんどが「ときどきおやりになる」単発型の活動団体です。しかし、自分に生き甲斐と健康を頂戴しようとすると、週2～3日はボランティアをしたい。そこで定期継続型のボランティア団体にしまして、小さいながらも事務所を置き、コーディネーターを置いて活動をしております。

ボランティアをした時間を1時間1点として貯めて、自分が困ったときにはそれを出して使う、また遠く離れて暮らしている親のためにも

それを使って行ける、こうしたシステムをメインにしているわけです。これは人生の記録、人様に尽くした記録であり、できれば使わないでピンピン生きてコロリと死にたい。

阪神大震災の前にスタートしましたので、当時は介護保険がありませんでした。今は介護保険で足りないところ、介護保険の適用を受けないお年寄り、1人暮らしだけど放っておくと介護が必要な状態に陥るかもしれないというお年寄りの家庭に行って、ボランティアのサービス活動をしております。最近は少子化対策を含めて子育て支援、あるいは町をきれいにする環境美化にも力を入れています。

もず　高畑さんはＮＰＯ法人日本アクティブクラブ会長のお立場ですが、会員の構成などをご紹介いただけませんか。

スポーツを通じて心、精神を育てるのが大事

高畑　世界でも珍しいと思うのですが、50歳以上が会員資格で、大半は定年退職者です。夫婦での入会を原則としていまして、現在会員が1万6,000人、70％が夫婦で入会して活動しています。1番多いのは60代、次が50代、次は70代、80代、40代の順番です。最小行政単位ごとに支部を作ってそこで活動するわけですが、現在83の拠点があります。

もず　山口良治先生にお会いしたときに「ラグビーのボールは、なんで後ろに渡しまんねん」ということをお聞きして、いや困ったなあという顔をされました。なぜ、そんな質問をしたかと言うと、現代社会は早いことはいいことだと、利便性の追求が肯定されているからです。本来ならゴールに早く届くためには前に放ったらいいのに、不思議なスポーツだと思って。

ラグビーは1人ではできないということを、非常に関心を持ってお話をうかがいました。1人でできない、ならば……というところをご紹介いただければ有り難いです。

山口　私は長年、学校の教師をしておりまして、教育者として今日まで頑張らせていただきました。ロータリーの皆さんには、未来を担う青少年の健全育成に、大変大きなご尽力をいただいておりますことをこの場をお借りして、心から敬意と感謝を申し上げたいと思います。

たかがスポーツ、たかがラグビー、どのスポーツにも言えますが、体の大きな、力のある、足の速い、技術のうまい選手を集めて強くするのは、ある意味では近道かもしれません。でも、私が最も大事にしてきたのは、そのスポーツを通しての心、精神の育成です。

ラグビーは当初、ラグビーフットボールといいました。ボールを蹴って、陣地の取り合いを原野でやっていたのが、どんどん進化して、現代ラグビーがあるわけです。ラグビーがルールの中で最も大事にしているのは、イコール・コンディション、同じ条件ということです。今は15人で常に交代できますが、1人ケガしたら14人になっても、敢闘精神が求められた時代がありました。激しい格闘技です。

自己責任を果たし、感動を発信できる人間に

ラグビーにはオール・フォー・ワン、ワン・フォー・オールという言葉があります。15分の1の責任を果たす。今、日本の社会ではこの当たり前の自己責任が問われない、果たせない子どもや大人が非常に多いと感じます。

私はまず、目に見えない気持ちを大事にしました。1個のボールを両チームの30人が扱って試合をやるラグビーでは、1人がボールを持つ時間は1分もない。50数分間かはボールを持たないでラグビーをやる。チームのためにサポートするプレイがほとんどなのです。そうい

った意味で、ラグビーそのものが人間教育だと思っていますし、1人でも多くの子どもたちにその場を経験させてやりたいと思っています。

今はうんと少なくなりましたが、多いときは1人で127人もの部員、全校生徒の1割以上、3クラス分以上の子どもたちの面倒を見てきました。山口指導所と言われたほどで、3人分の給料が欲しい、と思ったりもしましたが（笑）。今は90人。それでも全校生徒の1割以上です。

子どもたちにいつも言ってきたのは、「ありがとう！」と言ってもらえる人間になろう。そして「ありがとう！」って言われたら「いえ、どういたしまして」と言おう。1人でも多くの人に喜んでもらえる存在になろう。ずっとこのことを言い続けてきました。ラグビーというスポーツに出会って心身を鍛えた子どもたちは、皆から見放されたり、疎外されたりしていたのに、今では多くの人に感動を発信できる若者に成長している。若者の可能性って本当に素晴らしい。そのことを強く感じます。


山口 良治氏

ラグビーのポリシーが薄れてきたことを危惧

もず　ラグビーもプロ化が進んで、例えば身体能力の優れた、体のでかい、走りの速い選手を集めてチームを編成することがあると聞いています。そのチームが強いのか、必ずしもそうではなさそうだ・・・そのあたりはいかがでしょうか。

山口　体の大きい足の速い強い選手を集めてやれば、1番近道だとは思いますが、強さは決してそれだけではない。ラグビーはアマチュアスポーツの最後の砦だったのですが、今やプロ化が進んで、お金のためにフルタイムで選手をやっている人が多くなりました。日本には、もう外国から200名近い選手が社会人や大学のチームに来ています。高校のチームにもニュージーランドやトンガから留学生として、勝たんがために来ています。花園大会などに出ますと、「おい、あいつは本当に高校生か。25か30歳くらいの顔をしてるぞ」（笑）と。

フォア・ザ・チームとか仲間のためにとか、ラグビーの教育的なポリシーがだんだんと薄れていることを危惧しています。日本だけでなく世界中で、プロ化の悪影響を多くの人が憂いておられる気がします。

もず　身体能力の優れた人間ばかりが集まれば、いいチームができるわけではないことが分かりました。私は阪神ファンですが、山口先生のお話から今年は阪神の優勝は絶対にあるな、と思っております（笑）。

それでは、中さんにお話をうかがいます。私も歌の関係で随分アジアに出かけて行くのですが、現地で取材することはとても難しい。それについて、中さんから素晴らしいヒントを与えていただきました。

とりあえず「現地の家族の客人になることが大事でっせ」と。中さんはアフガニスタンのある村では、ジャパニココ、日本の叔父さんと扱われておられる。それがいい写真が撮れる秘密であったり、取材ができる秘密であったりする。写真家ですから、ここに写真を登場させて、こんな写真を撮ってきたというところからお話しをいただきたいと思います。

日本は文化財を持ち込める“無法地帯”

中　これはアフガニスタンのバーミヤン遺跡にある大仏です。東西2つの大仏がありまして、こちらは西の大仏です。高さ55メートル。東大

寺の大仏様が約15メートルですので、その大きさを実感していただけると思います。2年前、イスラム原理主義のタリバンが大仏を爆破してしまいました。現地で話を聞くと、実際に大仏を爆破したのは外国から入ってきたアラブの人たちだと。非常に大きなショックを受けました。

次の写真は壁画です。バーミヤンには750の石窟、石の崖を掘り抜いた部屋があり、京都大学が1番から順に番号を打ったのですが、その330番目が残されていました。一時は全滅が危惧されていました。この石窟には14メートルの竹のはしごを使って中に入りました。このように1部切り取られています。

切り取られた壁画の1部分が、日本に流入しています。何でもお金で買い集めてコレクションしようとするところがあります。日本では、文化財の流出については非常に多くの法律があって持ち出せないようになっていますが、持ち込むのは“無法地帯”。最近では、イラク・バクダッドの博物館が襲撃されて随分持ち出されましたが、かなりのコレクションが恐らく、数年以内に日本に入ってくるのではないかと思います。現在、マーケットで売っているものはほとんどが盗品、または盗掘品で、非常に問題になっています。


中　淳志氏

次の写真は、避難民のキャンプで撮影したものです。国内で戦乱を逃れて移動した人たちを「避難民」と呼びます。国外へ出ると「難民」となります。後方に白いテントが写ってますが、バーミヤンの石窟の中に、かなりの数の住民が生活しています。地元のハザーラ族の人たちは略奪、強姦、破壊などの大弾圧を受けました。バーミヤンの遺跡は自分たちのご先祖様が作ったものだからということで、破壊に抵抗したのですね。それで邪教の神を信仰すると言われ、数千人単位の虐殺を受けています。

このキャンプには全く飲料水がありません。毎日、片道2キロの道をミネラルウォーターのペットボトルを持って水汲みに往復しないといけない。ソ連の侵攻以後、23年間国際的に全く放置された場所で、ずっと内戦が続いていました。1,200万発と言われる対人地雷が全然処理できていない。

●アジアの仲間同士「知り合う」ことが必要

先ほどの写真の子どもはポリオに罹っているのですが、病院や学校が壊滅的な打撃を受けたので、非常に苦労されています。ようやく昨年、一時的な平和が訪れましたが、いつまで持つか分かりません。アメリカ軍が撤退する話もあり、最低限生活に必要な食糧、医薬品、学校施設の充実が緊急の課題になっています。

もず　少年少女たちはどういう立場に置かれているのか、皮膚感覚的に感じられたことを紹介いただければと思います。

中　日本は確かにたくさんのアジアの国に経済援助をしています。例えば、ラオス、バングラディシュ。両方とも国連が指定している最貧国ですね。平均月収が20ドルとか10ドル、1,000円、1,500円、多くても2,000円の収入しかない国々を実際に自分の目で見て歩いてきました。日本は情報大国だと言われていますが、驚いたことに、これらの国に関してガイドブックもなければ何の情報も入っていない。どこにホテルがあるのか、どんな観光地があるのか何も分からない。そういう場所がアジアの中にたくさんあるんです。

政府の最大収入が日本からの援助なんだという。現地の人からは「お前は日本人なのか。た

くさん援助をくれてありがとう」と言われるのですが、逆にこちらは何も知らない、何も分からない。日本には、そうした国の情報が何もないことが非常に驚きでした。

アジアは、距離的に非常に遠いところまでを含みますが、かつて同じ文化を受容してきた1つのファミリーだと思っています。ただし、アジアのあちこちの国で内戦やテロなどが起こり、問題が非常にたくさんある。まず、お互いを「知り合う」ことが、最低限必要だと思うのです。私の仕事はまず知ってもらうこと。それも単に外国としてみるのではなく、自分たちの日本が、アジアの中の国であることを見直してもらいたいと思っています。

もず　私もアジアの某途上国に音楽の交流のために行きましたが、過激派のテロが発生して事務所が吹っ飛んだ体験があります。地雷のやっかいなところは大した殺傷能力がない点。ケガをさせ、兵力としては使い物にならない人間にして、生存だけは奪い取らない。その方が費用がかかるからだと。人間にこんな発想ができるのかと驚きますが、子どもたちが対人地雷の被害者になっている。戦争によって最悪を被るのは、当事者である大人たちより子どもたちであることに、われわれは心しないといけない。


高畑　敬一氏

今日のテーマである新世代にどう引き継ぐか、そのノウハウをわれわれは持っているのかと私自身、自分に疑問を感じています。やはり今、中さんの発言にありました「知り合う」というのがとても大事です。

●人様のために多くの時間を使って良い人生

皆さんは、自分のお仕事を中心に奉仕活動の一端を担ってらっしゃる。大阪弁で言う「もうかる仕事」を1人もなさっていない。さて、どうしてこの仕事に取り組むようになったのかを聞いて行きたいと思います。

高畑　私が松下電器に入社した頃は、昭和20年代の後半でしたから、定年が55歳、そのときの平均寿命が62～63歳。先輩たちは定年になったら5～6年で死んでしまわれた。70まで生きている人は、長寿だと言われた時代でした。

私が定年を迎えた頃は、平均寿命が80歳くらいになったのに、定年はたった5年しか延びていませんでした。本当は定年も延びないといけないのですが。60歳から20年間となると、これは余生ではなくて第2の人生だ。何を生き甲斐にするか考え抜いた末、人様のためにできるだけ多くの時間を使うことが、いい人生ではないかと思うようになりました。では、何をどんなふうにやろうかと周囲を見回したら、同じように考えている人がたくさんいることが分かりました。

現役時代、アメリカへ行った時に、アメリカの大人の約半分がボランティアをしているのを知りました。特に高齢になるほどボランティアの時間が長くなる。平均すると週5～6時間は継続的にボランティアをしている。アメリカでは公的な健康保険がなく、民間の保険会社に高い保険金を払って医療保険としている。介護保険もなく、日本と比べれば社会保障が良くない。ただ、アメリカは助け合って新しい社会を作ってきた建国の事情で、行政の不足を自分たちの協同の力でやって行くところがある。これは素晴らしいことだな、と思いました。ヨーロッパと違うところです。

日本は今までは非常に良かった。世界一の経

済国だったのですから。しかし、行政が何でもやってくれる時代は過ぎました。一方で年寄りが人口に占める割合が去年ついに世界1になった。これから世界記録を更新しながら、3分の1が高齢者の、世界が経験したことのない「年寄りの多い国」になるわけです。

生きる希望もなく公園のベンチに座っている年寄りばかりになったら日本に未来はない。自分の問題でもあるけれど、日本の問題でもあるわけです。

アメリカには、全米退職家協会というのがありまして、50歳以上の大人の半分が入っています。町ごとに4,000の支部があり、そこで皆さんがボランティアをしながら助け合って自分も元気にさせてもらっている。これを見習って、全国規模で人生を前向きにいきいきと生きていきましょうと「日本アクティブライフクラブ」と名付けた組織を作りました。

●大人は子どもに感謝の心を教え目標となろう

もず　「いきがい」をテーマにした展開なのですね。それでは山口先生、先ほどのお話に関連して、具体的に自己責任を根付かせるために何が必要か、お聞かせいただけませんか。

山口　日本の国は豊かさにあふれ、満たされていることに何も感じなくなってしまっている。この心の貧しさが1番大きな社会の、そして教育の問題だと思っています。私は恩師の姿を手本に今日までまいりました。皆さん、いかがですか。小学校低学年の頃の先生を覚えていますか。（後ろの若者に向かって）皆、覚えてる？私は7歳で母が死にましたので、先生方にずい分助けていただきました。

では今、果たしてどれだけの教師が、子どもたちに「先生になりたい」という夢を与えられているでしょうか。世の大人たちが「あんなおじさんになりたいな」「あんなおばさんになりたいな」という夢を伝えているでしょうか。子どもの目標としての存在たり得る大人がどれだけいるでしょうか。貧しい、悲しい出来事がいっぱい起こっています。果たして本当にこのままでいいのでしょうか。

中学生はたかが12歳から15歳の子どもです。確かに教師を殴ったり、暴れて人に迷惑をかける子もいる…でも、初めからそうだった子はいません。どんな関わりを持ってやれるかが大事。見て見ないふりをする無責任な大人では困ります。まず親のお陰、おじいちゃんおばあちゃんのお陰という感謝の心をきちんと伝えることです。

人間は1人では何もできない。1人では生きていけない。それをなぜ伝えられないのか。ラグビーは1番人数の多いスポーツですが、人の力がどんどん自分に生かされ、自分が人を生かす。そこに喜びがある。

どの子どもも家庭環境が違い、いろんな状況があります。だからといって人生を差し引いてもらえるわけでなく、代わってやれるわけでもない。そんな子どもたちに、一言きちんと伝えれば、素晴らしい頑張りをしてくれます。子どもたちの素晴らしい可能性を信じてやりたい。そして大人は、子どもの目標たり得る、夢を語ってやれる人であってください。どれだけ子どもたちが喜ぶでしょう。

もず　啓示に富んだお話しがたくさんありました。まずは大人が自信を取り戻さないといけない。誇りを持って次の世代に何かを伝えていくことが大事だと思いました。

●1番大切な相互理解がないから紛争が起こる

日本はアジアの中で共存共栄して行かなければならないと言われています。歴史認識が問わ

れ続けています。中さん、日本とアジア諸国との心の交流で、われわれが考えなければならない点をご披露いただけませんか。

中　最初は、お金が儲かる花や山の写真を撮ろうと思ったのですが、結局1番お金の儲からないドキュメンツの写真を選んでしまいました。

1番大切なのは相互理解ですね。いろいろなところで紛争が起こっていますが、お互いがお互いのことを知らないから、起きているのがほとんどです。後は利権の問題です。それで犠牲になるのは1番弱いところ、一般市民とか子どもたちです。

例えばアフガニスタンの対人地雷。だいたい毎週のように事故がある。私がバーミヤンに3週間いた間に3回事故がありました。子どもが2人亡くなり、1人が指を2本なくしました。もう1つの事故では大人の男性が片腕と両目をなくされた。一応、町中に「こういう爆弾や地雷がある。触ってはいけない」というポスターは貼ってあり、学校でも見本を見せて教えています。

しかし、現時点では学校に行っている子どもは半分。残りの半分は全く字が分からない。生活物資がないので、役に立つかと何でも拾って帰る。燃料もなく、たきぎを拾うのも子どもの仕事。おもちゃもないので、拾って帰って触る。そういう事故が多いそうです。

学校に行っていない子どもにどうやって地雷の危険性を伝えればいいのか。僕はただの個人です。1人でできることは本当に限られている。悔しくて涙を流すことがよくあります。何もしてやれないと。だけど僕は写真家です。数多くの人々に写真を見てもらって、こういう現実があることを知ってもらう。ただ僕は、どうしてくれとは言わないことにしていますが。

アジアの人たちは、かつて同じ文化を持っていたファミリーです。そう理解すれば、ファミリーが病気になったら、心配して薬を持ってお見舞いに行くのはごく自然のこと。いいことをしているという意識もなく助けに行きますよね。アジアの仲間が、自分の家族同様に助け合いできたらいいなと思います。

◉他者に向かって心を配ることが本来の「心配」

もず　皆さんのお話には、共通するところがありました。中さんが「心配」という言葉を使われました。心配は心を配ると書きます。本当は他者に心を配ることが心配なのに、今のわれわれは自分に向かって心を配っている。3人の方は自分以外のだれかに心を配ることを、身をもって実践されている。

国民には憲法の規定によって3つの義務があります。教育、納税、勤労の義務です。このうち義務教育の義務を、国から子どもに付与されている権利と理解されているのではないでしょうか。これは反対であって、社会人たり得るための注意義務を自分の義務で習わないといかんということなんですね。義務を課せられているのは少年少女や青年であって、等しく教育の機会を付与することとは違います。

山口先生の自己責任の話は、本来的には憲法も規定していることです。そうした「責任がある」ことを大人の責任で、子どもに伝えていくことが本来の意味での奉仕活動につながっていくのではないかと思います。先ほど、千玄室氏のお話の中に「足元を見直しませんか」という言葉があり、私もハッといたしました。もう1度奉仕活動の本質は何かを、若い世代と共に考え直してみたいと思っております。後ろの若い世代の皆さん、何か感じるところがあれば、おじさんたちに球を放ってください。ありがとうございました。

大会を支えて下さった皆様に感謝します



ホストクラブ千里ロータリークラブ会長

岩崎　熙毅

9日、10日と2日間にわたって開催されました2002～2003年度国際ロータリー第2660地区大会の閉会に当り、ホストクラブを代表いたしまして一言御礼のご挨拶を申し上げます。

RI会長代理千玄室様ご臨席のもと多数の会員並びにご家族のご参加を得て、予定致しました全スケジュールが今、無事終了致しました。千里RCから井上暎夫会員がガバナーにノミネートされましてから2年有余、「地区大会を成功させよう」を合言葉に吹田、吹田西、吹田江坂、千里メイプルの近隣4RCのご協力を得ながら準備いたしました地区大会でございましたが、いかがでしたでしょうか。

今年度から青少年教育問題に取り組むことが決まり、その初年度の試みとして先ほど記念シンポジウムが行われ、盛会裏に終了し多大な感銘を与えていただきました。

また、記念演奏の東儀秀樹さんのコンサートは、日本の伝統音楽を日頃なじみの少ない私どもに、よく分るように演奏して下さいました。今から約2500年前に孔子が斉の国で初めて韶（しょう）を聞き、「三月、肉の味を知らず」とその感動を論語の中で述べています。そして「美を尽し善を尽くせり」とも讃えています。ありがとうございました。

この大会を支えて下さいましたすべての会員、ご家族に衷心から感謝を申し上げまして、簡単ですが閉会のご挨拶と致します。

地区内出席クラブ

大東RC
大東中央RC
東大阪RC
東大阪中央RC
東大阪東RC
東大阪みどりRC
東大阪西RC
枚方RC
枚方くずはRC
茨木RC
茨木東RC
茨木西RC
池田RC
池田くれはRC
門真RC
交野RC
箕面RC
箕面中央RC
守口RC
守口イブニングRC
寝屋川RC
寝屋川東RC
大阪RC
大阪阿倍野RC
大阪ちゃやまちRC
大阪中央RC
大阪堂島RC
大阪フレンドRC
大阪阪南RC
大阪東RC
大阪東淀RC
大阪平野RC
大阪本町RC
大阪イブニングRC
大阪城RC
大阪城南RC
大阪城東RC
大阪柏原RC
大阪北RC
大阪北梅田RC
大阪御堂筋RC
大阪南RC
大阪中之島RC
大阪難波RC
大阪なにわRC
大阪南西RC
大阪西RC
大阪大手前RC
大阪大淀RC
大阪リバーサイドRC
大阪咲洲RC
大阪西北RC
大阪西南RC
大阪船場RC
大阪心斎橋RC
大阪城北RC
大阪そねざきRC
大阪住之江RC
大阪住吉RC
大阪天満橋RC
大阪天王寺RC
大阪東南RC
大阪鶴見RC
大阪梅田RC
大阪梅田東RC
大阪うつぼRC
大阪淀川RC
大阪ユニバーサルシティーRC
千里RC
千里メイプルRC
摂津RC
四條畷RC
新大阪RC
吹田RC
吹田江坂RC
吹田西RC
高槻RC
高槻東RC
高槻西RC
豊中RC
豊中南RC
豊中－大阪国際空港RC
豊中千里RC
八尾RC
八尾中央RC
八尾東RC

写真で綴る地区大会

実りある大会を願って華やかに行われた開会式

来賓の皆さん



左から、千玄室RI会長代理、板橋敏雄RI理事、菅生浩三RI理事



ロータリーソング「奉仕の理想」を高らかにリードする坂口治男ソングリーダー

大会役員



左から、岩崎熙毅ホストクラブ会長、近藤雅臣大会委員長、井上暎夫ガバナー



大会第1日の司会は井村卓治大会副幹事が、アシスタントは毎日放送の石田敦子さんが努めた



開会点鐘は井上ガバナーの手で

クラブの団結は固く ロータリーの精神を再確認して盛り上がる









クラブ紹介に元気よくこたえ、改めて奉仕の精神を心に止めた会員たち





大会第２日の司会は神前俊彦大会SAA、アシスタントは１日目に引き続き石田さん

フォトスケッチ



五月晴れに恵まれ、大会は国際会議場で行われた

RI会長代理として出席した千玄室氏は来年、大阪で行われる国際大会の大会委員長を務める



真剣に和やかに・・・それぞれの思いを胸に開かれた地区大会



熱く語り合う部門別懇談会でのメンバーたち





裏千家のご好意により茶席が用意された

新世代合同会議の若者たちも、奉仕の理想を掲げて活動する















東儀秀樹コンサート

笙の音色が深く静かに流れ
会場は荘厳な雰囲気に包まれた



東儀秀樹プロフィール

奈良時代から1300年にわたり、宮中で雅楽を演奏する「楽家」の東儀家に生まれる。宮内庁式部職楽部の楽生科で学び、楽師となる。楽部では篳篥を主に琵琶、鼓類、歌、舞、チェロを担当。その一方で、雅楽の持ち味を生かした楽曲の創作にも情熱を傾ける。宮内庁楽部を退職後、数々のアルバムをリリース。96年に発表したデビューアルバムが大反響を呼ぶ。その後、映画音楽、CM、舞台など数多くを担当。また、全国ツアーを精力的に行い中国、ロシア、アメリカなど海外公演でも好評を博す。



家族の集い





オペラ歌手栢本淑子が、イタリアの名曲や日本の懐かしい歌を披露。会場の会員たちも思わず一緒に口ずさむ

栢本淑子プロフィール

大阪音楽大学大学院オペラ専攻修了。西ドイツ国立ケルン音楽大学へ留学。大阪文化祭奨励賞を受賞。01年秋、イタリア・パヴィーアのフラスキーニ歌劇場で「蝶々婦人」の蝶々を演じ、絶賛を博した。

和やかなひと時に心癒されて

RI会長代理歓迎晩餐会



大阪スクールオブミュージック専門学校ビッグバンドの演奏が晩餐会を盛り上げた



晩餐会のために結成された女声合唱団Primaveraは、ミュージカルや唱歌から美しい歌声を披露した





晩餐会の司会を務めた梶山高志氏(吹田西RC)とアシスタントの魚瀬千聖さん

来　賓

RI会長代理	千　玄室	（京都）
RI理事	板橋　敏雄	板橋　律子（足利東）
RI理事	菅生　浩三	菅生　和代（大阪北）
RI理事エレクト	田中　作次	田中　京子（八潮）
(財) ロータリー米山記念奨学会理事長	島津　久厚	（都城）
第2530地区ガバナー		阿久津セイ（福島）
第2560地区ガバナー	佐野　孝	佐野　禮子（白根）
第2790地区ガバナー		森島　正子（船橋西）
第2800地区ガバナー	野々村政昭	野々村圭子（山形）
第2580地区ガバナー	前川　昭一	中曽根真理子（東京豊島東）
第2750地区ガバナー	松崎　勝一	松崎　照子（東京駒場）
第2630地区ガバナー	服部　芳樹	服部　朝子（岐阜）
第2640地区ガバナー	小島　哲	小島毘沙子（泉大津）
第2650地区ガバナー	岡村　吾郎	岡村　昭子（奈良）
第2680地区ガバナー	安平　和彦	安平佐千代（姫路）
第2760地区ガバナー		岡部　雅子（名古屋大須）
第2670地区ガバナー	松本　東	松山　和子（松山南）
第2700地区ガバナー	髙本　精之	髙本　貞子（小倉東）
第2710地区ガバナー	川妻　二郎	（広島南）
第2630地区パスト・ガバナー ロータリー文庫運営委員会運営委員	福井　隆男	福井　章子（鈴鹿西）
第2640地区パスト・ガバナー	大澤　徳平	（堺）
第2640地区パスト・ガバナー	亀岡　弘	（泉南）
第2640地区パスト・ガバナー	成川　守彦	（有田）
第2640地区パスト・ガバナー	前田　孝道	前田　武子（和歌山東南）
第2640地区ガバナー・エレクト	前窪　貫志	（和歌山南）
RI2004年国際大会（関西）実行委員会 第9部会PR・報道副部会長	平井　義久	（京都洛中）
RI2004年国際大会（関西）実行委員会 事務総長補佐	小林　哲夫	（京都南）
RI会長代理秘書	秋山　幸子	
ロータリーの友編集長	二神　典子	

パストガバナー・ガバナー補佐

第2660地区パスト・ガバナー	戸田　孝	戸田　操（八尾）
第2660地区パスト・ガバナー	坂東　宏	坂東　翠子（吹田）
第2660地区パスト・ガバナー	松本　良諄	松本史都代（大阪東）
第2660地区パスト・ガバナー	古田　敬三	古田　昌子（大阪）
第2660地区パスト・ガバナー	廣瀬勘一郎	廣瀬ヨシ子（大阪西南）
第2660地区パスト・ガバナー	大森　慈祥	（茨木）
第2660地区パスト・ガバナー	中野　董夫	中野ルツコ（大阪阪南）
第2660地区パスト・ガバナー	熊澤　忠躬	（守口）
第2660地区パスト・ガバナー	中川　章三	（大阪城南）
第2660地区パスト・ガバナー	近藤　雅臣 （大会委員長）	近藤　淑子（千里）
第2660地区パスト・ガバナー	吉川　謹司 （大会エイド）	吉川　房恵（東大阪東）
第2660地区パスト・ガバナー	柏木　尚	柏木日出子（豊中）
第2660地区直前ガバナー	寺田　和之	寺田　初子（大阪）
第2660地区ガバナー・エレクト	若林　紀男	若林　俊子（大阪東）
第2660地区ガバナー・ノミニー	宮田　宏章	（大阪北）
第2660地区ガバナー補佐	八田　昌三	（豊中南）
第2660地区ガバナー補佐	橋本　陽二	（茨木）
第2660地区ガバナー補佐	吉川　稔	（寝屋川）
第2660地区ガバナー補佐	表　康之	（東大阪東）
第2660地区ガバナー補佐	横山　守雄	横山　悦子（大阪中央）
第2660地区ガバナー補佐	豊島　芳治	（大阪東淀）
第2660地区ガバナー補佐	斎藤　満	（大阪船場）
第2660地区ガバナー補佐	石田清和喜	石田　玲子（大阪住吉）
ガバナー夫人	井上美智子	



奉仕の理想、明日への抱負など熱い思いを語る若者たち



新世代合同会議メンバー出席者

【ローターアクト（RAC)】

▽地区役員

地区代表	中村和也
地区幹事	川間　衛
地区会計	道本綾子
大阪北ゾーン代理	中井広樹
大阪南ゾーン代理	北風　潤
地区代表ノミニー	西田昌弘
大阪西RAC	3名
大阪住吉RAC	3名
大阪梅田RAC	2名
大阪御堂筋RAC	1名
吹田RAC	3名
大阪空港RAC	1名

【インターアクト（IAC)】

▽清風学園IAC

顧問教師	門田三生夫
IAC学生	2名

▽大阪桐陰中学・高等学校IAC

顧問教師	仲谷浩一
IAC学生	2名

▽四天王寺高等学校・中学校IAC

顧問教師	岡　宏治
IAC学生	4名

▽浪速中学・高等学校IAC

顧問教師	本間靖彦 大塚真紀子
IAC学生	1名

▽明浄学院高等学校IAC

顧問教師	後藤未佳
IAC学生	4名

【RYLA】

▽上級ライラ修了者

北山　京　氏野知果　国分　学
井上憲一　市橋與宣　梶野博子

【GSE・アルムニ会】

02－03派遣	大呉まどか 佐野友美 小池重一 岡田清重
77－78派遣	新谷　聰
80－81派遣	藤田佳久
98－99派遣	中島秀一 鹿島倫子 樋口純子
90－91派遣	松本仁孝

【財団奨学生】

茨木	浜田千理
大阪阿倍野	福嶋千夏 奥田浩美
大阪本町	立野　圭
高槻	柗上純一郎
豊中	西山幹枝

【文化研修生】

大阪城南	何 佳 芳

【財団学友(PSC)】

弓庭育子　濱崎寛和　牧尾晴喜
川中紀子　里井久輝　手島　太
齋藤園子　春田かをり

【青少年交換生】

大阪天満橋	倉井奈緒子
大阪咲洲	竹中麻衣
交野	勇　香織
大阪本町	佐藤友美
東大阪西	杉村昌美
大阪イブニング	斉藤真弦
高槻西	森本　誠
大阪西	高木玲花
豊中	Geoff Matson
大阪イブニング	Keith Edward Bilbergall Krisztina Losonc
大阪鶴見	Thomas Thompson
大阪大手前	Mariko Mathuis
大阪うつぼ	Pascaline Goffin

【ROTEX】

会長	河田恵樹
副会長	北山　京
3地区合同	久保友美　猪奥元基 田辺樹希　村上正晃 櫛田華子　武市真衣 坪内基真

【米山奨学生】

大阪船場	白 貞 壬
大阪天満橋	李 周 熇
大阪堂島	柳 偉 達
枚方	ギェム・ハー・ベト
茨木	リザ・ムヒダ
豊中千里	徐 賢 娥

【米山学友会】

会長	陳 麗 華
副会長	梁 栄 友
会計	季 麗 兪

R財団功労表彰を受賞した
寺田和之氏(右)



表彰

R財団功労表彰
寺田　和之（直前ガバナー　大阪RC）

RI会長賞（2001～2002年度）
大阪城東RC

ガバナー特別賞（出前課外授業）
豊中RC

ガバナー特別賞（職場体験・講師派遣）
吹田西RC

ガバナー特別賞（元気っ子やお基金）
八尾中央RC

会員増強賞（2001～2002年度）
（最も高い会員増加率達成クラブ）
門真RC

（最も高い退会防止率のクラブ）
大阪城RC

R財団地区特別奉仕賞（2001～2002年度）
（1万ドル寄付）
菅生　浩三（大阪北RC）
若林　紀男（大阪東RC）

ロータリー財団地区奉仕賞（2001～2002年度）
（寄付累計6千ドル以上のMPHF）
奥　　嘉隆（交野RC）
羽間　平安（大阪RC）
新井　文三（大阪住吉RC）
一里山泰造（大阪大淀RC）
丸山　俊郎（高槻RC）

R財団寄付優秀クラブ（2001～2002年度）
（会員1人あたりの年間寄付上位3位クラブ）
第1位　大阪城東RC　259.15ドル
第2位　東大阪RC　221.57ドル
第3位　大阪そねざきRC　202.25ドル

上級ライラ修了者賞
氏野　知果　　松田奈々恵
牛窪沙奈江　　北山　　京
中植　祐介

米山奨学会寄付7千万円達成クラブ
（2001～2002年度）
大阪東RC

米山奨学会寄付4千万円達成クラブ
（2001～2002年度）
大阪城東RC
大阪西北RC

米山奨学会寄付3千万円達成クラブ
（2001～2002年度）
千里RC　　豊中RC

米山奨学会寄付2千万円達成クラブ
（2001～2002年度）
茨木東RC　　池田くれはRC
大阪なにわRC　　大阪鶴見RC

米山奨学会寄付優秀クラブ（2001～2002年度）
（会員1人あたりの年間寄付上位3位クラブ）
第1位　大阪イブニングRC　45,221円
第2位　大阪リバーサイドRC　41,444円
第3位　大阪なにわRC　31,852円

表彰

米山功労者（※印は期間中複数回寄付者）

（2002年3月1日～2003年2月28日）

東大阪	松村昌美	里見　博	
	関　文男	山下勝弘	
東大阪中央	切石博之	大畑　斉	
東大阪東	須崎洋一	芳田至弘	
枚方	森本匡胤		
茨木	藤井　實	山口和雄※	
茨木西	竹林敏彦		
池田	木平昌男※		
箕面中央	前川　茂	野村正勝	
寝屋川	石山憲雄	亀井信昭	清水茂實
	内田恵三※		
大阪	小谷年司		
大阪ちゃやまち	奥　博行		
大阪中央	小林惇三		
大阪堂島	播磨章一	堀内敏道	
	西野公庸※		
大阪東	青井　隆※	岩橋貞雄	
	石田豊和	片山　勉	村田吉弘※
	中許忠和	楢崎正博	塩谷眞治
大阪東淀	春田貴代子	磯田郁子	郡田義光
	太田廣重	田村順子	渡辺恵美子
大阪本町	石橋正紀		
大阪イブニング	藤江正謹	松浦純男※	
大阪城南	遠田義昭※	津和章雅	
大阪城東	富士谷清	福山信也	北村寛治
	小松　功	松波明宏	佐川寛典
	杣田宜彌		
大阪柏原	岡村政嗣※		
大阪北	古野清賢	石田豊司	
	山下健一		
大阪北梅田	秀平吉朗	筏　純一	神田章太郎
	長田伸一郎		
大阪南	淺沼健一	北川　哲※	
大阪中之島	福田忠博	岡本吉富	山本　肇
大阪難波	入江　実※	前田信夫※	大友正常
大阪なにわ	島崎進一郎	山本和雄	
大阪西	今井元次	甲斐克也	長野泰之
大阪大手前	飯塚久忠		
大阪西北	古市　仁	近藤治郎	築添　正※
	上田宏二		
大阪西南	藤本邦彦	森下美恵子	無量井與吉
	村石　全※	西村敏治	四宮孝郎
	菅澤龍二	山本　章	
大阪船場	樋口一夫		
大阪心斎橋	倉田能達		
大阪城北	濱田智志	川本晴男※	弓削　要
大阪住之江	沖鳥阿喜良		
大阪住吉	新井文三※	平井博道	薗村克彦
	山本嘉治		
大阪天満橋	南川和茂※	山田清隆	
大阪鶴見	阿部成之助	長谷川正	
大阪梅田東	後藤洋治		
大阪うつぼ	田　季晴※		
千里	小谷　泰	寺井明納	
摂津	北本　武		
吹田	菱川音三郎	本田壽子	上本　博
豊中	澤木政光		
豊中南	藤原俊彰	八田昌三※	光本義一※
	鳥居則成	山本和市	弓場國宏※
豊中千里	樹下行三	熊澤一郎	
八尾	加藤　安	岡田禮一※	植野重雄※
八尾東	原田隆光	大熊　寛	

米山功労クラブ

（2002年3月1日～2003年2月8日）

大東	大東中央	東大阪
東大阪中央	東大阪東	東大阪西
枚方	茨木東	茨木西
池田	守口イブニング	大阪
大阪中央	大阪堂島	大阪東
大阪東淀	大阪本町	大阪イブニング
大阪城南	大阪城東	大阪柏原
大阪北	大阪北梅田	大阪御堂筋
大阪南	大阪中之島	大阪難波
大阪なにわ	大阪西	大阪大手前
大阪大淀	大阪リバーサイド	大阪西北
大阪西南	大阪船場	大阪心斎橋
大阪城北	大阪住吉	大阪天満橋
大阪東南	大阪鶴見	大阪梅田
大阪うつぼ	千里	摂津
吹田	吹田西	高槻
豊中	豊中南	豊中大阪国際空港
八尾	八尾中央	

ポール・ハリス・フェロー

（2002年1月1日～2002年12月31日）

（※印はマルチプル・ポール・ハリス・フェロー　Ⓑはベネファクター）

大東	木田眞敏※	中道弘美Ⓑ	
大東中央	伊泊規子※	糸川千恵子	中島　勤
	若狭一夫	西垣文雄Ⓑ	
東大阪	木室清一	川口暢彦※	加来　仁※
	山下勝弘※		
東大阪中央	金子誠二※	尾崎弘昌※	原口隆夫※
	瀧田浩彦※	中村与志夫	藤原英夫※
	切石博之※	木村正一※Ⓑ	近藤　力Ⓑ
東大阪東	中西　昇	辻　正	寺田秀興※
東大阪みどり	岩本　忍Ⓑ		
枚方	金馬昭郎		
枚方くずは	重田恵年	北川順清	岩本昌治Ⓑ
茨木	中江達雄	松尾康弘	簡　仁一※
	秋山　勤※	田中義信※	藤井　實Ⓑ
茨木東	石川一彦※	竹村ルミ子	川越喜平※
	樋田之宏※		
茨木西	岩井久史	大槻　豊	田村英明
	坪内　隆	都田慶一	吉岡宣史朗
	竹林敏彦※	橋本善治※	
門真	長岡良富	下田良雄	熱田勝彦
	藤木幸雄	馬場絢子	安宅外美雄

	蘆田克己		
交野	加藤秀逸※	谷島淳郎※	田中　有
箕面	神内紘典※	石川　傑※	
箕面中央	浦川光雄※	山口誠治※	長野純二※
	東　良三※	前川　茂※	
寝屋川	藤井　修※	北川法夫	中谷廣一
	山本菊栄		
大阪	岡橋泰一郎	石川　正※	更家悠介
	吉本仁三※	真鍋孝三※	原井龍一郎
	石井通洋Ⓑ		
大阪阿倍野	村上公三郎※	竹川修司※	
	亀井龍彦※	和田弘堂	石黒爲三Ⓑ
大阪ちゃやまち	吉村　修※		
大阪中央	石黒重三	若本浩司	笹木秀雄Ⓑ
大阪堂島	播磨章一	城ケ辻保	片岡亥一郎※
	川辺　清※	仲庭裕明※	西川　亨※
	西尾恒太※	小川道雄※	佐藤太一郎※
大阪フレンド	松本一夫	笹井敏之※	安井　稔Ⓑ
大阪東	佐藤　勉	瀬戸孝太郎	青木永光※
	﨑　一男※	西村貞一※	大島長造※
	青井　隆※	森田豊成※	塩谷眞治※
	小中義博Ⓑ		
大阪平野	山田晶一	西田博司	
大阪本町	天方義邦	今岡真義	磯部明良
大阪イブニング	坪内敏剛※		
大阪城南	野中一彦※	梅崎道夫※	赤澤肇一※
	佐伯爲次※	成瀬俊昭	
大阪城東	片山雅和※Ⓑ	小松　功※	田中信守Ⓑ
	住吉正敏Ⓑ	松矢浩司Ⓑ	桂　知良Ⓑ
	吉田長三Ⓑ	上西宏侑Ⓑ	中野憲城Ⓑ
大阪柏原	山本光勇※	関口　哲※	小路徹二※
	大橋秀樹※	青山峰数	田中義男Ⓑ
大阪北	樽谷清孝	村上保代	清水英明
	山本雅昭	河田一彦	廣田元孝
	吉矢生人	荒巻恭士※	飯田正弥※
	井上亮一※	木本武雄※	古野清賢※
	枡田圭児※	丸山雅祥※	荒井敬一郎※
大阪北梅田	箱田　隆※	橋本稔子	平澤久夫※
	中神秀明※	田辺嘉之※	寺岡龍彦※
大阪御堂筋	池原哲男	大西博孝	中川憲育
大阪南	井関一孝	木村信彦※	中北　清※
	奥村安正※	北所啓次郎	多田準二
大阪中之島	福田忠博	権野政雄	針谷紘一
	橋野雅彦	堀口利夫	犬飼直之
	岩上　順	幸川順一	前田隆司
	松本充弘	中道正伸	岡本　章
	下岡陽一郎	高野博行	高島凱夫
	梅原豊和	山本　肇	岡嶋　豊
	吉井　宏	井戸本泰次	細川国信
	小林俊明	渡辺哲秋	志水慶一
	永井俊行Ⓑ		
大阪難波	稲本忠志	飯田順雅※	笹岡宏造※
	入江　実Ⓑ		
大阪なにわ	田中壽秋Ⓑ		
大阪南西	河合公子※	城内悦代※	山本一雄
大阪西	廣瀬功直	岡　豪敏Ⓑ	
大阪大手前	黒木一夫	山岡桂造	臼井慶勝Ⓑ
大阪大淀	井原　厳※	松永昭男※	村岡正啓
	延原久雄※		
大阪リバーサイド	清水英文	出張誠治	中村幸盛※
	須永哲生※	神崎友次Ⓑ	
大阪咲洲	玉城晴孝	山本　誠	上田　剛
	山村哲也	深川　譲	
大阪西北	宮本　一	冨島俊治	近藤治郎※
	田中潤治※	松村楠敏※	西村　暲※
大阪西南	古里龍一※	井上良昭※	笠井文雄※
	南光　優※	増田康次	村山廣甫
	高谷晋介	田中康貴	福島亀吉Ⓑ
	水谷　肇Ⓑ		
大阪船場	布袋要一郎	小山章松※	有村善雄※
大阪心斎橋	早川謙一※Ⓑ	倉田能達※	佐伯良一※
	福西幸夫Ⓑ	鈴木務孝Ⓑ	米田文郎Ⓑ
大阪城北	中山卓三	今井和男	西　正中※Ⓑ
	桑原　潔※	三木一之	中ツ泰一
	熊倉勝敏	久岡敏博	立山澄夫Ⓑ
大阪そねざき	村上恭豊	柳田恒明	首藤忠正
	谷間庸子		
大阪住吉	高木美千子	櫻井恵子	薗村克彦
	横川美智子	下川淑子	村上憲一郎
	石田清和喜	小室　甲	富家丈雄Ⓑ
大阪天満橋	郡　悦清※	小倉　裕※	坂本一民※
	高田　肇※	川原和彦	奥　崇
	三好三郎丸Ⓑ		
大阪東南	伊藤武定Ⓑ		
大阪鶴見	音在秀信※	中村善尚	浮舟邦彦※
	岡田　彌※		
大阪梅田	佐野千代造※	土田喜和Ⓑ	
	吉田喜一郎Ⓑ		
大阪梅田東	後藤洋治	鍛冶正行	山本　紘
大阪うつぼ	川橋　豊※	中西克巳※	奥山泰弘※
千里	井上暎夫※	行村　純	
千里メイプル	相原正雄※	松田親男	村田純子
摂津	疋田誠治郎	樋上幸夫	稲垣俊文
	田中美春	辻井正房	横田　聡
四條畷	木村慎一郎※	松村正毅※	
新大阪	花原昭弘※	松本圭右	
吹田	木田育伸※	木村雄次郎※	石井博章
	稲本英治※	井上陽二※	矢橋繁雄※
	大橋弘一	淀井満福	成尾紹雄Ⓑ
吹田江坂	延　秀恵	内田　正	山﨑睦治
吹田西	山本隆一※	澤井正寛※	河邊哲郎※
	尾家　亮※	松田道夫※	橋本　治※
	村井正雄	田中慶一	
高槻	服部良治※	小宮山章二	村上正巳
	白石俊廣		
豊中	矢野　昭	澤木政光※	古澤照明
	畑田耕一Ⓑ		
豊中千里	雨森　健		
八尾	當内　斉※	正野　憲※	松村匡浩※
	村本順三※	小山悦治※	木村義一※
	西海元樹※	中島孝夫※	寺坂哲之※
	小倉一幸※	田中純吉※	加藤　隆
	小島美貴男	吉田義行	小林成禎
	稲田明人	吉川鹿雄Ⓑ	
八尾中央	中井敬和	泉　寛治※	福家　宏※

大会役員

ガバナー	井上　暎夫	（千里）
大会委員長	近藤　雅臣	（千里）
大会副委員長	川上　浩邦	（吹田）
	梶山　高志	（吹田西）
	芳賀　　洋	（吹田江坂）
	光岡　史富	（千里メイプル）
	藤井　克彦	（千里）
大会幹事	川瀬甲子雄	（千里）
大会副幹事	西田　泰晤	（千里）
	井村　卓治	（吹田）
	宮川藤一郎	（吹田西）
	西口　隆三	（吹田江坂）
大会 SAA	神前　俊彦	（千里）
大会副 SAA	田橋　賢士	（千里）
	黒川　彰夫	（千里メイプル）
大会会計	金子　　薫	（千里）
ホストクラブ会長	岩崎　熙毅	（千里）
コ・ホストクラブ会長	光吉　　聖	（吹田）
	栢本　義臣	（吹田西）
	田中　茂晴	（吹田江坂）
	長谷川靖彦	（千里メイプル）
地区代表幹事	矢橋　弘嗣	（千里）

大会委員会

●信任状委員会

委員長	寺田　和之	（大阪）
委員	八田　昌三	（豊中南）
	飯田　正弥	（大阪北）
	山本　武男	（大阪東）
	平岡　龍人	（大阪）

●決議委員会

委員長	中川　章三	（大阪城南）
委員	光信　昌明	（大阪城南）
	矢橋　弘嗣	（千里）
	平川　惠一	（大阪北）

●選挙委員会

委員長	柏木　　尚	（豊中）
委員	青木禎一郎	（豊中）
	盛田　三五	（大阪東）
	笹井　敏之	（大阪フレンド）
	須﨑　洋一	（東大阪東）

●表彰委員会

委員長	吉川　謹司	（東大阪東）
委員	斎藤　勝俊	（東大阪東）
	岡田　耕治	（東大阪東）
	横山　守雄	（大阪中央）
	小西　豊和	（守口）

大会実行委員会

実行委員長	近藤　雅臣		
幹事	川瀬甲子雄		
●総務委員会			
委員長	西田　泰晤		
副委員長	藤満　宣夫		
委員	小谷　　泰	金子　　薫	
●プログラム委員会			
委員長	岩知道寿夫		
副委員長	神前　俊彦	城野　政弘	
●ソングリーダー委員会			
委員長	坂口　治男		
副委員長	行村　　純		
●SAA 委員会			
委員長	神前　俊彦		
副委員長	田橋　賢士	黒川　彰夫*	
●登録・受付委員会			
委員長	寺井　明納		
副委員長	熊谷　信昭	廣間　利隆	
委員	西形　文孝	花房　嗣郎	
	萬年　成泰	中谷　良恭	
	仁村　泰治	吉村輝久雄	
	村井　眞二	古澤　　裕	
	長井　伸一*	山下聰一郎*	
	岸上　億則*	水谷　　功*	
	村田　純子*		

＊印は千里メイプル RC

●会場委員会

委員長	小谷	澄信		
副委員長	門間	進	畑崎	利明
委員	真弓	忠範	作田	正義
	新原	健市	高木	健

●接待委員会

委員長	北垣	次彦		
副委員長	上橋	芳雄		
委員	三浦	喜温	山口	武典
	山田	実	稲邑	清也

●表彰委員会

委員長	粉川	雅至		
副委員長	岡本	弘		
委員	中井	利隆		

●広報委員会

委員長	高野	久輝		
副委員長	山口	克人		

●記録委員会

委員長	的場	延雄		
副委員長	羽田	祐三	奥谷	英夫
委員	坂口	健		

●救護委員会

委員長	臼井	弘行		
副委員長	木下	迪男		

●会計委員会

委員長	金子	薫		
副委員長	藤満	宣夫		

●開会式・カバナー補佐座談会・部門別懇談会委員会

(吹田RC)

委員長	川上	浩邦		
副委員長	成尾	紹雄	井村	卓治
委員	井上	義信	高津	昇
	上本	博	足立	善信
	有澤	潤	柴田	仁
	柳川	義行		

●家族のつどい委員会

(吹田江坂RC)

委員長	芳賀	洋		
副委員長	西口	隆三		
委員	西上	博幸	八橋	志夫
	寺井	正昭	鳥辺	甚吉
	山崎	睦治	金馬	隆仁

●RI会長代理歓迎晩餐会委員会

(吹田西RC)

委員長	梶山	高志		
副委員長	新井	清	宮川藤一郎	
委員	大藤	辰弘	栢本	義臣
	阪本	勝彦	渋谷	清明
	瀧川	紀征	由上	時善

ありし日のご活躍を偲び
謹んでご冥福を
お祈り申し上げます
2002年3月1日～2002年12月31日

平賀 正	(高槻東)	2002. 3. 26	安達 昌秀	(千里)	2002. 8. 11
小俣 恒夫	(池田)	2002. 3. 27	杉原 久明	(大阪天満橋)	2002. 8. 14
高橋 重光	(大阪阪南)	2002. 3. 29	保坂 康弘	(枚方)	2002. 8. 17
米沢 三吾	(大東)	2002. 4. 13	佐々木卓三	(大阪)	2002. 9. 12
青野 明	(交野)	2002. 4. 13	細江 重	(大阪東淀)	2002. 9. 15
入江 和夫	(高槻)	2002. 4. 15	菅生清左衛門	(大阪南)	2002. 9. 21
奥野 實	(摂津)	2002. 4. 22	小林 実	(大阪心斎橋)	2002. 10. 1
水島 秀人	(大阪堂島)	2002. 4. 24	溝田 伍兵	(八尾中央)	2002. 10. 10
永井 岑一	(枚方)	2002. 5. 2	松平 重男	(枚方)	2002. 10. 17
佐々木欽也	(大阪)	2002. 5. 2	有井 秀夫	(茨木東)	2002. 10. 26
久保善九郎	(大阪天満橋)	2002. 5. 9	片山 雅和	(大阪城東)	2002. 11. 8
山西嘉一郎	(東大阪東)	2002. 5. 29	奥本 晋介	(大阪心斎橋)	2002. 11. 24
木田 正六	(吹田)	2002. 5. 30	岡田 徳一	(八尾東)	2002. 11. 26
山田 秀雄	(大阪鶴見)	2002. 6. 8	大庭 脩	(千里メイプル)	2002. 11. 27
藤立 啓一	(大阪城北)	2002. 6. 17	福田 清己	(池田くれは)	2002. 11. 28
岸 武良	(東大阪)	2002. 6. 21	荒井 誠一	(大阪梅田)	2002. 12. 3
武田 忠昌	(大阪船場)	2002. 6. 30	中村 醇三	(大阪西)	2002. 12. 14
内山 理	(大阪北)	2002. 7. 21	岡田 健一	(大阪心斎橋)	2002. 12. 25

国際ロータリー第2660地区　2002～2003年度地区大会〔2003年5月9日～10日〕

収 支 報 告 書

会　　計　金子薫

会計監査　林恭造

〔収入の部〕　　単位　円

科　　目	金　　額	摘　　要
前年度繰越金	5,878,000	
地区大会資金	43,953,500	7,000*4,608名、1,250*4,646名、1,000*80名、1,250*4,608名、1,000*50名
RI会長代理歓迎晩餐会登録料	6,140,000	20,000*307名〔一般会員、家族〕
雑収入	2,041,005	ご祝儀、オンツー大阪登録料、ポリオプラス寄付、利息他
収入合計	58,012,505	

〔支出の部〕

区　　分	科　　目	金　　額
総　　務		
	印刷費	2,664,900
	会合費	1,867,214
	登録費	208,200
	記録誌費	4,363,000
	記念品費	660,000
	事務所費	4,137,407
	事後処理費	300,000
	計	14,200,721
本会議プログラム		
	舞台進行費	10,130,265
	会場費	4,340,130
	設営費	776,265
	出演者謝礼等	7,948,332
	計	23,194,992
接 待 費		
	一般接待費	1,076,085
	来賓招待者接待費	2,131,935
	計	3,208,020
歓迎晩餐会		
	エンターテイメント	752,000
	料理代	6,347,302
	設営費	713,580
	雑費	235,620
	計	8,048,502
家族のつどい		
	出演料	388,888
	設営費	990,360
	雑費	35,175
	計	1,414,423
ポリオプラス寄付金	2,000,000+69,556	2,069,556
バナー収納額(取付とも)	580,000	580,000
	支出合計	52,716,214
	差し引き余剰金	5,296,291

*上記余剰金は愛知万博の協力金（会員一人につき千円）に充当し、
残余は次年度地区資金に繰り入れる。

編集後記

はじめに、２日間にわたっての地区大会を無事終えられたことは、関係各位皆様方のご尽力の賜物と心から感謝申し上げます。

過去の記録誌をいくつかあたって見ますと、年々カラー写真が多くなり、段々分厚くなり、見かけは豪華でも読む人は少なくなっているような声もちらほら聞こえてきている様です。今回は恐らく2660地区では初めてと思いますが、地区大会の記録誌をガバナー月信の特別号として発行させていただきました。

もちろん、２日間の地区大会の間に起こった事はすべて網羅したつもりです。記録誌としては、出来るだけ簡潔にし、軽くて持ち運びやすく、華美に走らず、経済性を考慮し、多くの方々にお読みいただけるように努力したつもりです。いろいろ不備な点、不満な点もあるでしょうがお許しを願いたいと思います。

今年度は記念講演等ではなく、ガバナー補佐の座談会で「変えたいロータリー」、部門別懇談会では「変えてはならないロータリー」について討論形式で行われ、今後のロータリーの進む方向を垣間見たような気がいたしました。RI会長代理千玄室氏は挨拶、現況報告で「看脚下、即ちもういちど原点に立ち返って足元を見直そう」と強調されました。
また、記念シンポジウムで山口良治監督は「ラグビーは１人ではなにもできない。15人が力を合わせてやるものである。人間も１人では何もできないし生きて行けない。いろいろな事に感動して、感謝の心で“ありがとう”と言える人になるように」と若者に強調されました。

東儀秀樹氏の記念コンサートでは、多数の一般聴衆も来場し、篳篥、笙などでひと時ではありますが、古代の幽玄の世界に浸ることができ、今年の地区大会は大いに盛会裏に終えることができました。

終わりに、今年度は大会経費を節減して2005年までに世界のポリオ撲滅のための募金として、RI会長代理千玄室氏を通じて寄付をさせていただきましたことをご報告申し上げます。

記録委員長　的場　延雄

平成15年6月30日発行（非売品）

発　行　千里ロータリークラブ
豊中市新千里東町2-1 D-1
「千里阪急ホテル」内

編　集　地区大会記録委員会

慈愛の種を播きましょう



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp